

名張市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
調査結果報告書

平成 29 年 3 月

名 張 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
問1	回答者属性	2
問2	からだを動かすことについて	11
問3	食えることについて	25
問4	毎日の生活について	36
問5	地域での活動について	58
問6	たすけあいについて あなたとまわりの人の「たすけあい」について	67
問7	健康について	85
問8	介護等について	102

Ⅲ	生活機能評価等に関する分析	124
1	機能別リスク該当者割合の分析	124
	(1) 運動器	124
	(2) 閉じこもり	126
	(3) 転倒	128
	(4) 栄養	130
	(5) 口腔	132
	(6) 認知	134
	(7) うつ	136
2	日常生活	138
	(1) 手段的自立度 (IADL)	138
3	社会参加	140
	(1) 知的能動性	140
	(2) 社会的役割	142

I 調査の概要

1 調査の目的

高齢者の生活実態や、介護サービスの利用意向など、第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定するための基礎資料を得るために、平成28年度に介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施します。

2 調査対象

要介護認定を受けていない市内に住民登録のある者（一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者）から、日常生活圏域の人口割合に応じて、無作為に抽出

3 調査期間

平成28年12月3日から12月26日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
3,035通	2,153通	70.9%

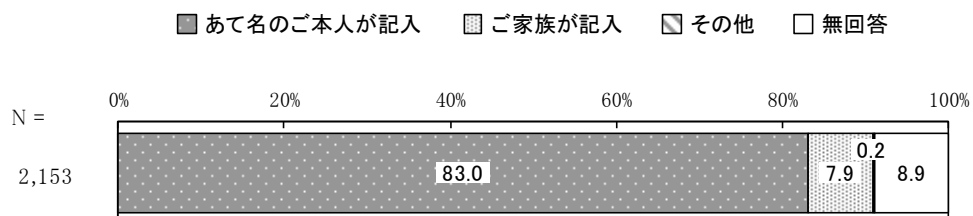
6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

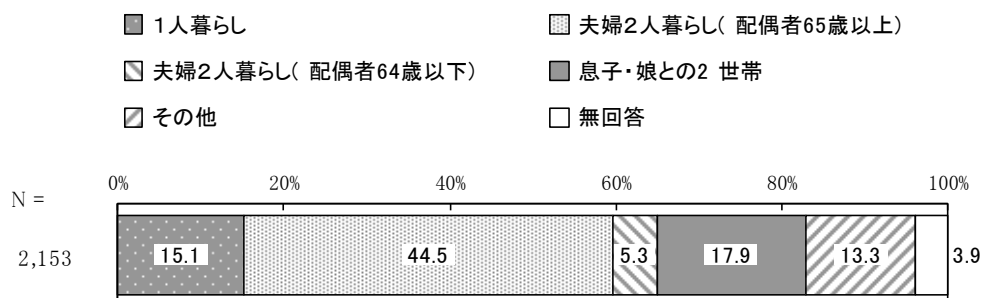
「あて名のご本人が記入」の割合が 83.0%、「ご家族が記入」の割合が 7.9%となっています。



問1 回答者属性

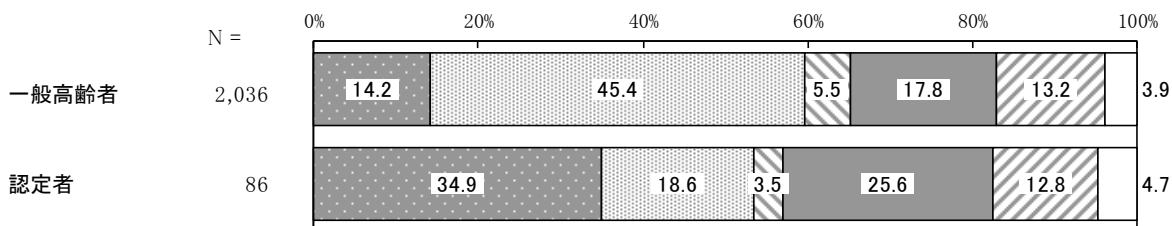
(1) 家族構成をお教えてください

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が44.5%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が17.9%、「1人暮らし」の割合が15.1%となっています。



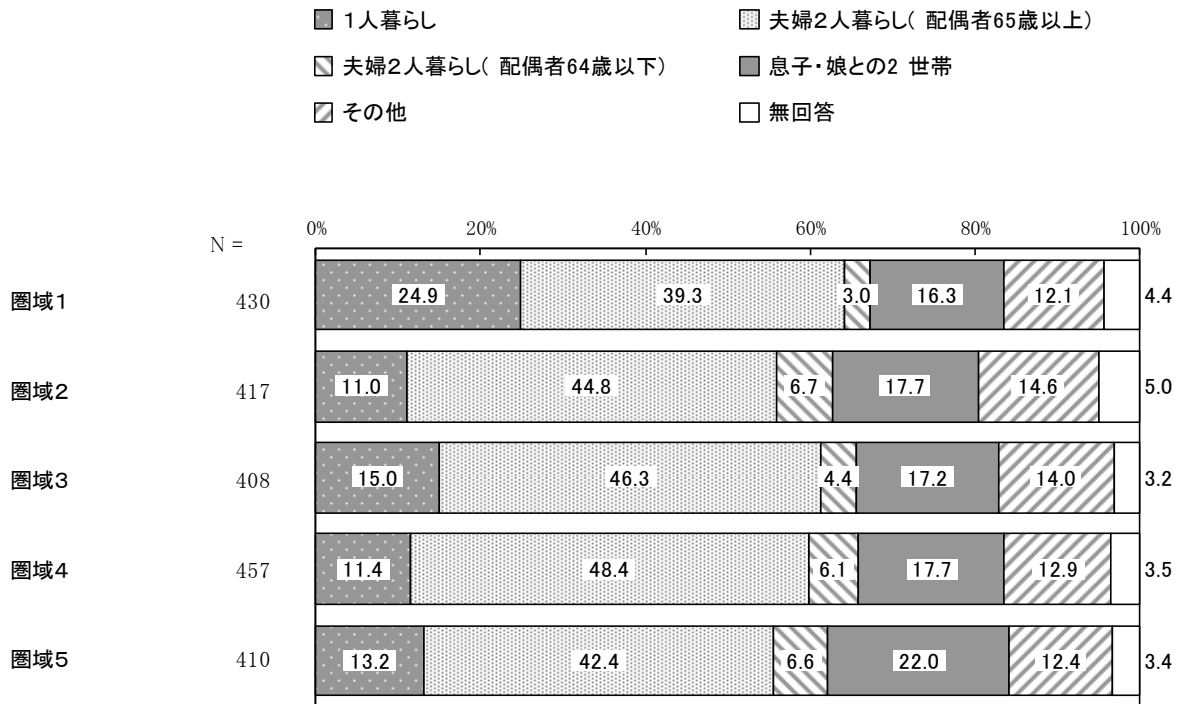
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「1人暮らし」「息子・娘との2世帯」の割合が高くなっています。



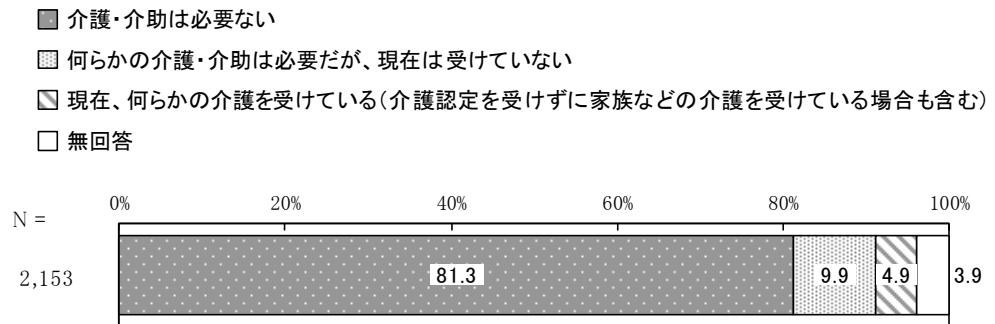
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「1人暮らし」の割合が高くなっています。また、圏域5で「息子・娘との2世帯」の割合が高くなっています。



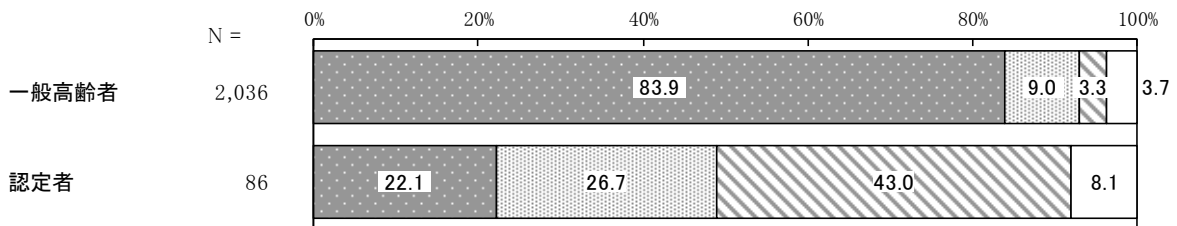
(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

「介護・介助は必要ない」の割合が81.3%と最も高くなっています。



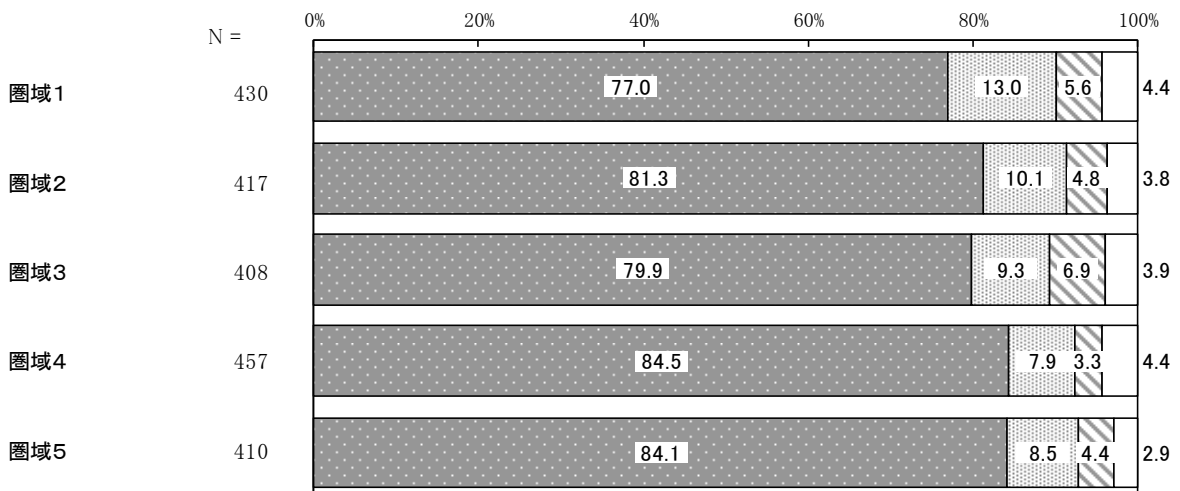
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「介護・介助は必要ない」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が高くなっています。



【圏域別】

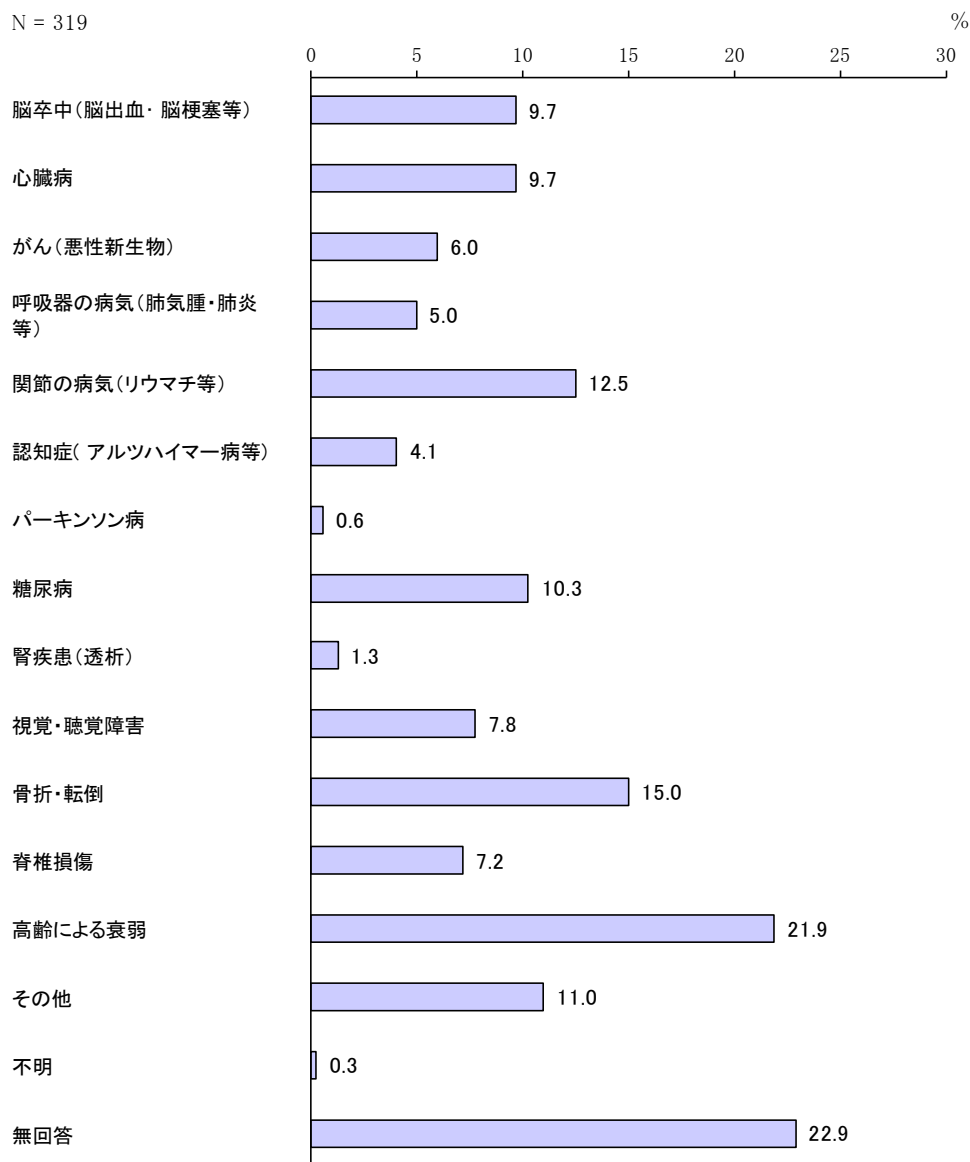
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が高くなっています。



【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

「高齢による衰弱」の割合が21.9%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が15.0%、「関節の病気(リウマチ等)」の割合が12.5%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「がん（悪性新生物）」「視覚・聴覚障害」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
一般高齢者	252	9.5	10.7	6.7	6.0	11.9	4.0	0.8	11.1	1.2	9.1	14.7	7.9	21.0	12.7	—	21.4
認定者	60	10.0	6.7	—	1.7	15.0	3.3	—	8.3	1.7	3.3	15.0	3.3	26.7	5.0	1.7	28.3

【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域5で「関節の病気（リウマチ等）」の割合が高くなっています。

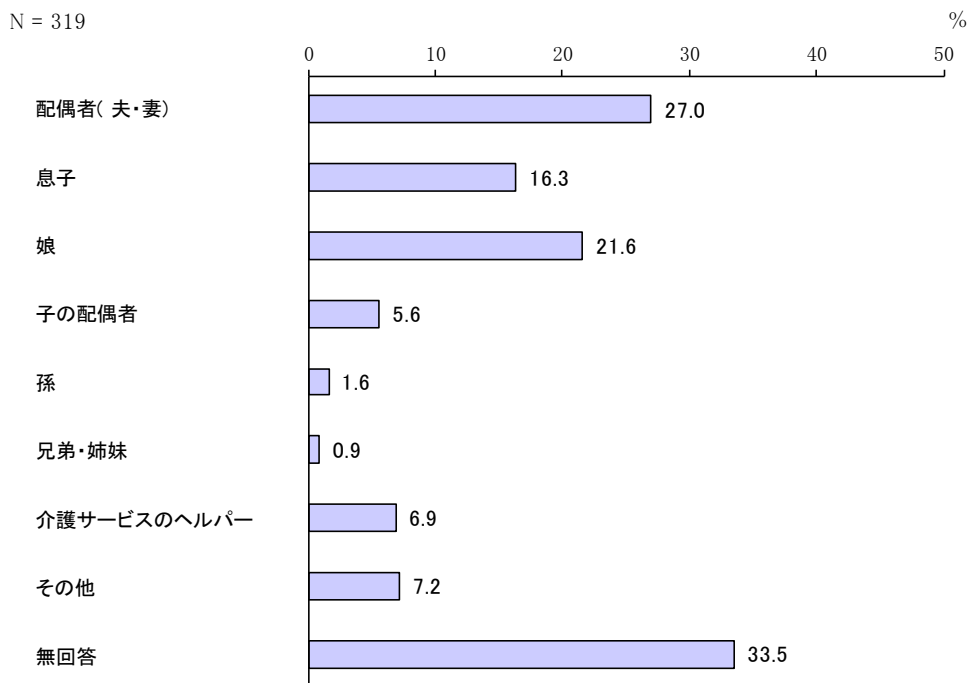
単位：%

区分	有効回答数（件）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
圏域1	80	7.5	12.5	3.8	5.0	12.5	1.3	—	11.3	2.5	8.8	17.5	7.5	23.8	16.3	—	16.3
圏域2	62	14.5	11.3	4.8	3.2	12.9	3.2	—	11.3	1.6	11.3	14.5	9.7	22.6	3.2	—	17.7
圏域3	66	12.1	13.6	9.1	6.1	10.6	4.5	1.5	12.1	—	7.6	18.2	6.1	18.2	10.6	—	19.7
圏域4	51	9.8	3.9	2.0	9.8	3.9	9.8	2.0	7.8	—	7.8	13.7	2.0	21.6	5.9	2.0	37.3
圏域5	53	3.8	5.7	7.5	1.9	22.6	1.9	—	9.4	1.9	3.8	7.5	9.4	24.5	18.9	—	28.3

【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

「配偶者（夫・妻）」の割合が27.0%と最も高く、次いで「娘」の割合が21.6%、「息子」の割合が16.3%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「配偶者（夫・妻）」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「介護サービスのヘルパー」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
一般高齢者	252	29.4	16.3	21.0	5.2	0.8	0.8	3.2	7.1	34.5
認定者	60	15.0	16.7	20.0	8.3	3.3	1.7	23.3	6.7	31.7

【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4で「娘」の割合が低くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの へ ルパー	その他	無 回 答
圏域1	80	22.5	17.5	15.0	2.5	1.3	3.8	6.3	10.0	32.5
圏域2	62	33.9	14.5	30.6	9.7	3.2	—	6.5	8.1	27.4
圏域3	66	28.8	15.2	22.7	9.1	1.5	—	9.1	9.1	28.8
圏域4	51	23.5	13.7	11.8	2.0	—	—	5.9	3.9	49.0
圏域5	53	24.5	20.8	24.5	5.7	—	—	7.5	1.9	35.8

【性 別】

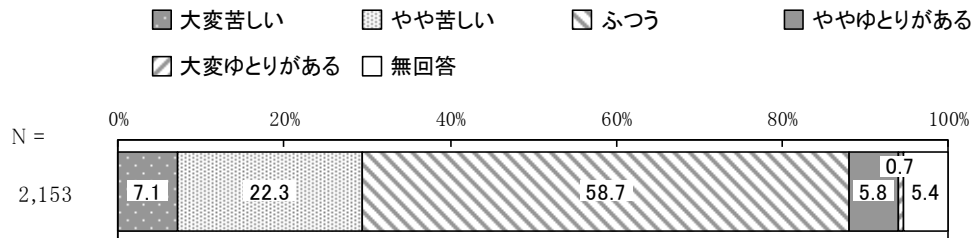
性別でみると、女性に比べ、男性で「配偶者(夫・妻)」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「息子」「娘」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの へ ルパー	その他	無 回 答
男性	123	34.1	10.6	13.8	4.1	1.6	1.6	5.7	10.6	36.6
女性	189	21.7	20.1	25.4	6.9	1.1	0.5	7.9	4.8	32.3

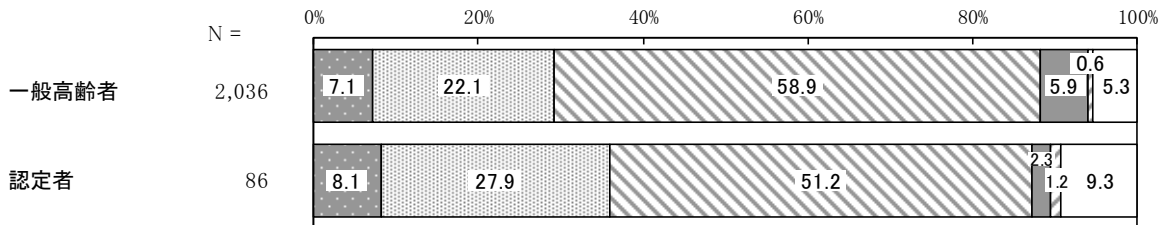
(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

「大変苦しい」と「やや苦しい」をあわせた“苦しい”の割合が29.4%、「ふつう」の割合が58.7%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」をあわせた“ゆとりがある”の割合が6.5%となっています。



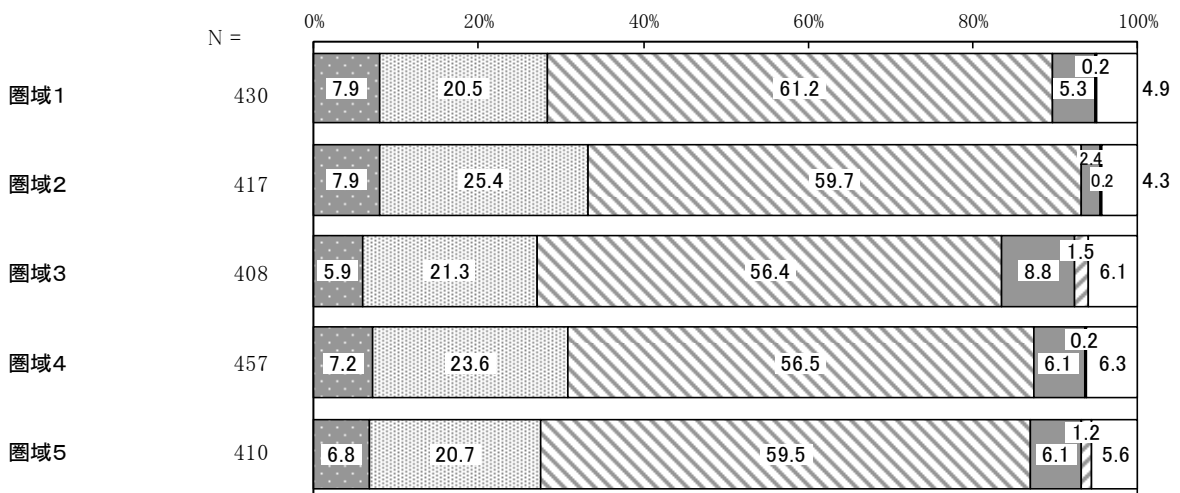
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で“苦しい”の割合が高く、「ふつう」の割合が低くなっています。



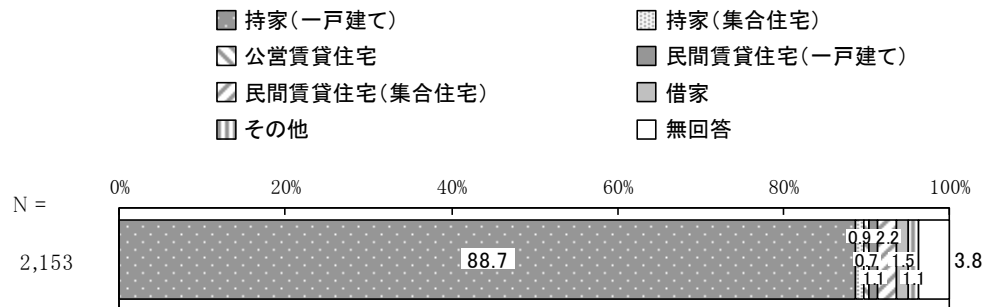
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で“ゆとりがある”の割合が高くなっています。



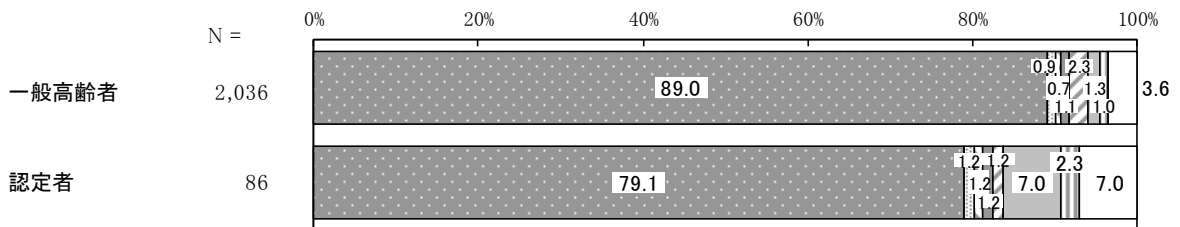
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

「持家（一戸建て）」の割合が88.7%と最も高くなっています。



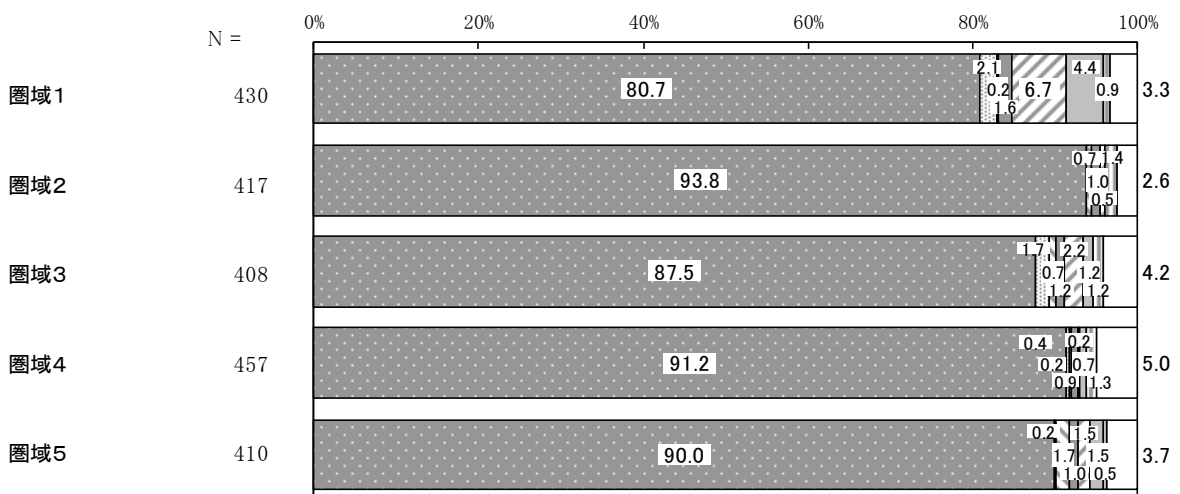
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「持家（一戸建て）」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「借家」の割合が高くなっています。



【圏域別】

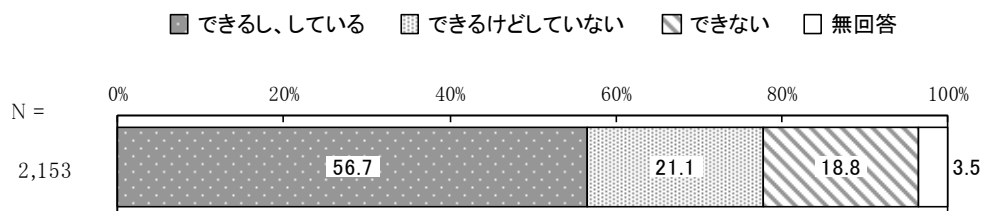
圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域1で「持家（一戸建て）」の割合が低く、「民間賃貸住宅（集合住宅）」の割合が高くなっています。



問2 からだを動かすことについて

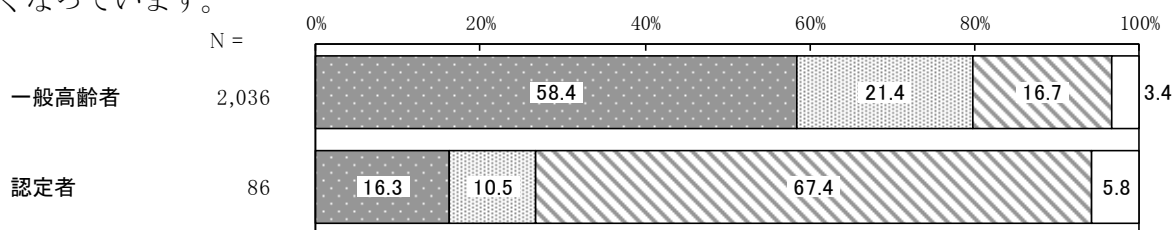
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

「できるし、している」の割合が56.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.1%、「できない」の割合が18.8%となっています。



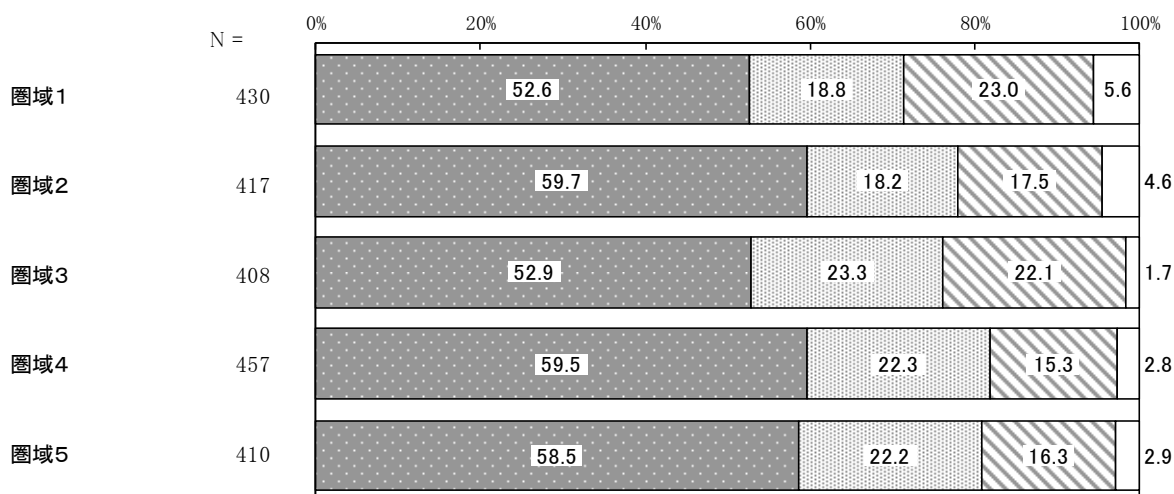
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」「できるけどしていない」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



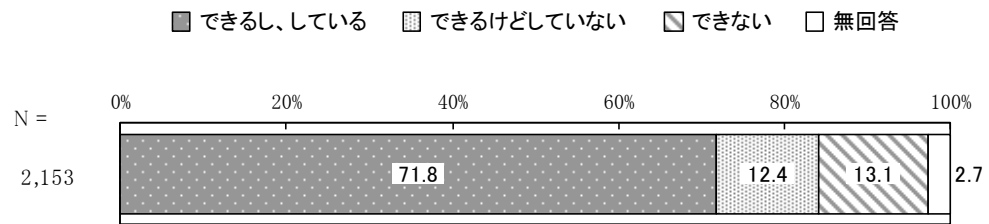
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域3で「できない」の割合が高くなっています。



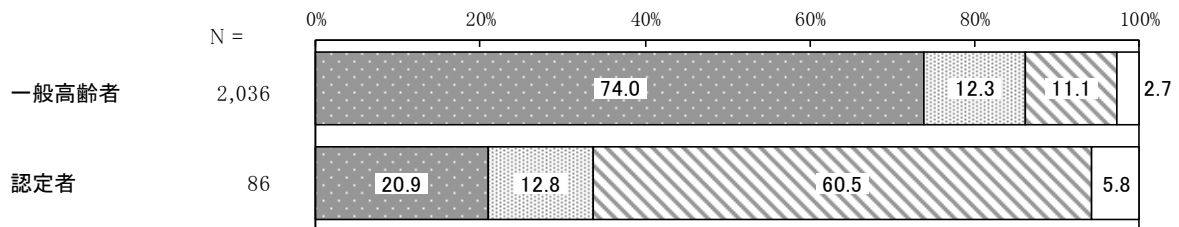
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

「できるし、している」の割合が 71.8%と最も高く、次いで「できない」の割合が 13.1%、「できるけどしていない」の割合が 12.4%となっています。



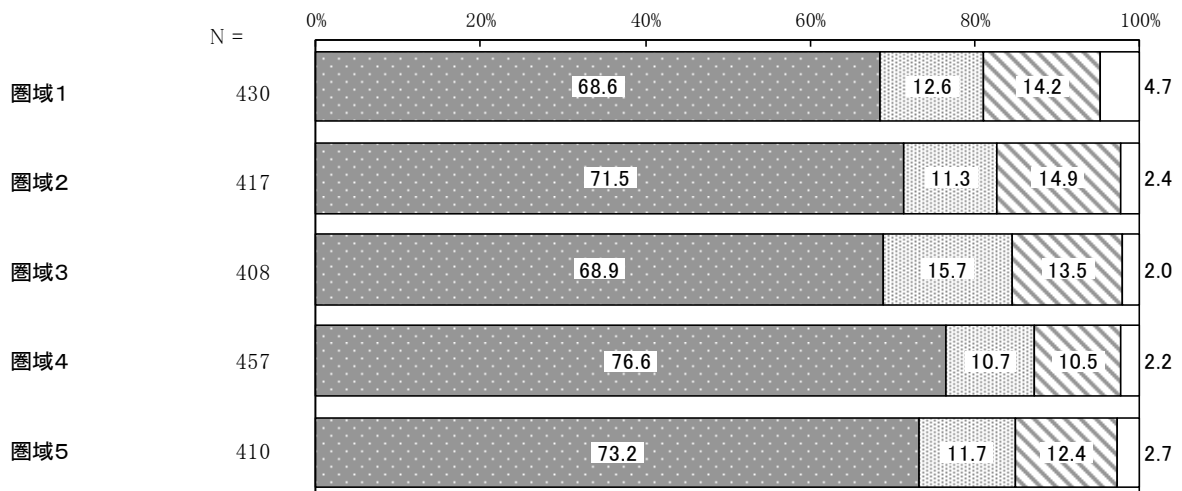
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



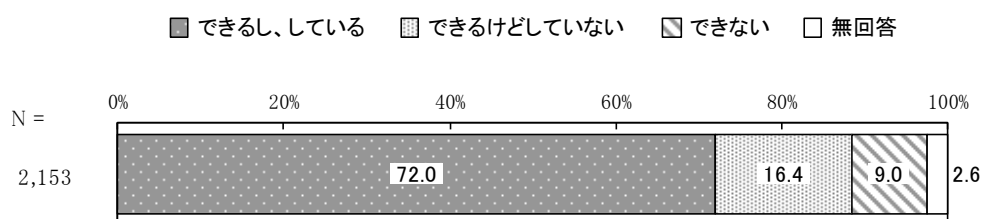
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4で「できるし、している」の割合が高くなっています。



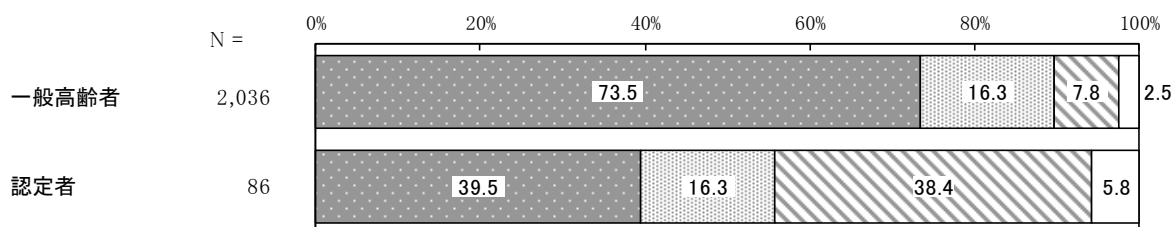
(3) 15分位続けて歩いていますか

「できるし、している」の割合が72.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が16.4%となっています。



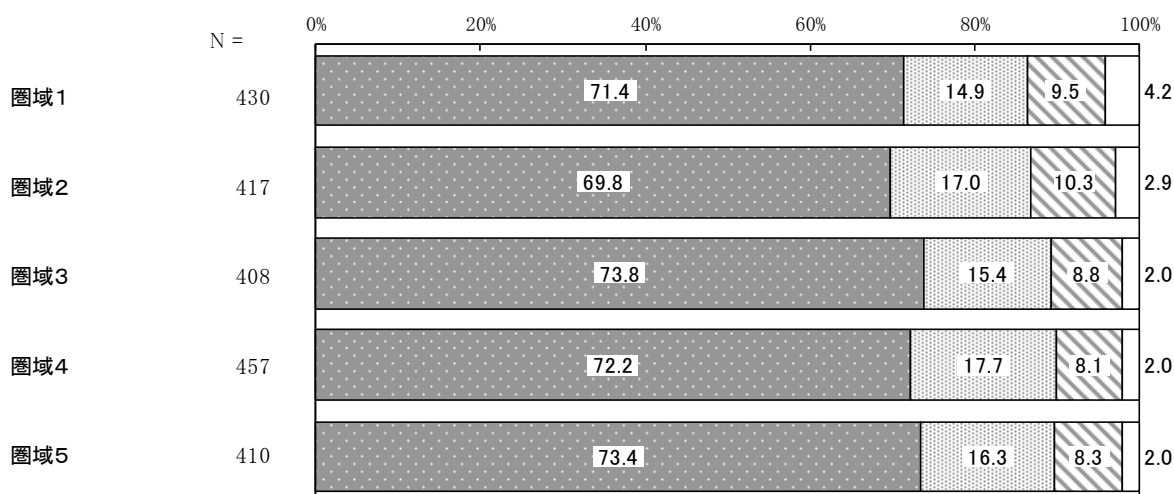
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



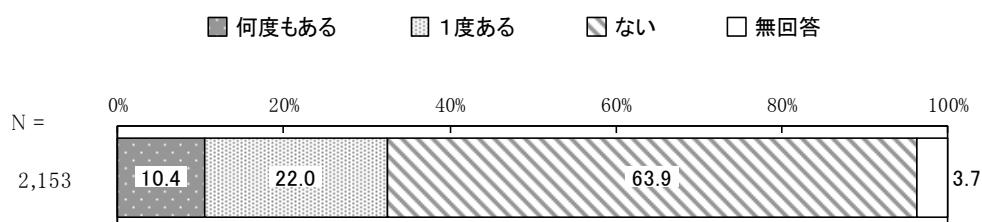
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



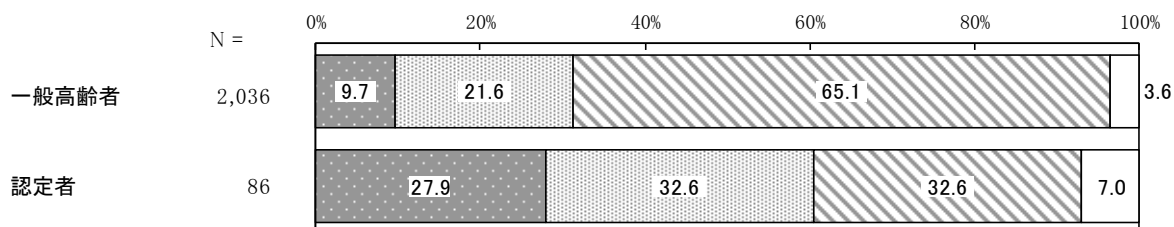
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

「ない」の割合が63.9%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が22.0%、「何度もある」の割合が10.4%となっています。



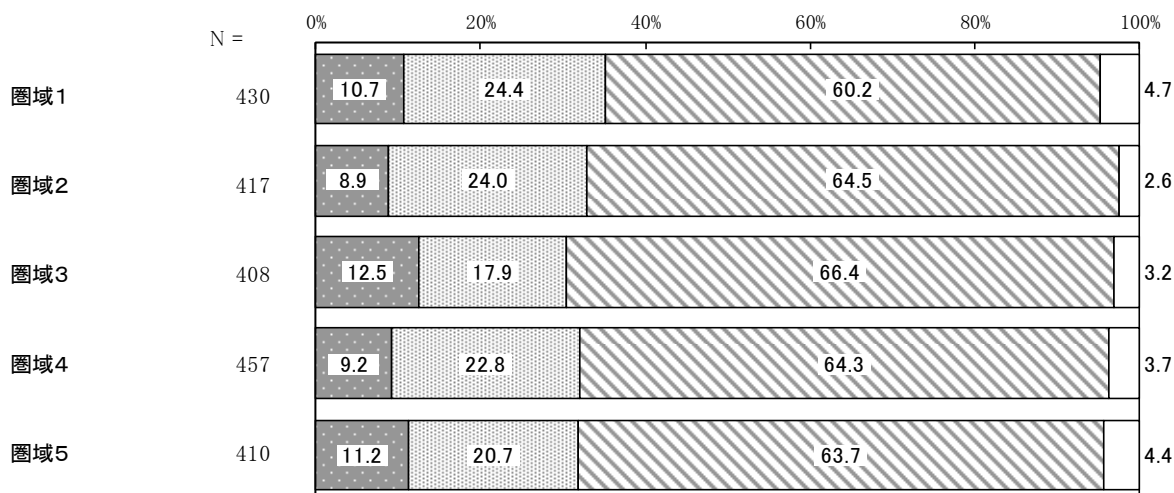
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「ない」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「何度もある」「1度ある」の割合が高くなっています。



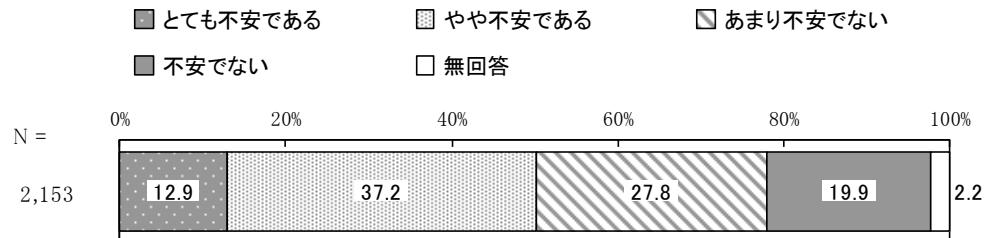
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「ない」の割合が低くなっています。



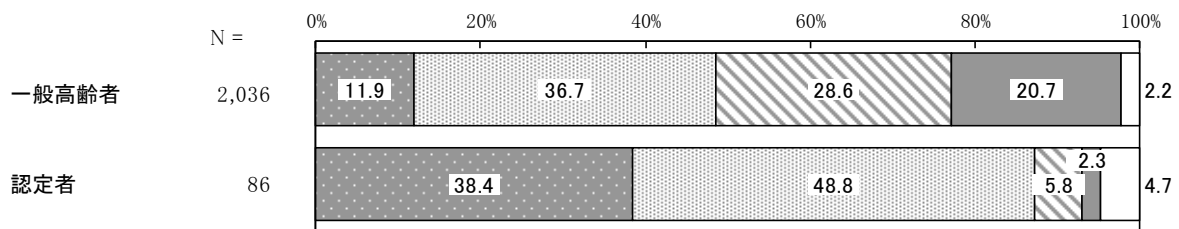
(5) 転倒に対する不安は大きいですか

「とても不安である」と「やや不安である」をあわせた“不安である”の割合が 50.1%、「あまり不安でない」と「不安でない」をあわせた“不安でない”の割合が 47.7%となっています。



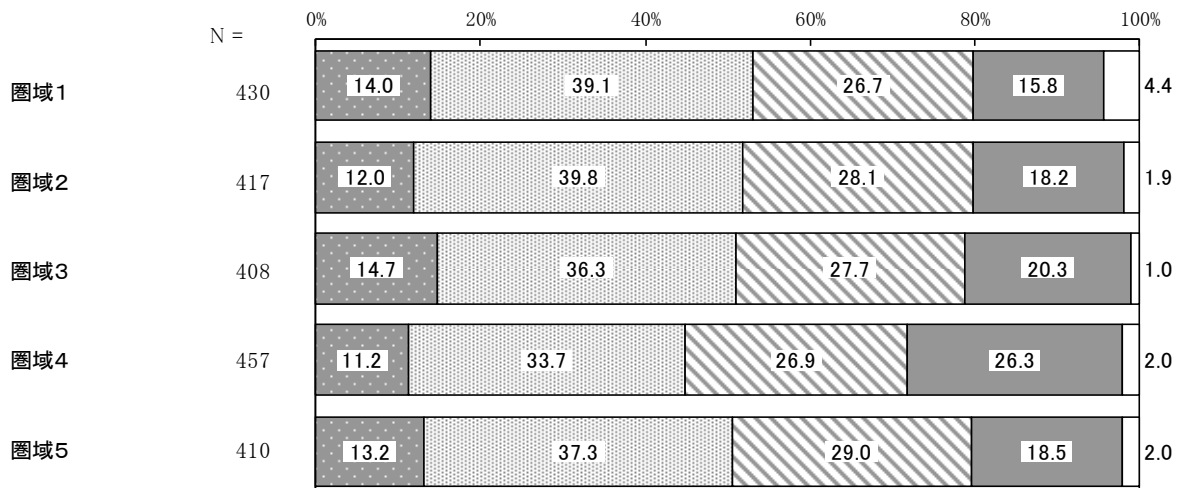
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で“不安でない”の割合が高くなっています。



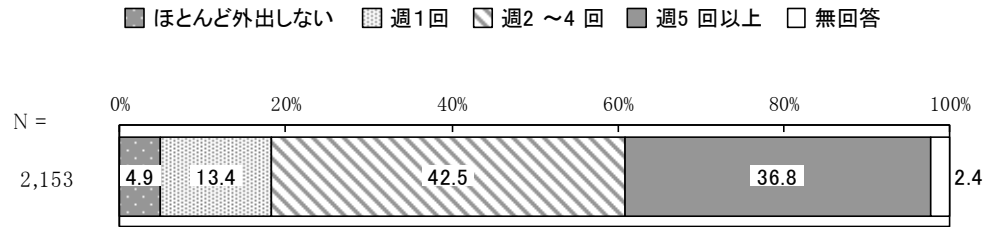
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4で“不安でない”の割合が高くなっています。



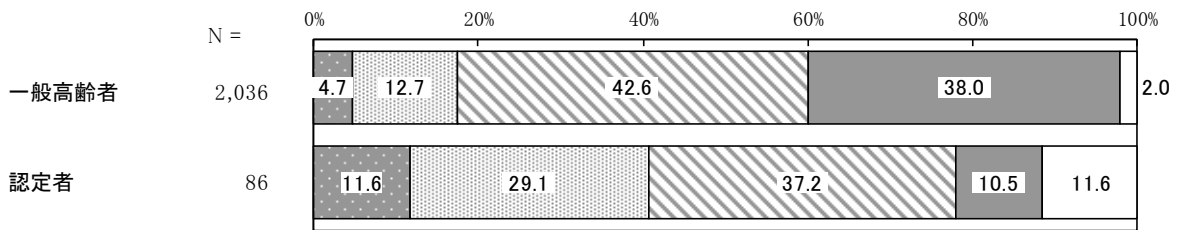
(6) 週に1回以上は外出していますか

「週2～4回」の割合が42.5%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が36.8%、「週1回」の割合が13.4%となっています。



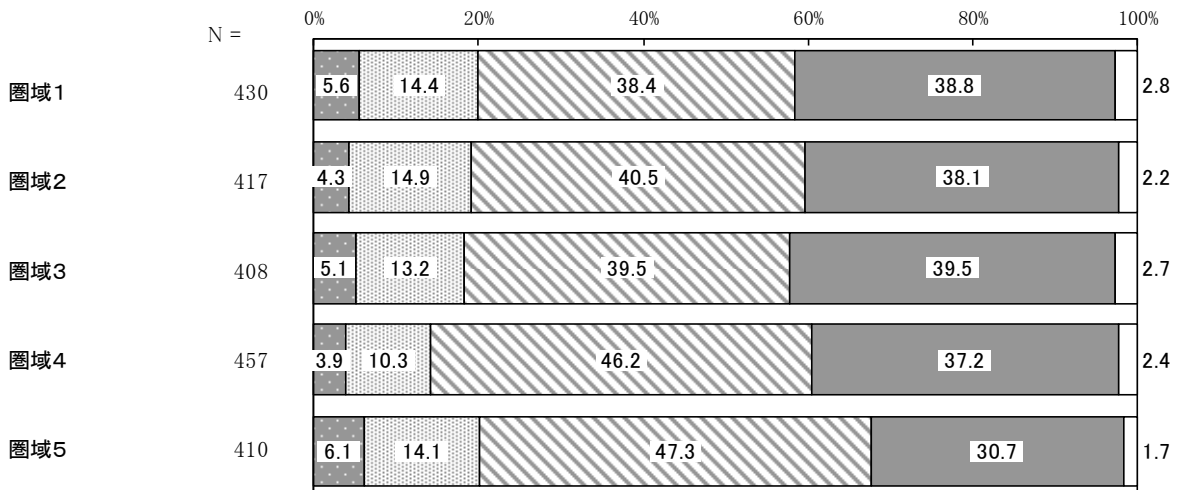
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「週2～4回」「週5回以上」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「ほとんど外出しない」「週1回」の割合が高くなっています。



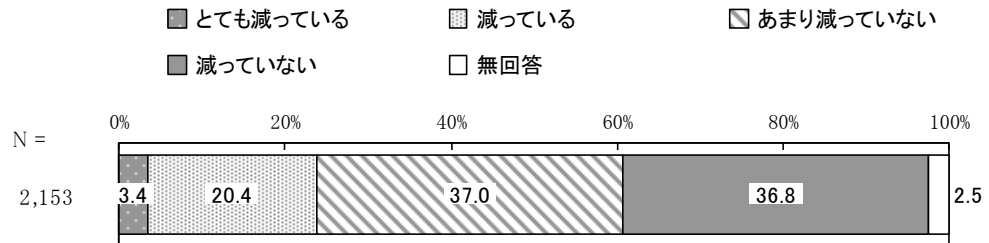
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4、圏域5で「週2～4回」の割合が高くなっています。



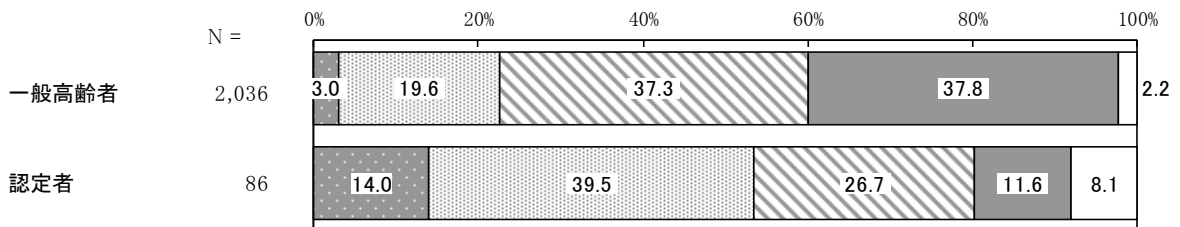
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

「とても減っている」と「減っている」をあわせた“減っている”の割合が23.8%、「あまり減っていない」と「減っていない」をあわせた“減っていない”の割合が73.8%となっています。



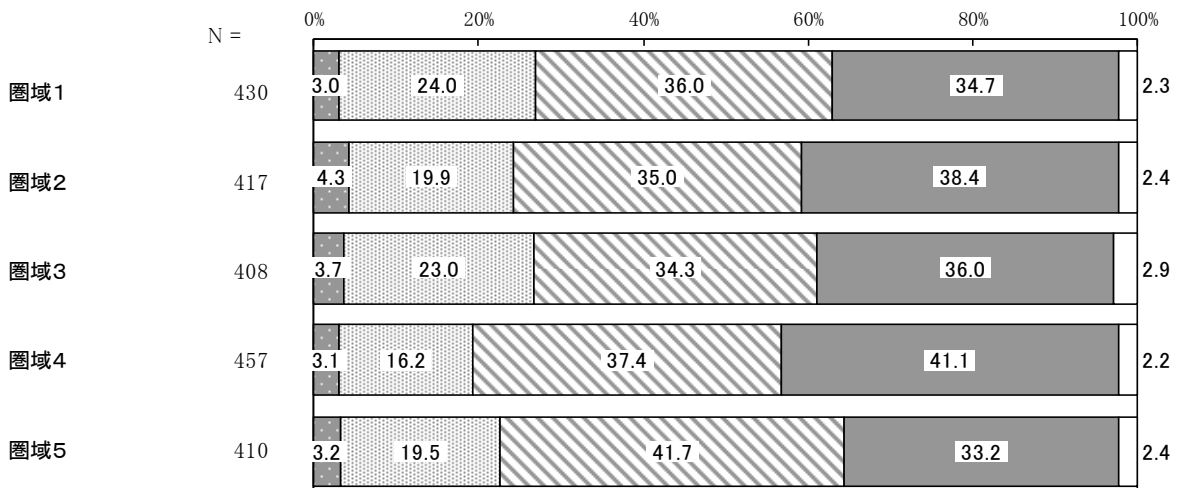
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で“減っている”の割合が高くなっています。



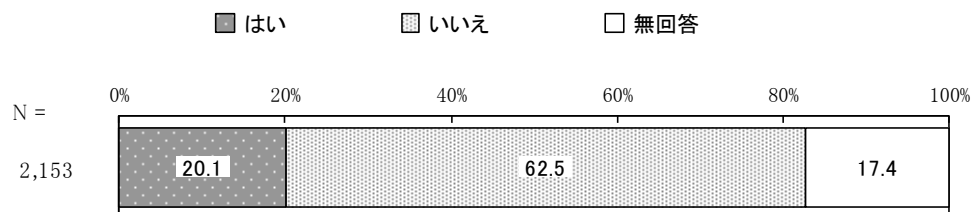
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域4で“減っていない”の割合が高くなっています。



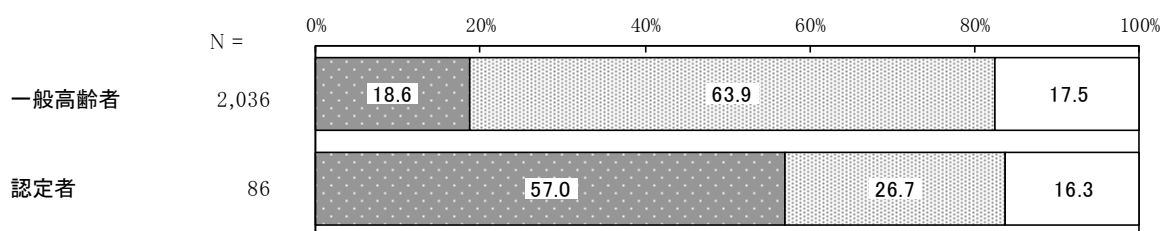
(8) 外出を控えていますか

「はい」の割合が20.1%、「いいえ」の割合が62.5%となっています。



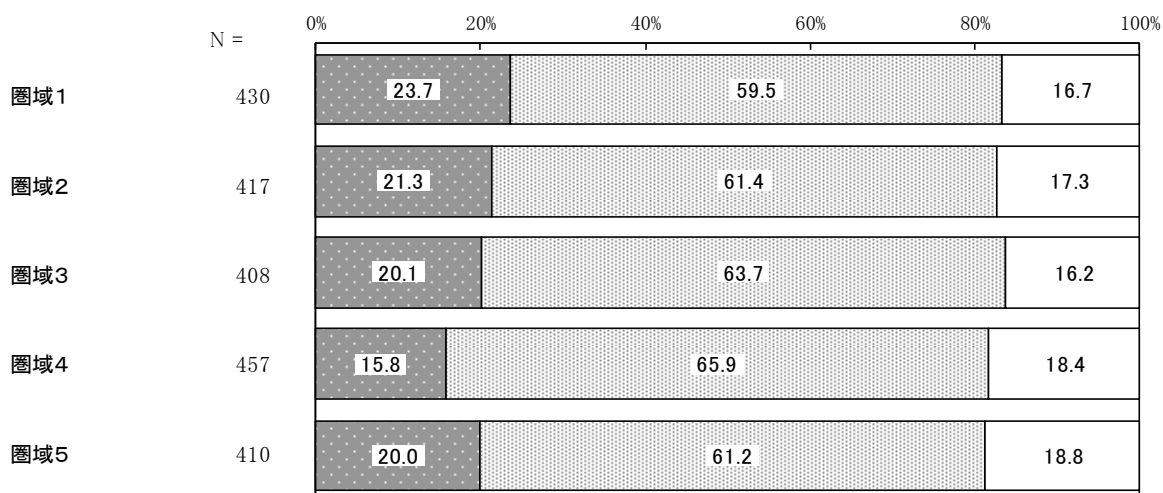
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



【圏域別】

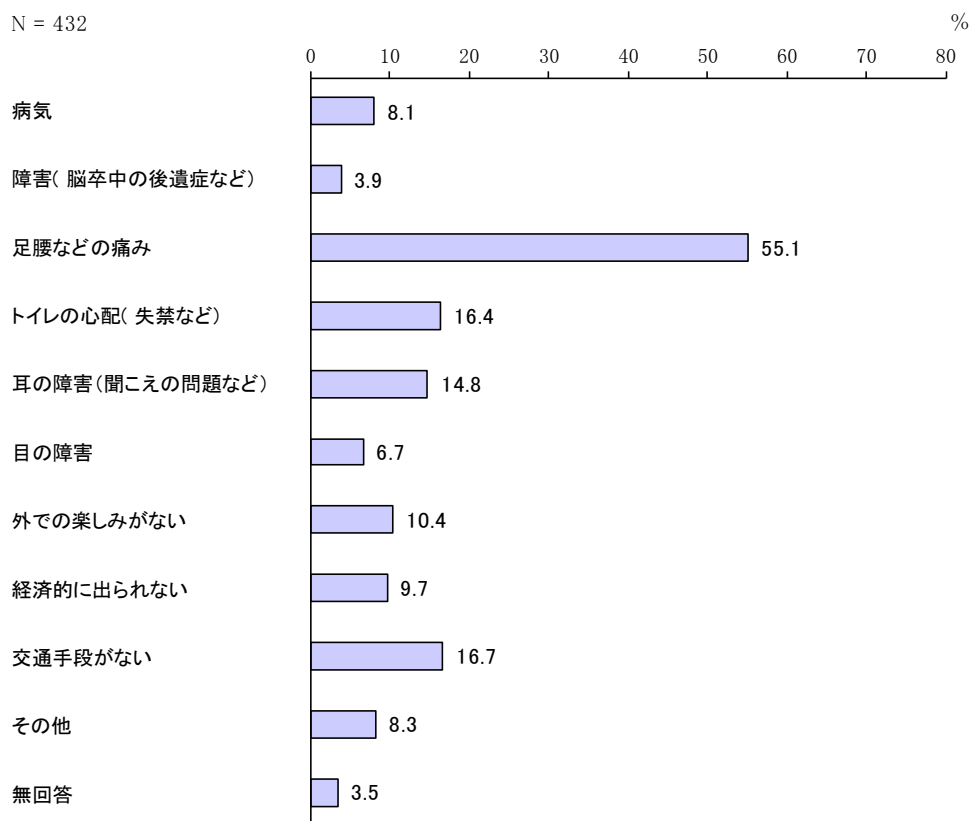
圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域4で「はい」の割合が低くなっています。



【(8) で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が55.1%と最も高く、次いで「交通手段がない」の割合が16.7%、「トイレの心配(失禁など)」の割合が16.4%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「障害(脳卒中の後遺症など)」「足腰などの痛み」「交通手段がない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	禁など トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	い 外での楽しみがない	い 経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
一般高齢者	378	8.5	2.9	52.4	16.4	15.1	6.9	10.6	10.3	15.6	9.5	4.0
認定者	49	6.1	12.2	73.5	16.3	12.2	6.1	10.2	6.1	24.5	—	—

【圏域別】

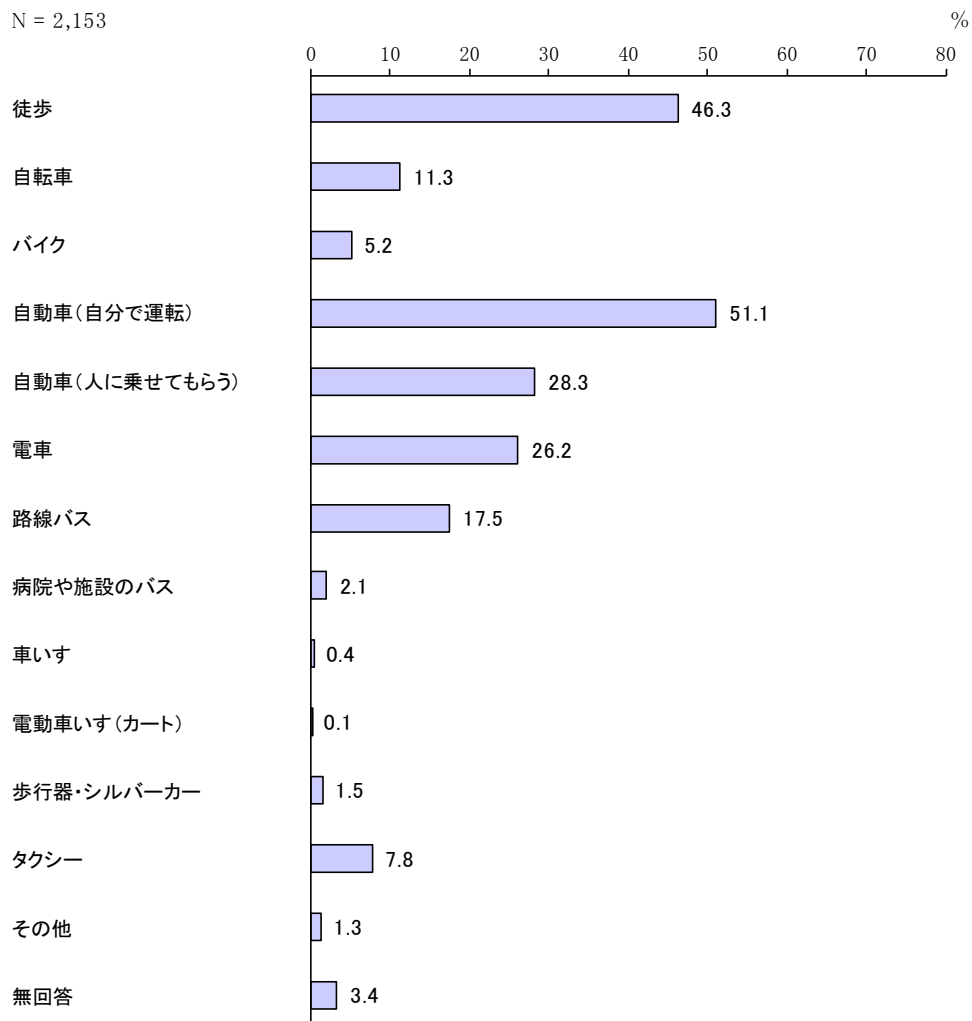
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域4で「交通手段がない」の割合が高くなっています。また、圏域2、圏域5で「病気」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	禁など トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	い 外での楽しみがない	い 経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
圏域1	102	5.9	6.9	57.8	15.7	14.7	8.8	5.9	13.7	20.6	8.8	2.0
圏域2	89	11.2	6.7	56.2	14.6	13.5	4.5	13.5	11.2	14.6	14.6	2.2
圏域3	82	6.1	—	57.3	20.7	14.6	8.5	8.5	6.1	14.6	11.0	3.7
圏域4	72	5.6	2.8	48.6	12.5	13.9	5.6	15.3	9.7	20.8	5.6	8.3
圏域5	82	12.2	2.4	52.4	18.3	17.1	6.1	11.0	7.3	12.2	1.2	2.4

(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

「自動車 (自分で運転)」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 46.3%、「自動車 (人に乗せてもらう)」の割合が 28.3%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「徒歩」「自転車」「自動車（自分で運転）」「電車」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「自動車（人に乗せてもらう）」「病院や施設のバス」「歩行者・シルバーカー」「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行者・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
一般高齢者	2036	47.0	11.3	5.4	52.5	27.4	26.7	17.3	1.8	0.3	—	1.2	6.8	1.3	3.4
認定者	86	22.1	4.7	—	16.3	47.7	8.1	18.6	8.1	2.3	1.2	8.1	29.1	1.2	4.7

【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「徒歩」「自転車」の割合が高く、「自動車（自分で運転）」の割合が低くなっています。また、圏域4で「路線バス」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行者・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
圏域1	430	57.9	23.0	5.3	40.5	24.9	29.3	12.1	1.9	0.5	0.2	3.0	10.9	1.4	3.3
圏域2	417	42.9	6.0	4.6	56.1	28.1	26.9	18.7	2.2	0.7	—	0.5	8.4	1.4	2.4
圏域3	408	50.0	10.3	4.2	51.5	29.9	30.6	15.9	1.2	0.5	—	1.7	8.3	1.0	2.5
圏域4	457	40.9	4.2	6.6	54.7	26.7	21.2	26.5	1.3	0.2	0.2	0.4	5.3	2.0	4.4
圏域5	410	38.3	12.2	5.1	52.4	32.0	22.0	12.9	3.7	—	—	2.0	5.9	0.7	4.6

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「自動車（自分で運転）」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
男性	990	45.3	12.9	6.4	70.6	11.2	25.6	14.9	1.0	0.1	0.1	0.3	5.9	0.9	4.7
女性	1132	46.6	9.5	4.2	33.9	43.1	26.2	19.5	2.9	0.6	0.1	2.6	9.4	1.7	2.3

【年代別】

年代別でみると、年代が高くなるにつれ「自動車（人に乗せてもらう）」「路線バス」「タクシー」の割合が高く、「自動車（自分で運転）」の割合が低くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数（件）	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
65～69 歳	605	46.8	11.2	6.3	69.9	19.7	30.4	15.7	0.8	0.3	—	0.2	2.3	0.5	3.3
70～74 歳	500	51.6	11.2	6.8	63.6	23.6	28.4	12.8	1.4	—	0.2	—	4.4	—	2.8
75～79 歳	414	47.8	13.0	5.6	50.0	27.3	22.9	18.6	1.0	0.2	—	0.5	7.7	1.7	3.1
80～84 歳	284	40.1	14.8	2.8	34.2	31.7	23.9	24.3	2.5	—	—	2.1	14.1	2.5	3.5
85～89 歳	203	37.4	5.4	2.0	16.7	43.3	21.2	21.7	5.9	0.5	—	8.9	17.7	4.4	5.9
90～94 歳	103	38.8	3.9	2.9	3.9	57.3	14.6	15.5	6.8	3.9	1.0	4.9	16.5	1.9	3.9
95～99 歳	13	53.8	—	—	—	92.3	23.1	30.8	7.7	—	—	—	23.1	—	—
100 歳以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で「自動車(自分で運転)」の割合が高くなっています。また、1人暮らしで「自転車」「路線バス」「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：%

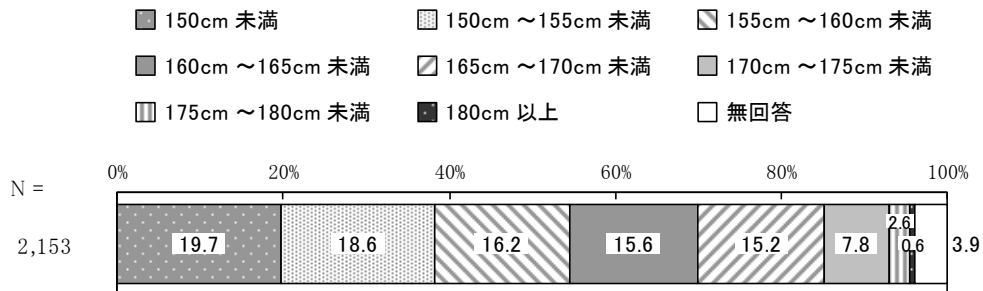
区分	有効回答数(件)	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
1人暮らし	326	47.9	16.9	4.3	34.7	23.9	27.9	27.0	5.8	—	—	2.5	16.0	2.1	2.1
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	959	48.9	10.0	5.5	60.3	26.0	28.8	16.4	1.4	0.3	0.2	0.6	5.7	0.7	2.6
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	114	45.6	10.5	5.3	71.1	14.9	25.4	17.5	—	—	—	1.8	1.8	—	5.3
息子・娘との2世帯	385	45.7	8.3	5.2	37.4	41.3	21.8	17.7	2.9	0.5	—	2.1	8.6	2.1	2.6
その他	286	42.7	12.9	5.2	57.0	30.1	24.5	12.2	0.3	0.7	—	2.8	8.0	0.7	1.0

問3 食べることについて

(1) 身長・体重

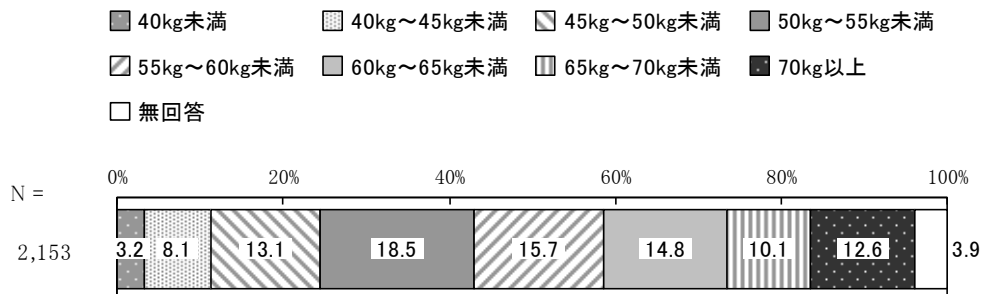
① 身長

「150cm 未満」の割合が 19.7%と最も高く、次いで「150cm～155cm 未満」の割合が 18.6%、「155cm～160cm 未満」の割合が 16.2%となっています。



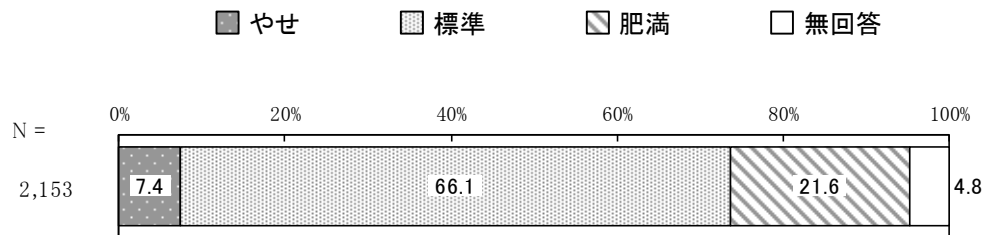
② 体重

「50kg～55kg 未満」の割合が 18.5%と最も高く、次いで「55kg～60kg 未満」の割合が 15.7%、「60kg～65kg 未満」の割合が 14.8%となっています。



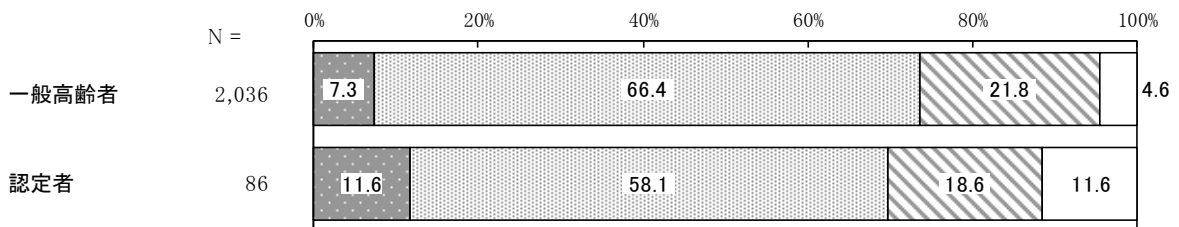
③ BMI

「標準」の割合が66.1%と最も高く、次いで「肥満」の割合が21.6%となっています。



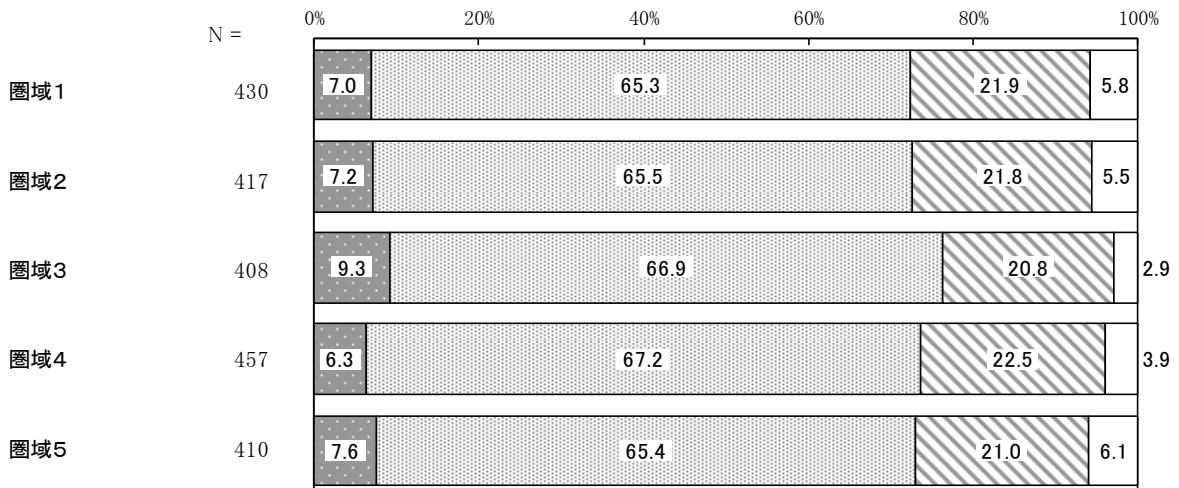
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「標準」の割合が高くなっています。



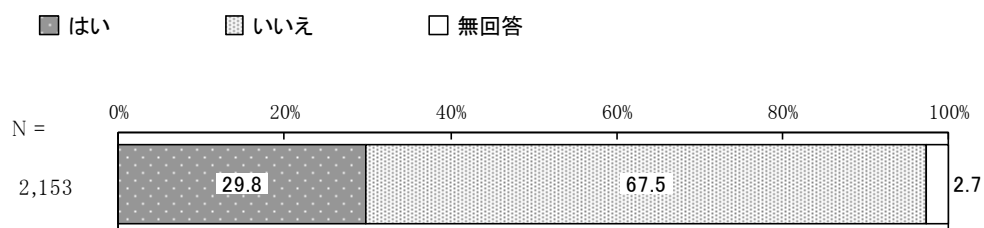
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



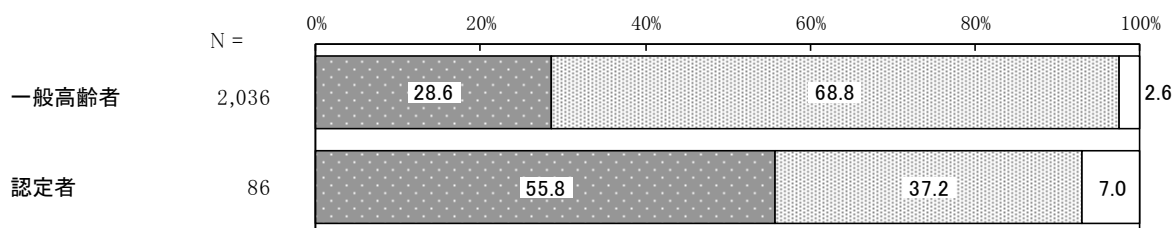
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

「はい」の割合が29.8%、「いいえ」の割合が67.5%となっています。



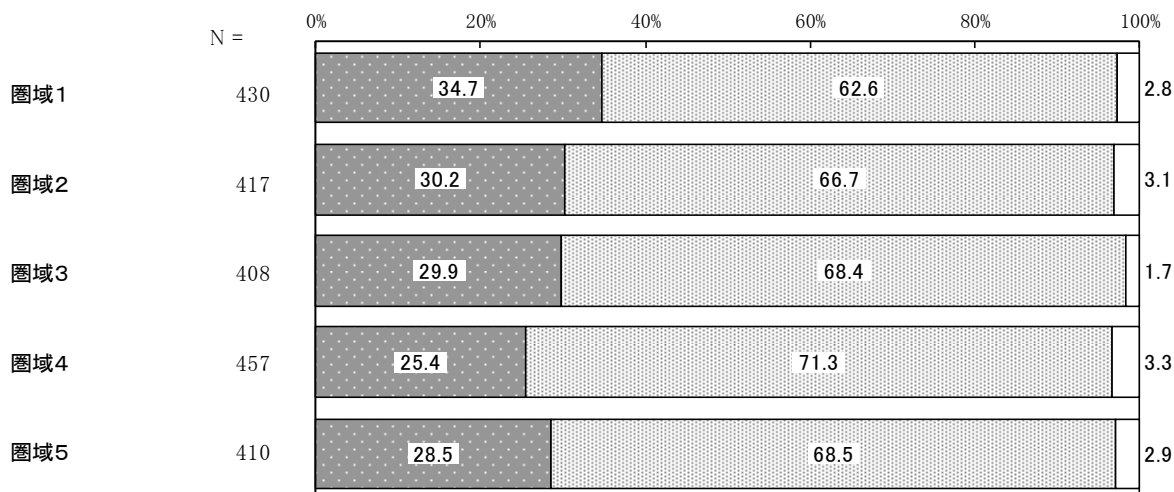
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



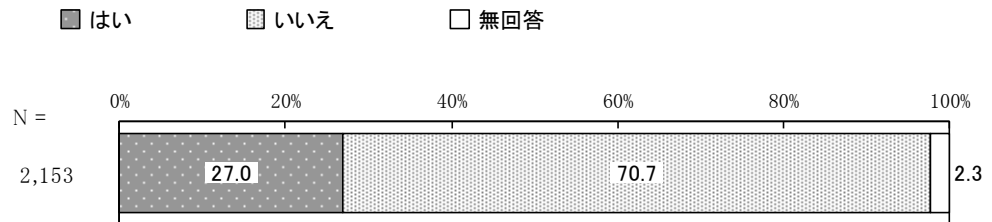
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「はい」の割合が高くなっています。また、圏域4で「いいえ」の割合が高くなっています。



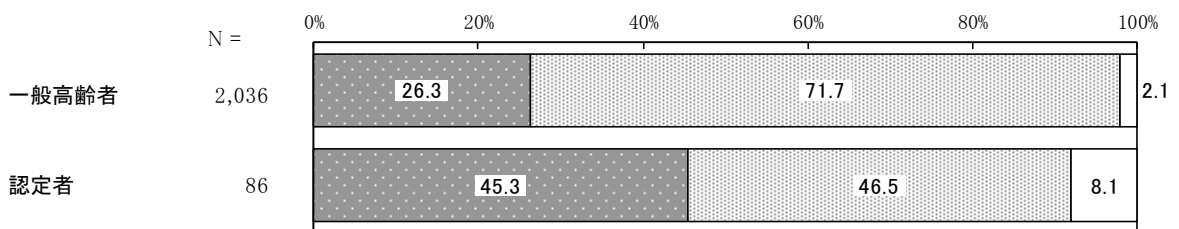
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」の割合が27.0%、「いいえ」の割合が70.7%となっています。



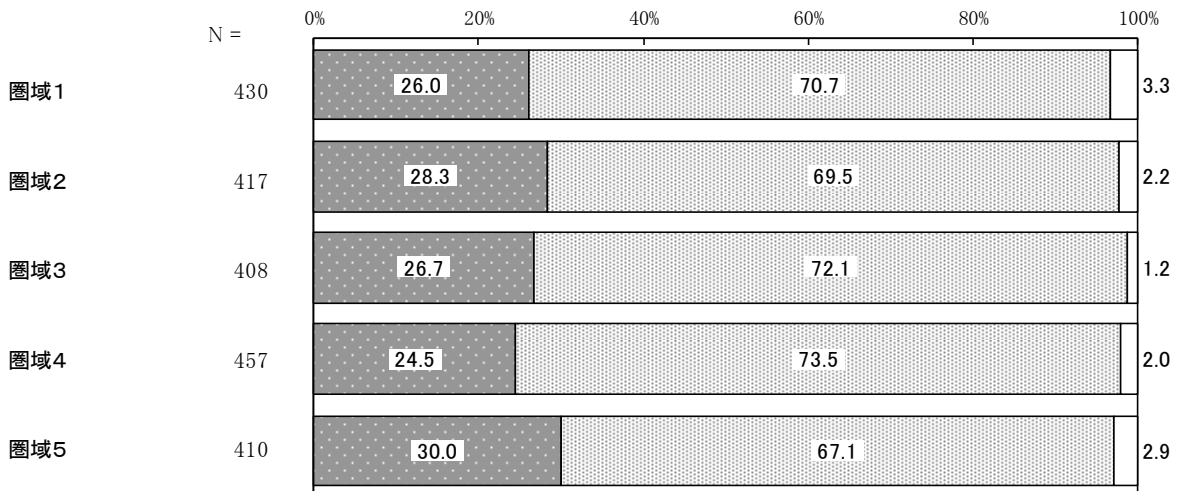
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



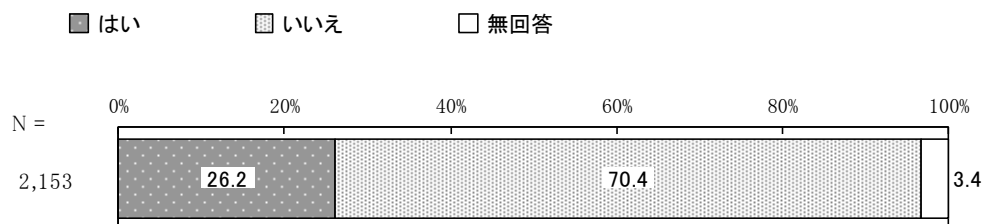
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



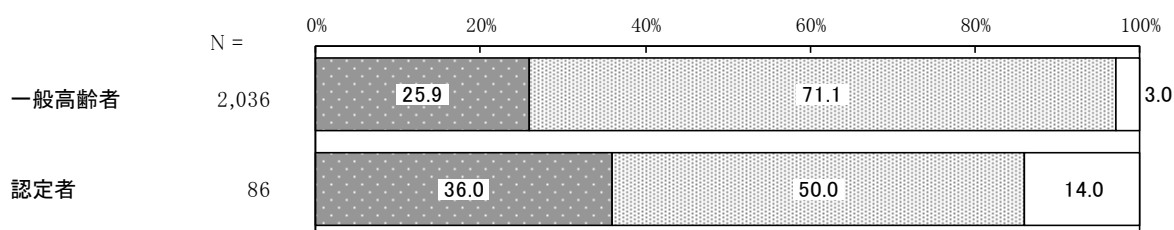
(4) 口の渇きが気になりますか

「はい」の割合が26.2%、「いいえ」の割合が70.4%となっています。



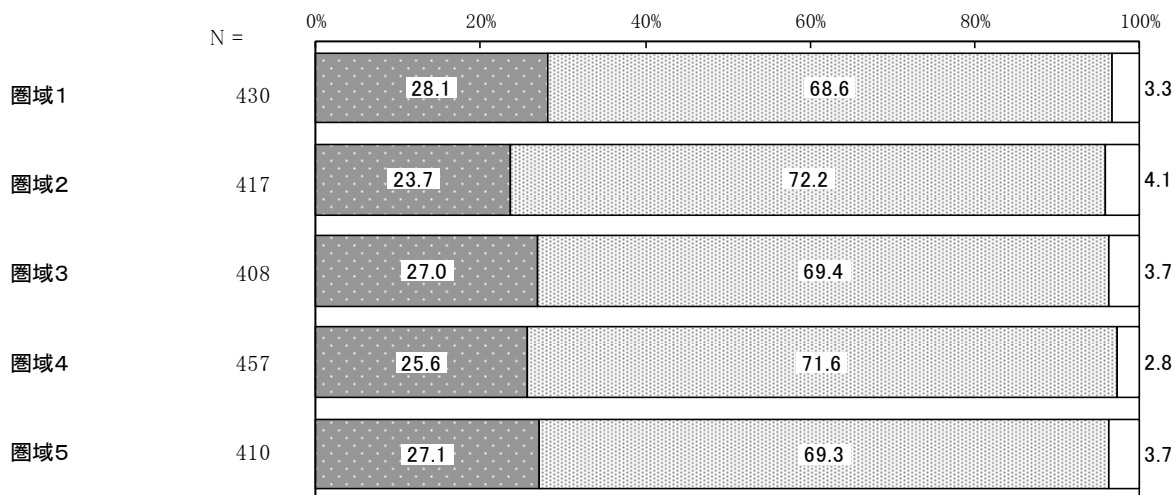
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



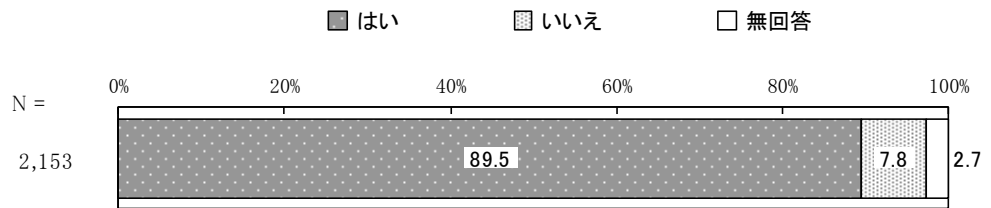
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



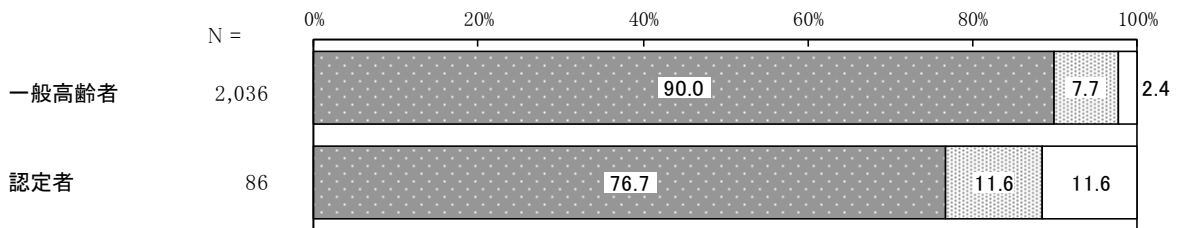
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

「はい」の割合が89.5%、「いいえ」の割合が7.8%となっています。



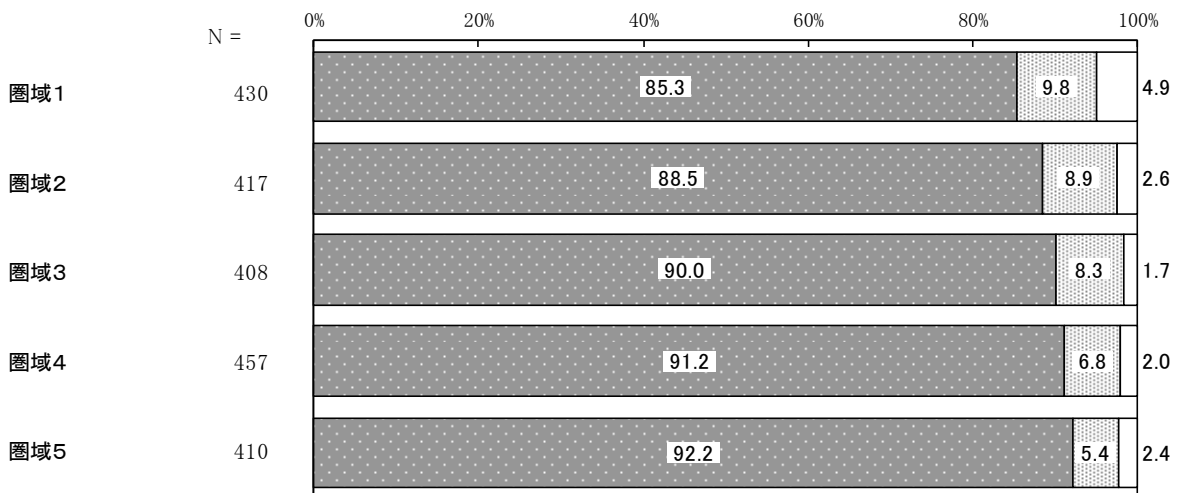
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「はい」の割合が高くなっています。



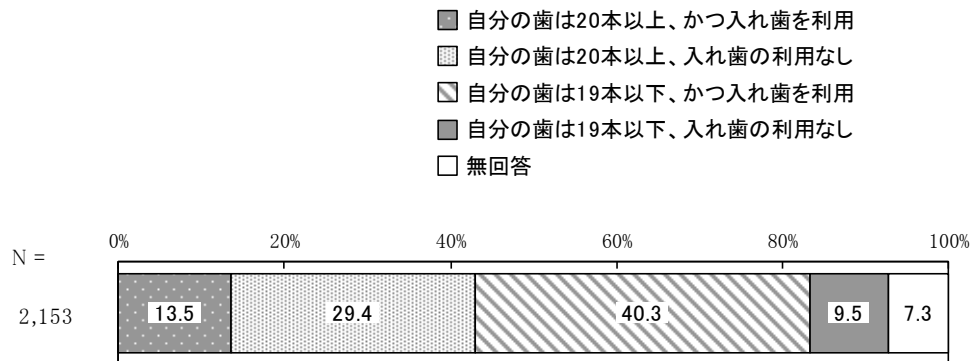
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域2で「はい」の割合が低くなっています。



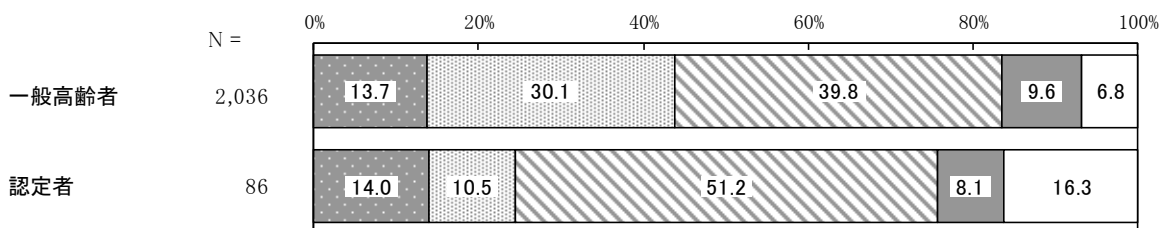
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が40.3%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が29.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が13.5%となっています。



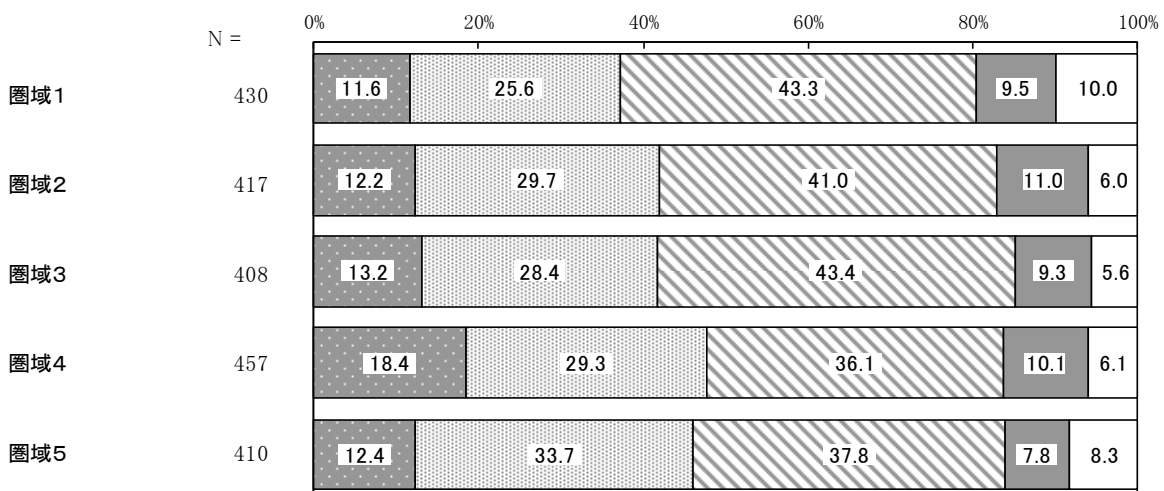
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。



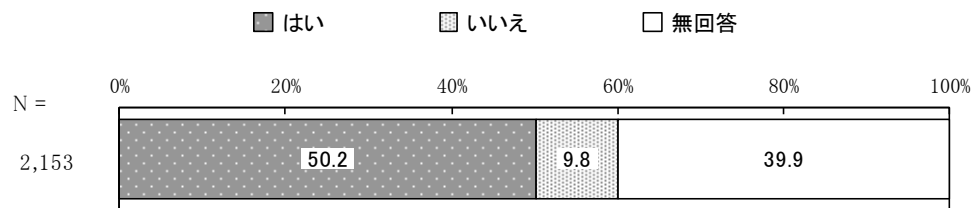
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域2、圏域3で「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。また、圏域4で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。



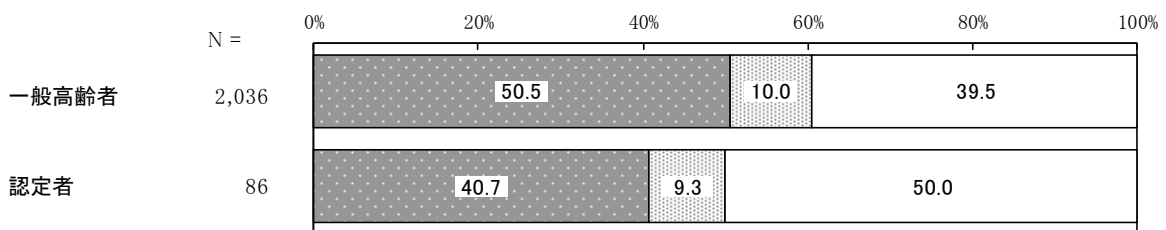
①噛み合わせは良いですか

「はい」の割合が50.2%、「いいえ」の割合が9.8%となっています。



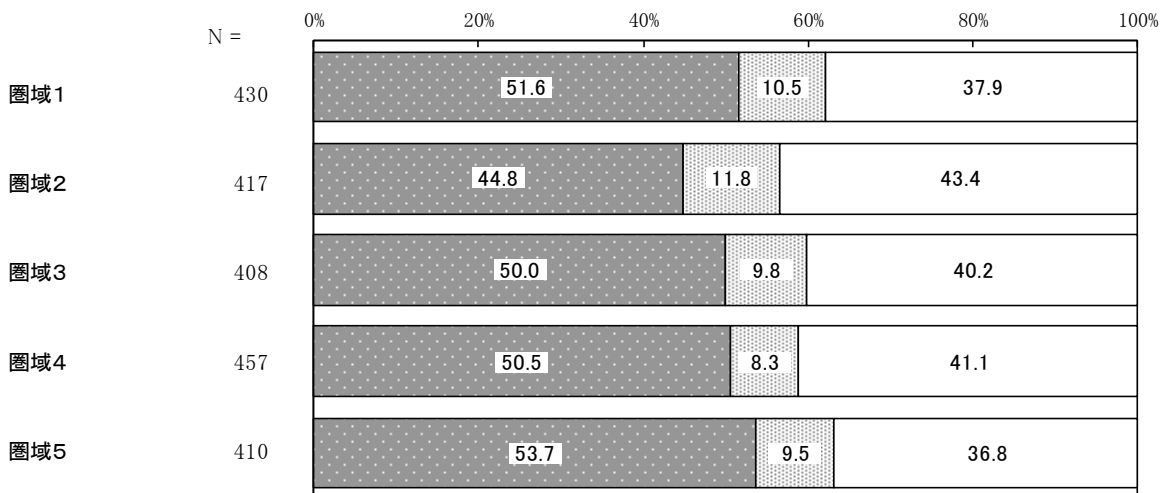
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「はい」の割合が高くなっています。



【圏域別】

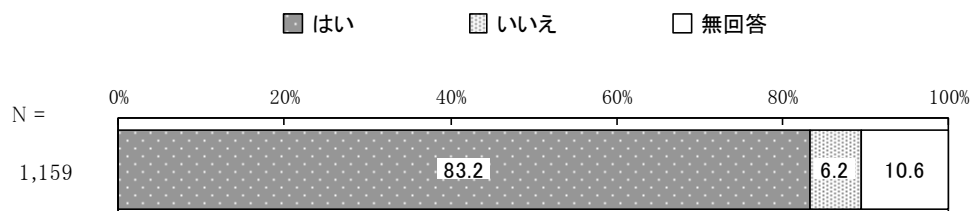
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2で「はい」の割合が低くなっています。



【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

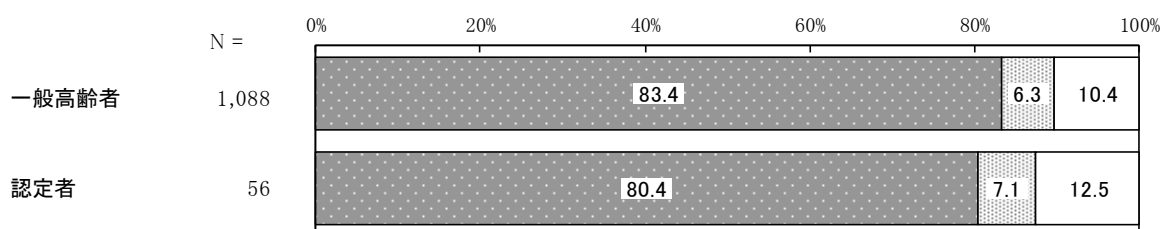
② 毎日入れ歯の手入れをしていますか

「はい」の割合が83.2%、「いいえ」の割合が6.2%となっています。



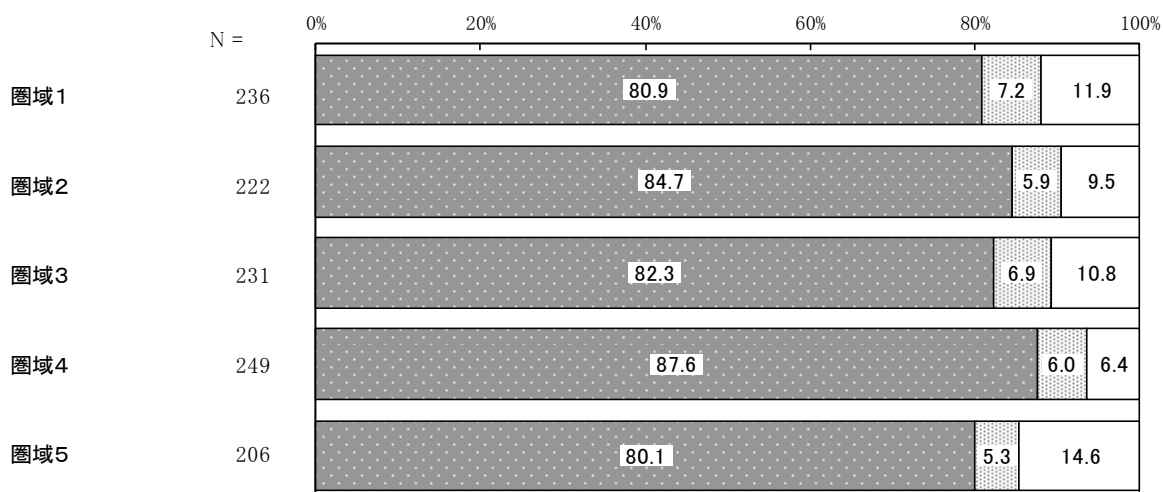
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、大きな差異はみられません。



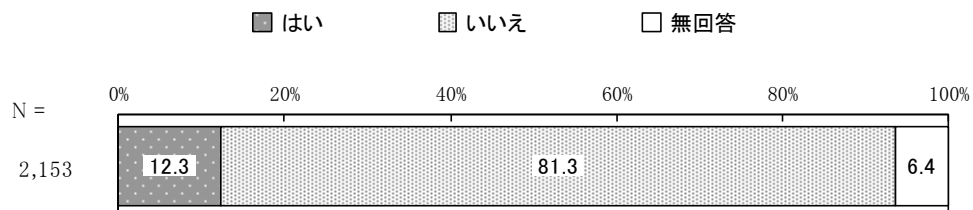
【圏域別】

圏域別で見ると、圏域4で「はい」の割合が高くなっています。



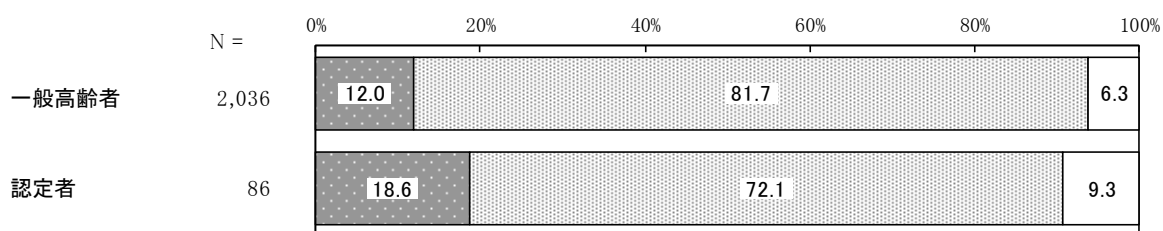
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「はい」の割合が12.3%、「いいえ」の割合が81.3%となっています。



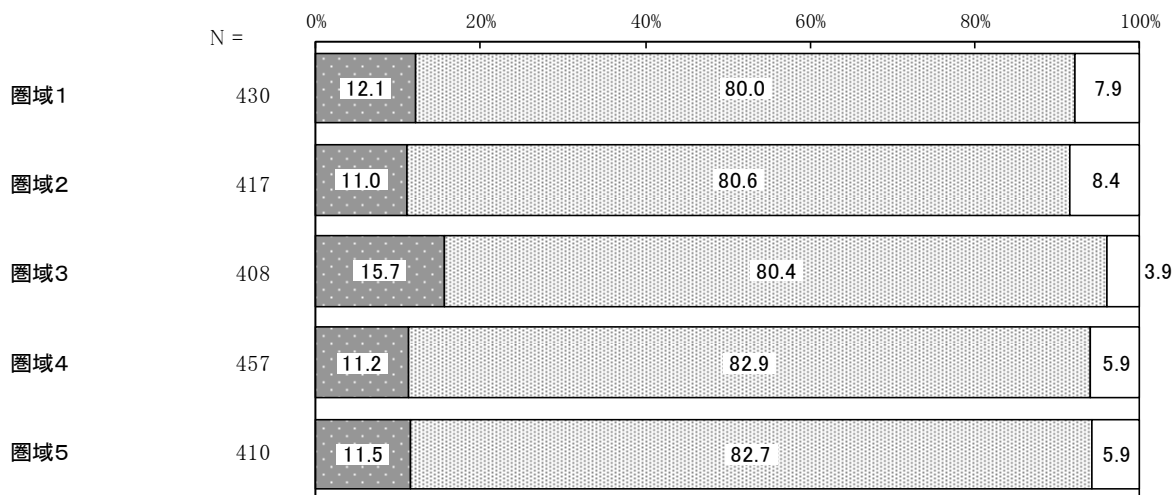
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



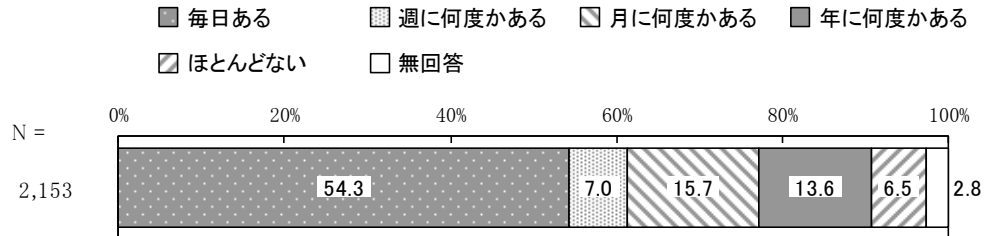
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



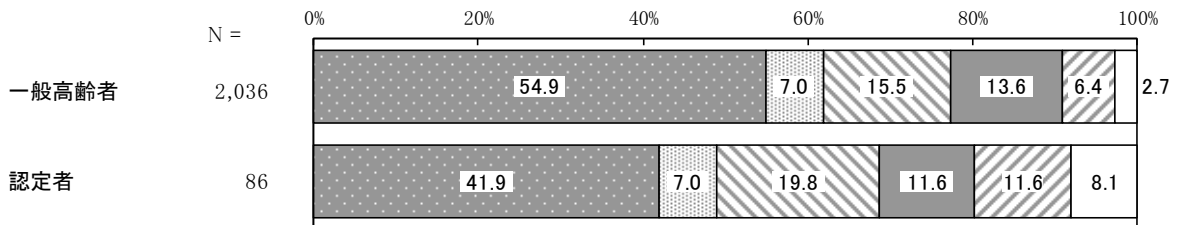
(8) どなたかと食事をとる機会がありますか

「毎日ある」の割合が54.3%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が15.7%、「年に何度かある」の割合が13.6%となっています。



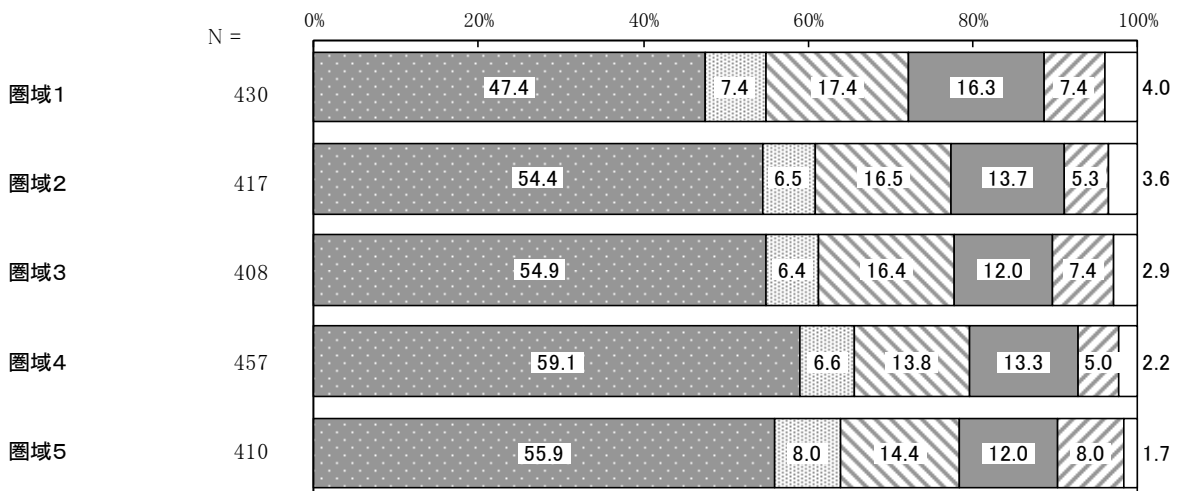
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「毎日ある」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「ほとんどない」の割合が高くなっています。



【圏域別】

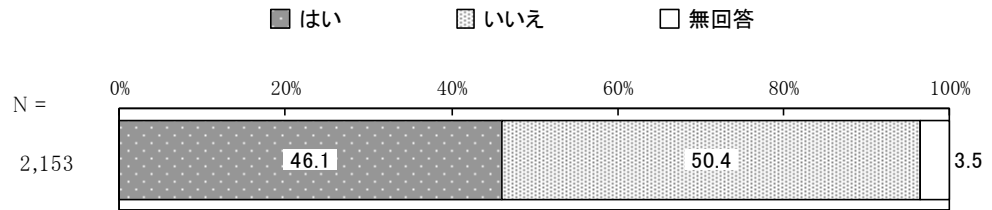
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「毎日ある」の割合が低くなっています。



問4 毎日の生活について

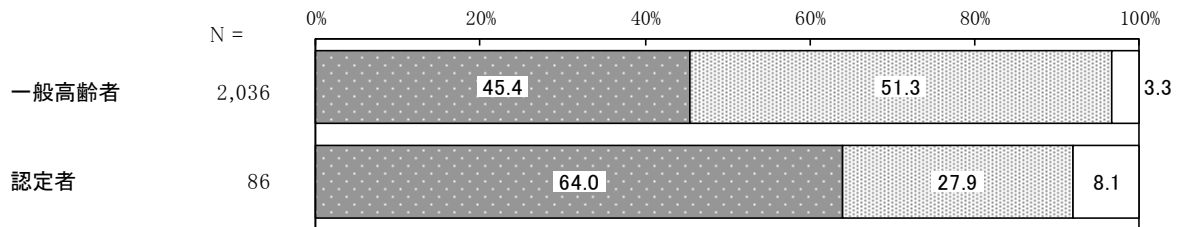
(1) 物忘れが多いと感じますか

「はい」の割合が46.1%、「いいえ」の割合が50.4%となっています。



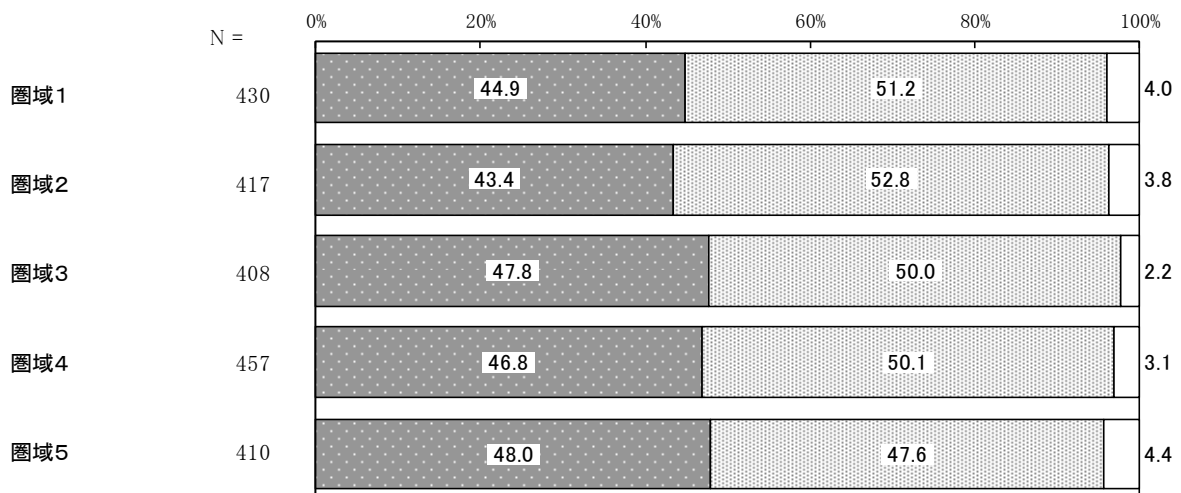
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



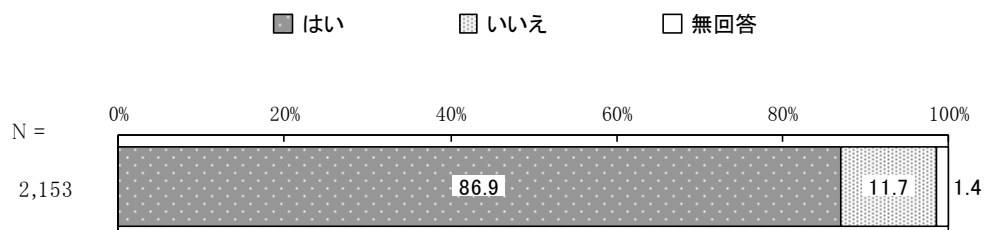
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



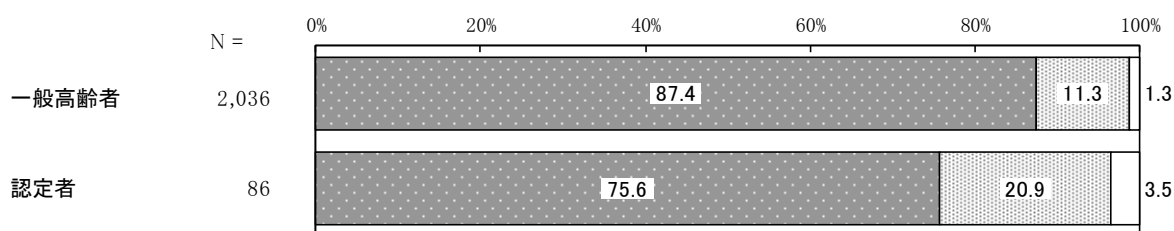
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」の割合が86.9%、「いいえ」の割合が11.7%となっています。



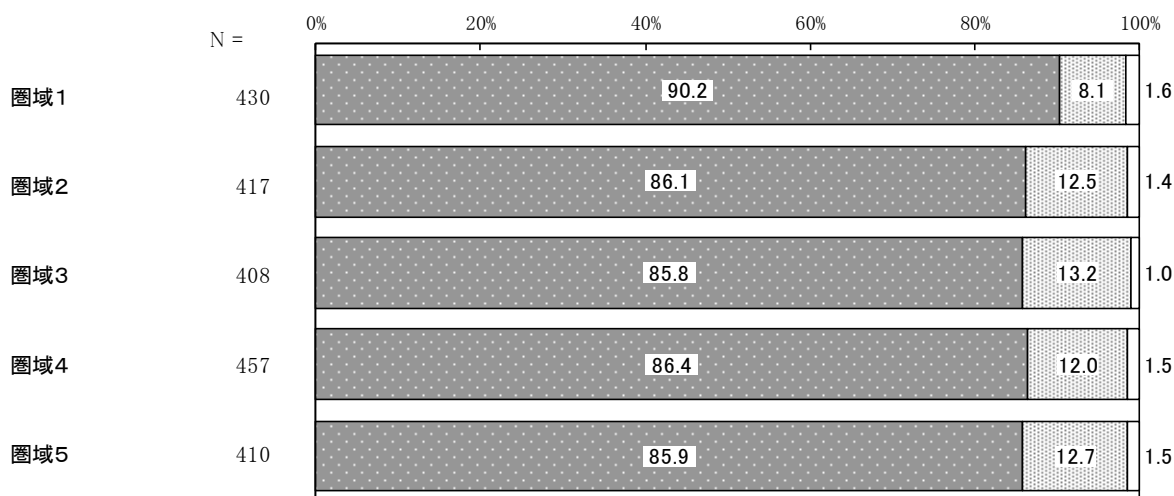
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



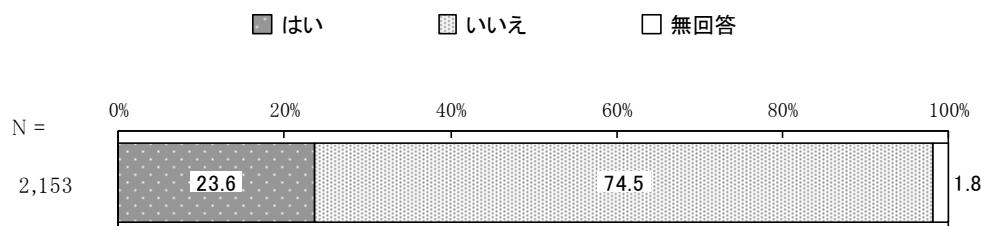
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



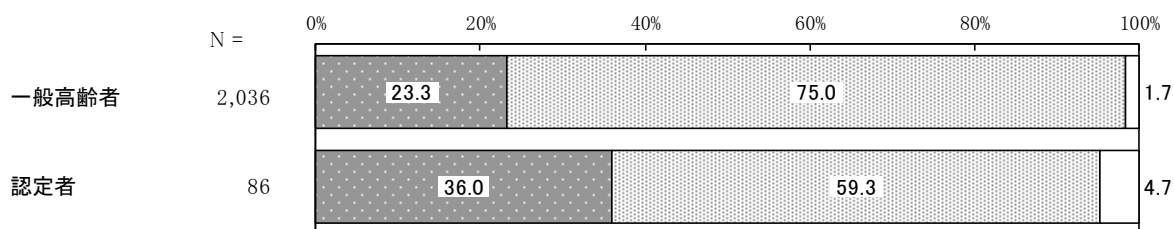
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

「はい」の割合が23.6%、「いいえ」の割合が74.5%となっています。



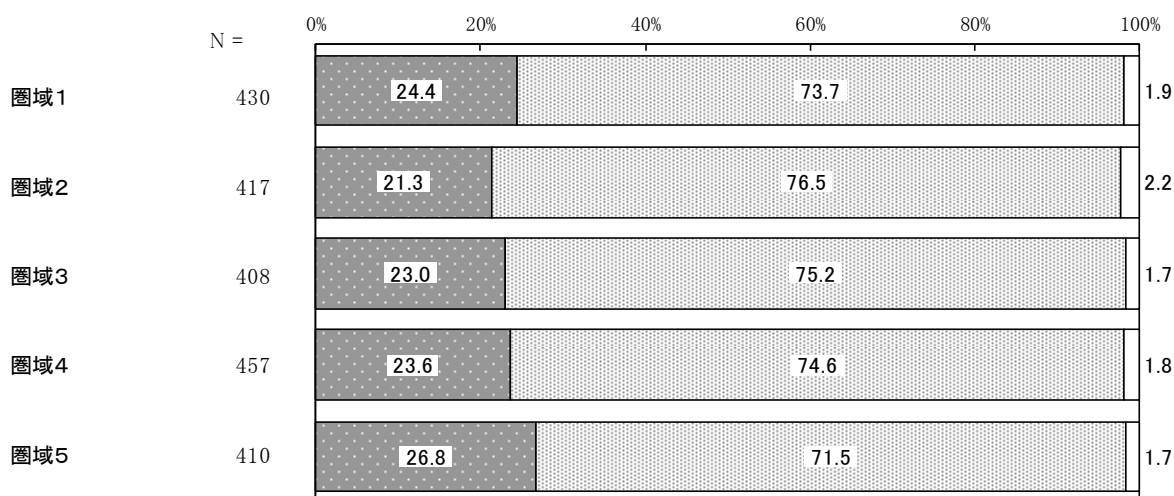
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



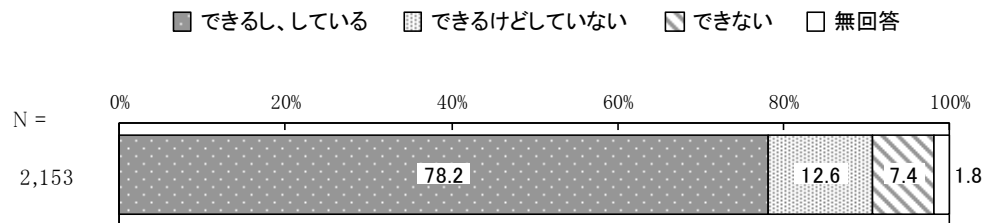
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



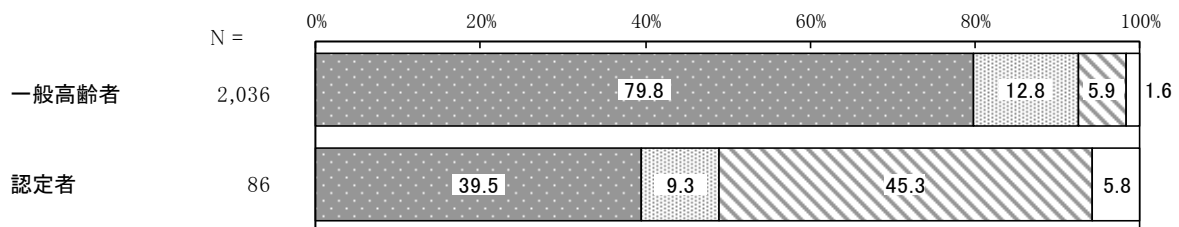
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

「できるし、している」の割合が78.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が12.6%となっています。



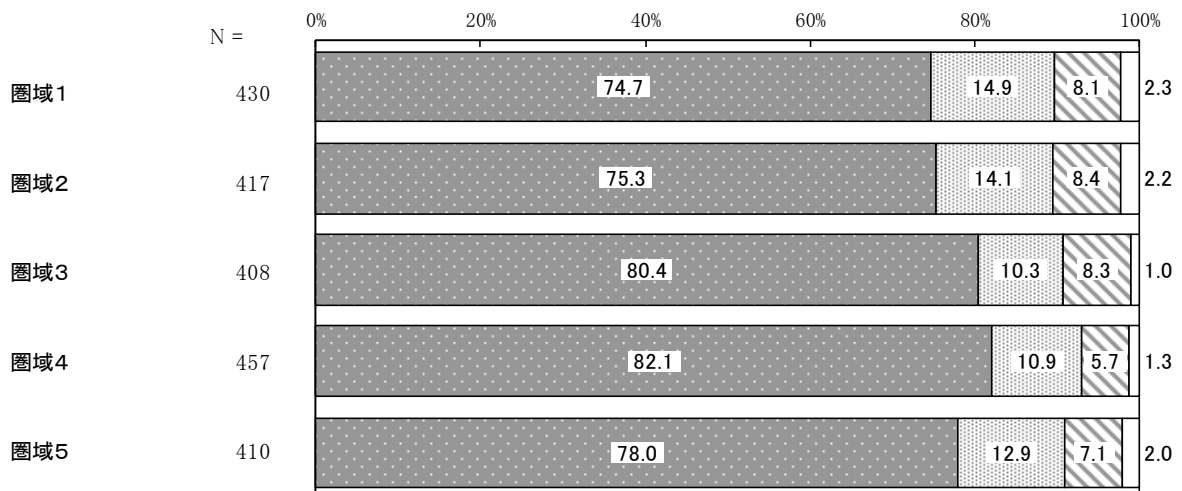
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



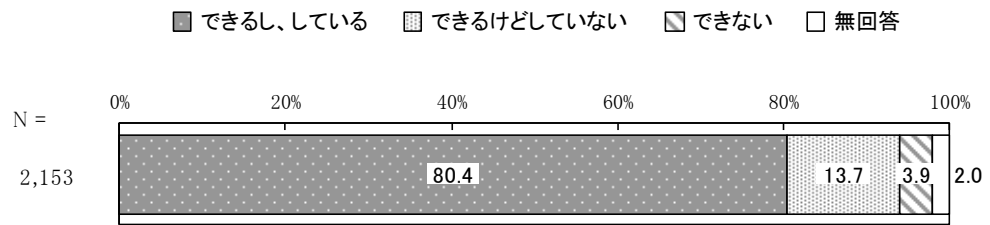
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3、圏域4、圏域5で「できるし、している」の割合が高くなっています。



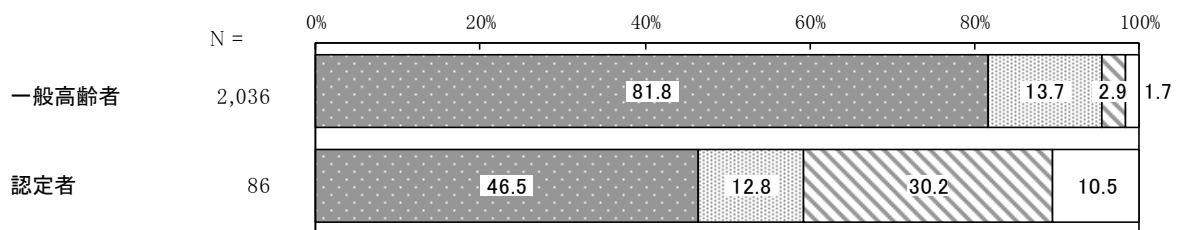
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

「できるし、している」の割合が80.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.7%となっています。



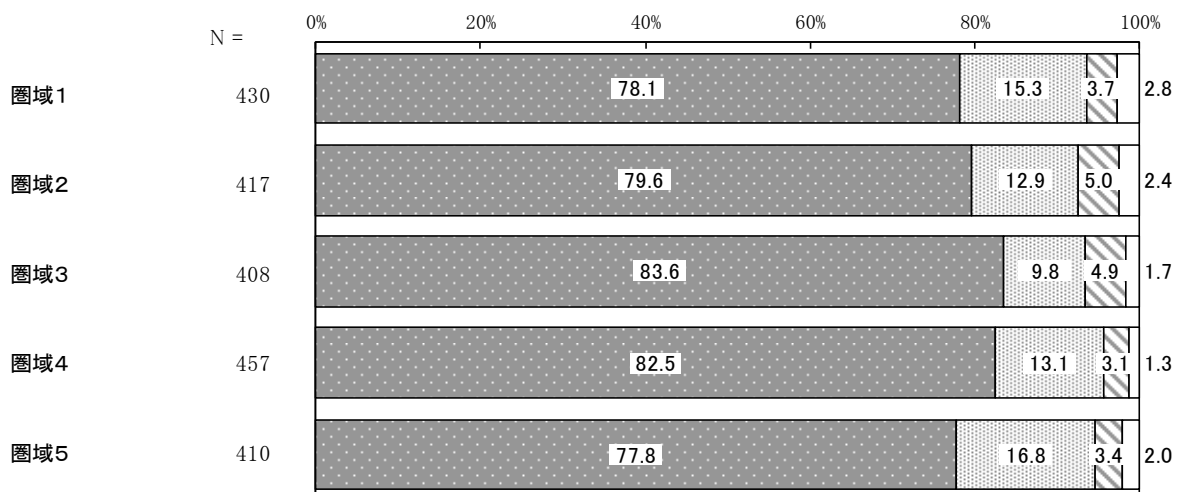
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



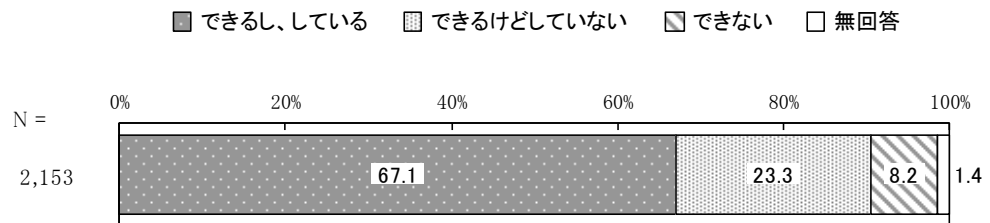
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域3、圏域4で「できるし、している」の割合が高くなっています。



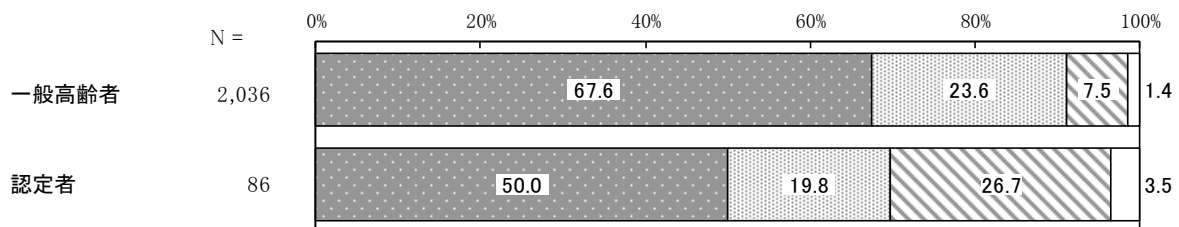
(6) 自分で食事の用意をしていますか

「できるし、している」の割合が67.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が23.3%となっています。



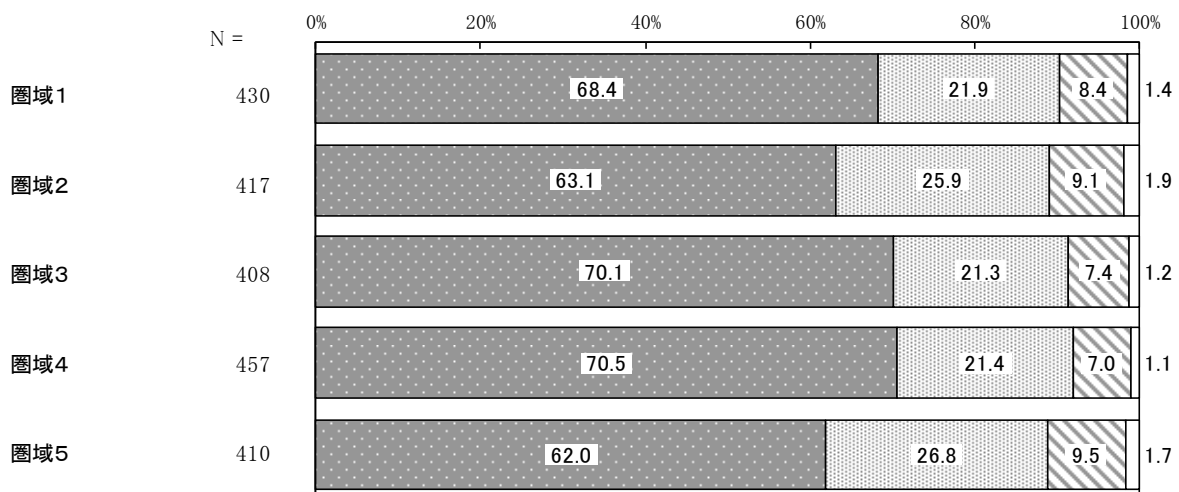
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



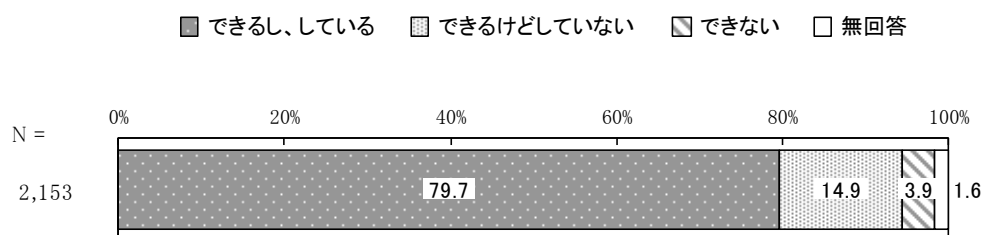
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域3、圏域4で「できるし、している」の割合が高くなっています。



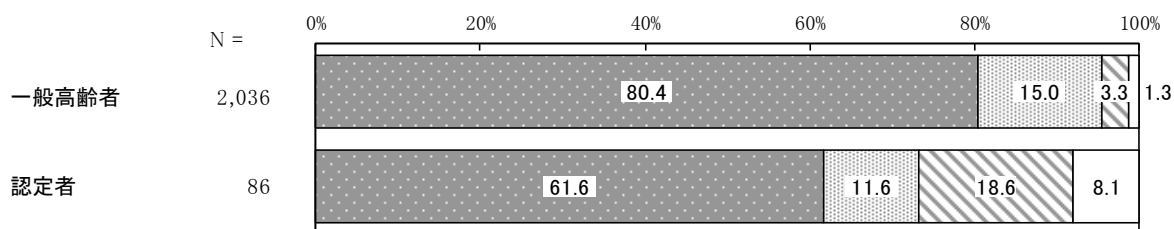
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

「できるし、している」の割合が79.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.9%となっています。



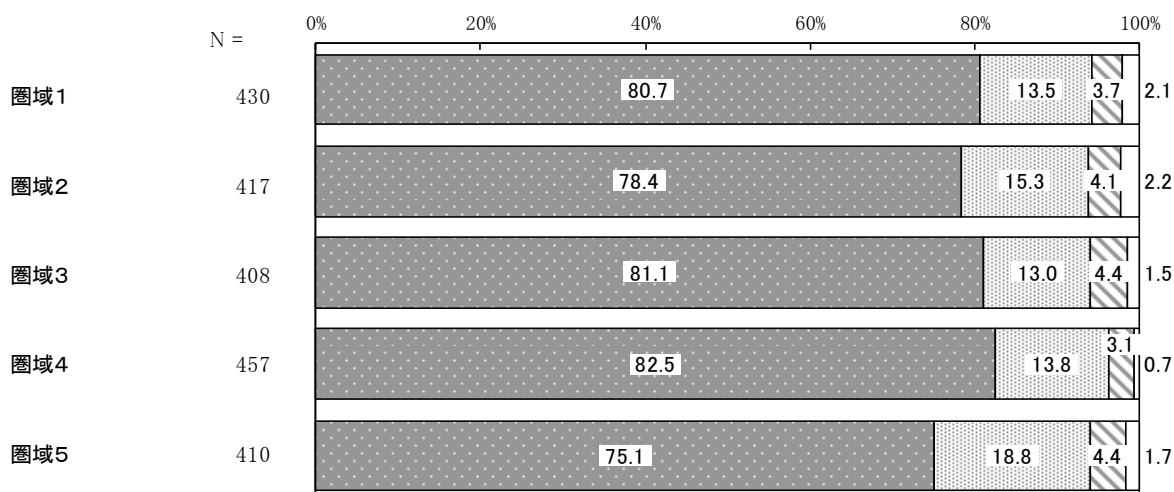
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



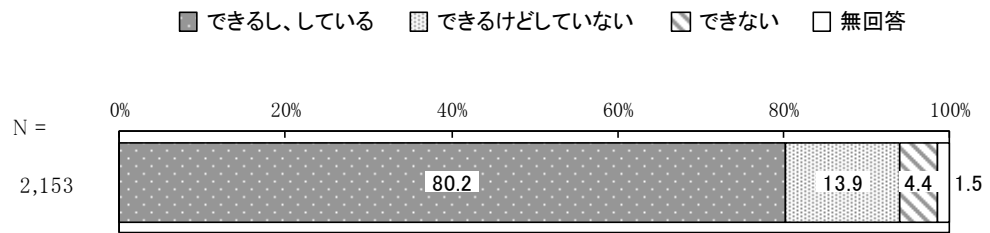
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域5で「できるし、している」の割合が低くなっています。



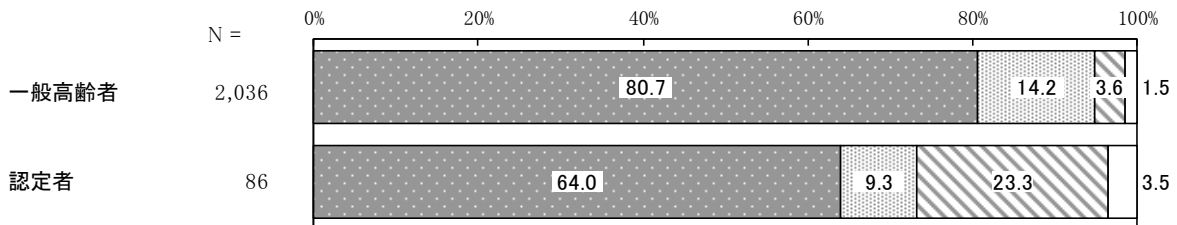
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

「できるし、している」の割合が80.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.9%となっています。



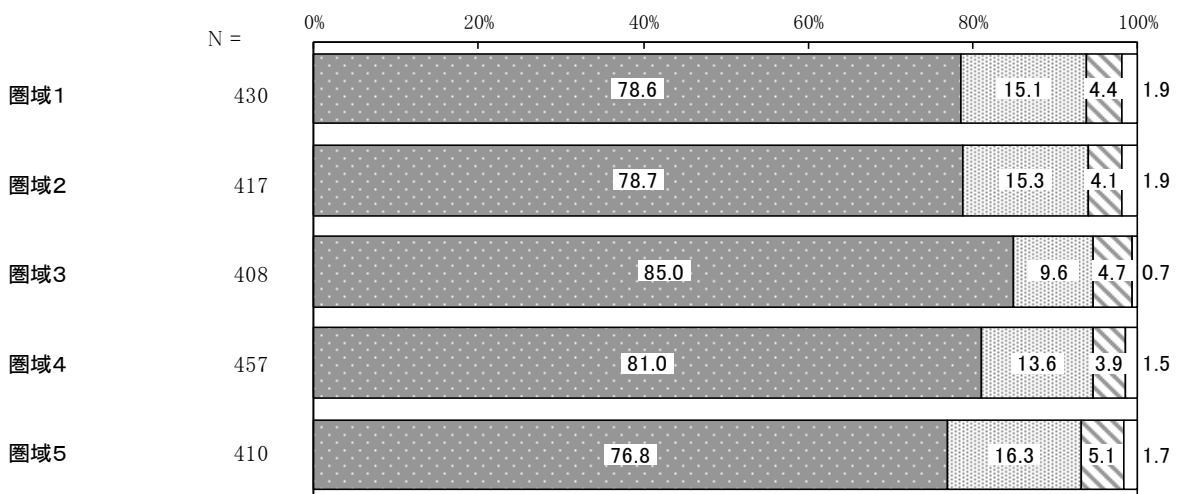
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるし、している」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「できない」の割合が高くなっています。



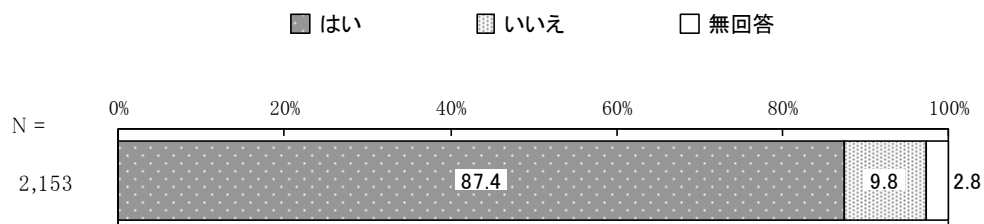
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で「できるし、している」の割合が高くなっています。



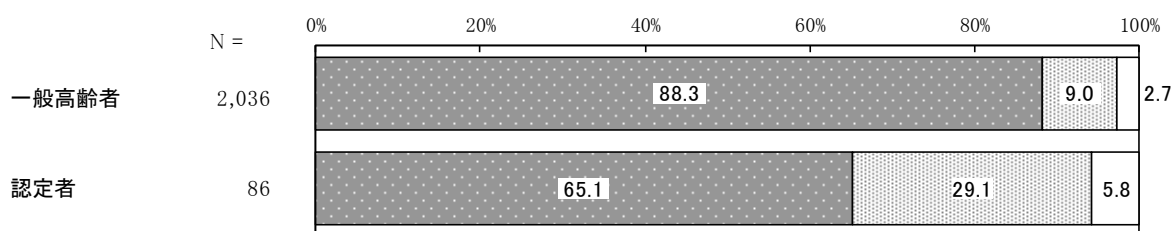
(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

「はい」の割合が87.4%、「いいえ」の割合が9.8%となっています。



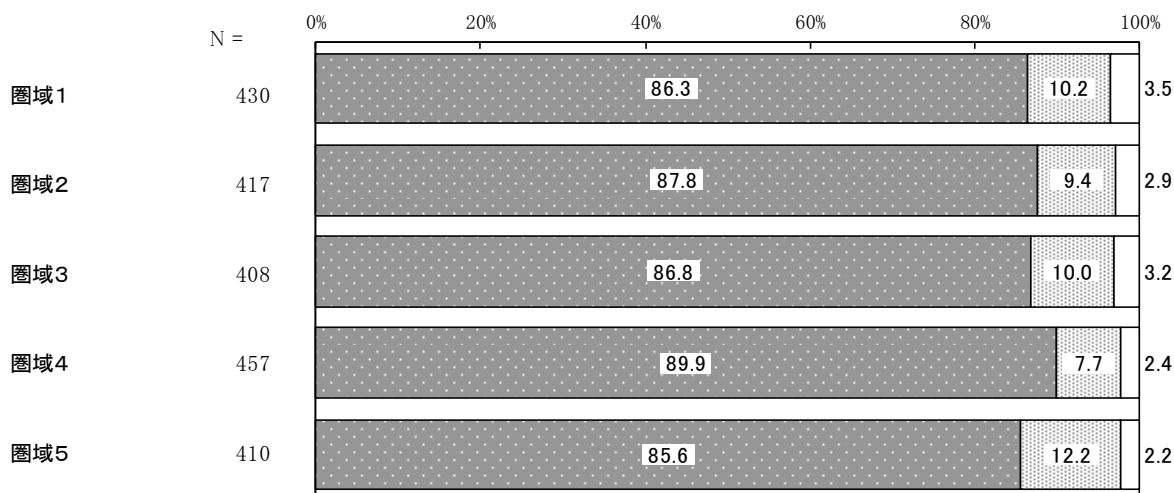
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



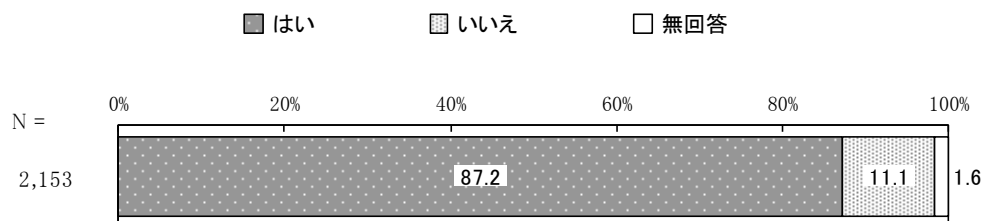
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



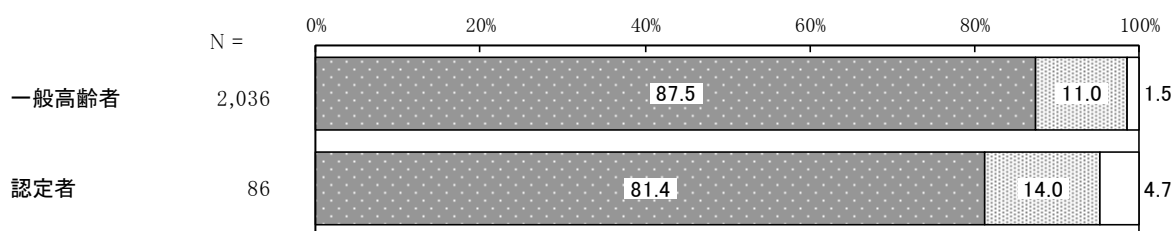
(10) 新聞を読んでいますか

「はい」の割合が87.2%、「いいえ」の割合が11.1%となっています。



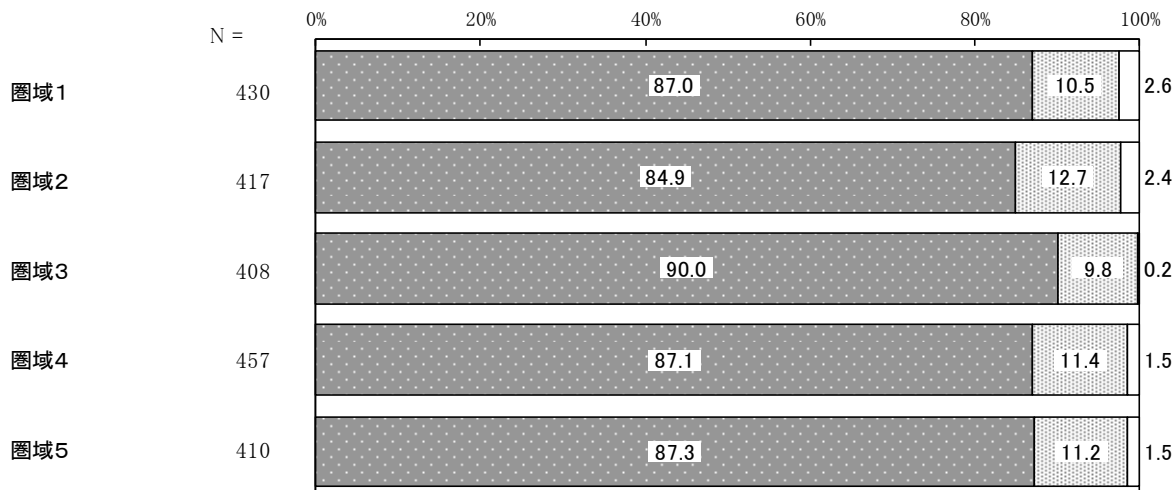
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「はい」の割合が高くなっています。



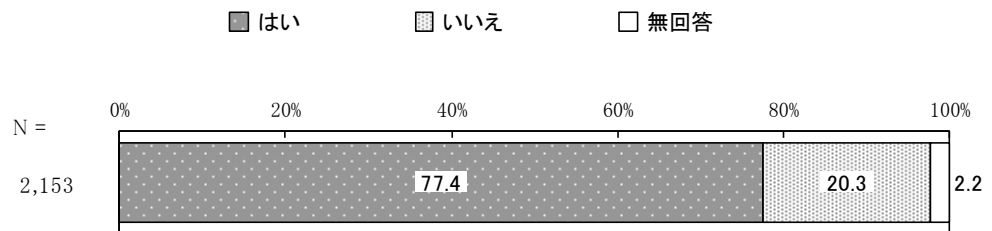
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



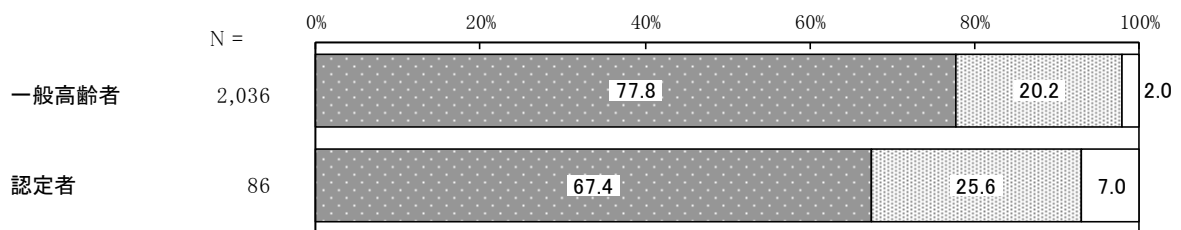
(11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」の割合が77.4%、「いいえ」の割合が20.3%となっています。



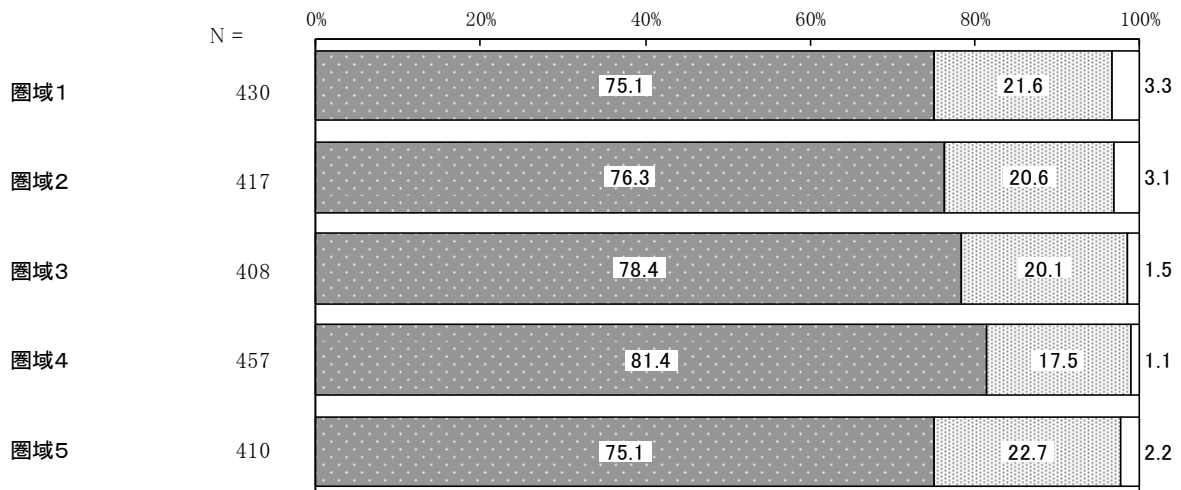
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



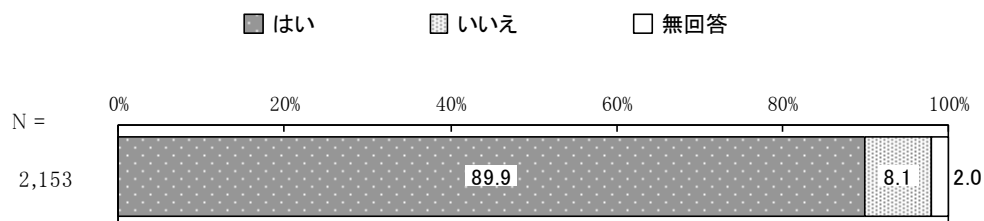
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



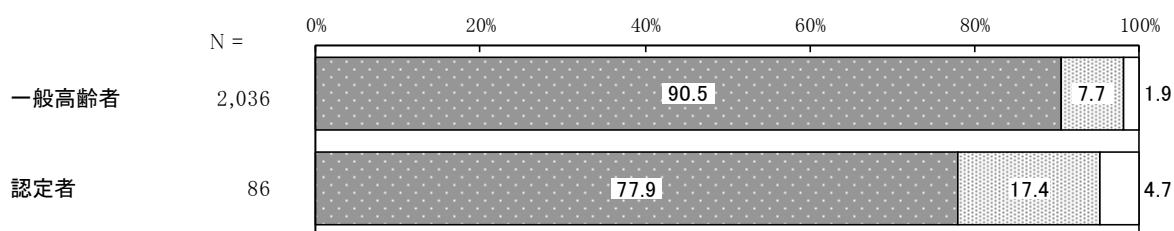
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」の割合が89.9%、「いいえ」の割合が8.1%となっています。



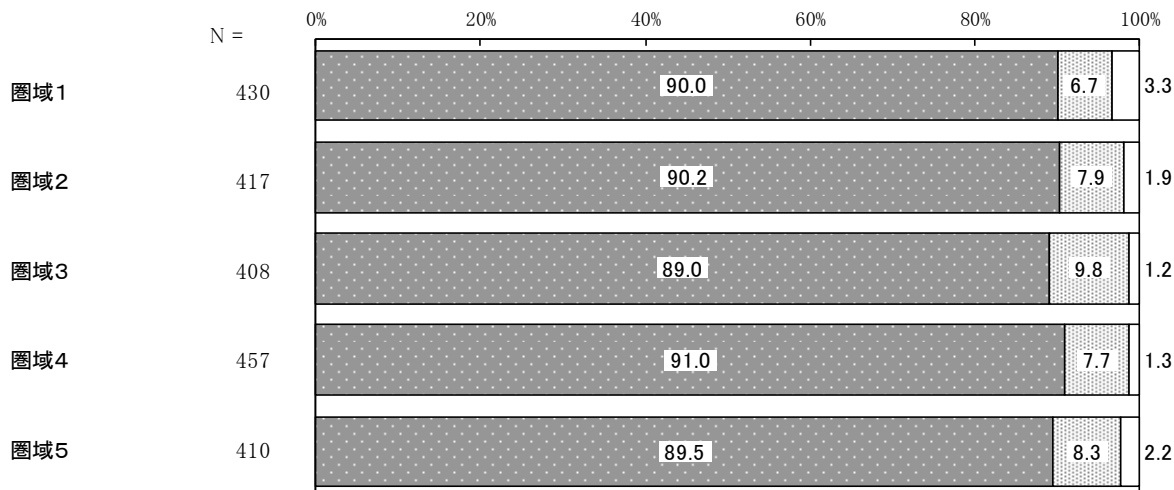
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



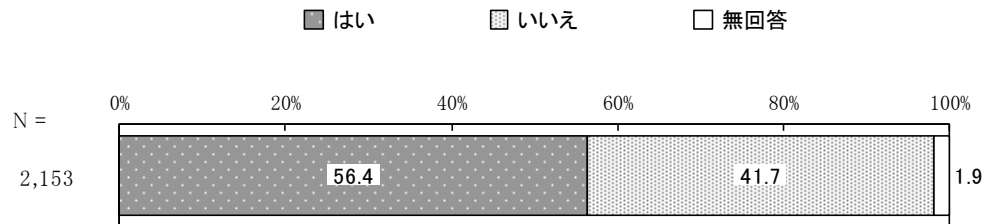
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



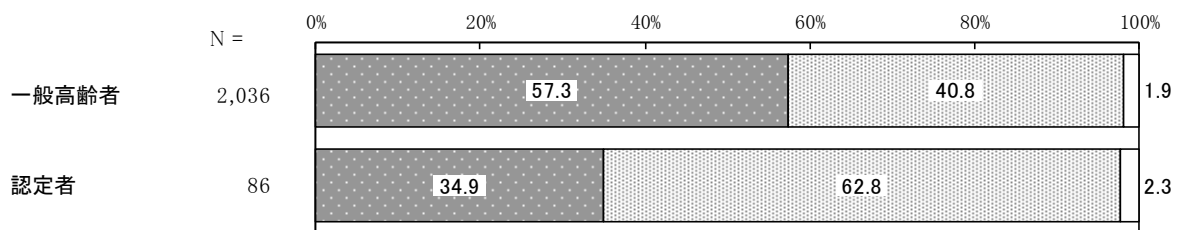
(13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」の割合が56.4%、「いいえ」の割合が41.7%となっています。



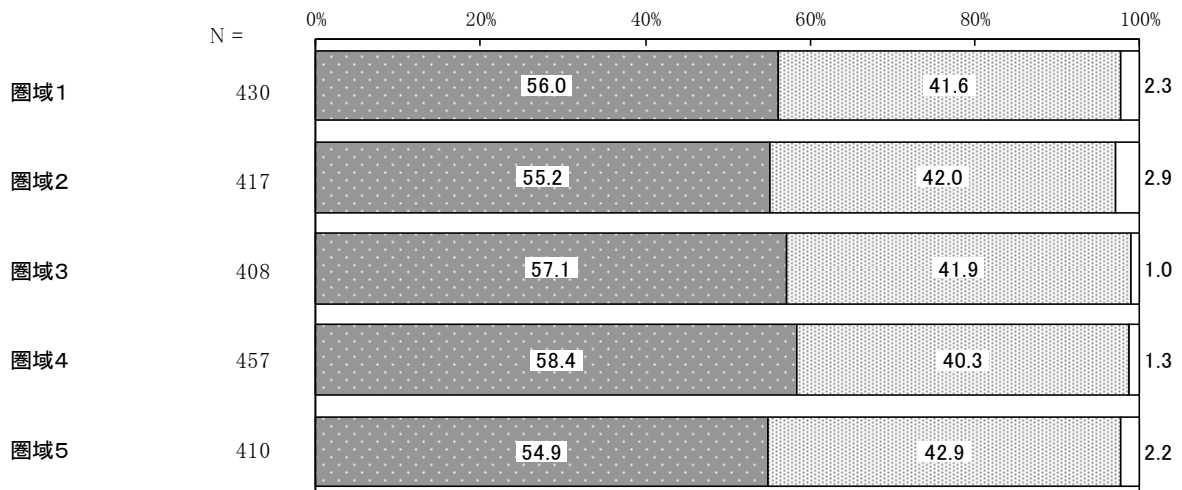
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



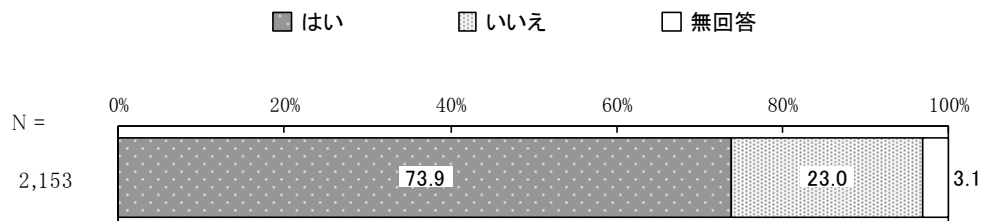
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



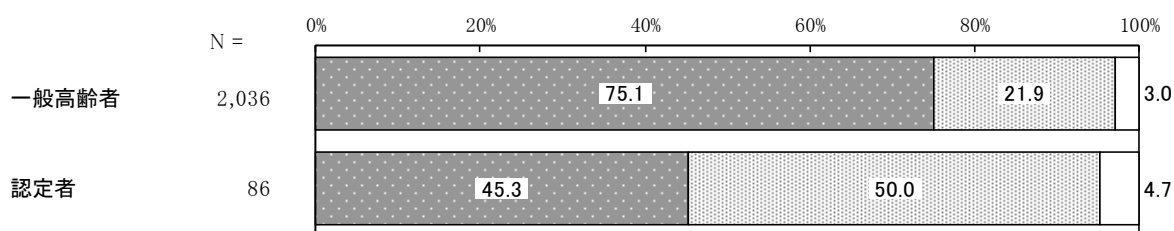
(14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」の割合が73.9%、「いいえ」の割合が23.0%となっています。



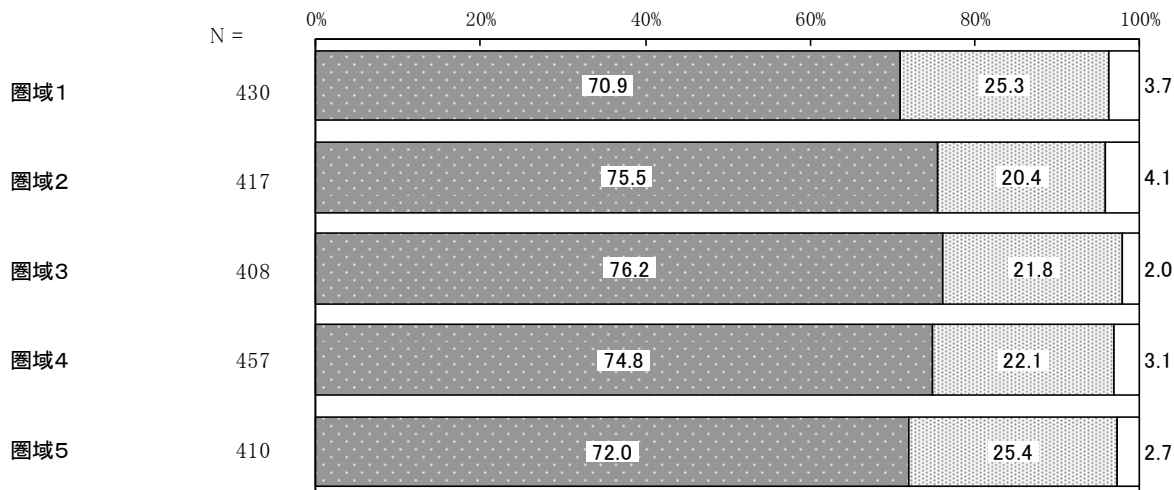
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



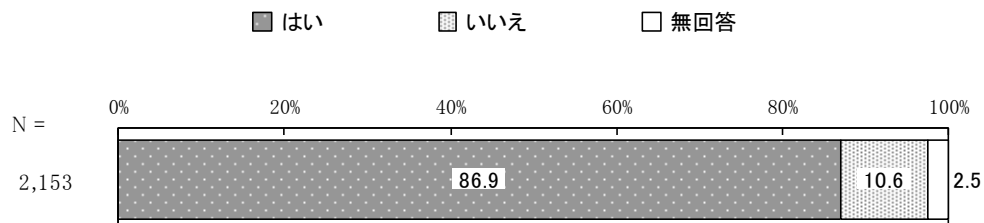
【圏域別】

圏域別でみると、大きな差異はみられません。



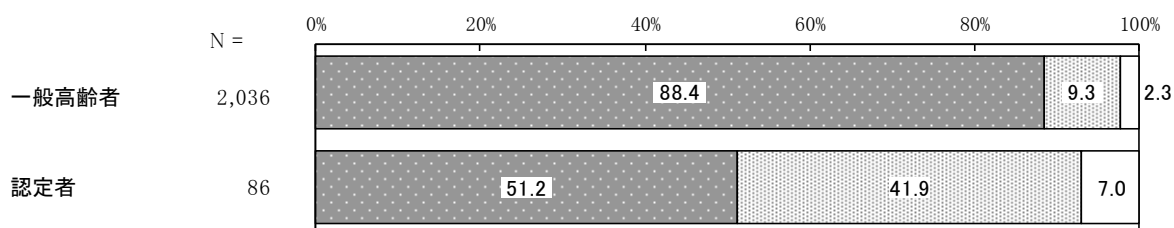
(15) 病人を見舞うことができますか

「はい」の割合が86.9%、「いいえ」の割合が10.6%となっています。



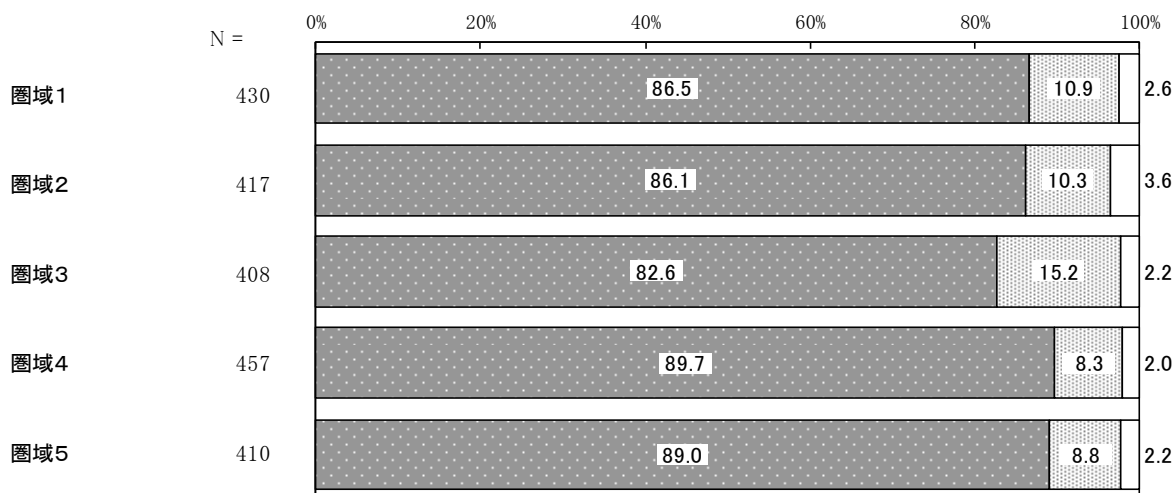
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



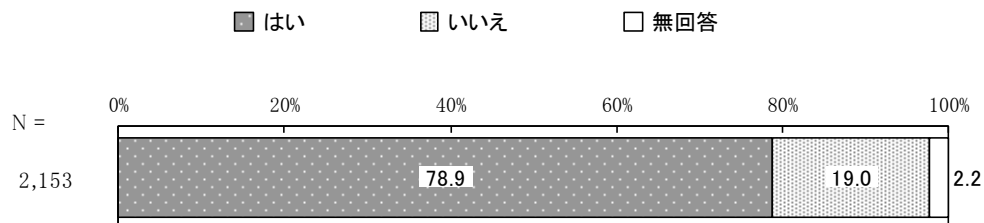
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で「いいえ」の割合が高くなっています。



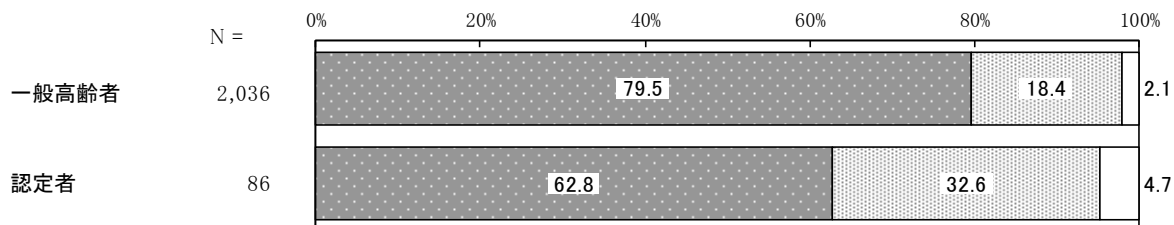
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」の割合が78.9%、「いいえ」の割合が19.0%となっています。



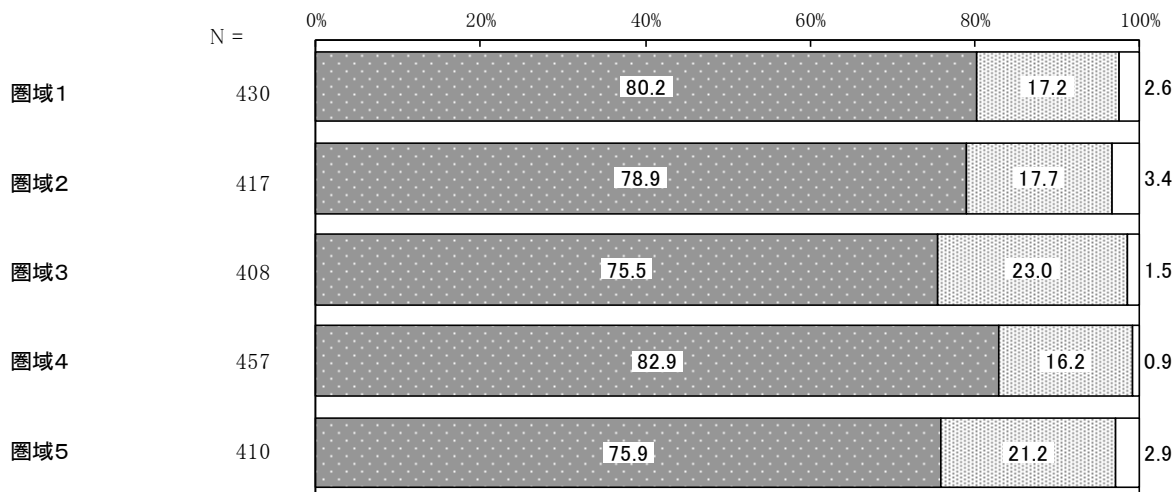
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「いいえ」の割合が高くなっています。



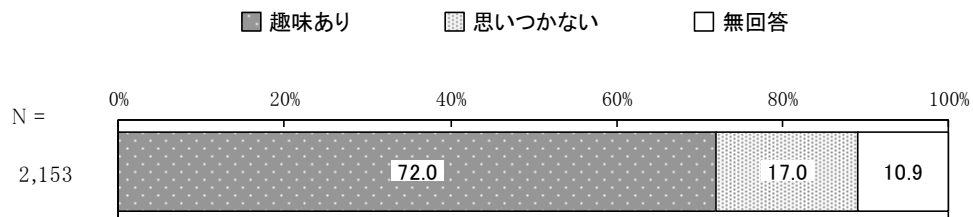
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3、圏域5で「はい」の割合が低くなっています。



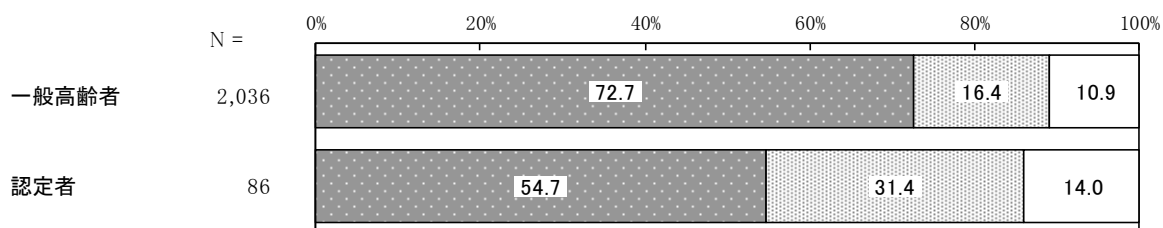
(17) 趣味はありますか

「趣味あり」の割合が72.0%、「思いつかない」の割合が17.0%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「思いつかない」の割合が高くなっています。



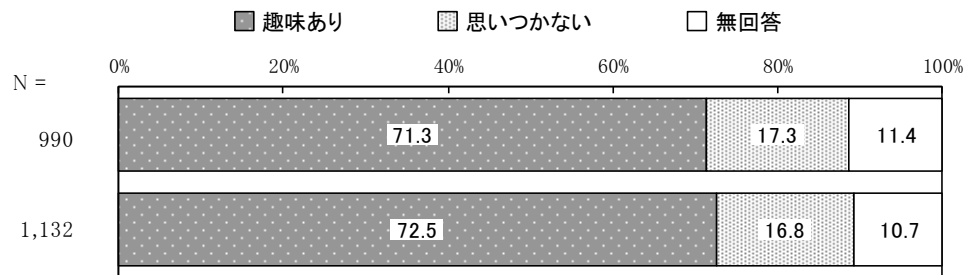
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「趣味あり」の割合が低くなっています。



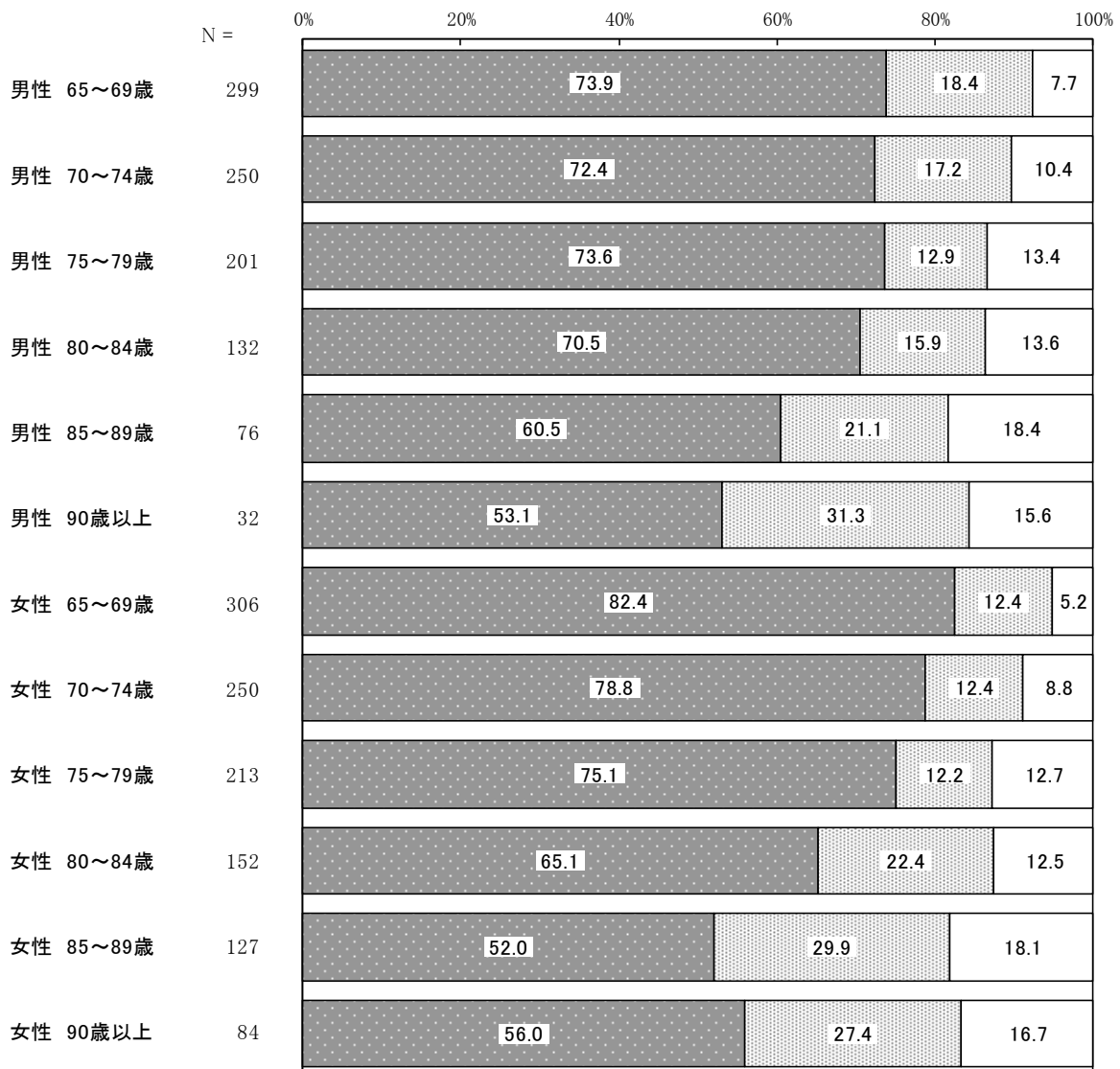
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



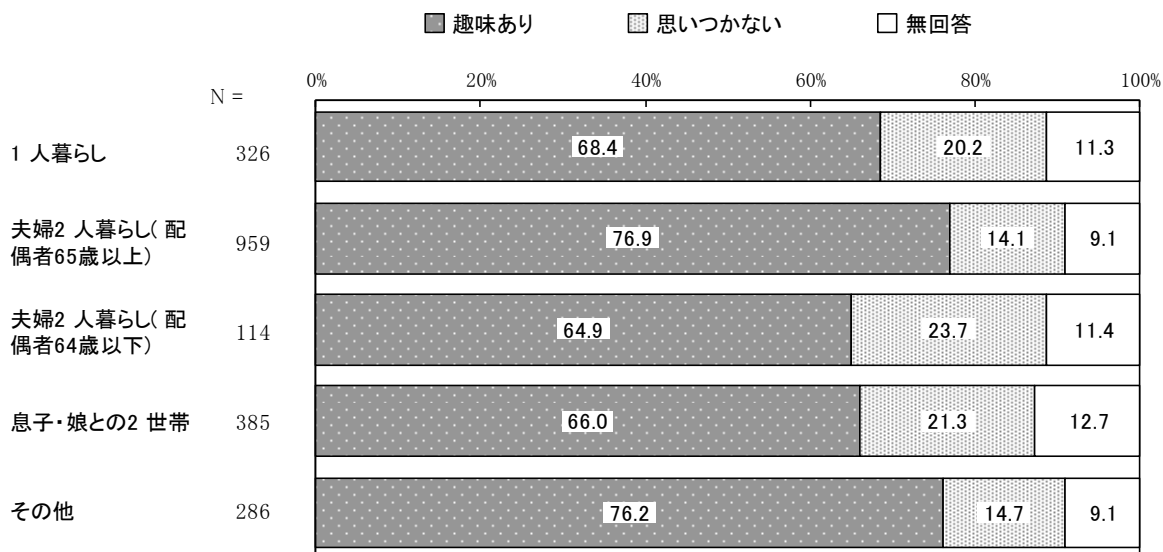
【性・年代別】

性・年代別でみると、女性で年代が高くなるにつれ「趣味あり」の割合が低くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性 90 歳以上、女性 85 歳以上で「思いつかない」の割合が高くなっています。



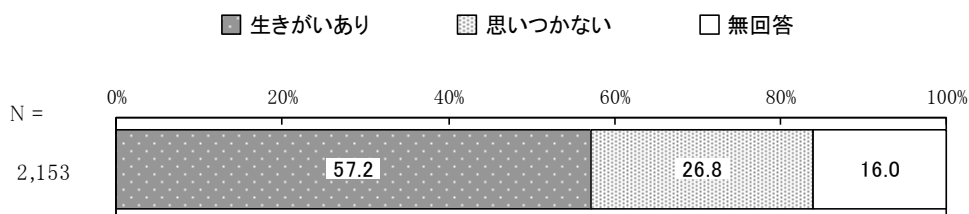
【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)で「趣味あり」の割合が高くなっています。



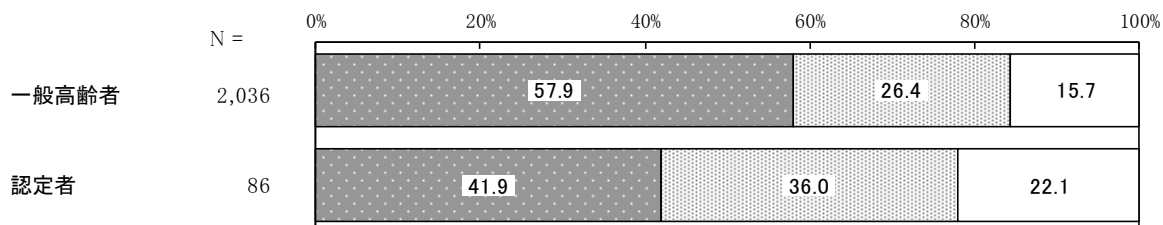
(18) 生きがいがありますか

「生きがいあり」の割合が57.2%、「思いつかない」の割合が26.8%となっています。



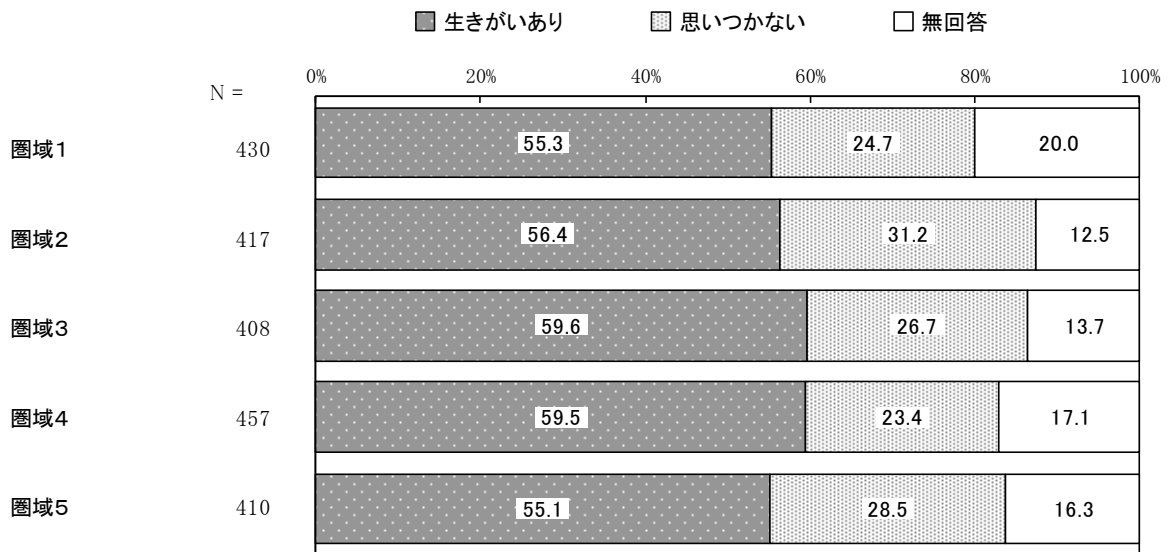
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、一般高齢者に比べ、認定者で「思いつかない」の割合が高くなっています。



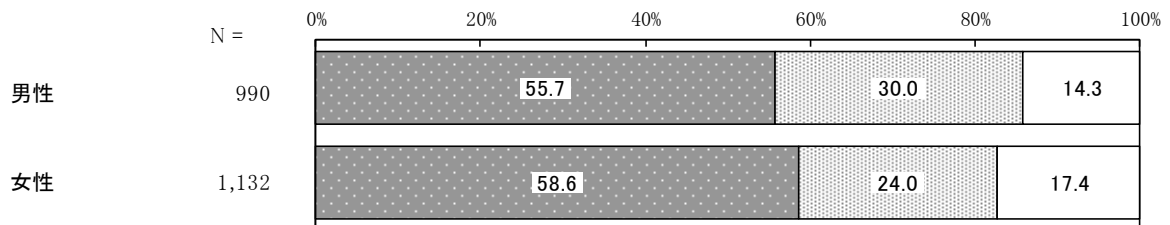
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2で「思いつかない」の割合が高くなっています。



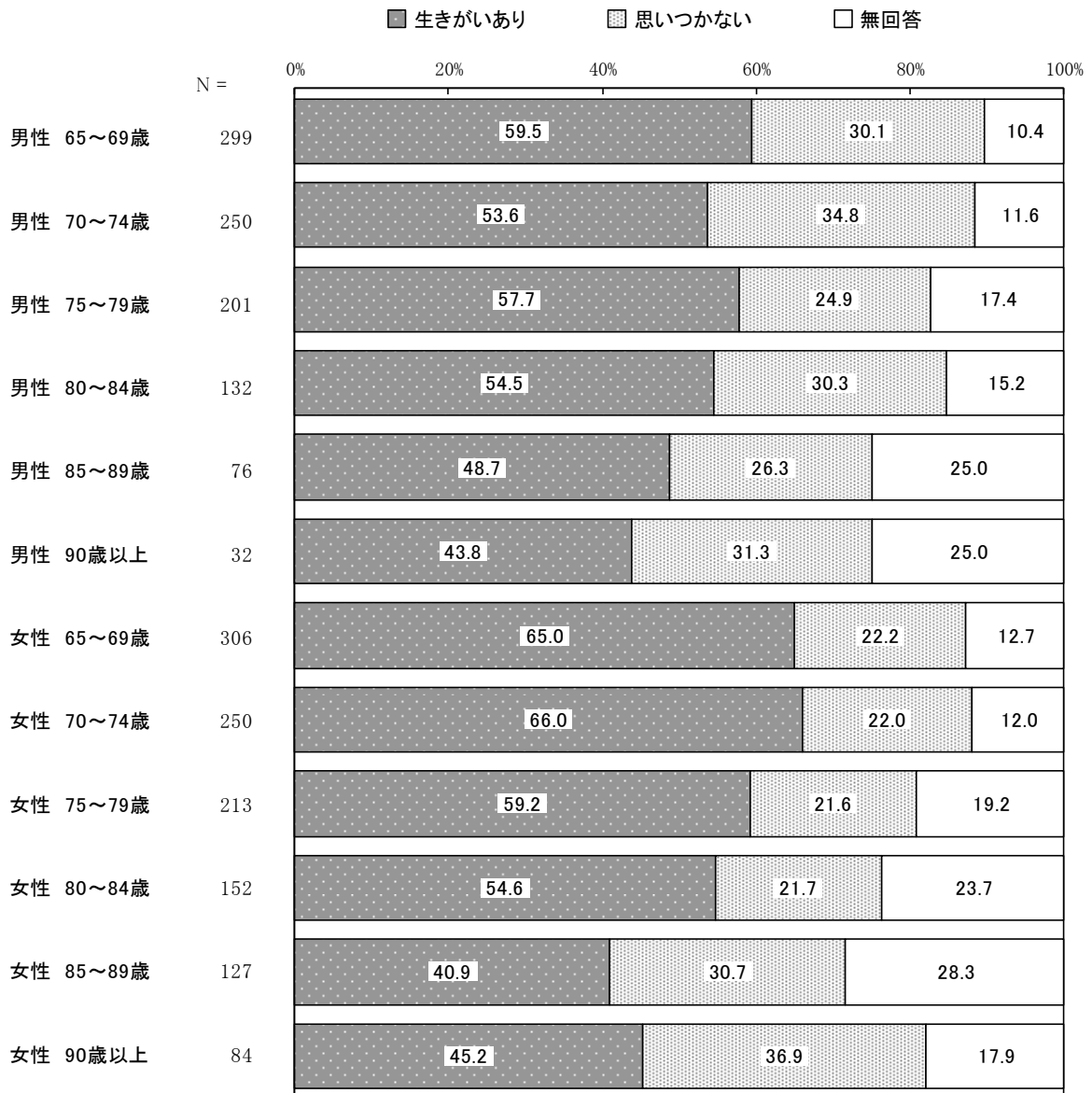
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「思いつかない」の割合が高くなっています。



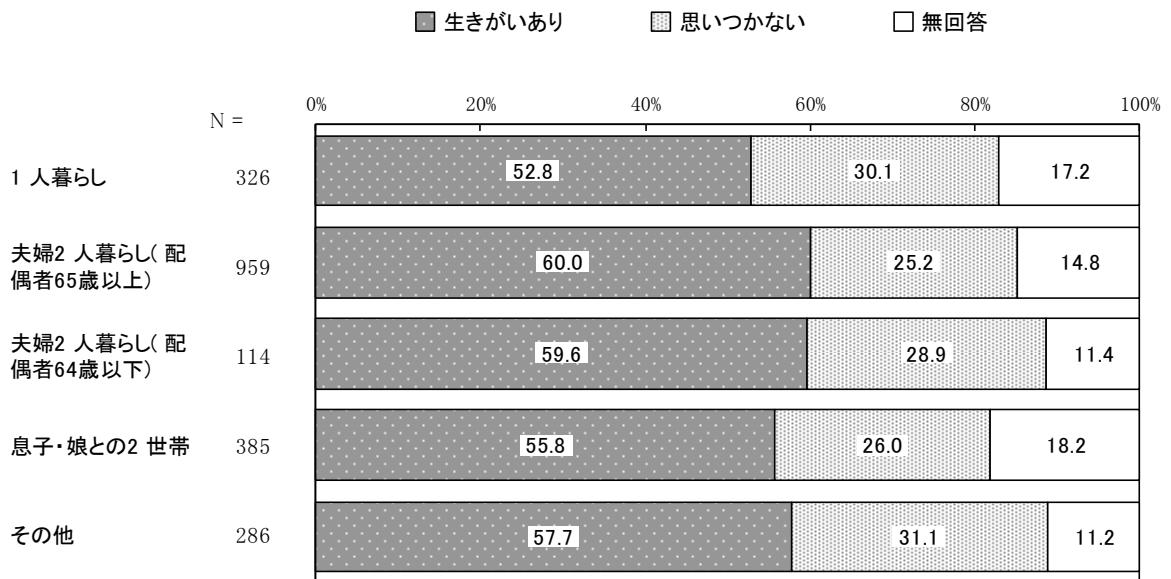
【性・年代別】

性・年代別で見ると、他に比べ、男性 80 歳以上、女性 85 歳以上で「思いつかない」の割合が高くなっています。



【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「生きがいあり」の割合が低くなっています。

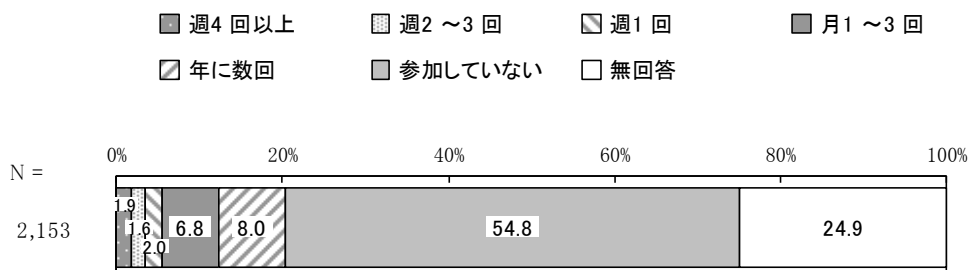


問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※① - ⑦それぞれに回答してください

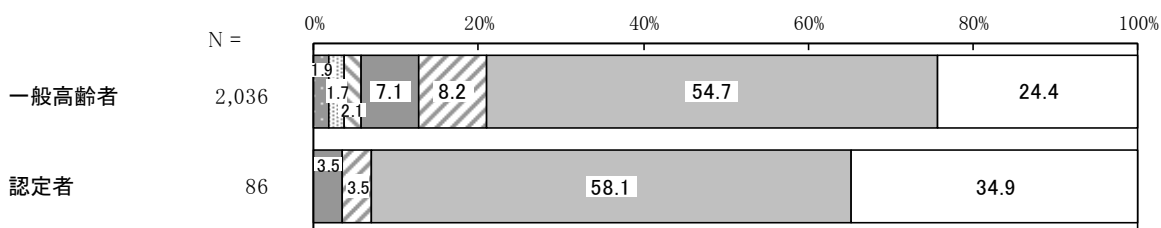
① ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が54.8%と最も高くなっています。



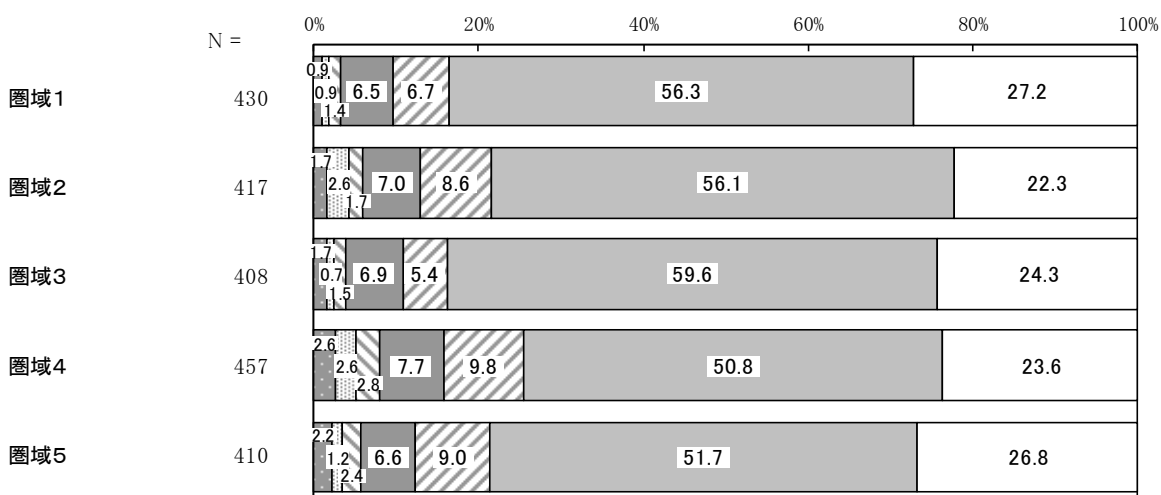
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、大きな差異はみられません。



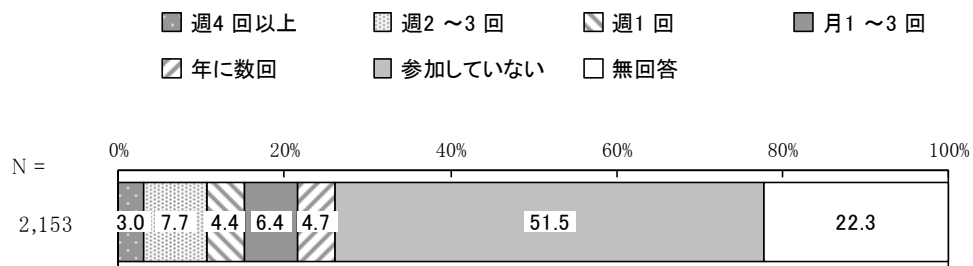
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4、圏域5で「参加していない」の割合が低くなっています。



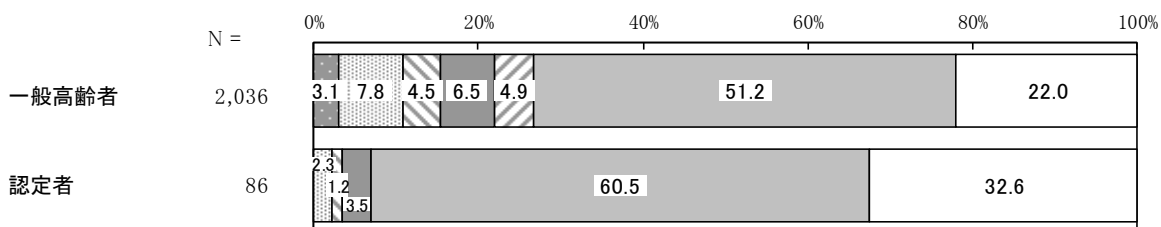
② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が51.5%と最も高くなっています。



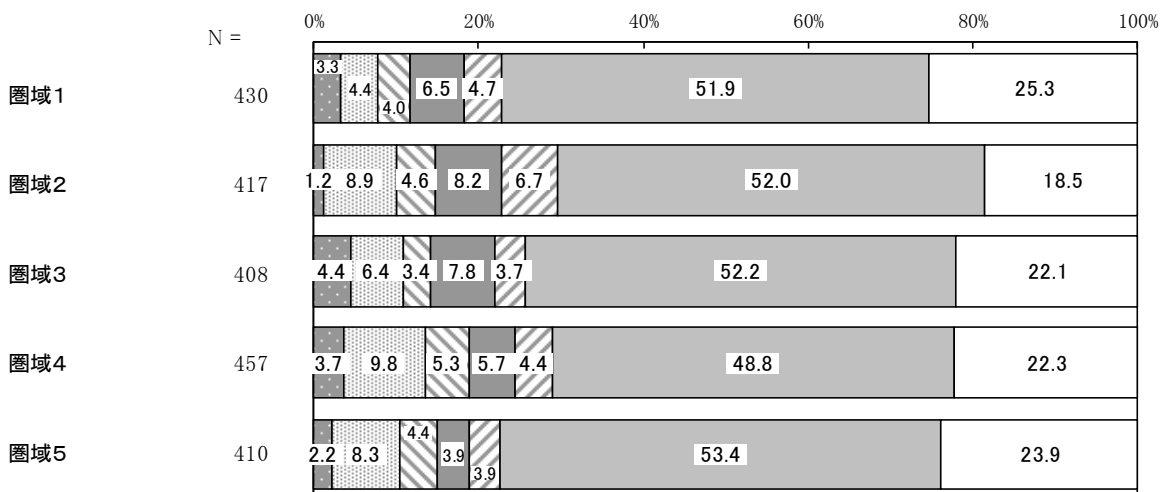
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「週2~3回」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「参加していない」の割合が高くなっています。



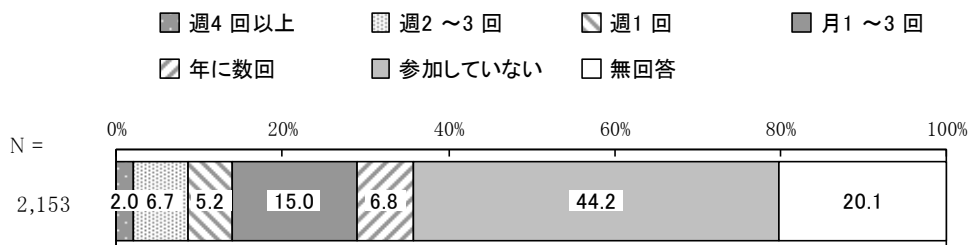
【圏域別】

圏域別で見ると、圏域2、圏域4で「参加していない」「無回答」を除いた“参加している人”の割合が高くなっています。



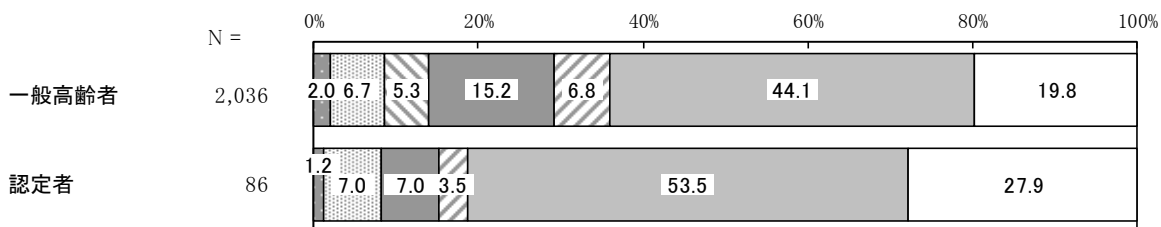
③ 趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が44.2%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が15.0%となっています。



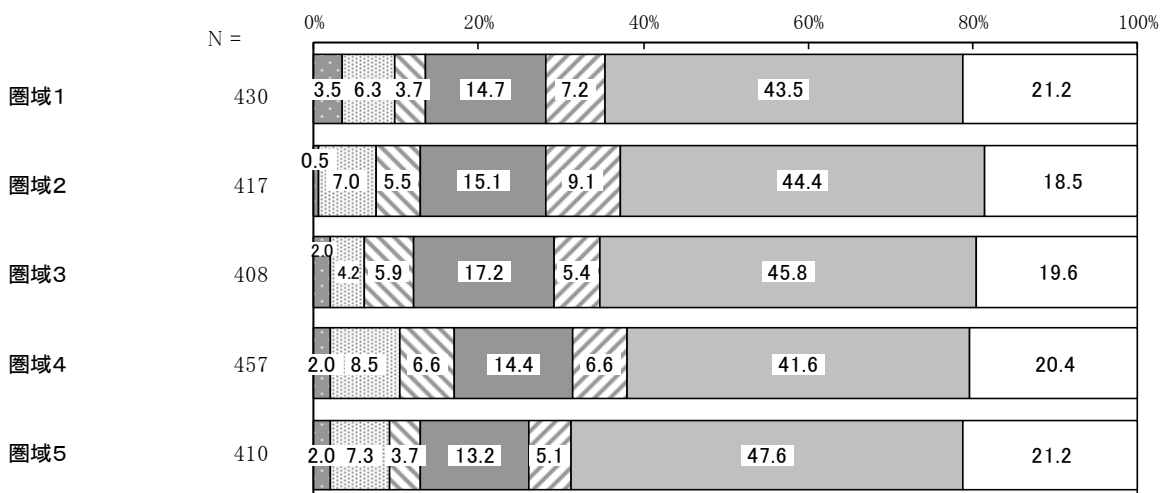
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「週1回」「月1～3回」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「参加していない」の割合が高くなっています。



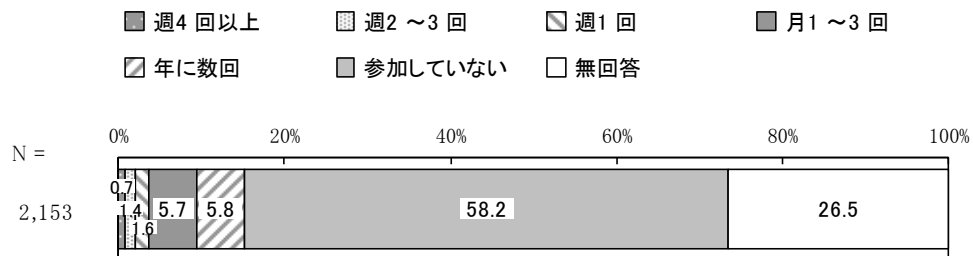
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域5で“参加している人”の割合が低くなっています。



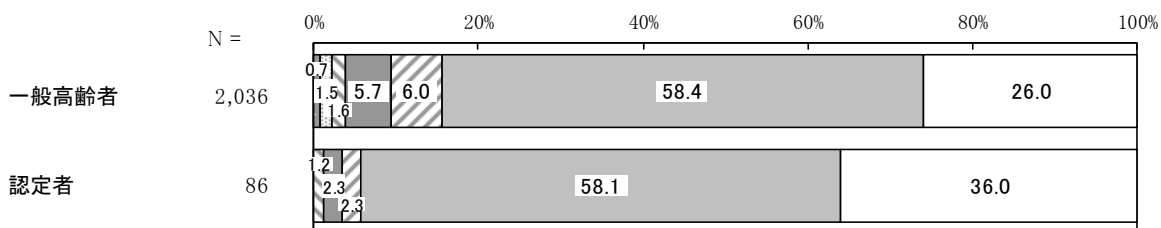
④ 学習・教養サークル

「参加していない」の割合が58.2%と最も高くなっています。



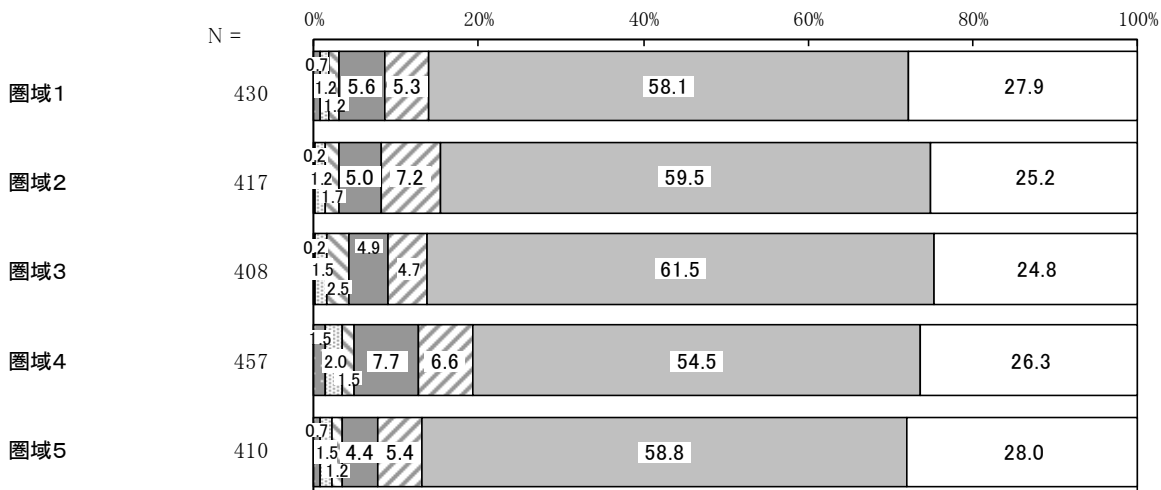
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、大きな差異はみられません。



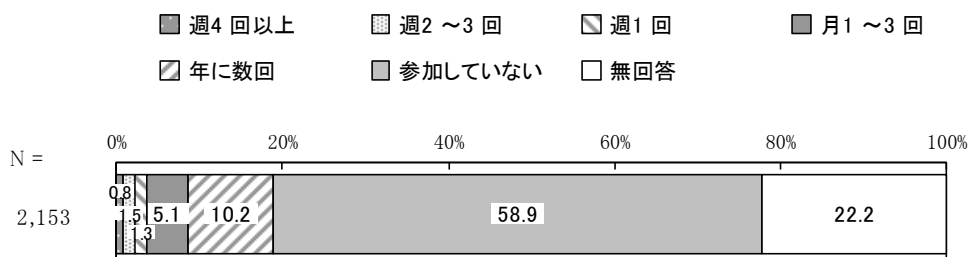
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4で「参加していない」の割合が低くなっています。



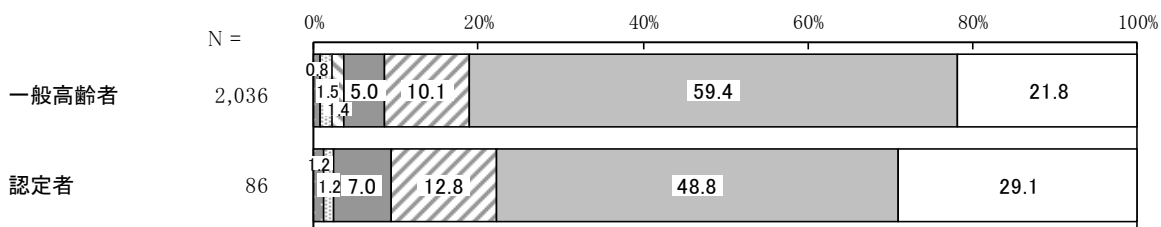
⑤ 老人クラブ

「参加していない」の割合が58.9%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が10.2%となっています。



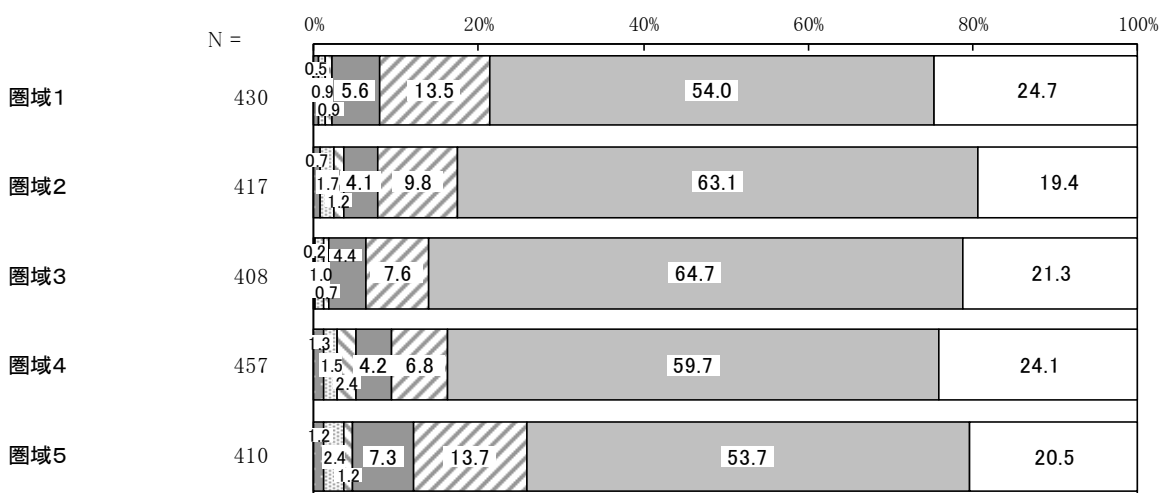
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「参加していない」の割合が高くなっています。



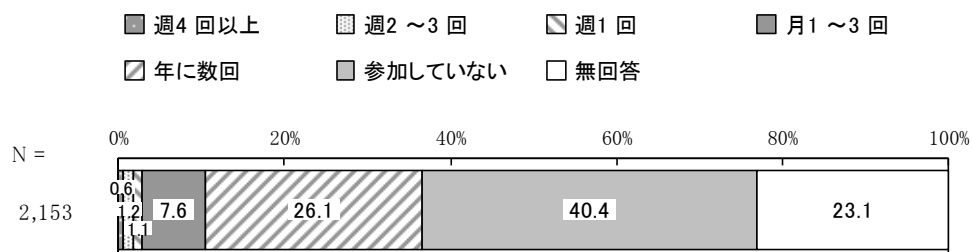
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域3で「参加していない」の割合が高くなっています。



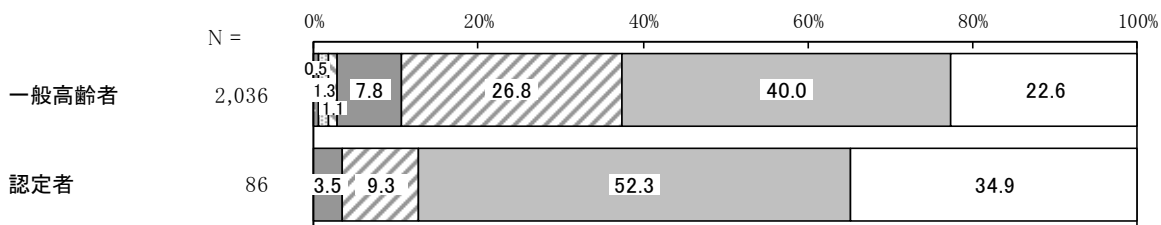
⑥ 町内会・自治会

「参加していない」の割合が40.4%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が26.1%となっています。



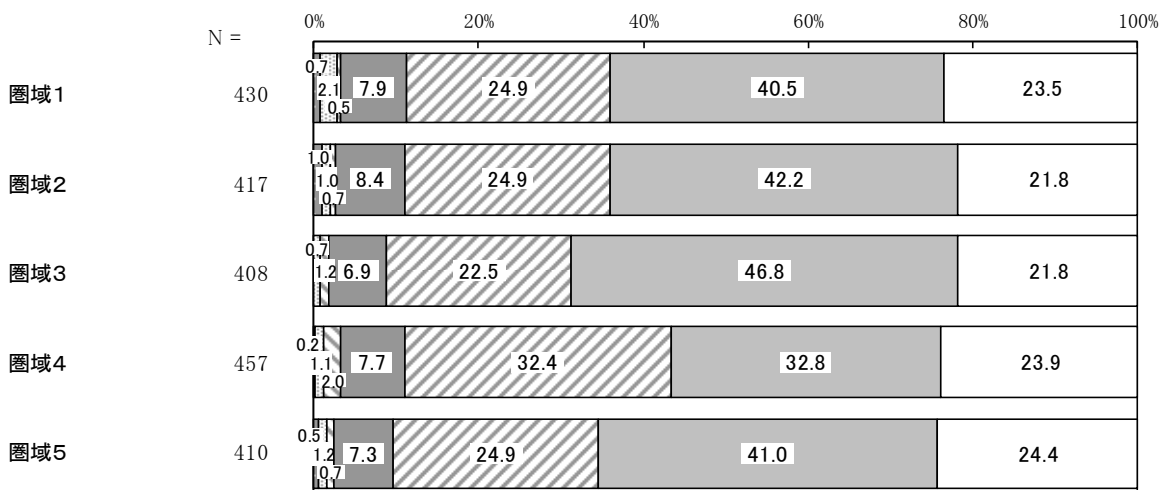
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「年に数回」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「参加していない」の割合が高くなっています。



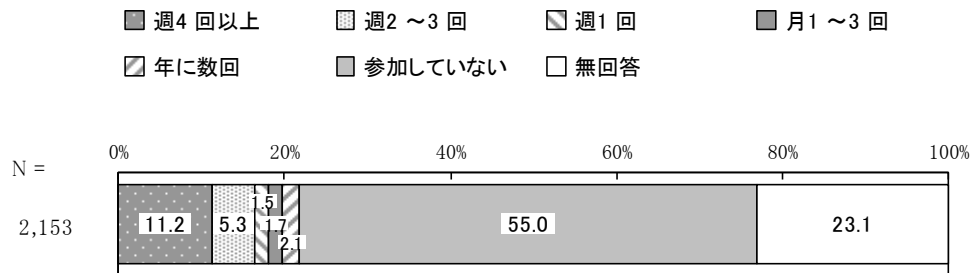
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で「参加していない」の割合が高くなっています。また、圏域4で「参加していない」の割合が低くなっています。



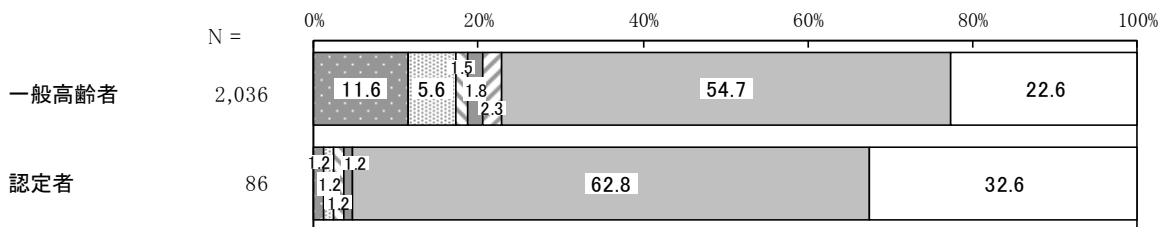
⑦ 収入のある仕事

「参加していない」の割合が55.0%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が11.2%となっています。



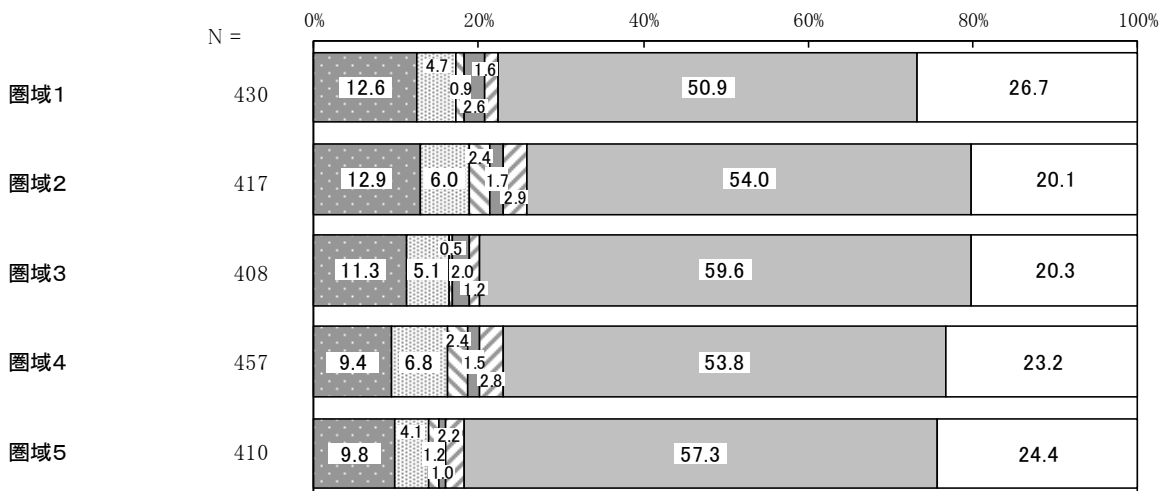
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「週4回以上」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「参加していない」の割合が高くなっています。



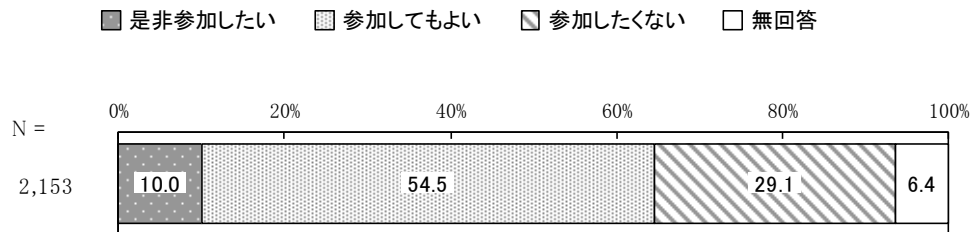
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域3、圏域5で「参加していない」の割合が高くなっています。



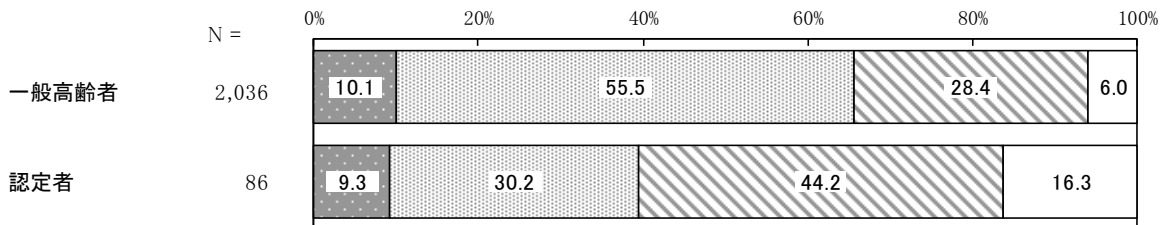
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

「参加してもよい」の割合が54.5%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が29.1%、「是非参加したい」の割合が10.0%となっています。



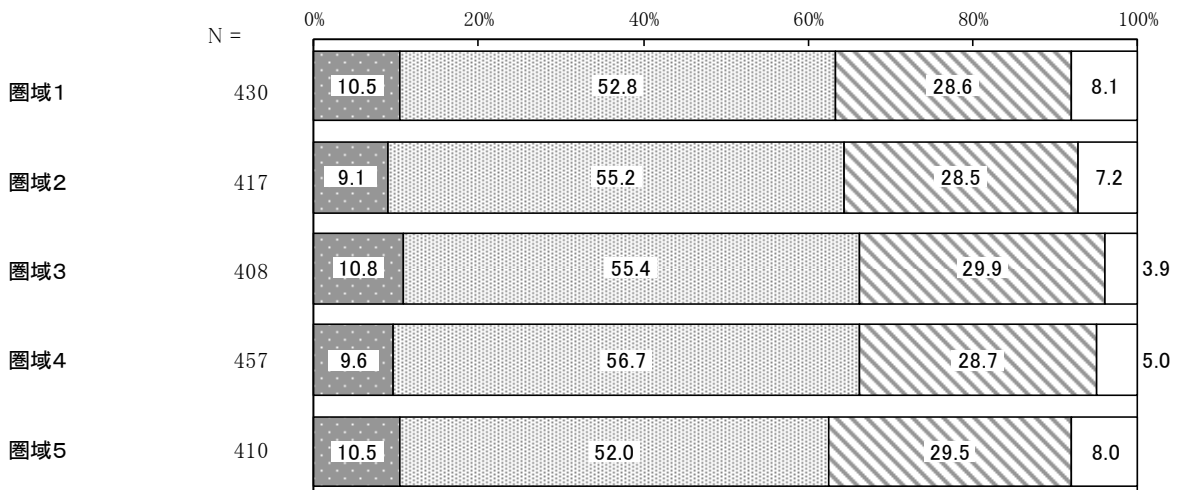
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「参加してもよい」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「参加したくない」の割合が高くなっています。



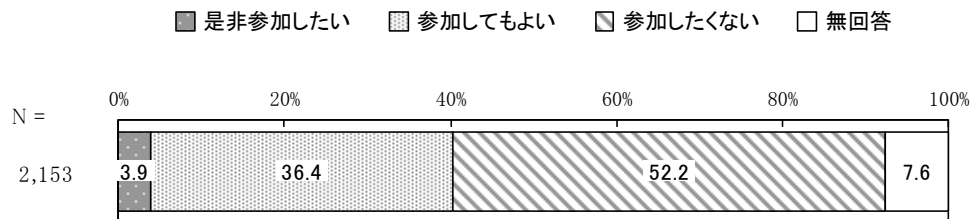
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



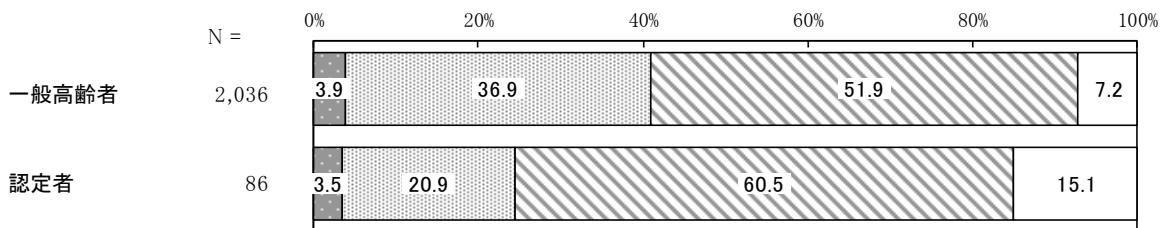
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

「参加したくない」の割合が52.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が36.4%となっています。



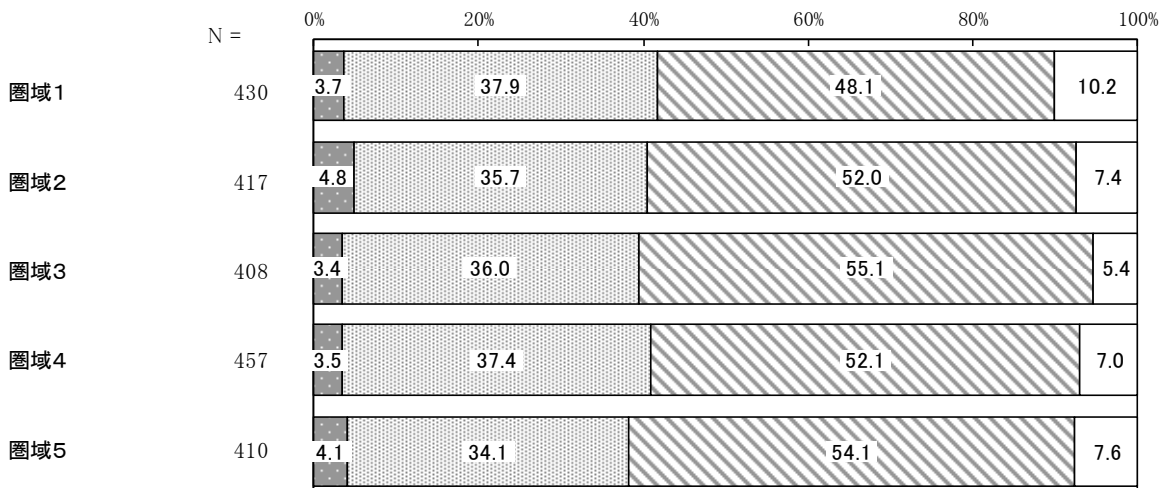
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「参加してもよい」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「参加したくない」の割合が高くなっています。



【圏域別】

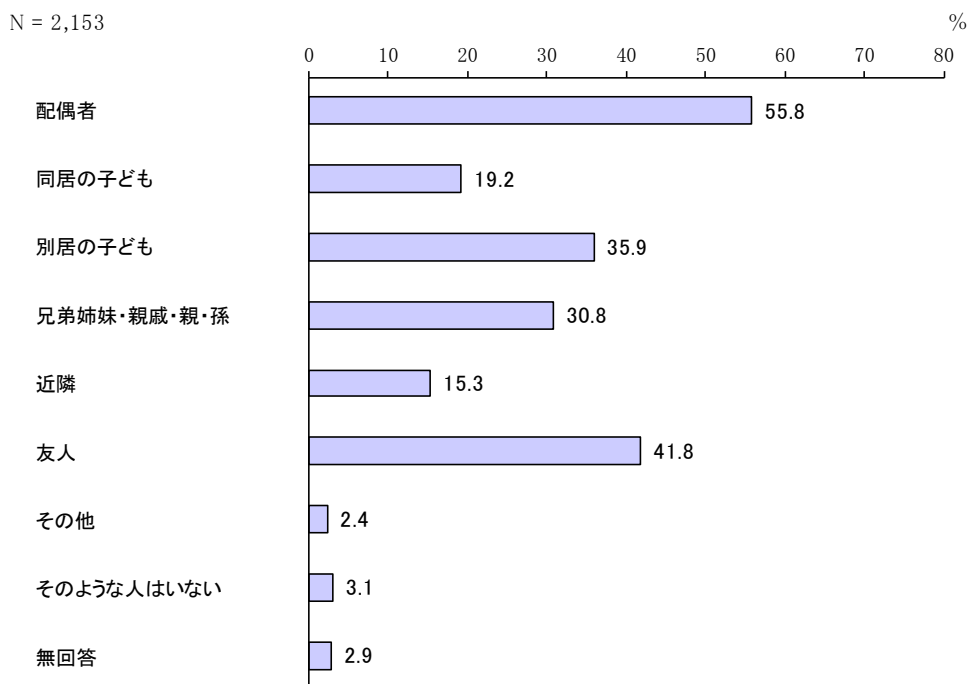
圏域別で見ると、圏域1で「参加したくない」の割合が低くなっています。



問6 たすけあいについて あなたとまわりの人の「たすけあい」について

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が55.8%と最も高く、次いで「友人」の割合が41.8%、「別居の子ども」の割合が35.9%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「配偶者」「友人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
一般高齢者	2036	57.2	19.2	35.7	31.0	15.1	42.4	2.4	3.1	2.6
認定者	86	20.9	23.3	39.5	26.7	18.6	26.7	2.3	3.5	9.3

【圏域別】

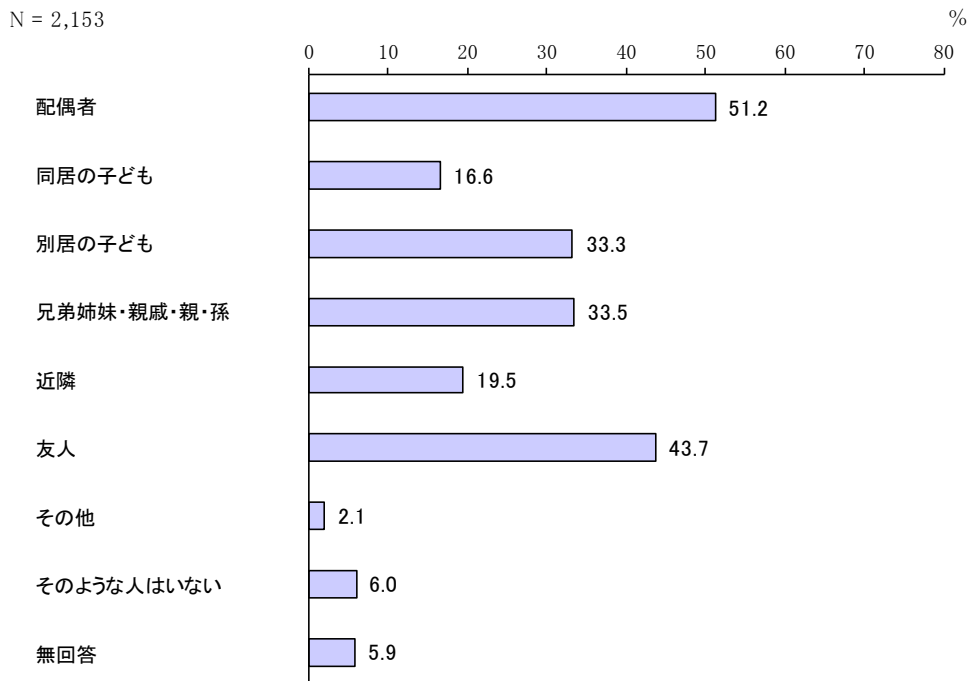
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域4で「配偶者」の割合が高くなっています。また、圏域1で「配偶者」の割合が、圏域5で「友人」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
圏域1	430	47.2	19.8	33.0	32.8	17.4	42.1	1.4	2.3	3.3
圏域2	417	60.2	17.5	34.5	31.9	11.8	41.5	2.2	1.9	2.6
圏域3	408	55.1	19.1	39.7	27.7	12.7	44.9	3.4	5.1	2.5
圏域4	457	60.6	19.9	35.9	31.5	19.3	46.6	2.4	2.6	2.4
圏域5	410	55.1	20.2	36.3	30.0	14.6	33.2	2.7	3.9	3.7

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

「配偶者」の割合が51.2%と最も高く、次いで「友人」の割合が43.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が33.5%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
一般高齢者	2036	52.6	16.9	33.7	33.9	19.1	44.4	2.2	5.7	5.4
認定者	86	17.4	11.6	20.9	22.1	23.3	24.4	—	14.0	20.9

【圏域別】

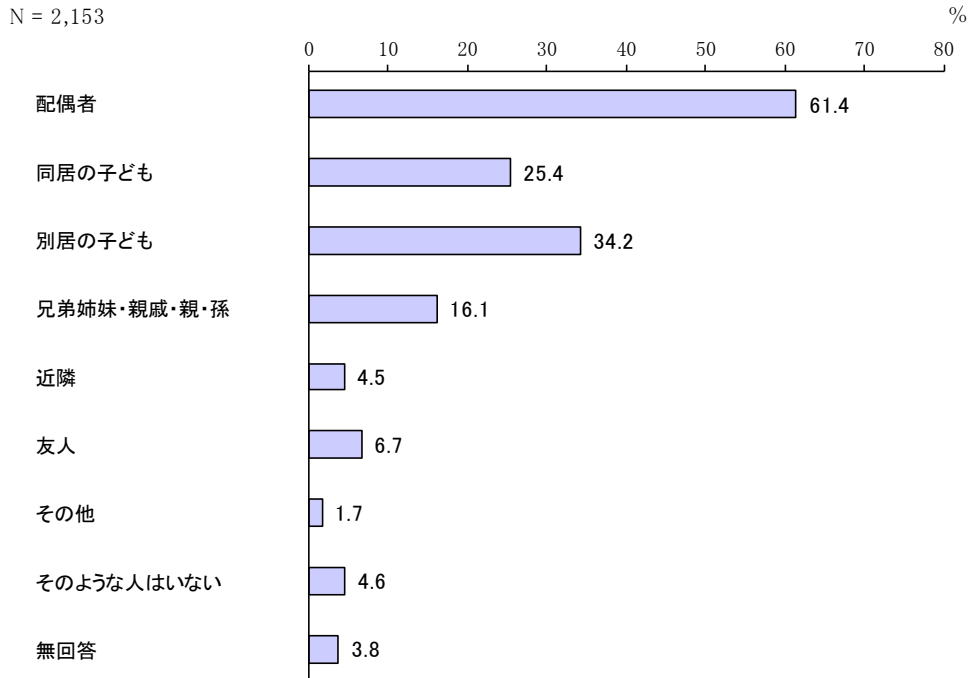
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域4で「配偶者」の割合が高くなっています。また、圏域1で「配偶者」「別居の子ども」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
圏域1	430	41.4	15.6	28.6	37.9	21.9	41.6	1.6	7.4	6.7
圏域2	417	57.3	15.6	34.5	35.3	16.3	45.3	1.2	4.3	6.0
圏域3	408	51.0	16.2	36.5	31.1	16.2	44.6	3.4	9.1	5.9
圏域4	457	56.2	18.6	32.8	31.5	22.1	50.3	2.4	4.2	5.5
圏域5	410	49.8	17.6	33.9	31.5	19.5	35.4	2.0	5.6	5.9

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
(いくつでも)

「配偶者」の割合が61.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が34.2%、「同居の子ども」の割合が25.4%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「配偶者」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「同居の子ども」「別居の子ども」「近隣」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
一般高齢者	2036	62.9	25.2	33.9	16.1	4.2	6.5	1.7	4.6	3.4
認定者	86	20.9	31.4	39.5	19.8	10.5	10.5	2.3	5.8	11.6

【圏域別】

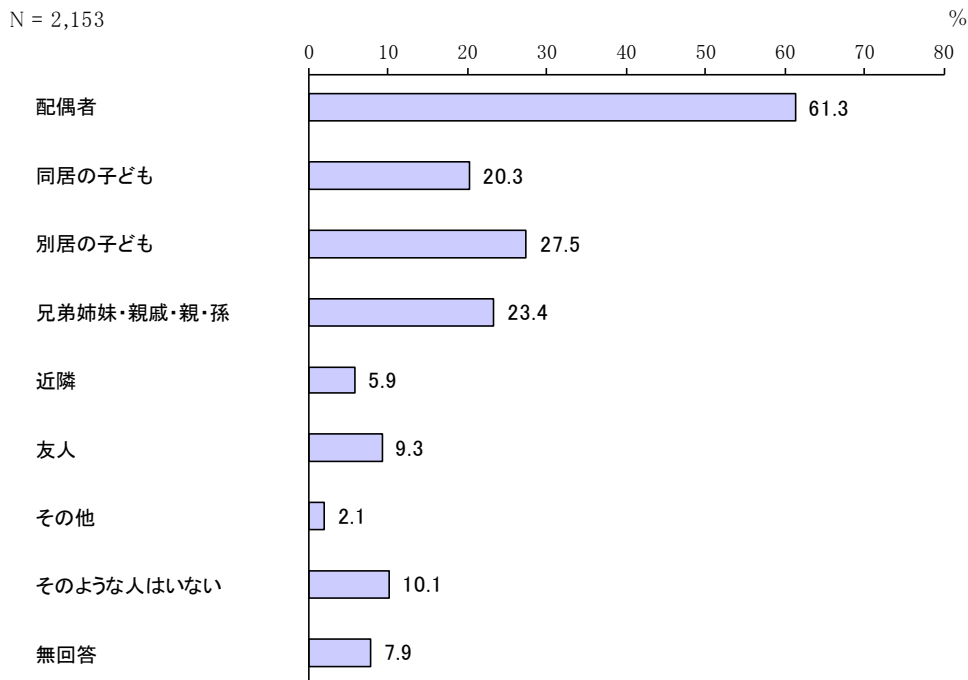
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域4で「配偶者」の割合が高くなっています。また、圏域1で「配偶者」の割合が低く、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人は いない	無回答
圏域1	430	50.7	24.7	34.9	21.4	3.5	6.0	3.3	7.2	6.0
圏域2	417	66.4	24.2	31.7	15.6	4.3	6.0	0.2	2.6	3.6
圏域3	408	60.8	25.2	36.8	14.7	3.2	7.1	2.0	6.4	2.9
圏域4	457	67.2	25.8	33.0	12.7	6.3	9.2	1.3	3.9	1.8
圏域5	410	60.5	27.6	34.4	16.8	4.9	4.9	1.7	3.2	4.6

(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

「配偶者」の割合が61.3%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が27.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が23.4%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
一般高齢者	2036	63.0	21.0	28.0	24.0	5.7	9.3	2.2	9.5	7.2
認定者	86	18.6	7.0	8.1	10.5	9.3	7.0	2.3	27.9	26.7

【圏域別】

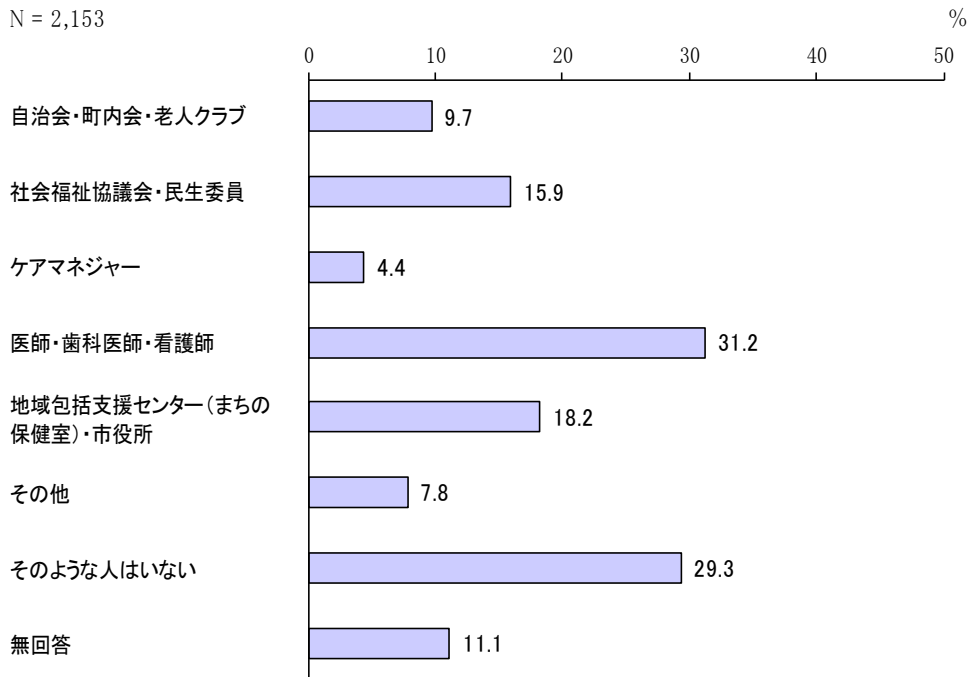
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「配偶者」の割合が低く、「そのような人はいない」の割合が高くなっています。また、圏域4で「配偶者」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
圏域1	430	50.7	18.8	23.5	26.3	4.7	8.4	2.8	14.2	10.5
圏域2	417	64.0	17.7	28.1	20.9	6.7	7.9	1.9	8.2	9.4
圏域3	408	60.5	19.1	30.6	25.2	4.7	11.0	2.7	13.2	4.7
圏域4	457	69.4	23.2	26.3	16.8	7.7	11.6	2.2	6.6	6.3
圏域5	410	60.7	22.9	28.0	28.5	5.6	6.8	1.2	9.3	9.0

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

「医師・歯科医師・看護師」の割合が31.2%と最も高く、次いで「そのような人はいない」の割合が29.3%、「地域包括支援センター（まちの保健室）・市役所」の割合が18.2%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「自治会・町内会・老人クラブ」「医師・歯科医師・看護師」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「社会福祉協議会・民生委員」「ケアマネジャー」「地域包括支援センター（まちの保健室）・市役所」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター(まちの保健室)・市役所	その他	そのような人はいない	無回答
一般高齢者	2036	9.9	15.7	3.9	31.4	17.4	7.9	30.0	10.9
認定者	86	4.7	20.9	16.3	24.4	36.0	7.0	16.3	15.1

【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域3で「社会福祉協議会・民生委員」の割合が高くなっています。また、圏域1で「そのような人はいない」の割合が低くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター（まちの保健室）・市役所	その他	ない そのような人はいない	無回答
圏域1	430	11.4	21.2	3.7	34.7	16.7	6.3	24.7	13.5
圏域2	417	10.1	13.2	5.0	29.3	17.0	7.7	31.4	10.6
圏域3	408	7.4	19.9	7.1	32.4	17.2	7.8	29.7	8.3
圏域4	457	10.7	12.7	4.6	30.2	22.5	8.8	27.6	11.4
圏域5	410	8.8	12.7	1.5	29.0	16.8	8.8	34.1	11.2

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「自治会・町内会・老人クラブ」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター（まちの保健室）・市役所	その他	ない そのような人はいない	無回答
男性	990	13.8	14.2	3.4	31.8	15.7	8.5	32.1	8.6
女性	1132	6.1	17.3	5.2	30.5	20.3	7.3	27.0	13.2

【性・年代別】

性・年代別でみると、男性で年代が低くなるにつれ「そのような人はいない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性 90 歳以上で「社会福祉協議会・民生委員」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	老人クラブ 自治会・町内会・ 老人クラブ	社会福祉協議会・ 民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・ 看護師	地域包括支援セン ター(まちの保健 室)・市役所	その他	そのような人 はいない	無回答
男性 65～69 歳	299	11.4	8.7	4.3	29.4	12.4	10.4	41.5	4.3
男性 70～74 歳	250	15.2	11.6	1.2	26.4	17.2	8.8	36.4	9.2
男性 75～79 歳	201	17.4	13.4	3.0	35.8	15.9	6.5	28.4	7.5
男性 80～84 歳	132	10.6	24.2	3.8	39.4	12.9	7.6	22.7	11.4
男性 85～89 歳	76	17.1	21.1	6.6	35.5	26.3	6.6	14.5	19.7
男性 90 歳以上	32	9.4	34.4	6.3	31.3	18.8	9.4	15.6	12.5
女性 65～69 歳	306	5.2	7.8	5.9	33.0	16.7	10.1	32.4	10.1
女性 70～74 歳	250	6.4	17.2	2.8	30.8	22.8	8.4	30.4	8.8
女性 75～79 歳	213	9.4	21.6	4.2	31.5	22.1	6.6	19.7	17.4
女性 80～84 歳	152	5.3	25.7	7.9	26.3	23.0	3.3	23.7	15.8
女性 85～89 歳	127	5.5	24.4	6.3	30.7	23.6	4.7	22.0	15.7
女性 90 歳以上	84	2.4	15.5	6.0	25.0	11.9	7.1	29.8	17.9

【世帯構成別】

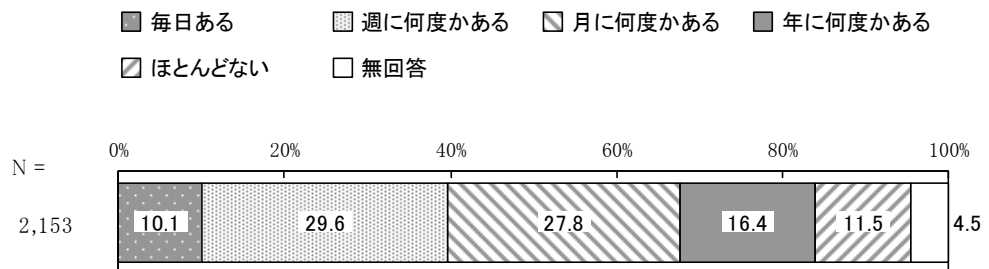
世帯構成別でみると、他に比べ、1 人暮らしで「社会福祉協議会・民生委員」「地域包括支援センター(まちの保健室)・市役所」の割合が高くなっています。また、夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	老人クラブ 自治会・町内会・ 老人クラブ	社会福祉協議会・ 民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・ 看護師	地域包括支援セン ター(まちの保健 室)・市役所	その他	そのような人 はいない	無回答
1 人暮らし	326	8.9	30.7	4.0	26.1	23.9	7.4	23.9	11.7
夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)	959	11.3	15.6	4.3	31.9	18.9	6.9	29.5	10.0
夫婦 2 人暮らし (配偶者 64 歳以下)	114	11.4	7.0	3.5	31.6	14.9	5.3	40.4	6.1
息子・娘との 2 世帯	385	9.4	10.9	3.9	31.7	13.5	8.1	30.1	13.2
その他	286	5.9	11.5	6.6	36.4	18.9	12.6	29.7	9.4

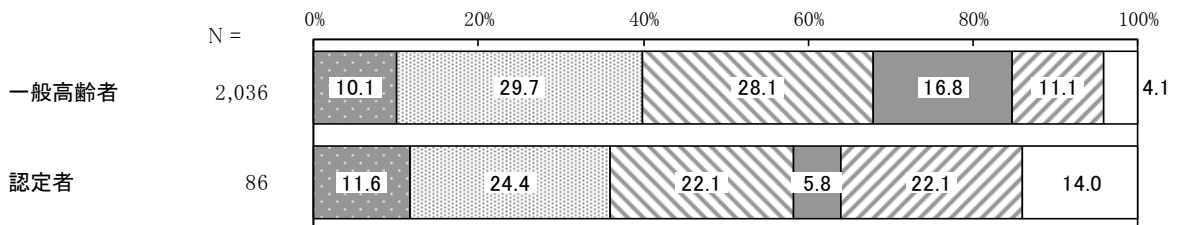
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

「週に何度かある」の割合が29.6%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が27.8%、「年に何度かある」の割合が16.4%となっています。



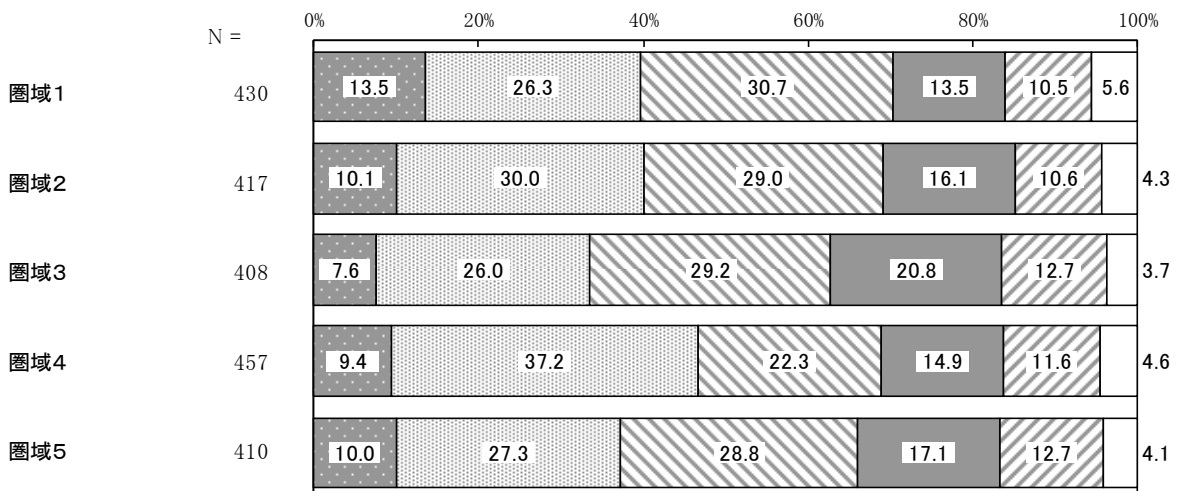
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「週に何度かある」「月に何度かある」「年に何度かある」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「ほとんどない」の割合が高くなっています。



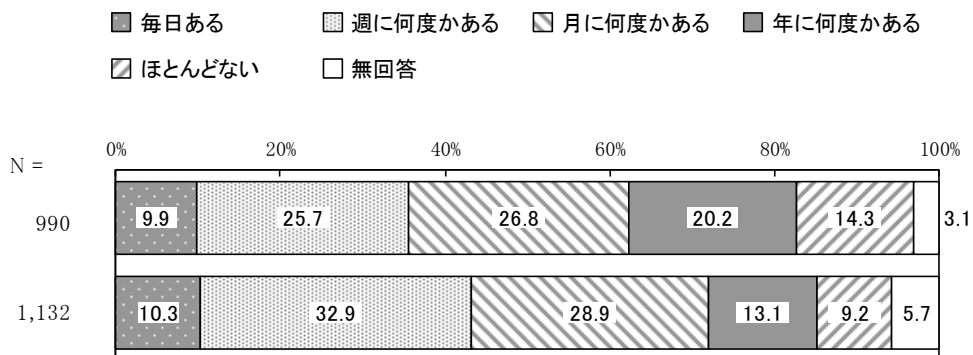
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4で「週に何度かある」の割合が高くなっています。



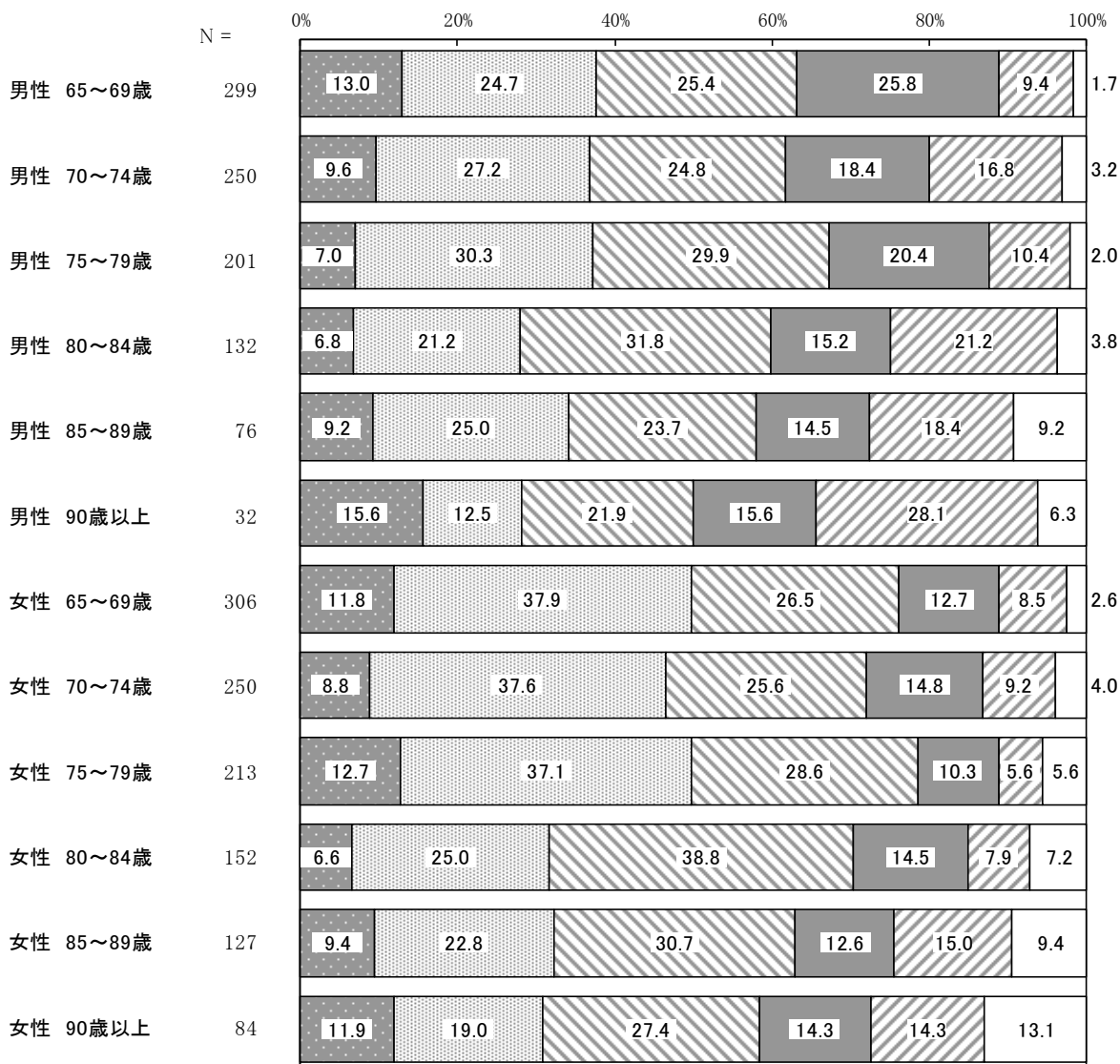
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「年に何度かある」「ほとんどない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「週に何度かある」の割合が高くなっています。



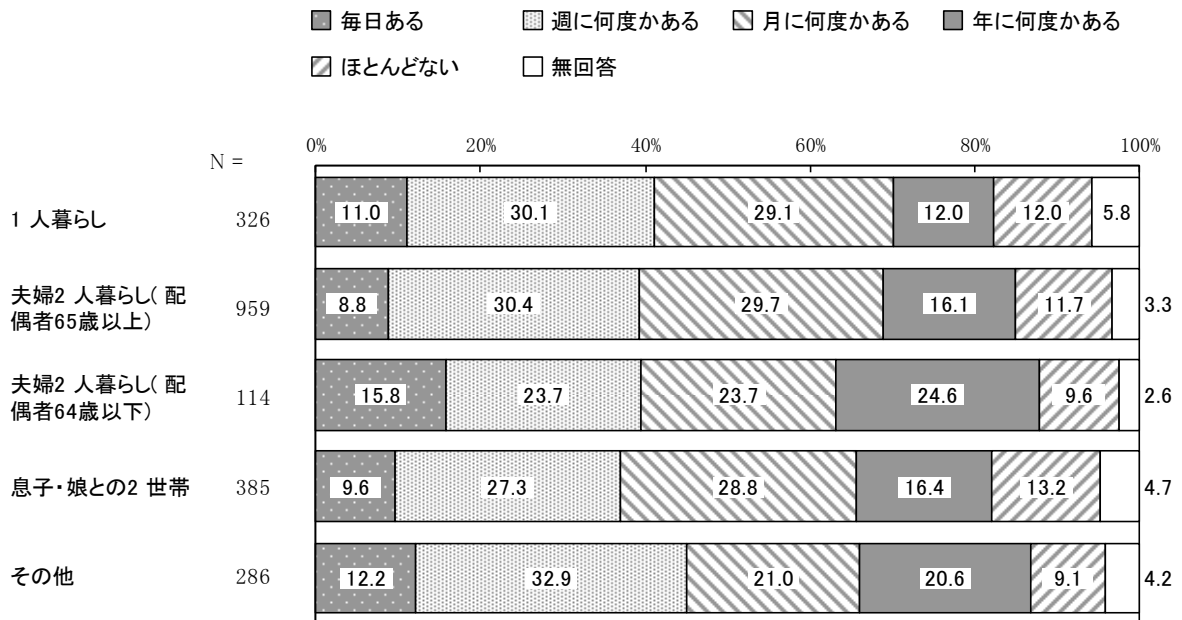
【性・年代別】

性・年代別でみると、他に比べ、女性 65～79 歳で「週に何度かある」の割合が高くなっています。また、男性 90 歳以上で「ほとんどない」の割合が高くなっています。



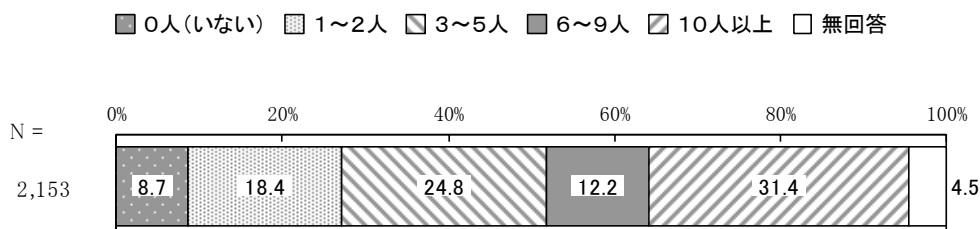
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で「年に何度かある」の割合が高くなっています。



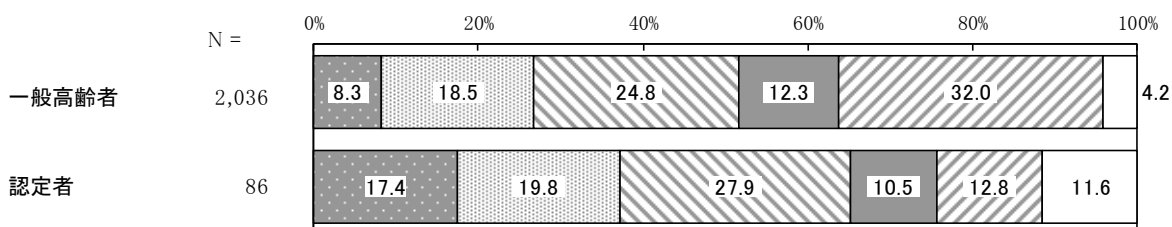
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

「10人以上」の割合が31.4%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が24.8%、「1～2人」の割合が18.4%となっています。



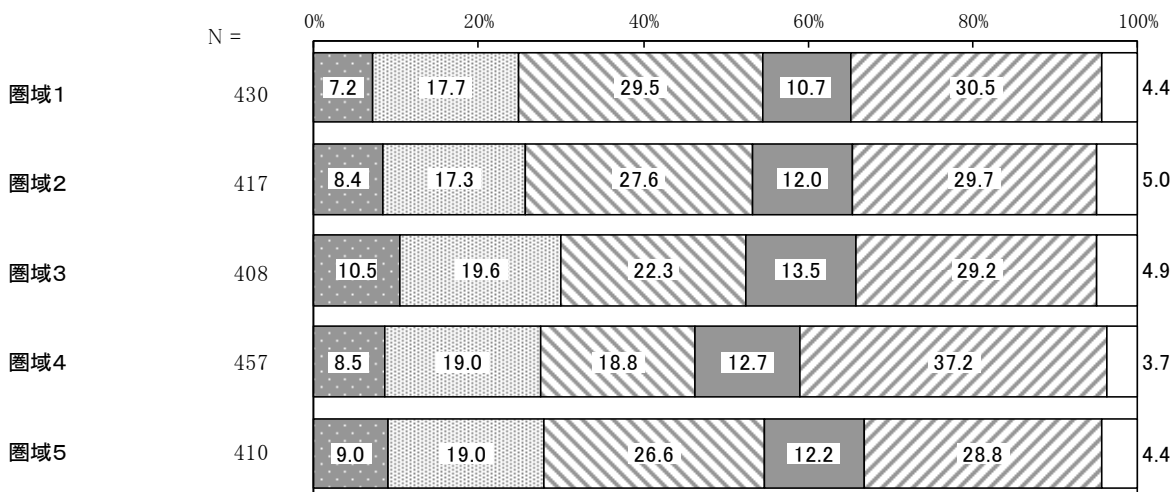
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「10人以上」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「0人(いない)」の割合が高くなっています。



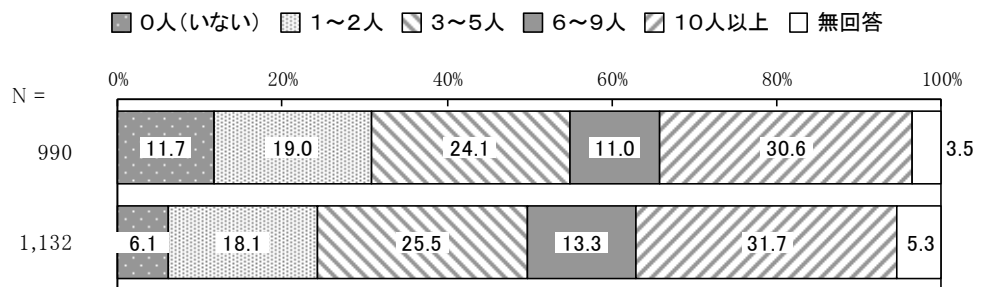
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域2、圏域5で「3～5人」の割合が高くなっています。また、圏域4で「10人以上」の割合が高くなっています。



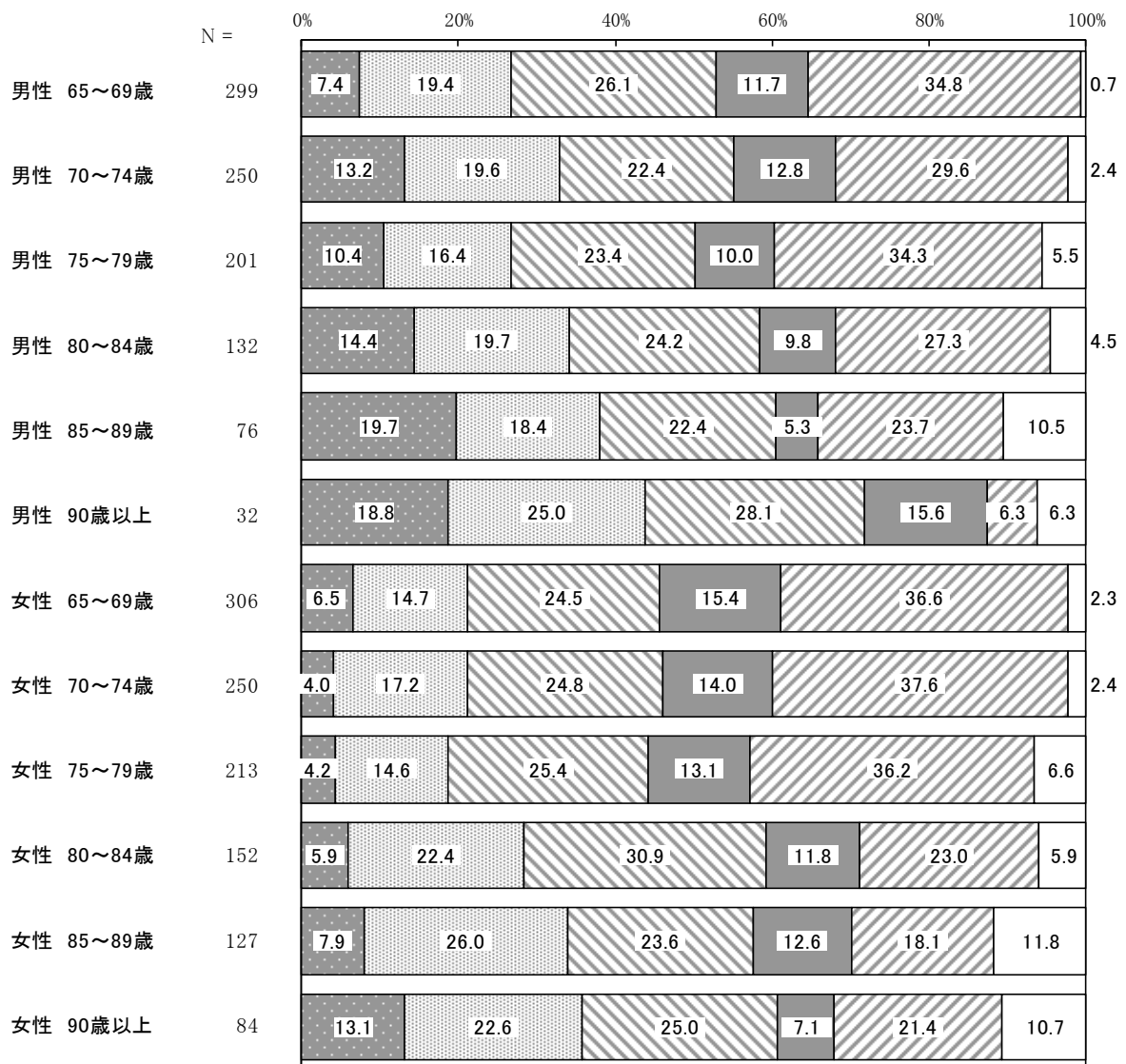
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「0人（いない）」の割合が高くなっています。



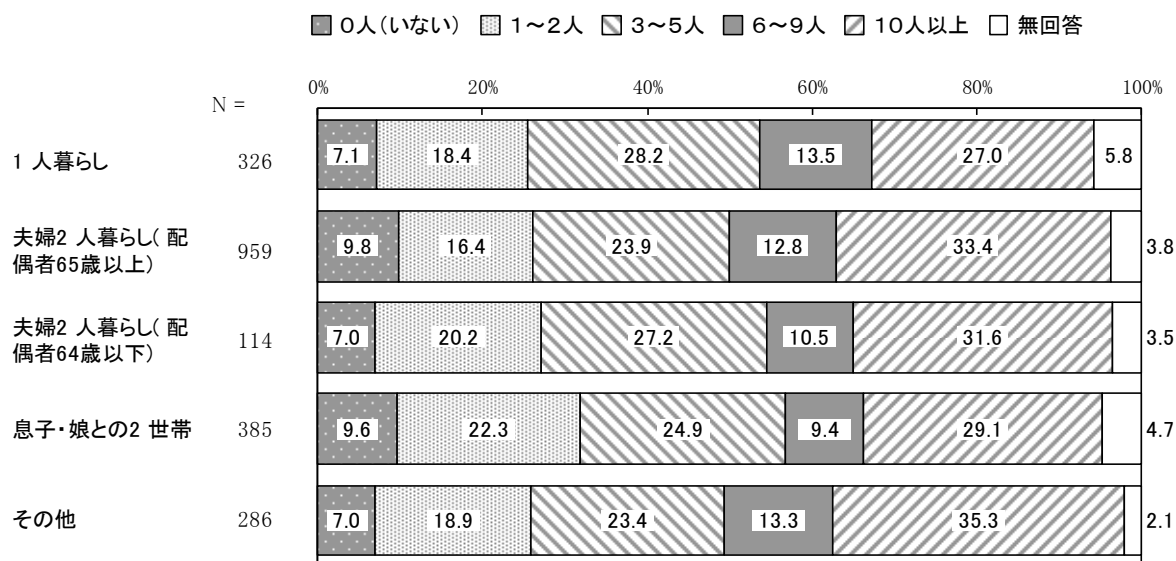
【性・年代別】

性・年代別でみると、他に比べ、男性 85歳以上で「0人（いない）」の割合が高くなっています。



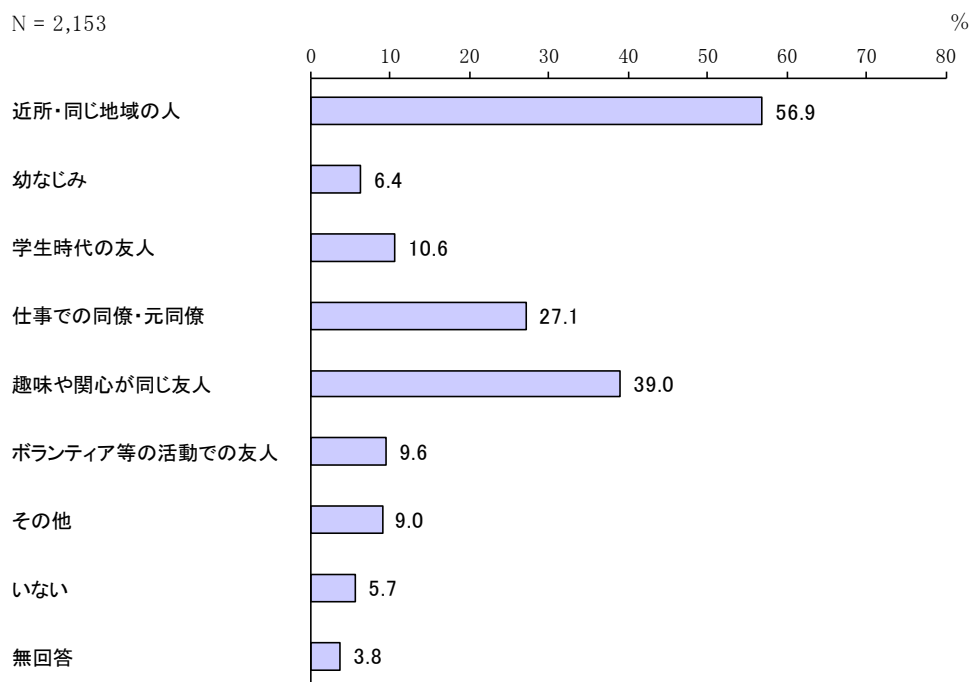
【世帯構成別】

世帯構成別でみると、大きな差異はみられません。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が56.9%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が39.0%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が27.1%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」「趣味や関心が同じ友人」「ボランティア等の活動での友人」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「いない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
一般高齢者	2036	56.8	6.3	10.6	28.1	39.6	10.1	9.0	5.5	3.5
認定者	86	57.0	7.0	4.7	3.5	18.6	1.2	11.6	12.8	11.6

【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域4で「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
圏域1	430	55.8	8.8	14.9	26.5	35.8	6.7	10.0	4.4	4.7
圏域2	417	56.8	5.3	7.4	29.0	40.5	9.4	7.4	4.6	4.1
圏域3	408	54.9	7.4	9.6	29.7	39.5	9.8	11.3	6.4	2.9
圏域4	457	61.1	5.0	8.8	27.1	41.6	13.8	8.5	5.7	3.3
圏域5	410	55.1	5.1	11.2	23.2	36.3	8.5	8.3	7.8	4.4

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
男性	990	46.8	6.6	10.7	34.9	38.5	7.8	8.2	7.9	3.9
女性	1132	65.6	6.1	10.1	20.2	39.0	11.4	9.9	3.9	3.8

【性・年代別】

性・年代別でみると、男女とも年代が低くなるにつれ「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性 65～74 歳で「趣味や関心が同じ友人」「ボランティア等の活動での友人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
男性 65～69 歳	299	44.1	7.4	17.1	49.5	36.8	6.0	7.4	4.7	1.3
男性 70～74 歳	250	46.8	7.2	9.2	40.4	41.6	11.2	7.6	10.0	2.8
男性 75～79 歳	201	48.3	6.5	7.0	28.9	44.3	8.5	9.0	8.0	4.5
男性 80～84 歳	132	42.4	5.3	9.8	18.9	37.1	8.3	9.8	9.1	8.3
男性 85～89 歳	76	51.3	6.6	6.6	15.8	32.9	3.9	7.9	9.2	6.6
男性 90 歳以上	32	68.8	—	—	6.3	12.5	—	9.4	12.5	9.4
女性 65～69 歳	306	61.4	7.2	12.4	35.3	45.8	16.7	12.1	3.3	1.0
女性 70～74 歳	250	62.4	7.6	12.8	23.2	46.8	18.4	10.8	3.6	2.0
女性 75～79 歳	213	72.8	7.0	9.9	20.7	37.6	11.7	6.1	3.3	5.2
女性 80～84 歳	152	67.1	3.3	7.9	5.3	35.5	2.0	10.5	5.3	2.6
女性 85～89 歳	127	71.7	3.1	6.3	5.5	26.8	0.8	7.1	5.5	6.3
女性 90 歳以上	84	60.7	4.8	3.6	4.8	20.2	3.6	11.9	3.6	14.3

【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)で「趣味や関心が同じ友人」の割合が、夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)で「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなっています。また、1 人暮らし、息子・娘との 2 世帯で「近所・同じ地域の人」の割合が高くなっています。

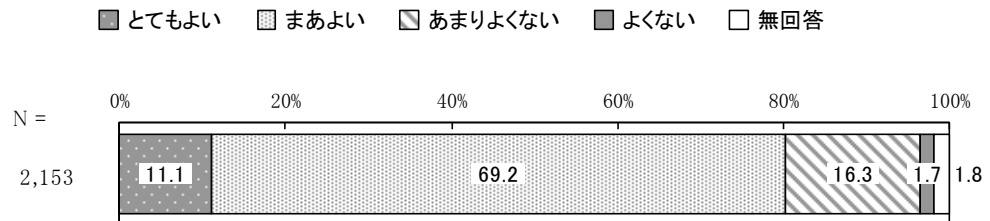
単位：%

区分	有効回答数(件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
1 人暮らし	326	60.4	5.2	8.3	18.4	38.7	6.1	10.1	5.2	4.0
夫婦 2 人暮らし (配偶者 65 歳以上)	959	55.5	5.7	10.6	28.6	44.2	12.2	9.0	6.2	2.8
夫婦 2 人暮らし (配偶者 64 歳以下)	114	53.5	6.1	13.2	39.5	35.1	6.1	5.3	4.4	3.5
息子・娘との 2 世帯	385	60.0	8.3	8.8	23.9	30.4	7.8	7.5	6.8	4.7
その他	286	57.7	8.0	14.0	32.5	38.1	9.8	11.9	4.2	2.8

問7 健康について

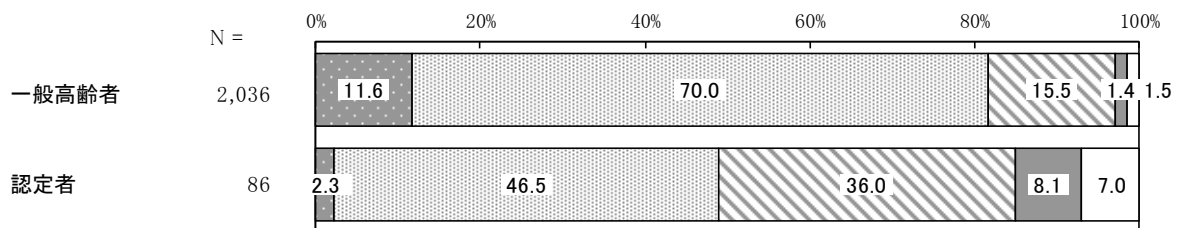
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

「とてもよい」と「まあよい」をあわせた“よい”の割合が80.3%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた“よくない”の割合が18.0%となっています。



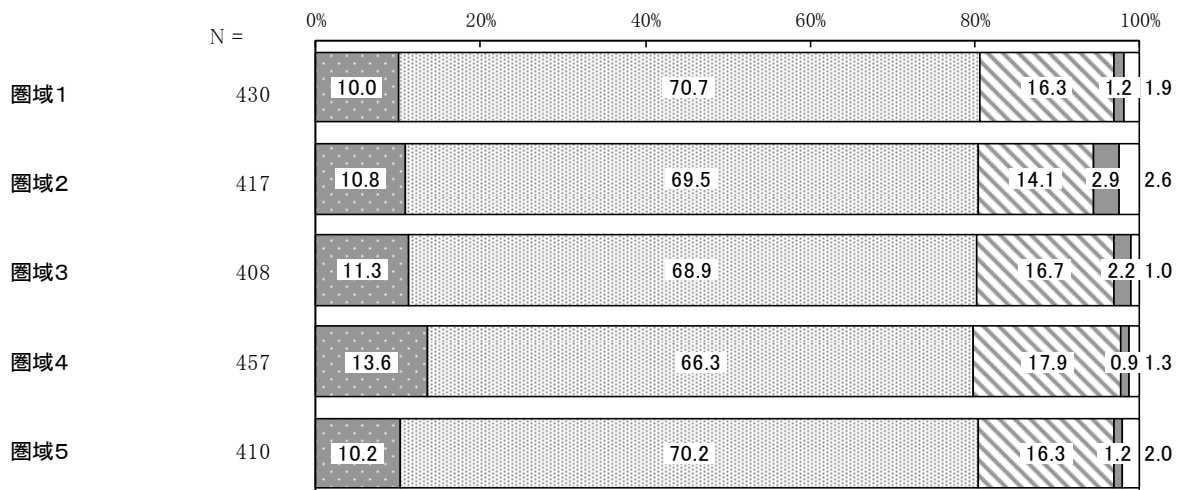
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で“よくない”の割合が高くなっています。



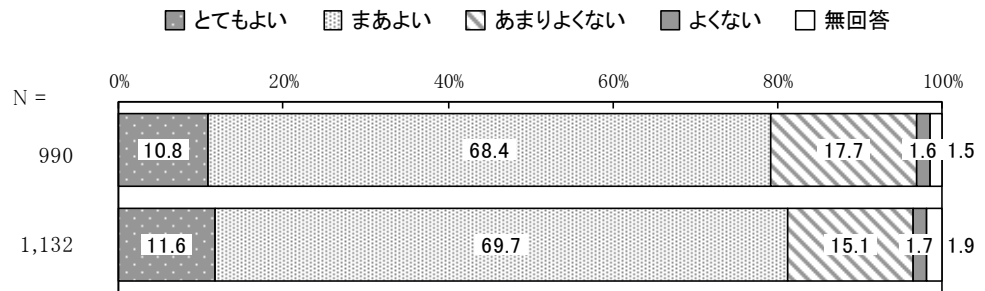
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



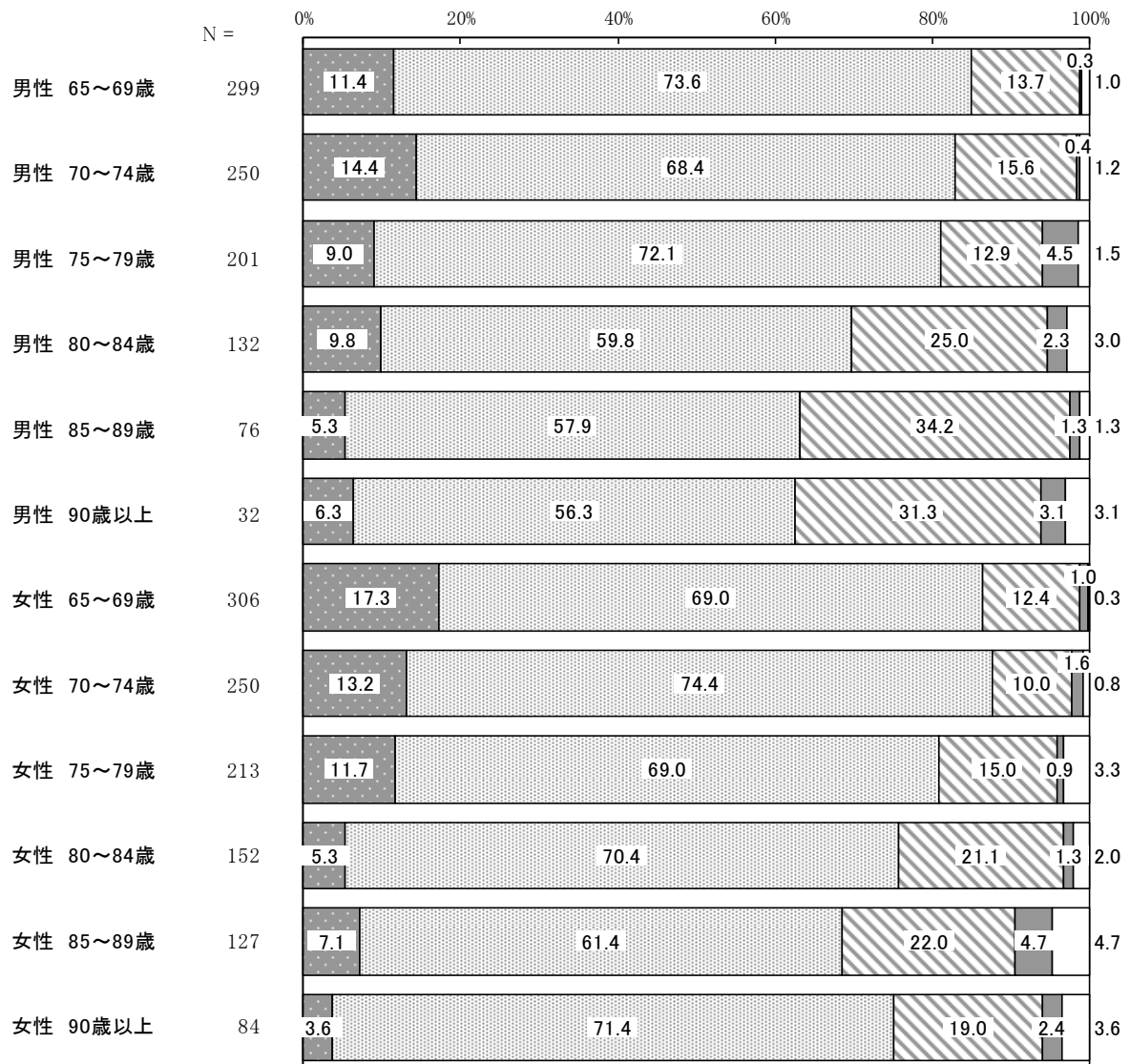
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



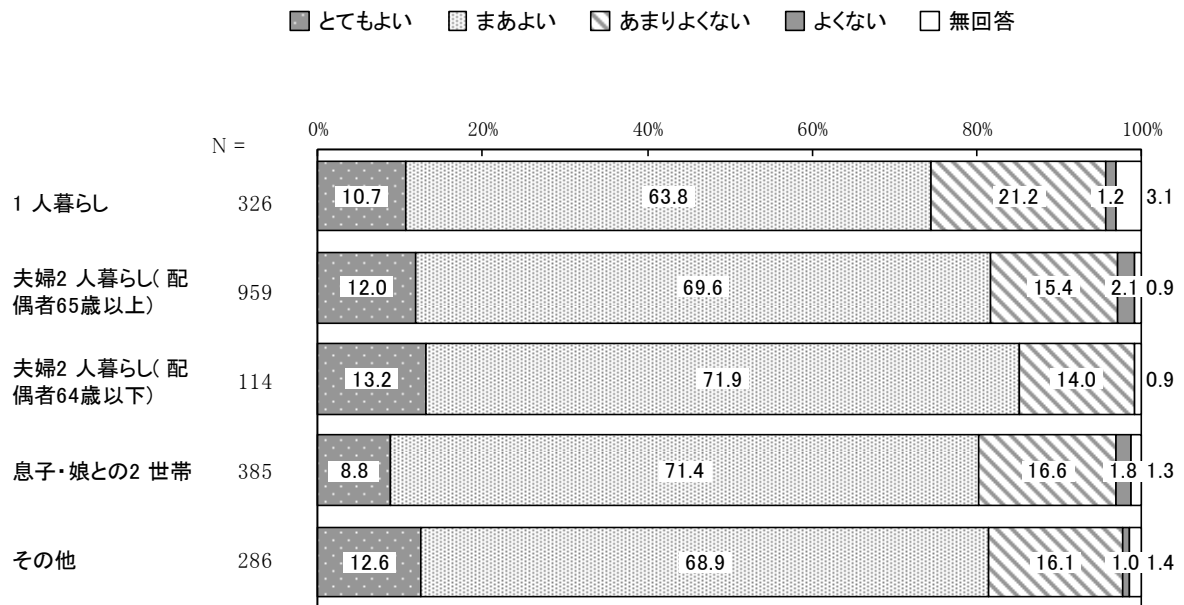
【性・年代別】

性・年代別でみると、他に比べ、男性 85 歳以上で“よくない”の割合が高くなっています。



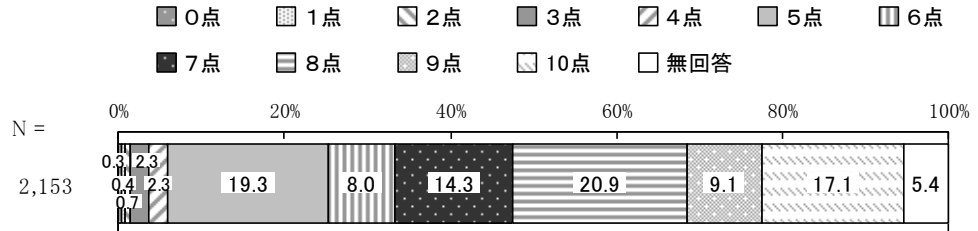
【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで“よくない”の割合が高くなっています。



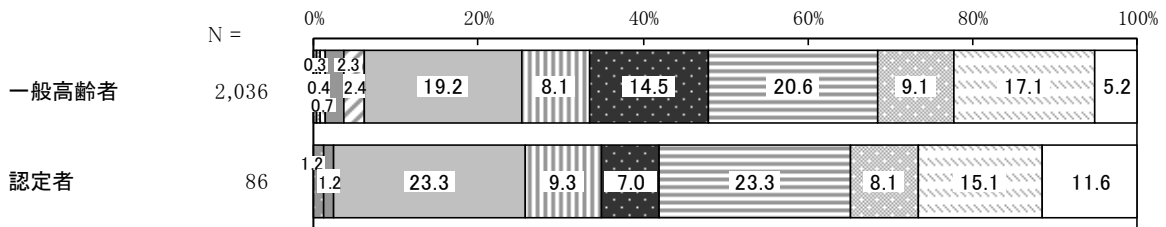
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

「8点」の割合が20.9%と最も高く、次いで「5点」の割合が19.3%、「10点」の割合が17.1%となっています。



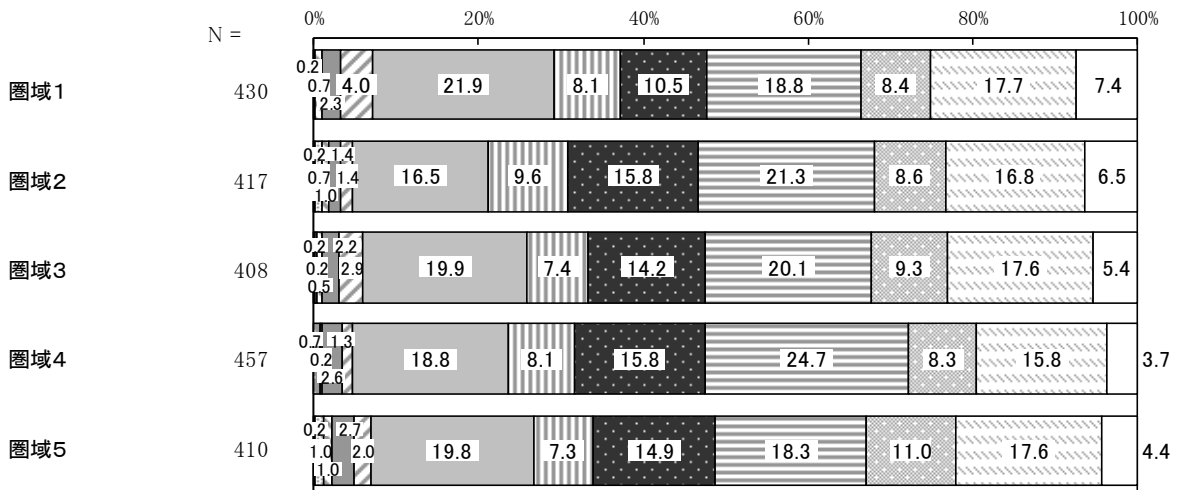
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で“7点以上”の割合が高くなっています。



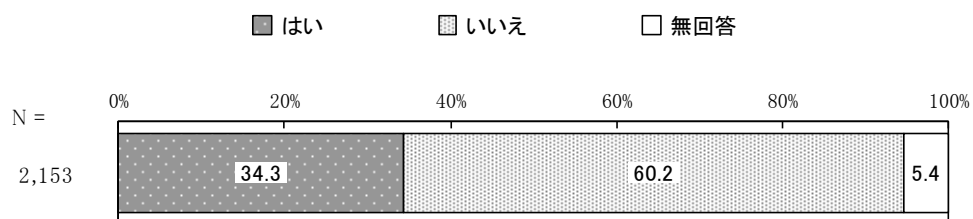
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で“7点以上”の割合が低くなっています。



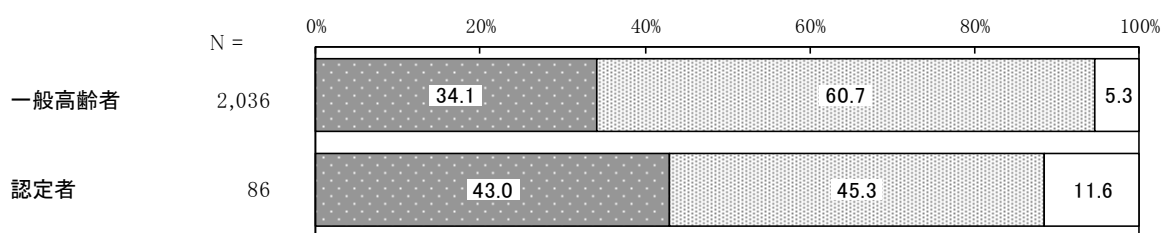
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

「はい」の割合が34.3%、「いいえ」の割合が60.2%となっています。



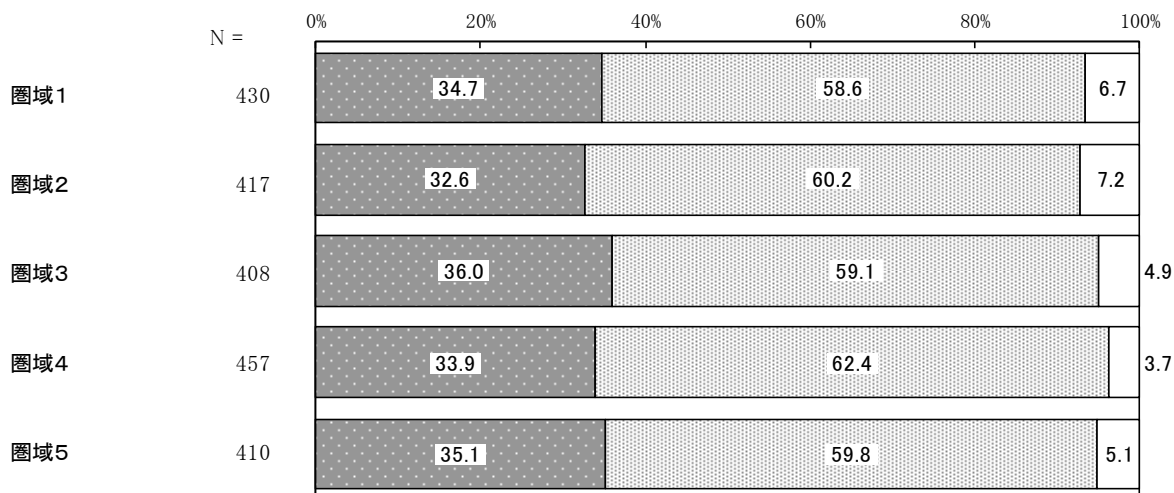
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



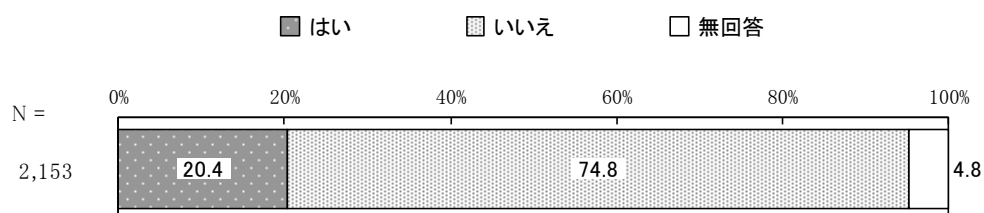
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



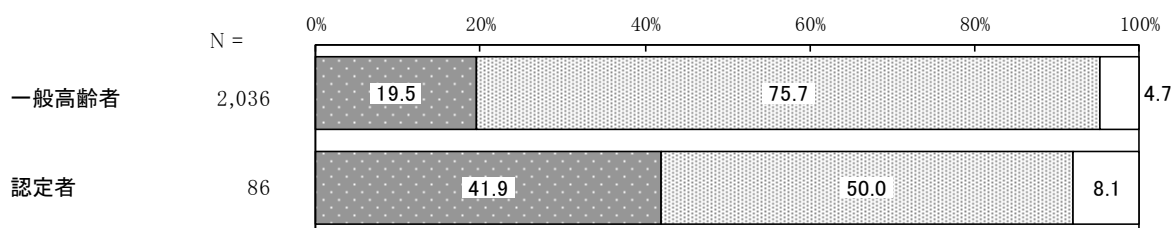
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」の割合が20.4%、「いいえ」の割合が74.8%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「はい」の割合が高くなっています。



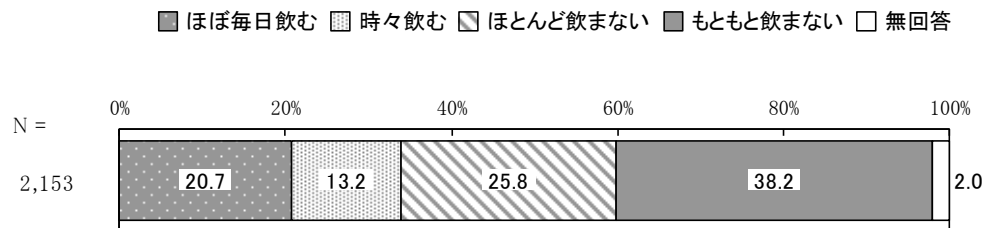
【圏域別】

圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



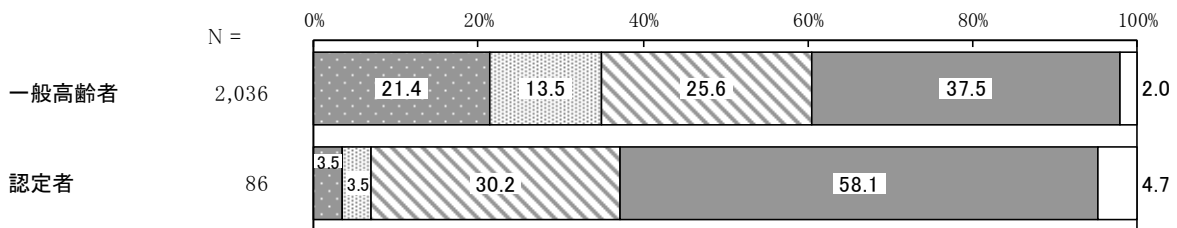
(5) お酒は飲みますか

「もともと飲まない」の割合が38.2%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が25.8%、「ほぼ毎日飲む」の割合が20.7%となっています。



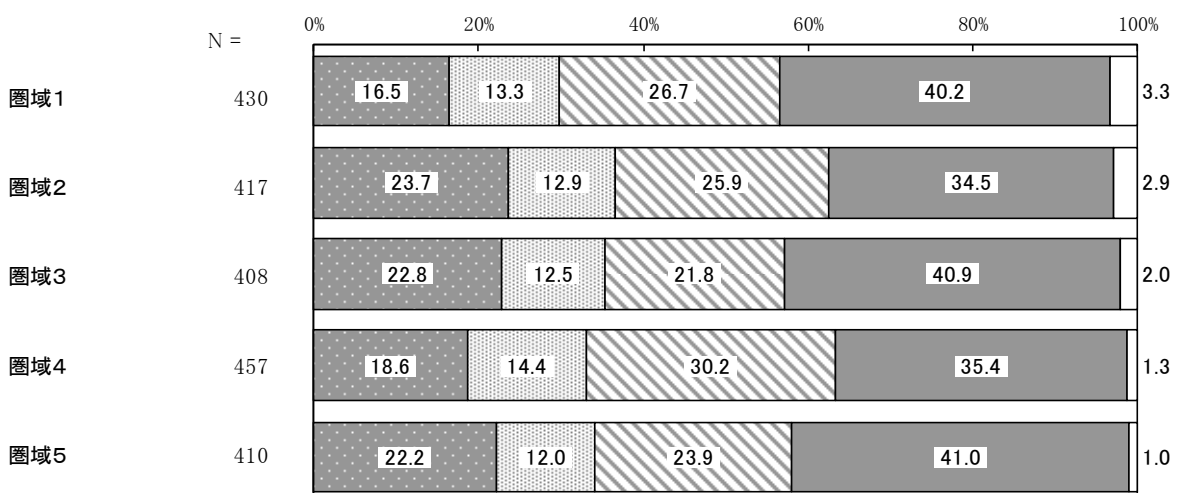
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



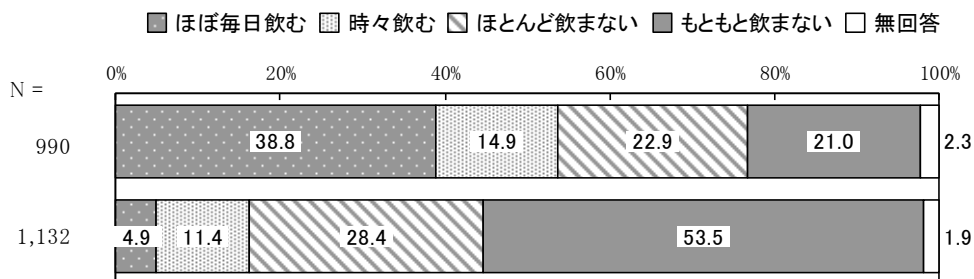
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域4で「もともと飲まない」の割合が低くなっています。



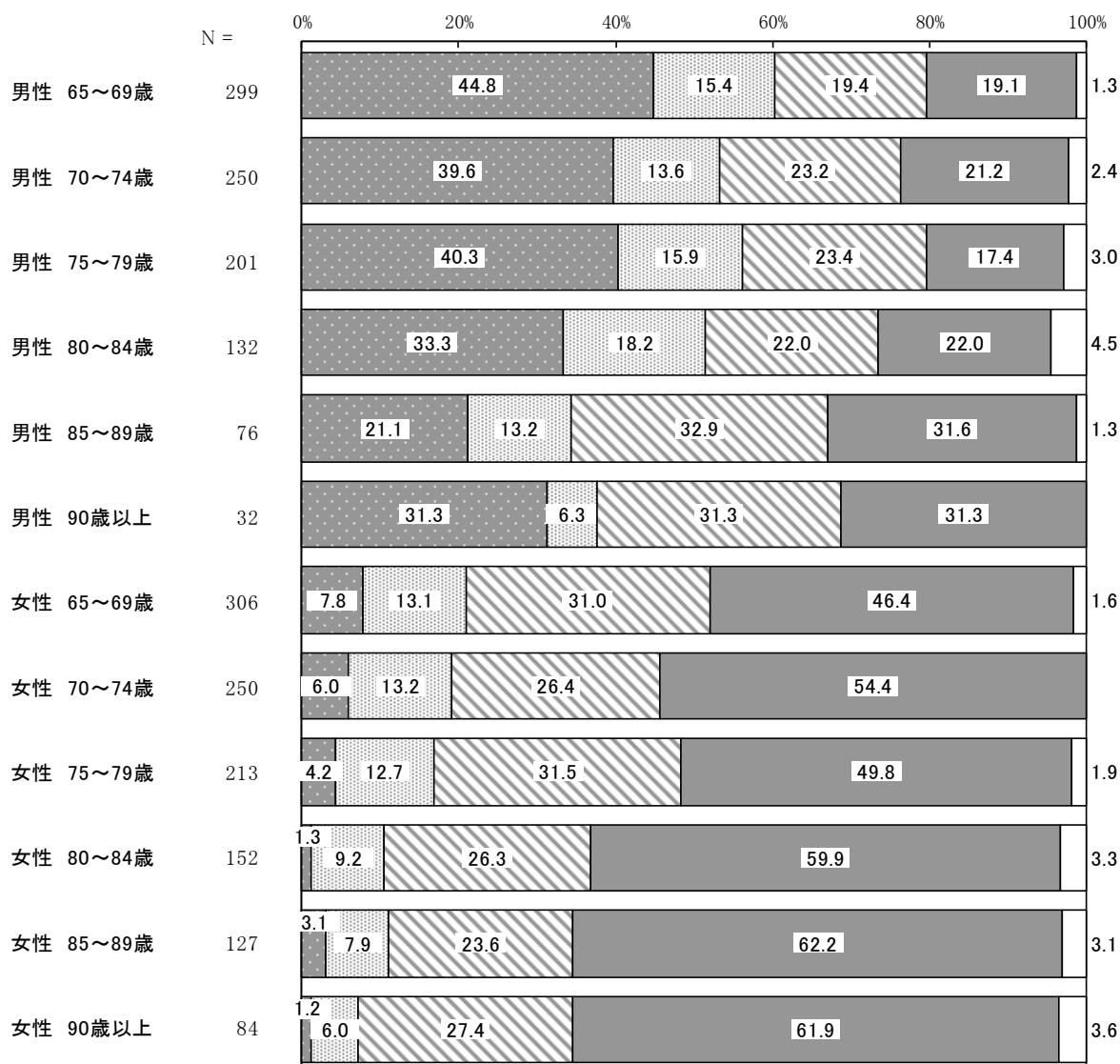
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「ほとんど飲まない」「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



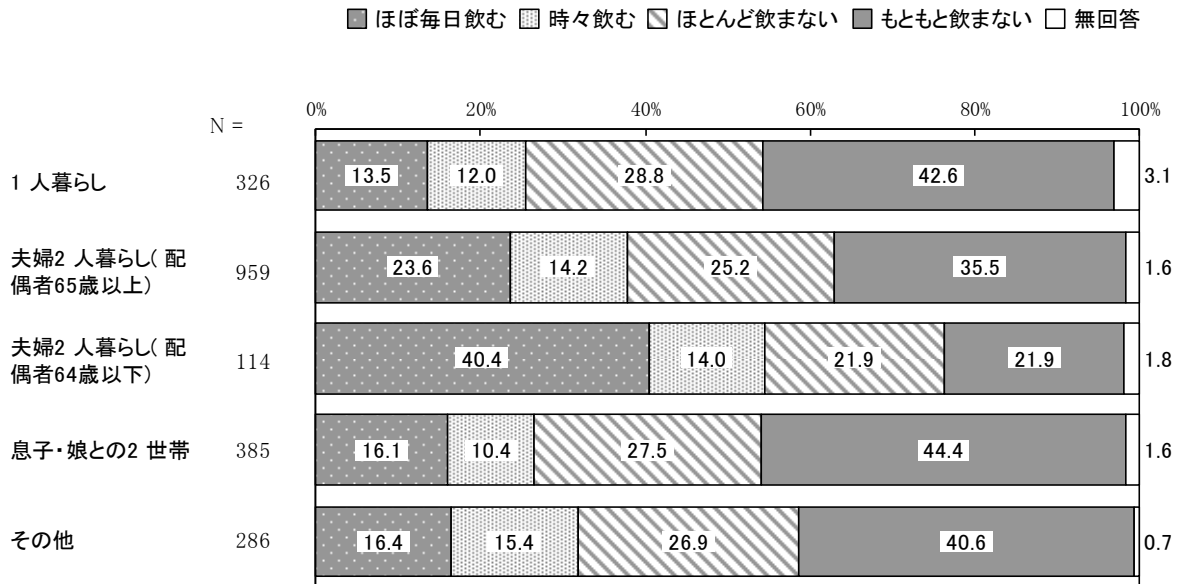
【性・年代別】

性・年代別でみると、他に比べ、男性 65～69 歳で「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっています。また、女性 85 歳以上で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



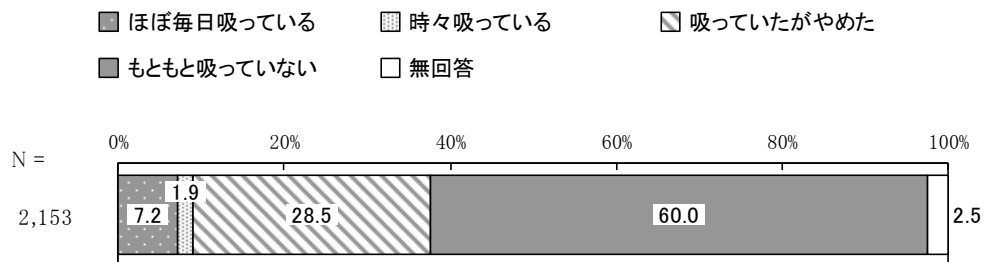
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっています。また、1人暮らし、息子・娘との2世帯で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。



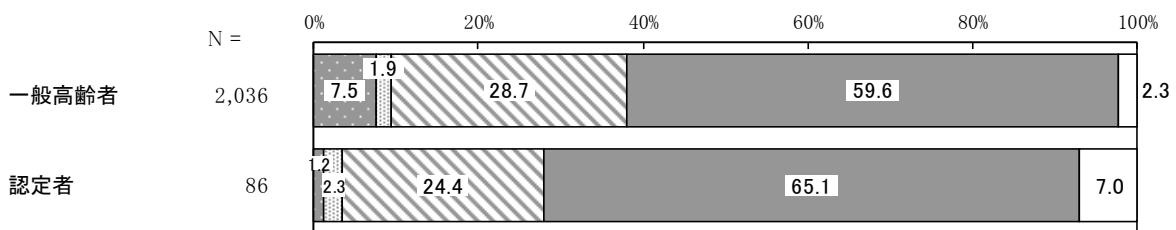
(6) タバコは吸っていますか

「もともと吸っていない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が28.5%となっています。



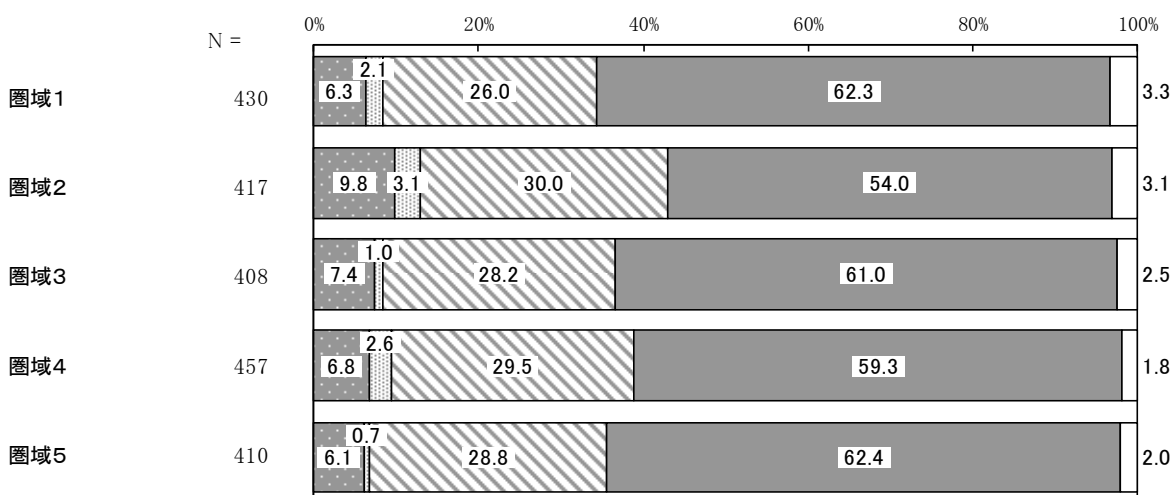
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「ほぼ毎日吸っている」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



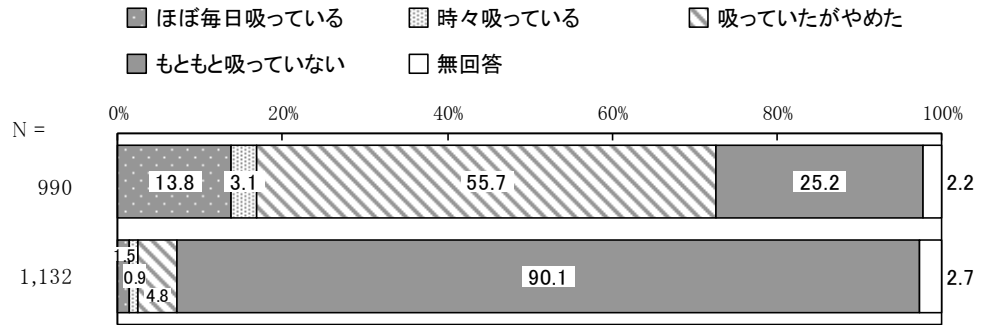
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2で「もともと吸っていない」の割合が低くなっています。



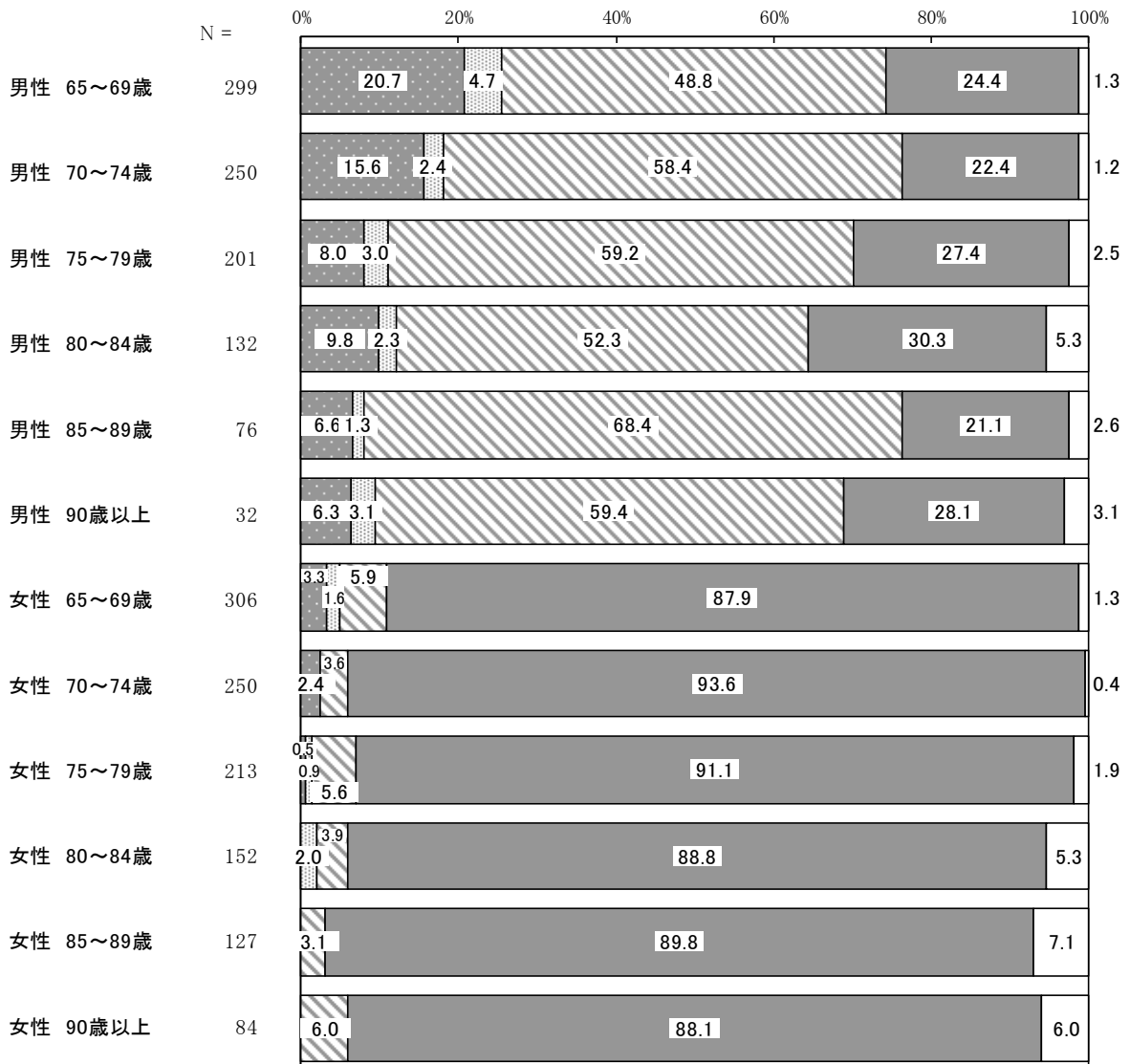
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



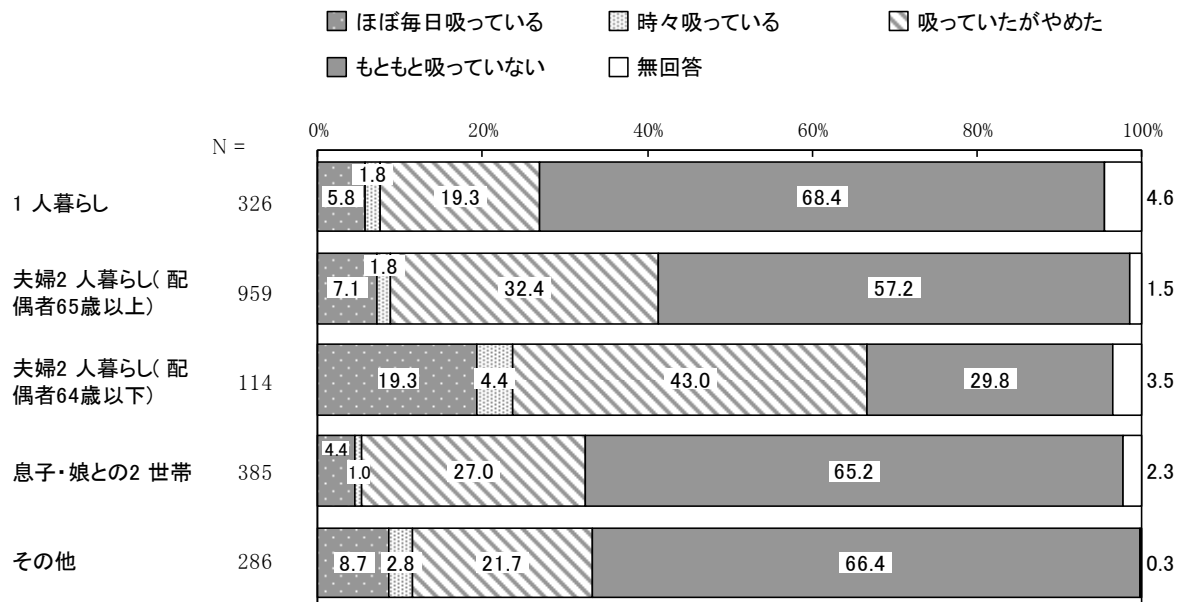
【性・年代別】

性・年代別でみると、他に比べ、男性 65～69 歳で「ほぼ毎日吸っている」の割合が高くなっています。また、男性 85～89 歳で「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。



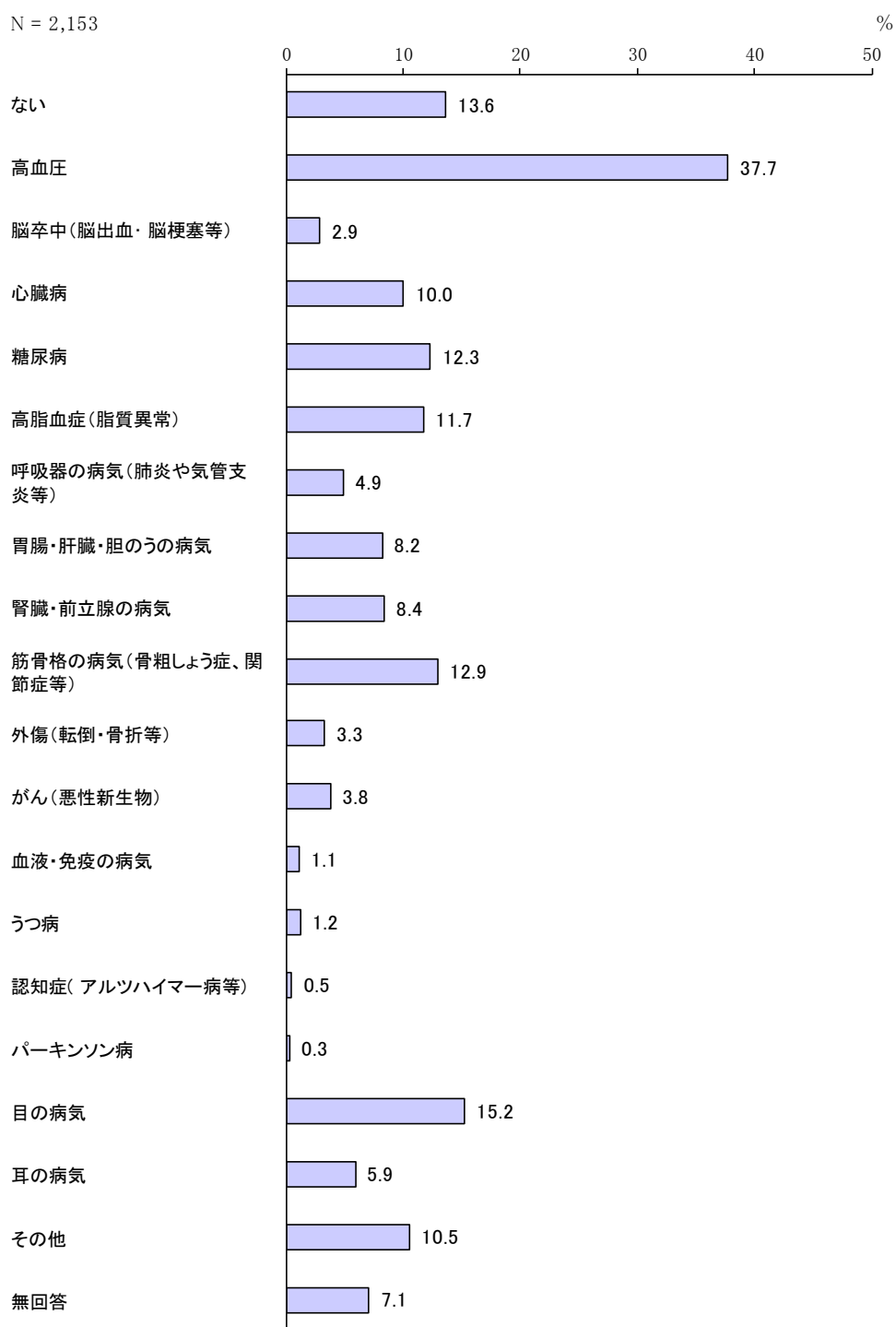
【世帯構成別】

世帯構成別で見ると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。また、1人暮らし、息子・娘との2世帯で「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

「高血圧」の割合が37.7%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が15.2%、「ない」の割合が13.6%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「ない」「高脂血症（脂質異常）」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「心臓病」「胃腸・肝臓・胆のうの病気」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」「外傷（転倒・骨折等）」「目の病気」「耳の病気」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳 梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異 常)	呼吸器の病気 (肺炎 や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆の うの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、 関節症等)
一般高齢者	2036	13.8	37.6	2.7	9.6	12.1	12.2	4.9	7.9	8.4	12.4
認定者	86	4.7	37.2	7.0	17.4	16.3	2.3	5.8	16.3	10.5	23.3

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハ イマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
一般高齢者	3.0	3.9	1.1	1.2	0.5	0.3	14.6	5.7	10.7	7.1
認定者	8.1	2.3	—	—	1.2	—	31.4	11.6	9.3	8.1

【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域5で「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
圏域1	430	14.2	40.0	2.1	12.1	13.5	11.4	4.0	7.7	8.1	14.0
圏域2	417	13.4	37.9	4.1	11.5	11.8	12.2	4.3	7.7	8.6	11.5
圏域3	408	14.0	37.5	2.9	7.4	10.5	11.0	4.4	6.1	6.9	13.5
圏域4	457	13.3	38.7	3.1	10.9	11.6	12.0	5.0	10.1	7.0	11.6
圏域5	410	12.0	33.7	2.0	7.6	14.1	12.2	6.8	9.5	12.0	13.9

区分	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
圏域1	3.3	4.0	0.9	0.7	—	0.2	14.9	7.9	9.1	6.5
圏域2	2.9	3.1	1.0	0.5	0.5	0.2	17.3	4.8	11.5	8.2
圏域3	4.2	4.9	0.7	1.2	0.5	0.5	14.2	5.6	11.5	10.3
圏域4	2.4	3.5	1.5	1.3	0.4	0.4	16.0	4.6	10.9	5.3
圏域5	3.4	3.7	1.2	2.2	1.2	0.2	13.9	6.8	10.2	5.6

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	ない	高血圧	脳卒中 （脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症 （脂質異常）	呼吸器の病気 （肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 （骨粗しょう症、関節症等）
男性	990	12.1	38.5	4.1	12.3	16.0	10.3	6.3	9.5	15.6	5.9
女性	1132	14.5	36.8	1.7	7.9	9.1	13.1	3.7	7.2	2.3	19.0

区分	外傷 （転倒・骨折等）	がん （悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 （アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
男性	2.1	4.9	0.9	0.8	0.3	0.3	13.3	4.9	10.7	6.8
女性	4.2	2.8	1.2	1.5	0.7	0.4	17.0	6.8	10.6	7.4

【性・年代別】

性・年代別でみると、他に比べ、男性 90 歳以上で「腎臓・前立腺の病気」の割合が、女性 80～89 歳で「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高くなっています。また、女性 65～74 歳で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

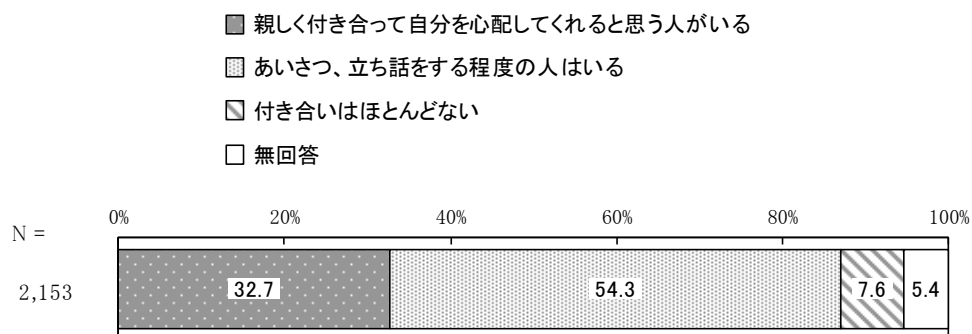
区分	有効回答数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)
男性 65～69 歳	299	16.4	37.1	4.0	8.0	13.4	15.4	5.4	9.7	9.7	4.3
男性 70～74 歳	250	11.6	41.2	4.8	13.6	13.6	9.2	6.0	8.0	14.8	4.8
男性 75～79 歳	201	13.4	40.3	3.5	14.4	18.4	9.0	6.5	8.0	14.9	6.0
男性 80～84 歳	132	5.3	42.4	3.8	12.9	22.0	6.1	6.1	15.2	23.5	9.1
男性 85～89 歳	76	5.3	31.6	5.3	17.1	22.4	6.6	13.2	7.9	22.4	9.2
男性 90 歳以上	32	12.5	18.8	3.1	15.6	3.1	6.3	—	9.4	31.3	6.3
女性 65～69 歳	306	21.6	31.0	1.3	3.9	6.5	17.3	2.6	7.2	1.0	11.8
女性 70～74 歳	250	18.0	32.8	2.0	4.0	10.8	16.0	4.0	4.4	1.6	20.0
女性 75～79 歳	213	10.8	39.0	2.3	12.2	11.3	14.1	4.2	8.9	2.8	19.2
女性 80～84 歳	152	11.2	36.8	1.3	12.5	6.6	7.9	5.9	5.9	5.3	27.0
女性 85～89 歳	127	3.9	46.5	1.6	11.0	9.4	6.3	3.1	11.0	0.8	26.0
女性 90 歳以上	84	9.5	50.0	1.2	9.5	11.9	6.0	2.4	7.1	4.8	16.7

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
男性 65～69 歳	1.7	4.3	1.3	1.3	—	—	9.7	0.7	10.0	6.4
男性 70～74 歳	2.0	6.8	1.2	0.4	—	0.4	12.8	4.4	9.2	7.6
男性 75～79 歳	1.0	5.0	—	1.0	0.5	—	11.4	5.0	8.0	8.0
男性 80～84 歳	4.5	5.3	1.5	0.8	0.8	—	20.5	9.1	15.9	4.5
男性 85～89 歳	2.6	2.6	—	—	—	2.6	22.4	9.2	14.5	7.9
男性 90 歳以上	3.1	—	—	—	3.1	—	12.5	21.9	15.6	3.1
女性 65～69 歳	1.3	4.2	2.0	2.3	—	—	11.8	3.9	12.4	7.8
女性 70～74 歳	5.2	1.6	0.8	2.0	—	0.4	17.2	5.2	8.8	3.6
女性 75～79 歳	5.2	2.8	0.9	1.4	—	0.9	18.8	8.0	11.7	7.0
女性 80～84 歳	3.9	3.3	2.0	1.3	1.3	0.7	16.4	7.9	9.2	9.9
女性 85～89 歳	6.3	2.4	0.8	—	2.4	—	19.7	11.8	8.7	12.6
女性 90 歳以上	6.0	1.2	—	—	3.6	—	27.4	9.5	11.9	6.0

問8 介護等について

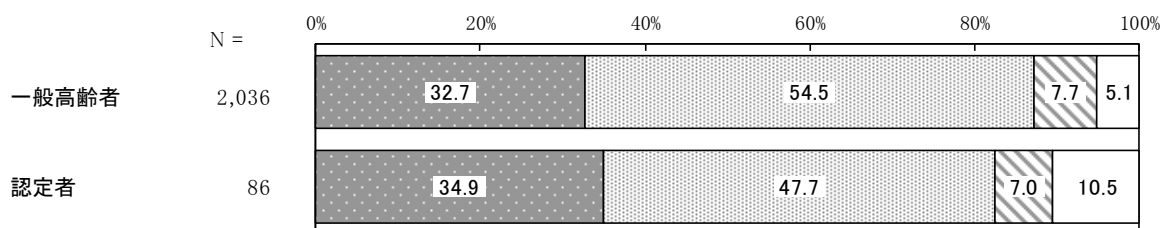
(1) ご近所とのお付き合いはどの程度ですか

「あいさつ、立ち話をする程度の人はいる」の割合が54.3%と最も高く、次いで「親しく付き合って自分を心配してくれると思う人がある」の割合が32.7%となっています。



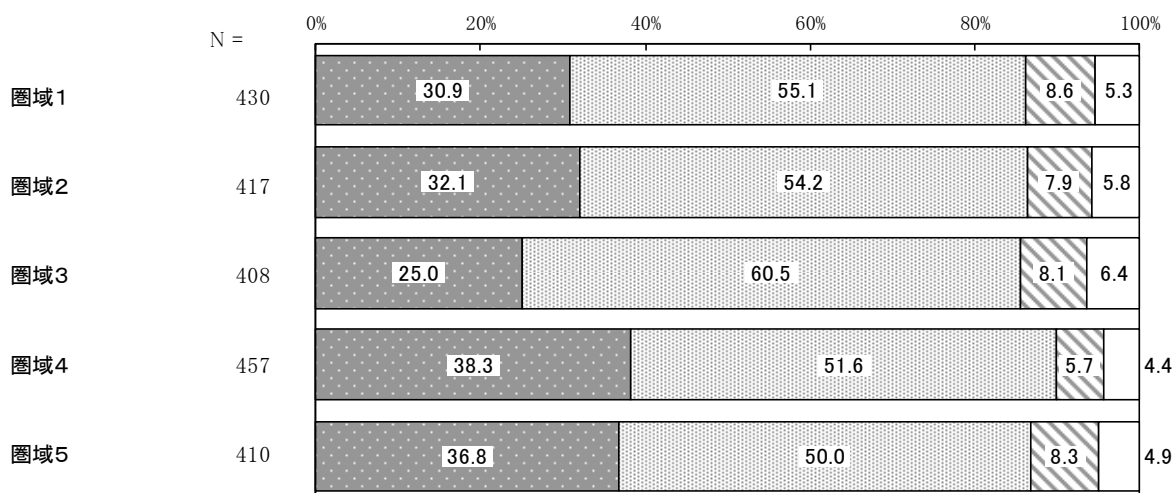
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「あいさつ、立ち話をする程度の人はいる」の割合が高くなっています。



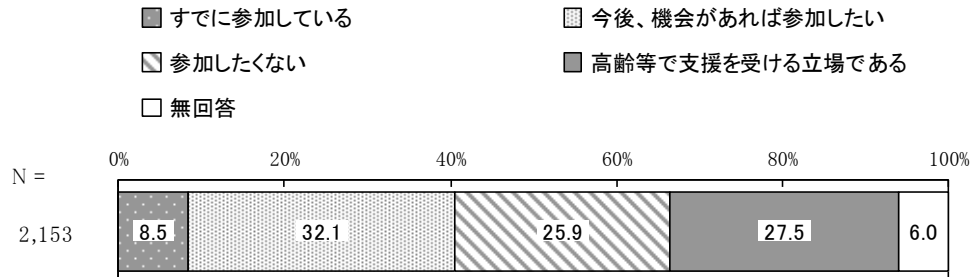
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で「親しく付き合って自分を心配してくれると思う人がある」の割合が低く、「あいさつ、立ち話をする程度の人はいる」の割合が高くなっています。



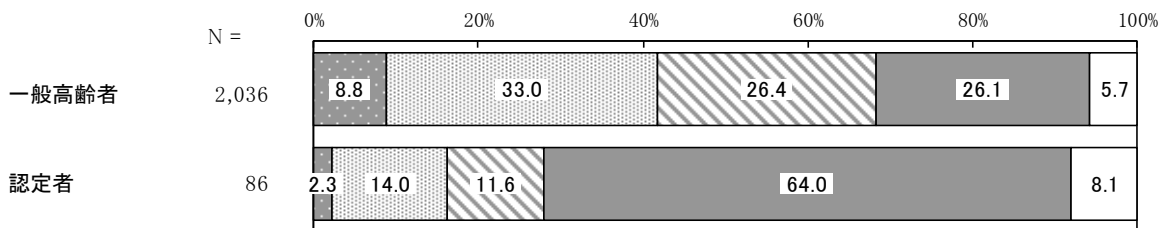
(2) 地域内での生活支援活動、配食やサロン事業等の取組が広がっていますが、地域の支え合い活動へのボランティア等としての参加についてお聞きします

「今後、機会があれば参加したい」の割合が32.1%と最も高く、次いで「高齢等で支援を受ける立場である」の割合が27.5%、「参加したくない」の割合が25.9%となっています。



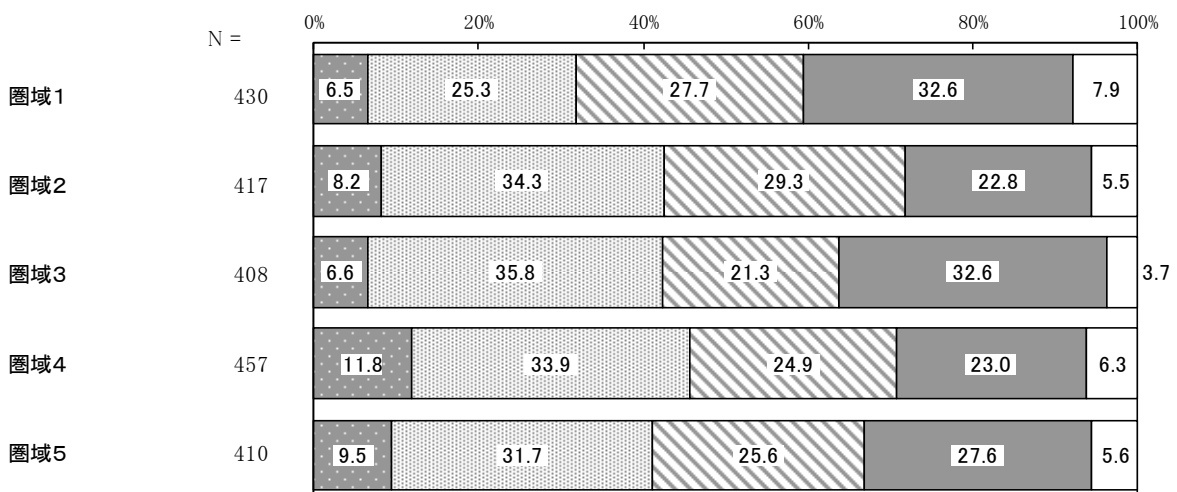
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「すでに参加している」「今後、機会があれば参加したい」「参加したくない」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「高齢等で支援を受ける立場である」の割合が高くなっています。



【圏域別】

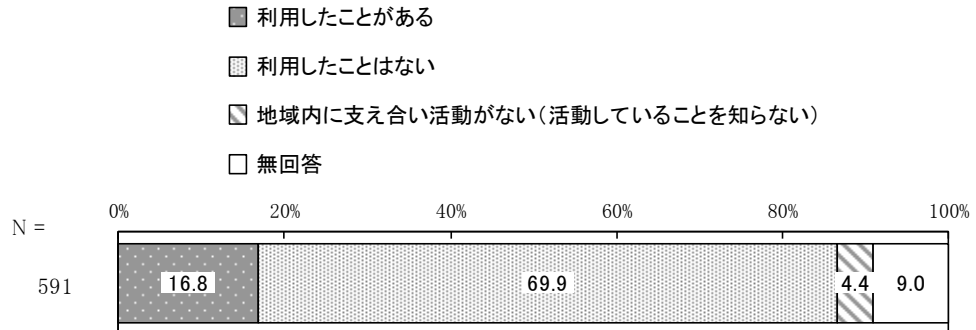
圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域1、圏域3で「高齢等で支援を受ける立場である」の割合が高くなっています。また、圏域1で「今後、機会があれば参加したい」の割合が低くなっています。



【(2) で「4. 高齢等で支援を受ける立場である」の方のみ】

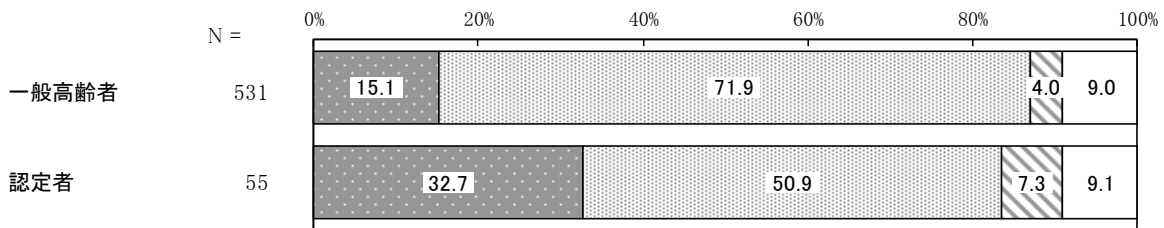
①地域内での生活支援活動、配食やサロン事業を利用したことはありますか

「利用したことはない」の割合が69.9%と最も高く、次いで「利用したことがある」の割合が16.8%となっています。



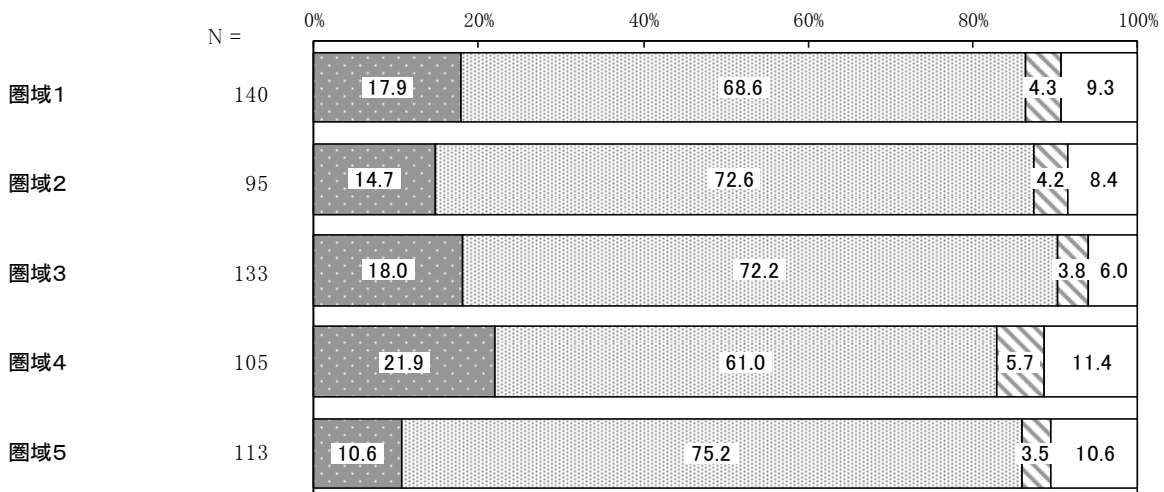
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「利用したことはない」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「利用したことがある」の割合が高くなっています。



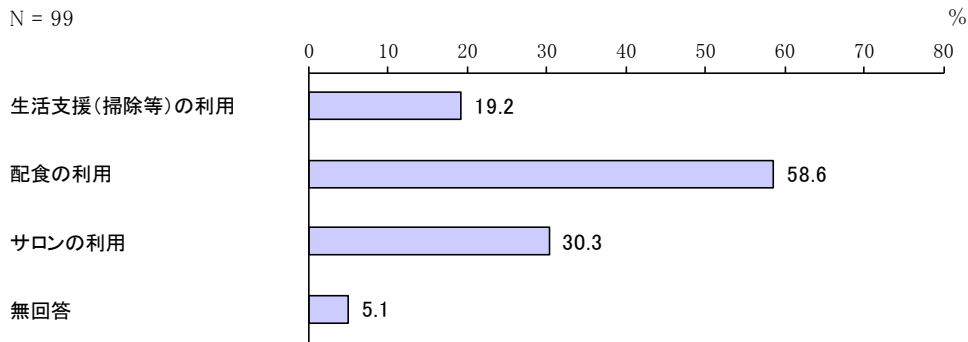
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域4で「利用したことはない」の割合が低くなっています。



<利用したサービス>

「配食の利用」の割合が58.6%と最も高く、次いで「サロンの利用」の割合が30.3%、「生活支援（掃除等）の利用」の割合が19.2%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「配食の利用」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	生活支援 (掃除等) の利用	配食の 利用	サロンの 利用	無回 答
一般高齢者	80	17.5	56.3	30.0	5.0
認定者	18	22.2	72.2	27.8	5.6

【圏域別】

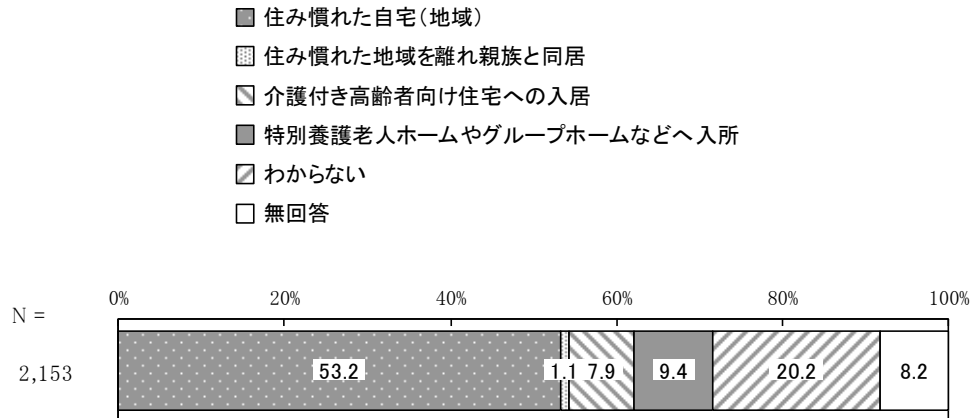
圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域1で「配食の利用」の割合が高くなっています。また、圏域1、圏域2で「生活支援（掃除等）の利用」の割合が、圏域5で「サロンの利用」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	生活支援 (掃除等) の利用	配食の 利用	サロンの 利用	無回 答
圏域1	25	32.0	80.0	4.0	—
圏域2	14	35.7	57.1	28.6	7.1
圏域3	24	12.5	62.5	33.3	4.2
圏域4	23	8.7	52.2	39.1	—
圏域5	12	—	25.0	58.3	25.0

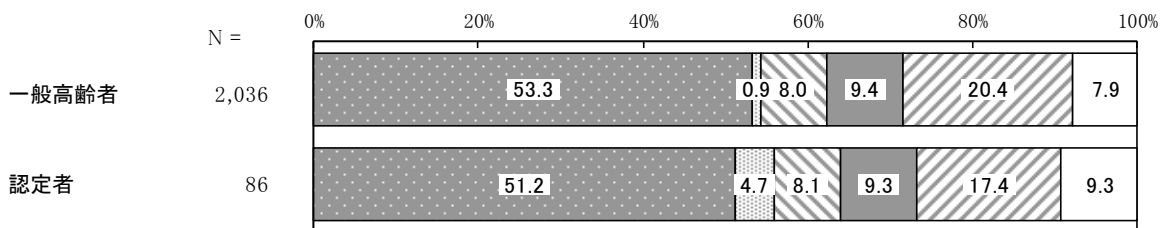
(3) ご自身に介護が必要になったとき、どこで生活したいですか

「住み慣れた自宅（地域）」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 20.2%となっています。



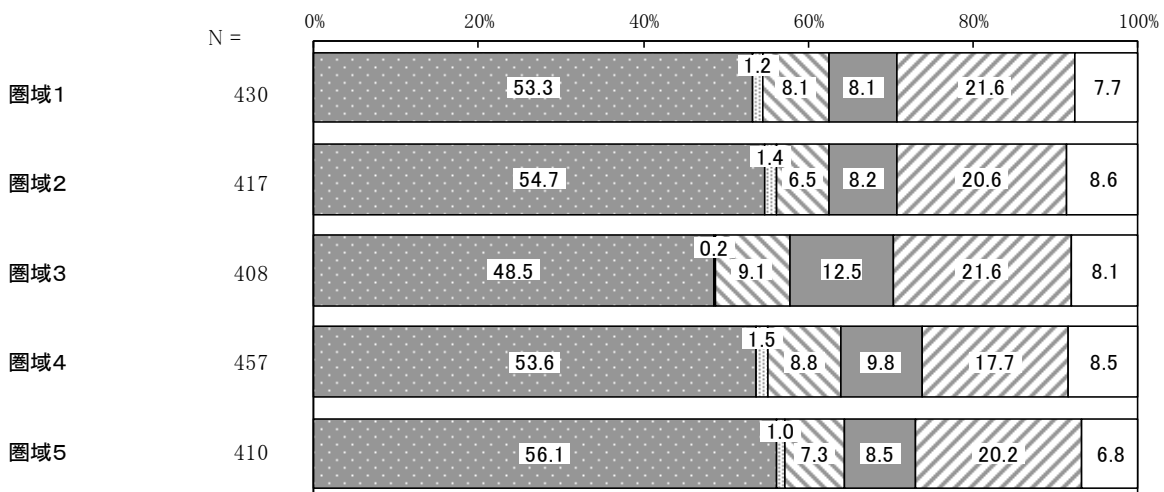
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、大きな差異はみられません。



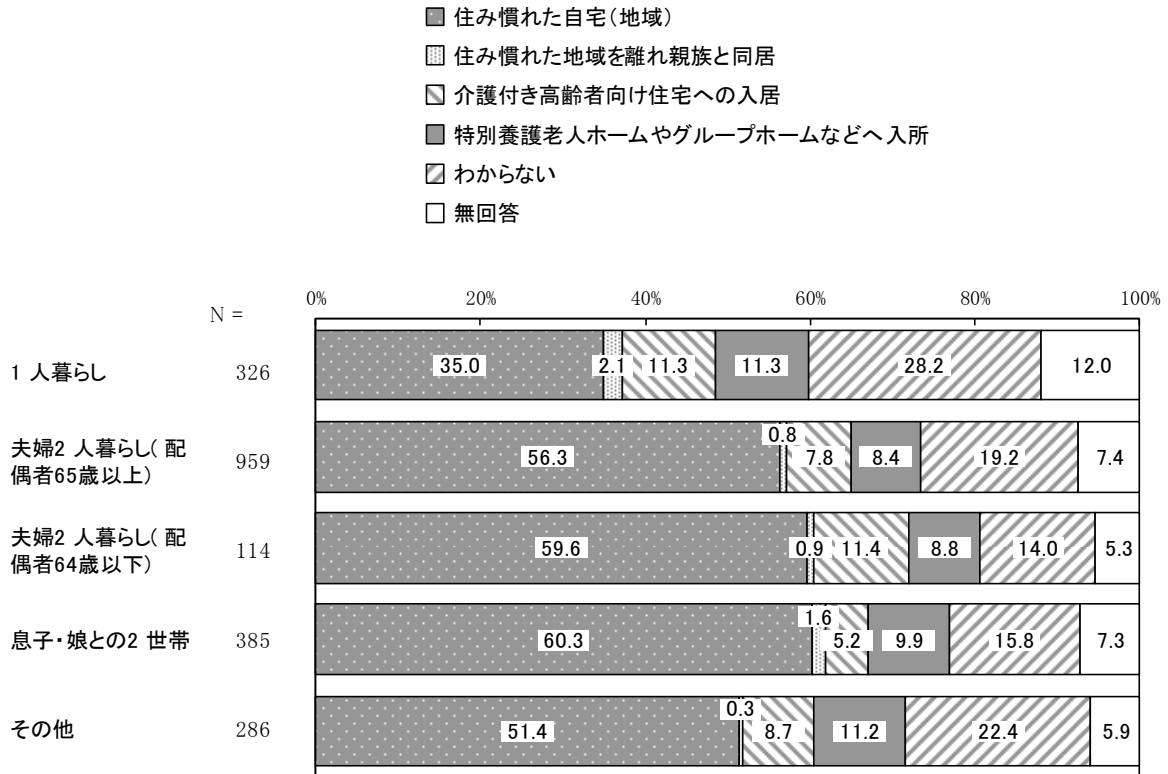
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で「住み慣れた自宅（地域）」の割合が低くなっています。



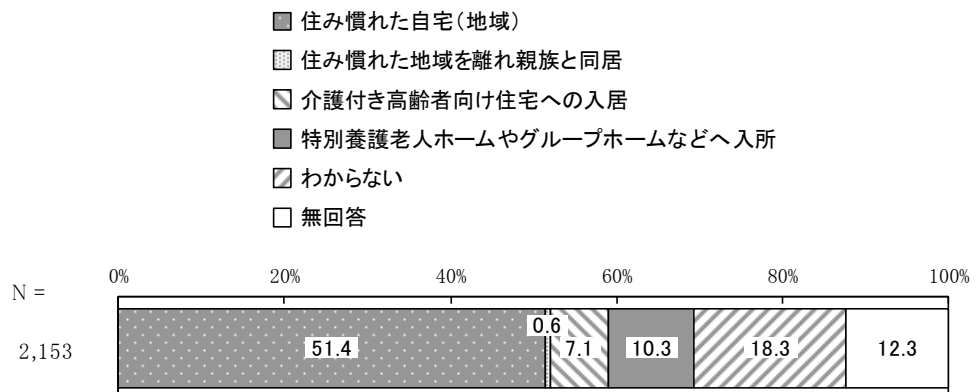
【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「住み慣れた自宅（地域）」の割合が低くなっています。



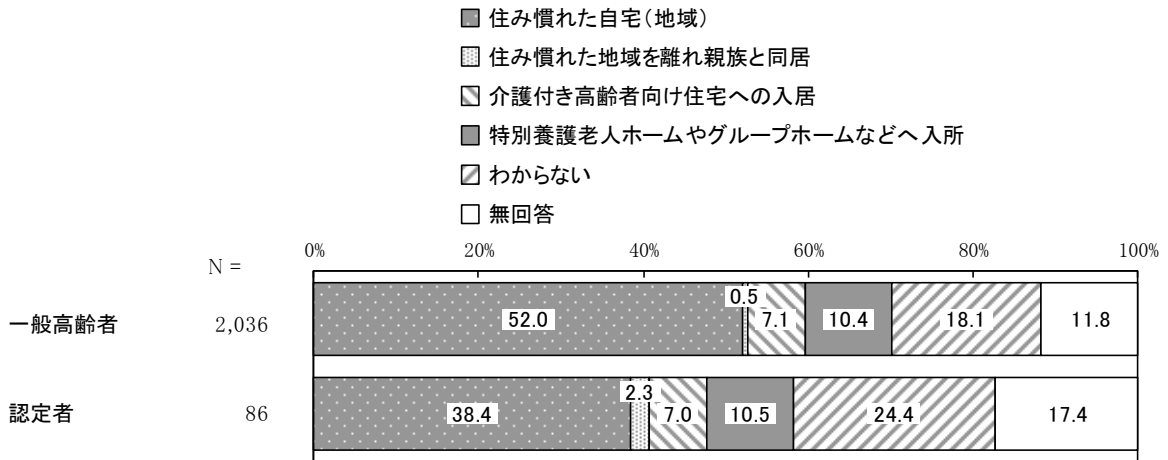
(4) 家族に介護が必要になったとき、どこで生活させたいですか

「住み慣れた自宅(地域)」の割合が51.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が18.3%、「特別養護老人ホームやグループホームなどへ入所」の割合が10.3%となっています。



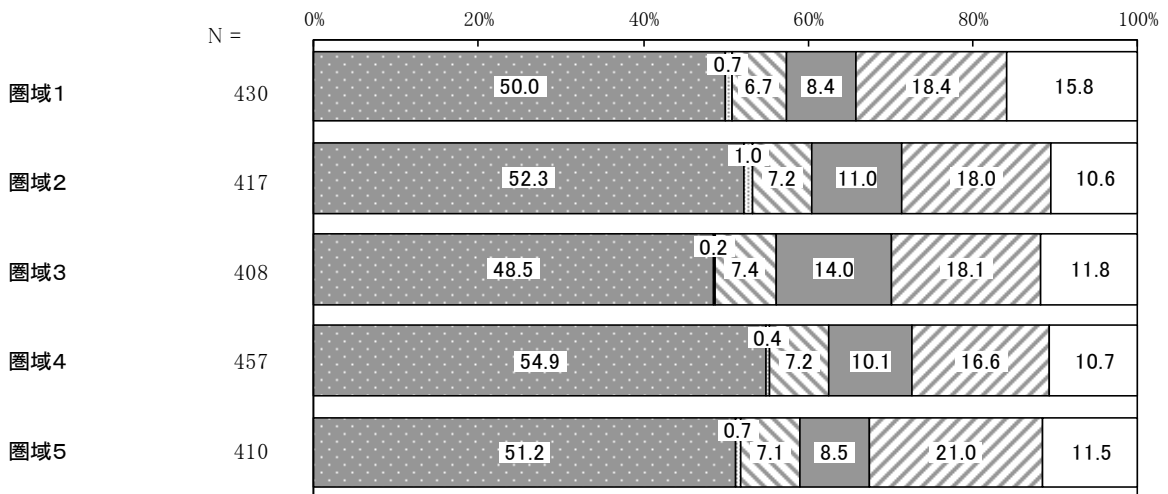
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「住み慣れた自宅（地域）」の割合が高くなっています。



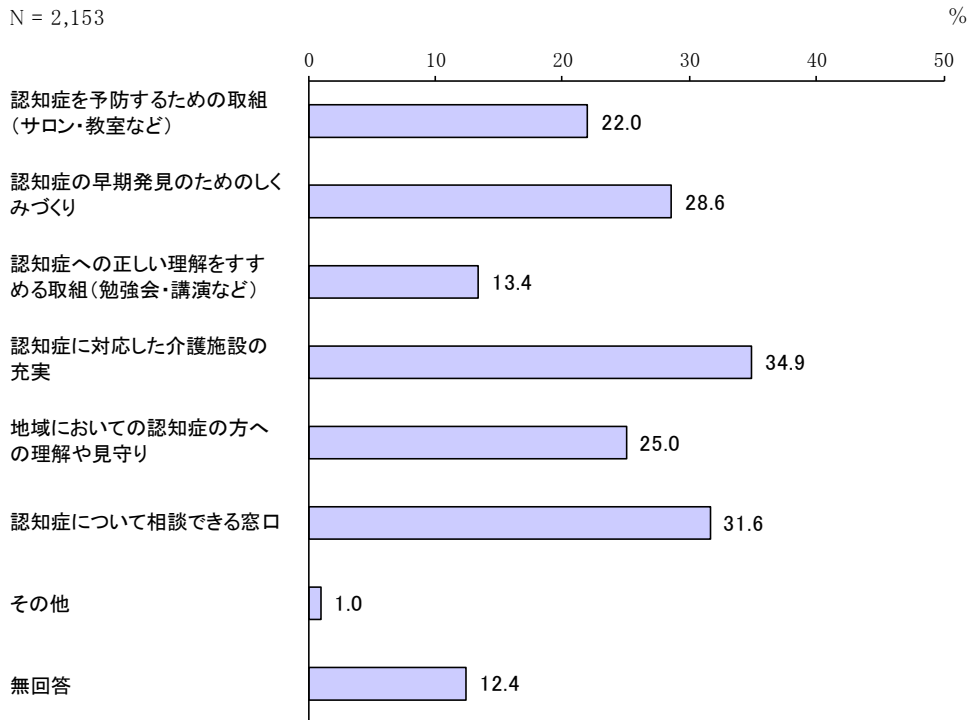
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で「住み慣れた自宅（地域）」の割合が低くなっています。



(5) 認知症の人が住み慣れた地域で生活するために必要なことはどれだと考えますか
(2つまで)

「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が34.9%と最も高く、次いで「認知症について相談できる窓口」の割合が31.6%、「認知症の早期発見のためのしくみづくり」の割合が28.6%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「認知症の早期発見のためのしくみづくり」「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	認知症を予防するための取組(サロン・教室など)	認知症の早期発見のためのしくみづくり	認知症への正しい理解をすすめる取組(勉強会・講演など)	認知症に対応した介護施設の充実	地域における認知症の方への理解や見守り	認知症について相談できる窓口	その他	無回答
一般高齢者	2036	22.2	28.8	13.5	35.3	25.2	31.5	1.0	11.9
認定者	86	17.4	18.6	12.8	24.4	22.1	27.9	1.2	24.4

【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域5で「認知症を予防するための取組（サロン・教室など）」の割合が高くなっています。また、圏域1で「認知症に対応した介護施設の充実」の割合が低くなっています。

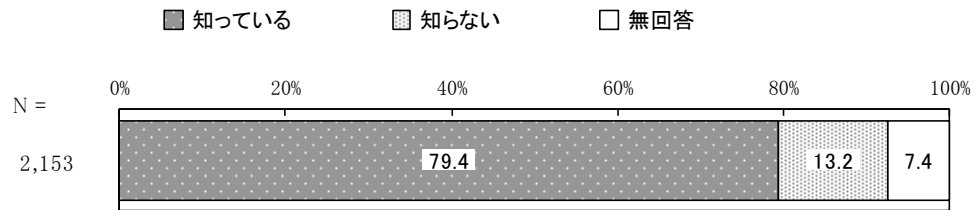
単位：%

区分	有効回答数（件）	認知症を予防するための取組（サロン・教室など）	認知症の早期発見のためのしくみづくり	認知症への正しい理解をすすめる取組（勉強会・講演など）	認知症に対応した介護施設の充実	地域における認知症の方への理解や見守り	認知症について相談できる窓口	その他	無回答
圏域1	430	21.9	27.7	11.6	27.7	26.7	29.8	1.4	14.0
圏域2	417	21.8	28.3	14.6	34.8	22.1	34.1	0.7	11.5
圏域3	408	16.9	30.4	14.7	36.8	22.5	31.6	1.5	14.2
圏域4	457	22.3	29.5	11.8	39.6	28.9	31.9	1.3	10.1
圏域5	410	27.3	25.9	14.9	35.4	24.9	29.5	—	12.4

(6) 介護保険制度について、次のことをご存知ですか

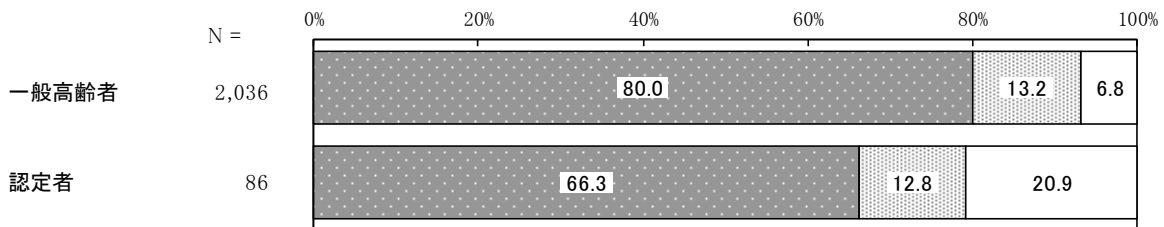
①介護保険制度は、介護を社会で支える仕組みである

「知っている」の割合が79.4%、「知らない」の割合が13.2%となっています。



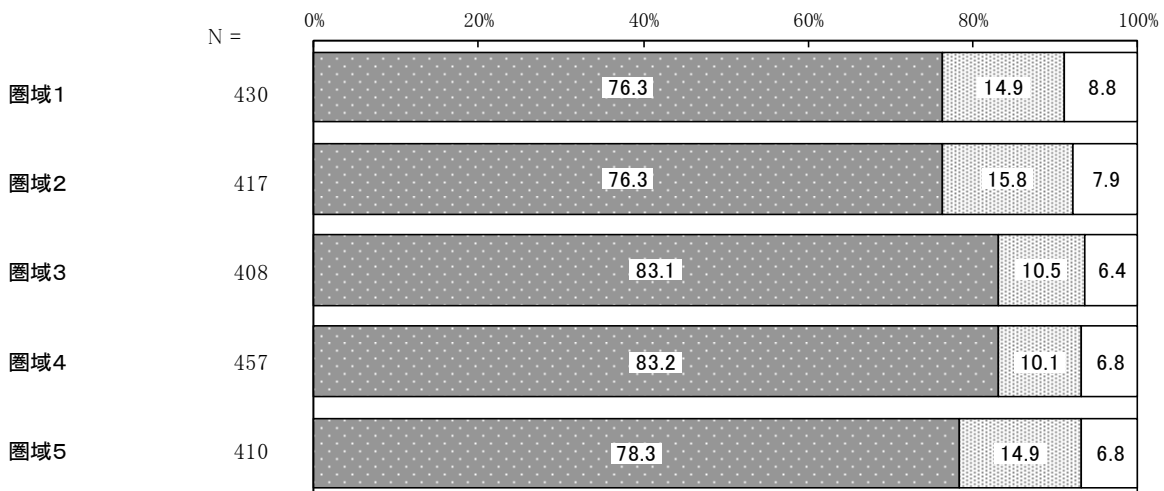
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「知っている」の割合が高くなっています。



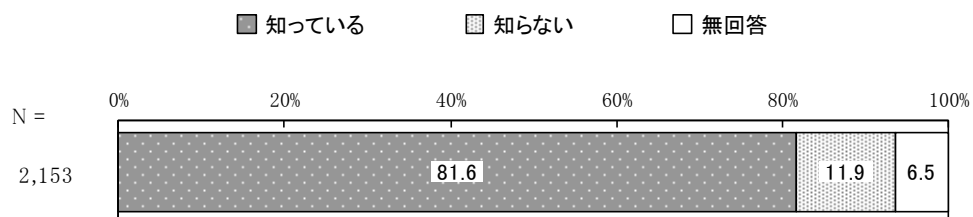
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3、圏域4で「知っている」の割合が高くなっています。



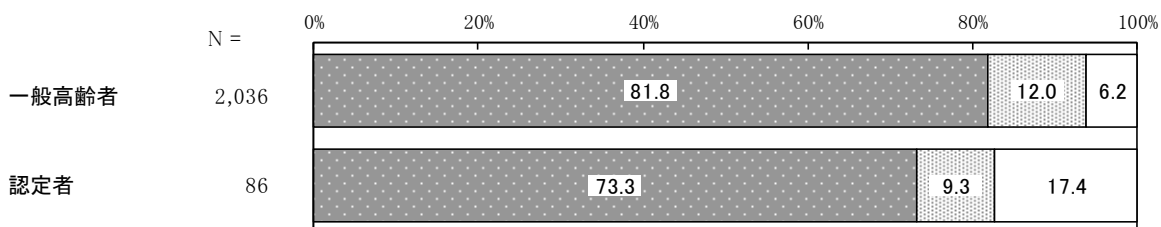
②介護保険の利用には、要介護認定を受ける必要がある

「知っている」の割合が81.6%、「知らない」の割合が11.9%となっています。



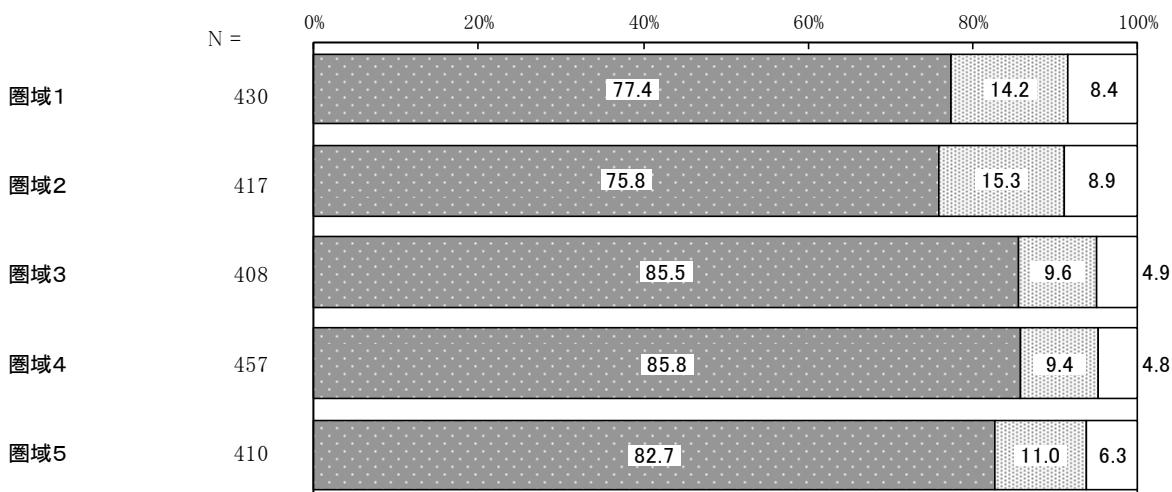
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「知っている」の割合が高くなっています。



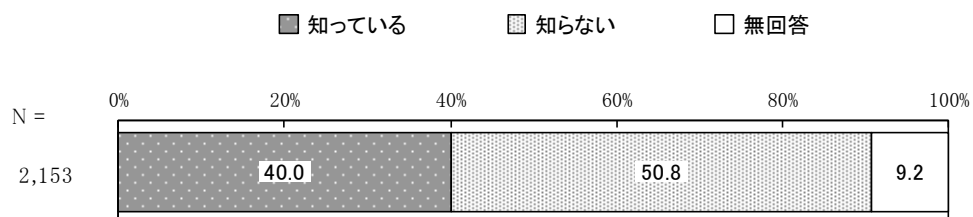
【圏域別】

他の圏域に比べ、圏域3、圏域4で「知っている」の割合が高くなっています。



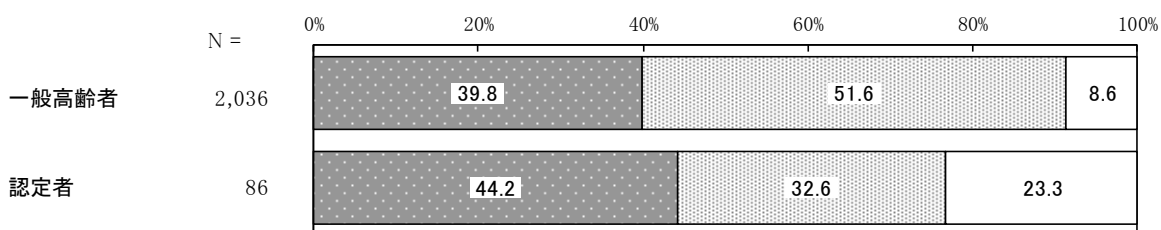
③介護保険のサービス内容について

「知っている」の割合が40.0%、「知らない」の割合が50.8%となっています。



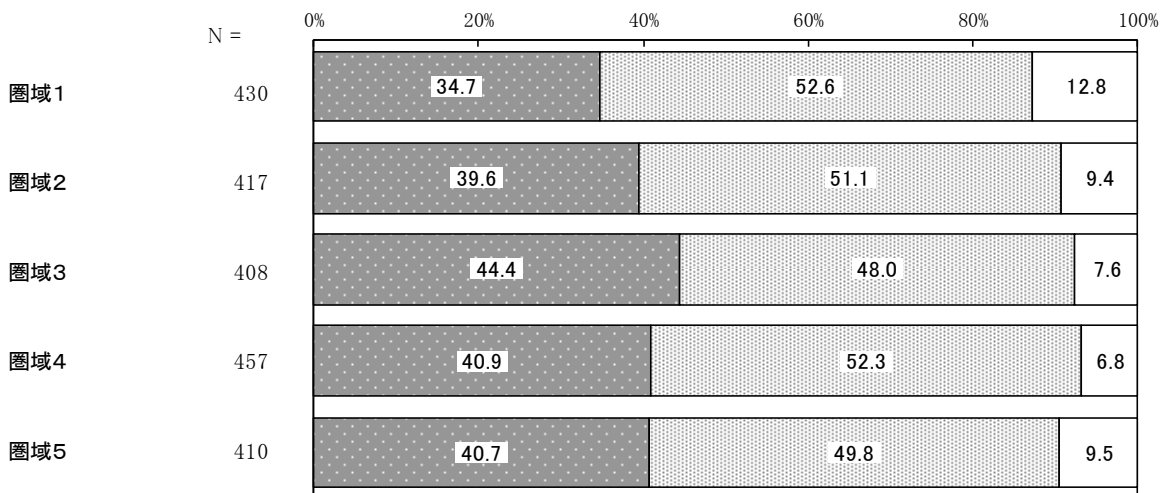
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「知らない」の割合が高くなっています。



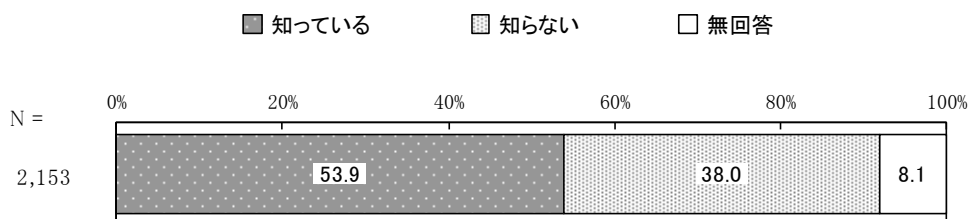
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3で「知っている」の割合が高くなっています。



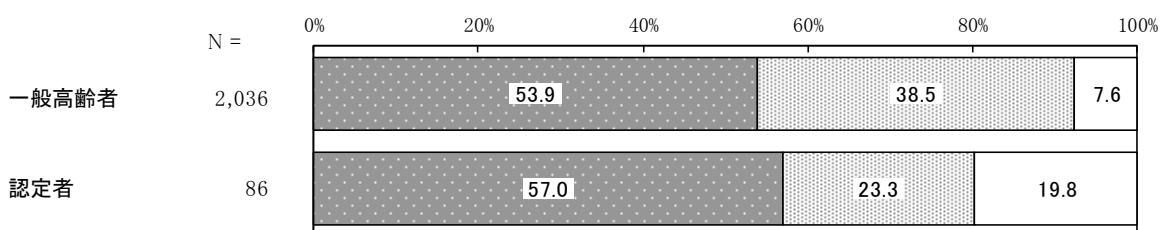
④要介護度に応じて支給限度額が決まっている

「知っている」の割合が53.9%、「知らない」の割合が38.0%となっています。



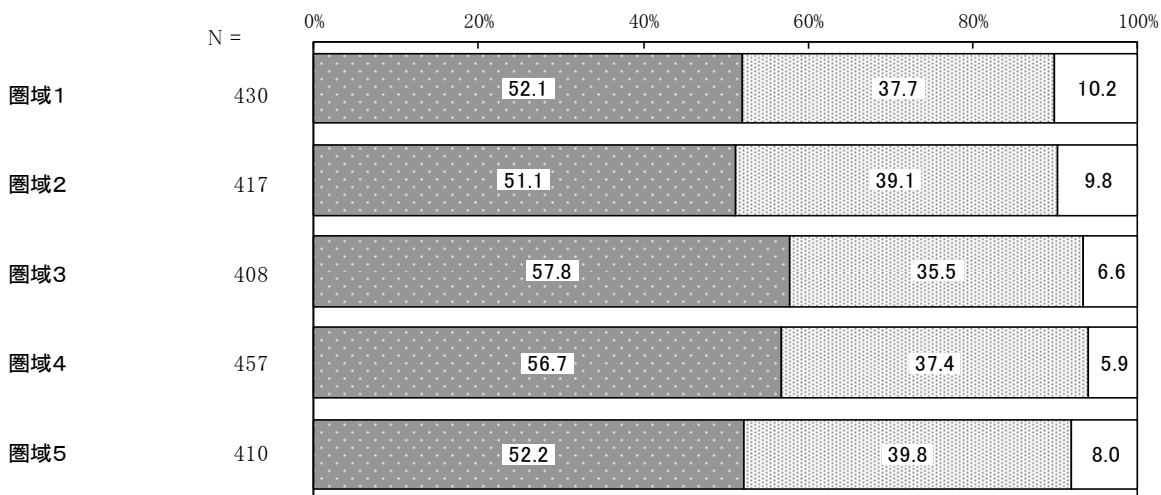
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「知らない」の割合が高くなっています。



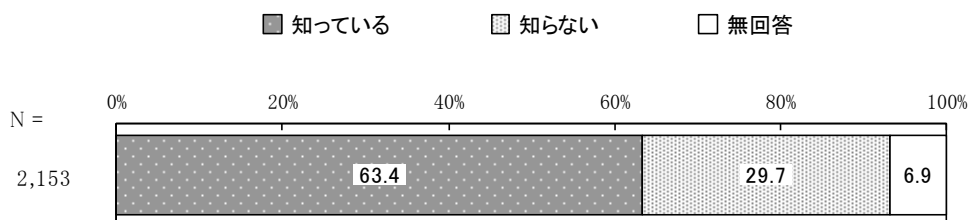
【圏域別】

圏域別で見ると、圏域3、圏域4で「知っている」の割合が高くなっています。



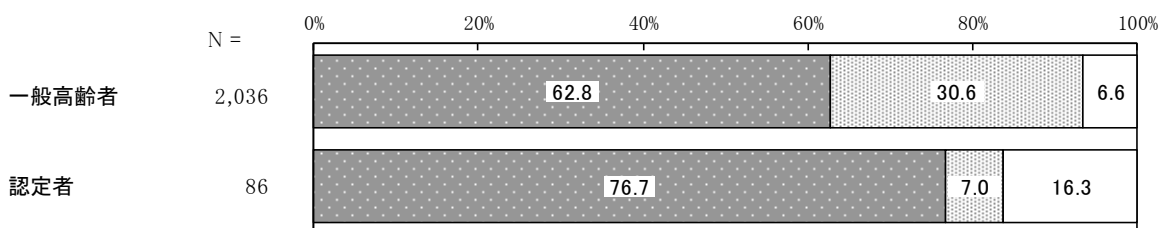
⑤介護保険サービスの利用には1割又は2割の自己負担がある

「知っている」の割合が63.4%、「知らない」の割合が29.7%となっています。



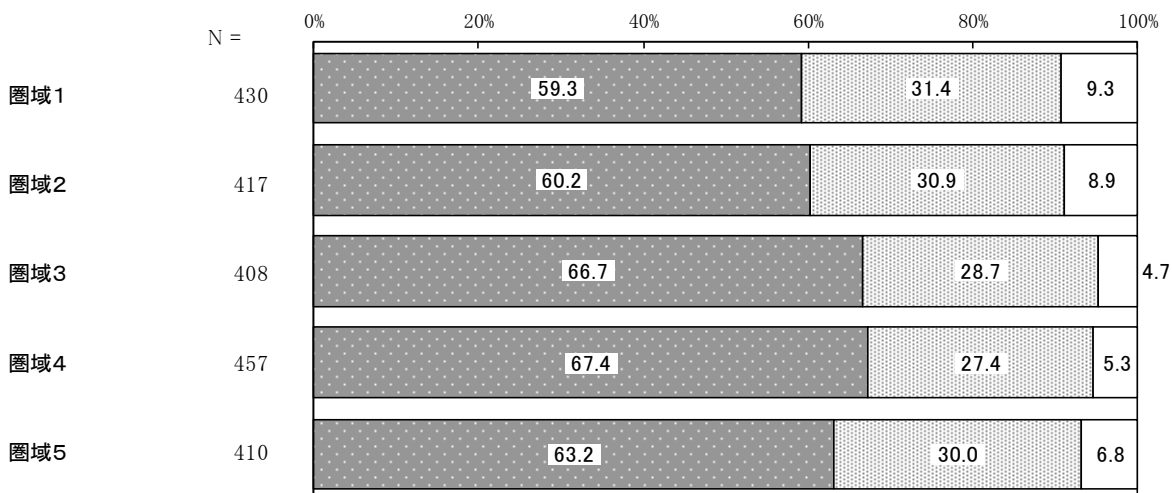
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「知っている」の割合が高くなっています。



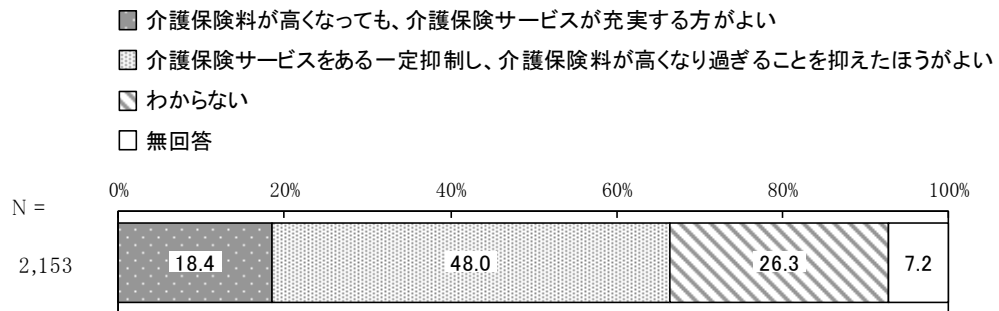
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域3、圏域4で「知っている」の割合が高くなっています。



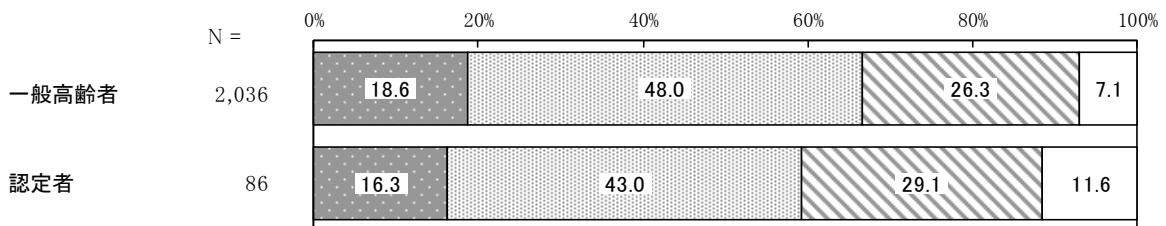
(7) 現在の介護保険料の基準額は、月額5,800円ですが、介護保険料と介護サービスの関係について、どのようにお考えですか(75歳以上人口の増加に伴い、要介護認定者も増加していきます)

「介護保険サービスのある一定抑制し、介護保険料が高くなり過ぎることを抑えたほうがよい」の割合が48.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が26.3%、「介護保険料が高くなっても、介護保険サービスが充実する方がよい」の割合が18.4%となっています。



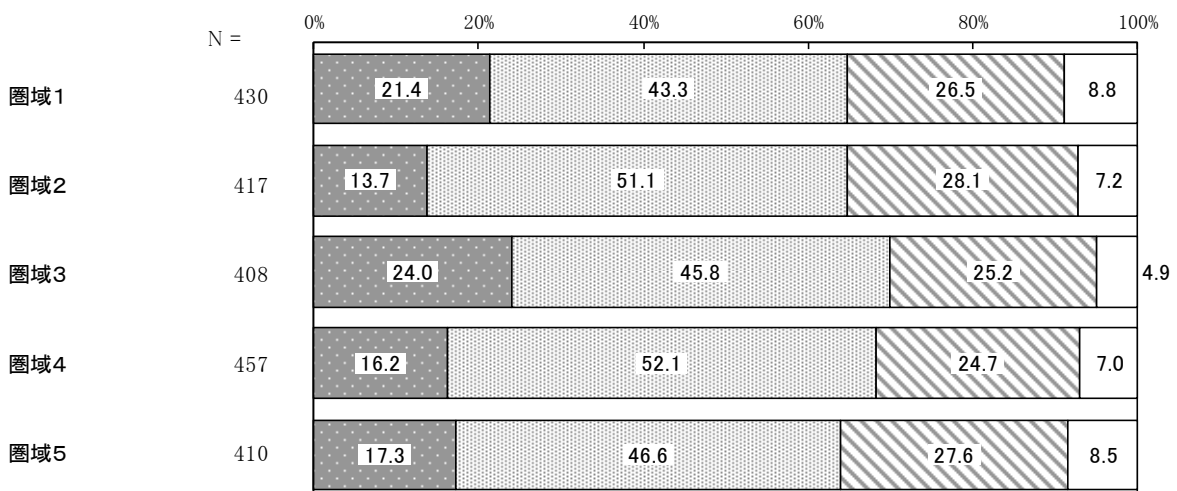
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「介護保険サービスのある一定抑制し、介護保険料が高くなり過ぎることを抑えたほうがよい」の割合が高くなっています。



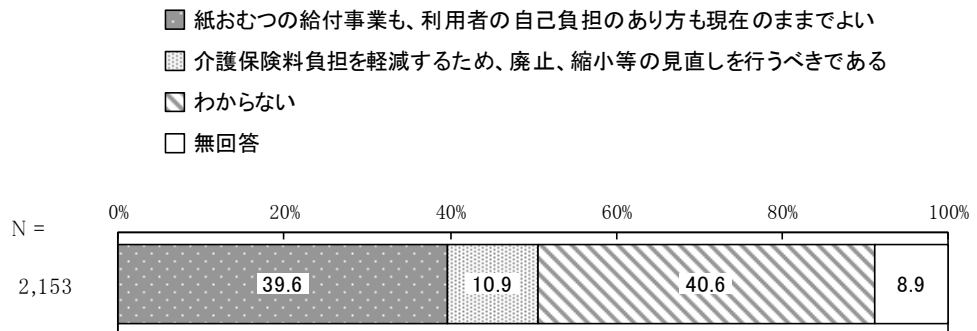
【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域4で「介護保険サービスのある一定抑制し、介護保険料が高くなり過ぎることを抑えたほうがよい」の割合が高くなっています。また、圏域1、圏域3で「介護保険料が高くなっても、介護保険サービスが充実する方がよい」の割合が高くなっています。



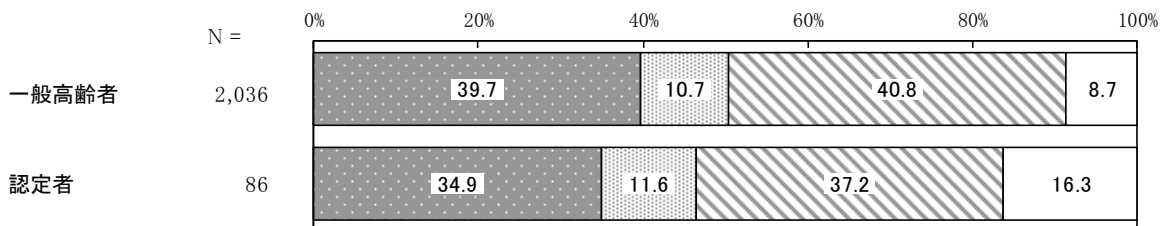
(8)「在宅生活で要介護認定を受け、常におむつが必要な方」に、介護保険料のうち、「月額約50円」を財源として紙おむつを給付しています。(利用者の自己負担は、月額500円です)
この事業についてどのようにお考えですか

「わからない」の割合が40.6%と最も高く、次いで「紙おむつの給付事業も、利用者の自己負担のあり方も現在のままでよい」の割合が39.6%、「介護保険料負担を軽減するため、廃止、縮小等の見直しを行うべきである」の割合が10.9%となっています。



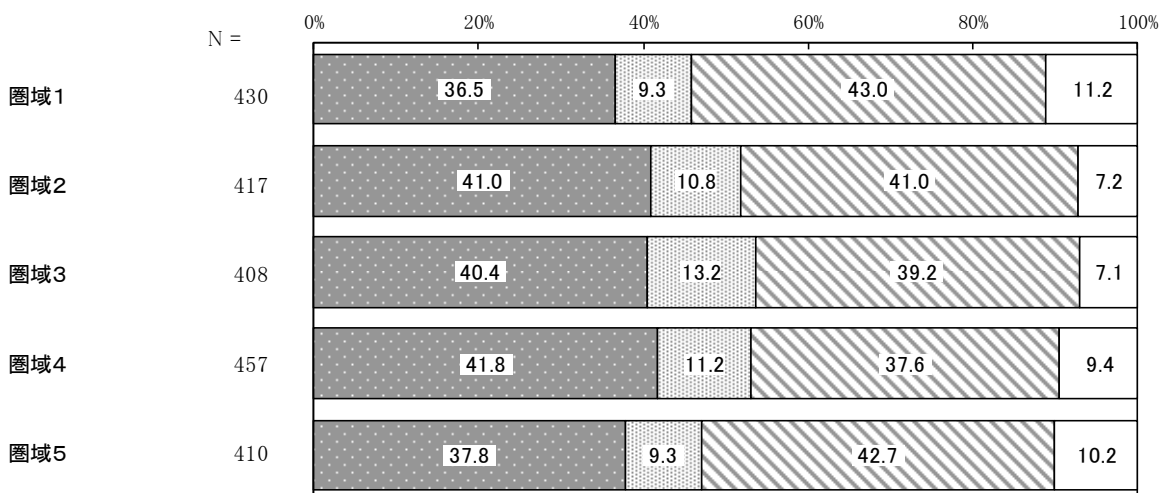
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、大きな差異はみられません。



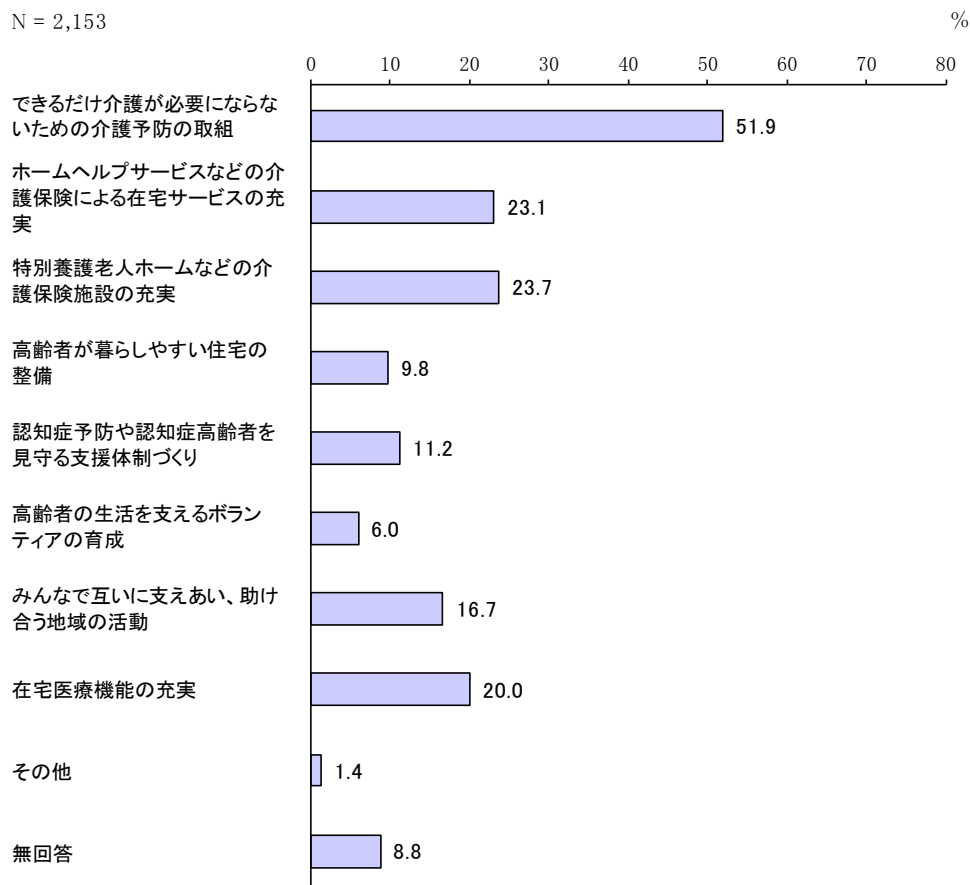
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域3、圏域4で「紙おむつの給付事業も、利用者の自己負担のあり方も現在のままでよい」の割合が高くなっています。



(9) これから超高齢社会を迎えるうえで、重要な取組は次のうちどれだと考えますか
(2つまで)

「できるだけ介護が必要にならないための介護予防の取組」の割合が51.9%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実」の割合が23.7%、「ホームヘルプサービスなどの介護保険による在宅サービスの充実」の割合が23.1%となっています。



【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「できるだけ介護が必要にならないための介護予防の取組」「ホームヘルプサービスなどの介護保険による在宅サービスの充実」「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実」の割合が高くなっています。また、一般高齢者に比べ、認定者で「高齢者の生活を支えるボランティアの育成」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	できるだけ介護が必要にならないための介護予防の取組	ホームヘルプサービスなどの介護保険による在宅サービスの充実	特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実	高齢者が暮らしやすい住宅の整備	認知症予防や認知症高齢者を見守る支援体制づくり	高齢者の生活を支えるボランティアの育成	みんなで互いに支えあい、助け合う地域の活動	在宅医療機能の充実	その他	無回答
一般高齢者	2036	52.4	23.5	24.2	9.9	11.2	5.7	16.6	19.9	1.4	8.6
認定者	86	41.9	14.0	14.0	10.5	8.1	12.8	16.3	20.9	2.3	15.1

【圏域別】

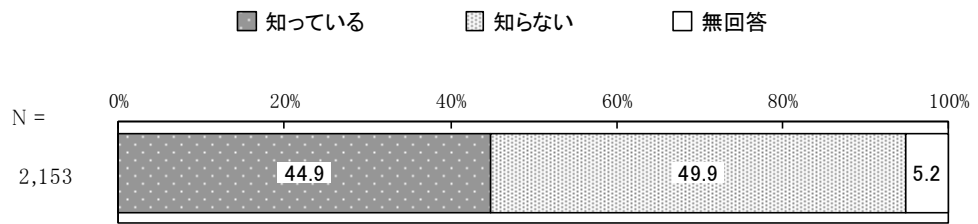
圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域3で「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	できるだけ介護が必要にならないための介護予防の取組	ホームヘルプサービスなどの介護保険による在宅サービスの充実	特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実	高齢者が暮らしやすい住宅の整備	認知症予防や認知症高齢者を見守る支援体制づくり	高齢者の生活を支えるボランティアの育成	みんなで互いに支えあい、助け合う地域の活動	在宅医療機能の充実	その他	無回答
圏域1	430	52.8	20.5	20.7	11.9	8.8	5.3	16.7	20.2	2.3	10.9
圏域2	417	51.8	22.1	23.7	10.8	13.2	5.0	15.3	18.2	1.2	9.4
圏域3	408	48.5	25.0	29.7	9.3	11.3	8.3	13.5	20.8	1.5	7.6
圏域4	457	55.4	24.5	24.5	8.5	12.3	4.8	16.8	19.9	1.5	7.0
圏域5	410	50.7	23.4	20.2	9.3	10.0	6.8	20.5	20.7	0.5	9.5

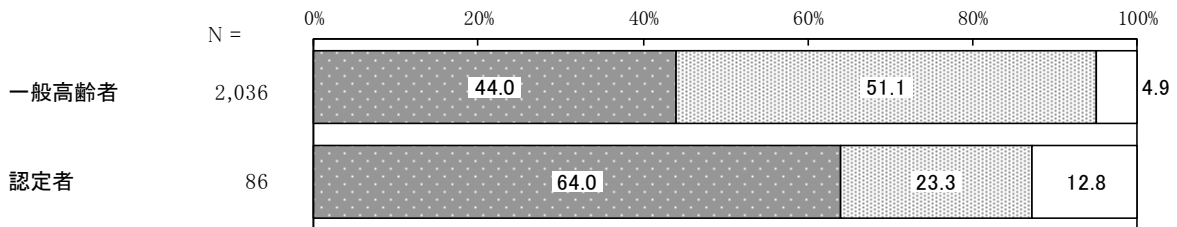
(10) 介護・福祉・健康・医療に関する相談、健康づくりや介護予防に取り組んでいる「地域包括支援センター」(名張市役所内)についてご存知ですか

「知っている」の割合が44.9%、「知らない」の割合が49.9%となっています。



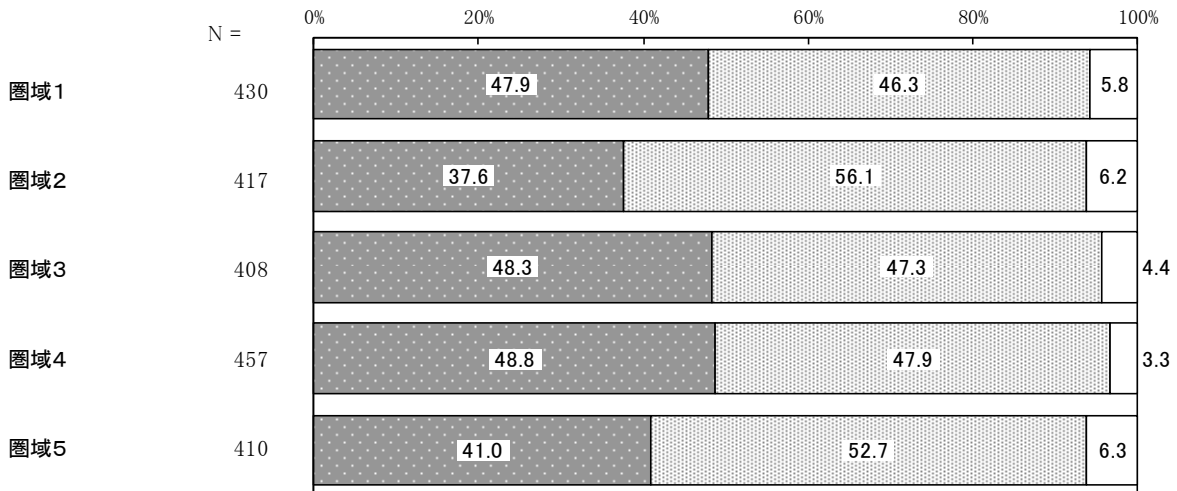
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「知っている」の割合が高くなっています。



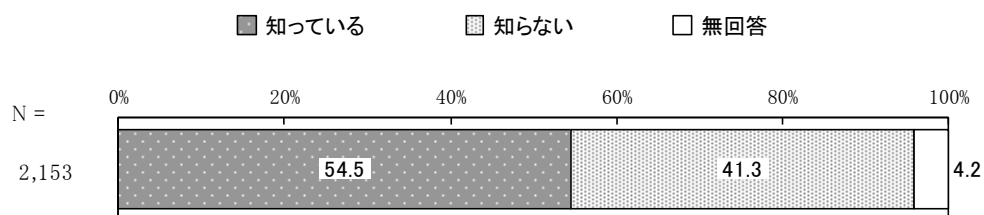
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域2、圏域5で「知らない」の割合が高くなっています。



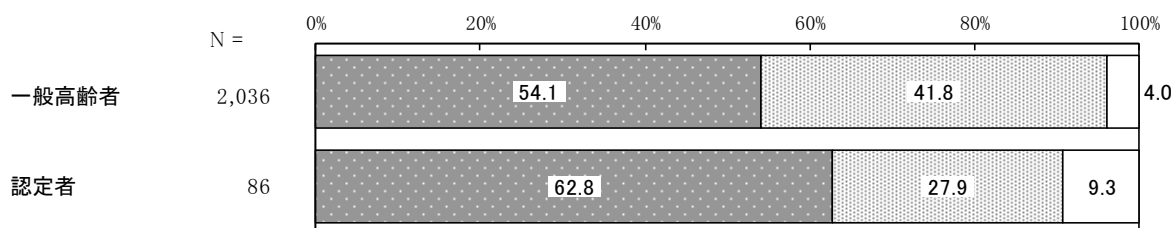
(11) 介護や子育ての初期相談、介護予防教室の開催、サロン活動等の支援を行っている「まちの保健室」(市内15箇所)についてご存知ですか

「知っている」の割合が54.5%、「知らない」の割合が41.3%となっています。



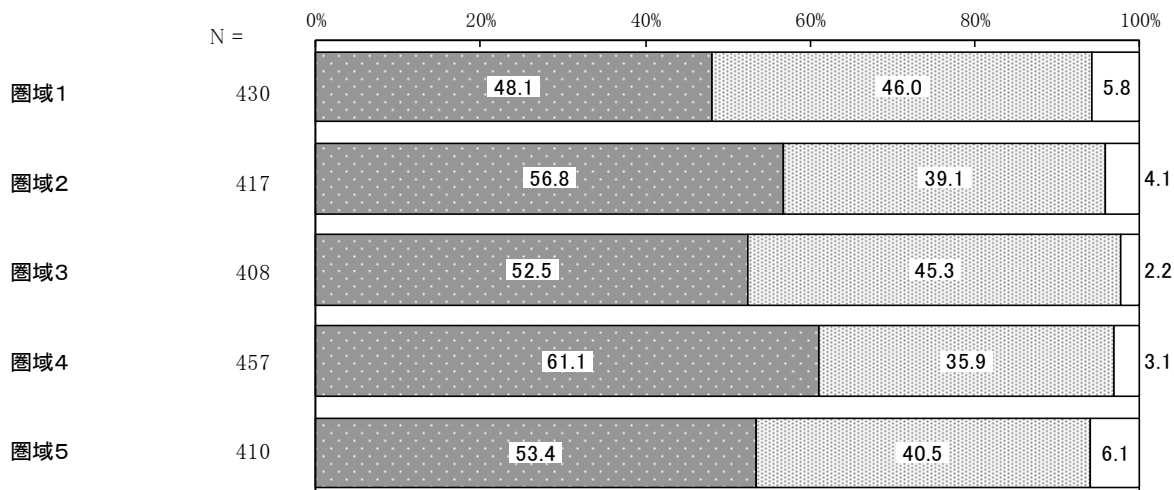
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、一般高齢者に比べ、認定者で「知っている」の割合が高くなっています。



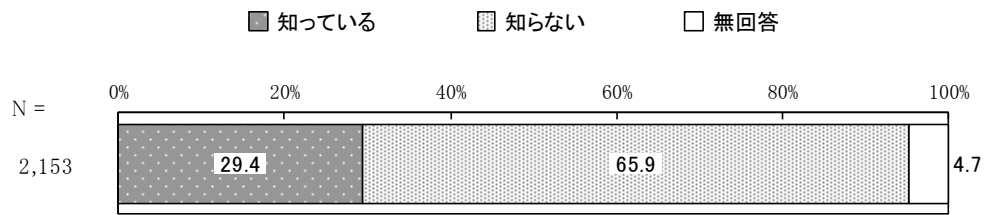
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域4で「知っている」の割合が高くなっています。



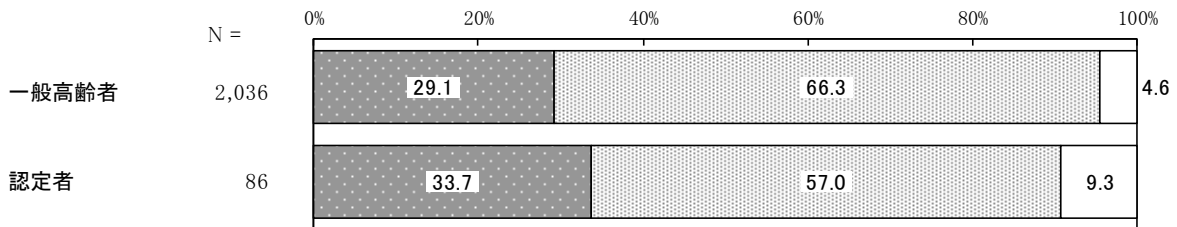
(12) 在宅での療養を希望する患者や家族の不安や悩みを解消するための相談窓口である「名張市在宅医療支援センター」についてご存知ですか

「知っている」の割合が29.4%、「知らない」の割合が65.9%となっています。



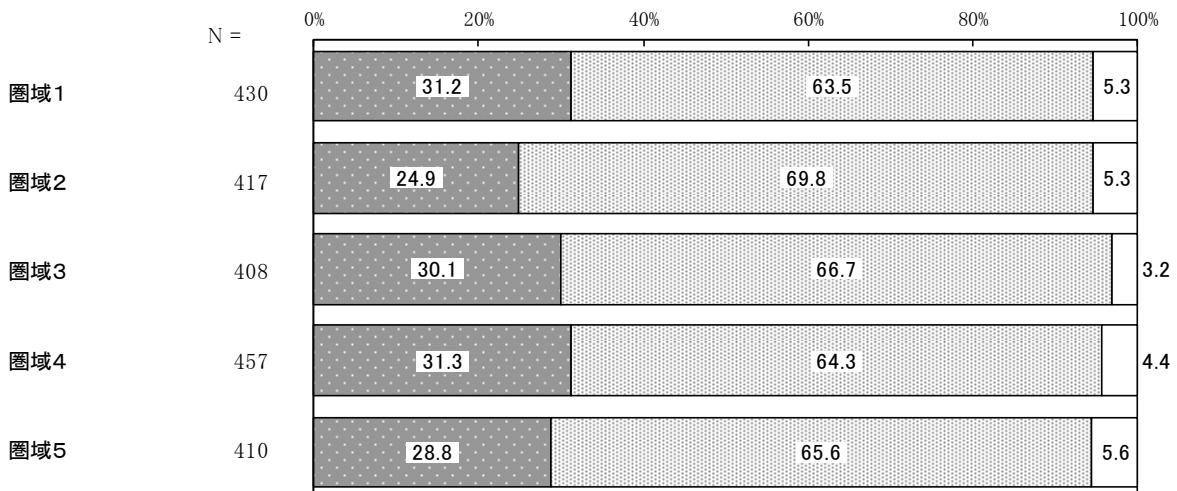
【認定の有無別】

認定の有無別で見ると、認定者に比べ、一般高齢者で「知らない」の割合が高くなっています。



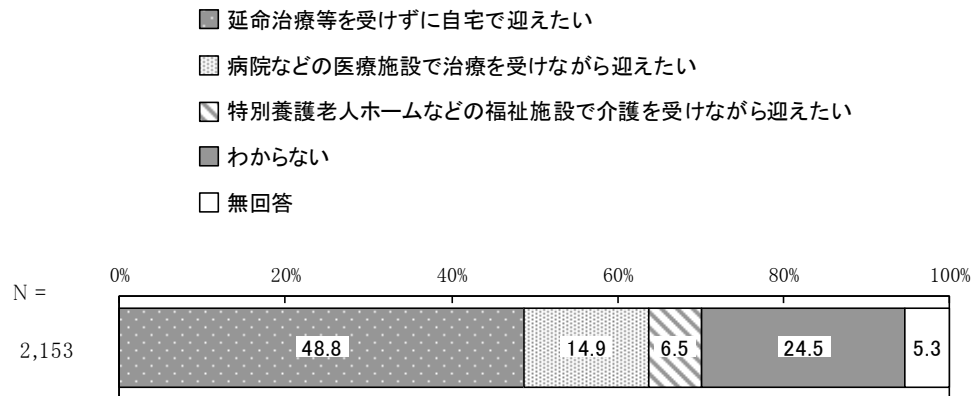
【圏域別】

圏域別で見ると、他の圏域に比べ、圏域2で「知っている」の割合が低くなっています。



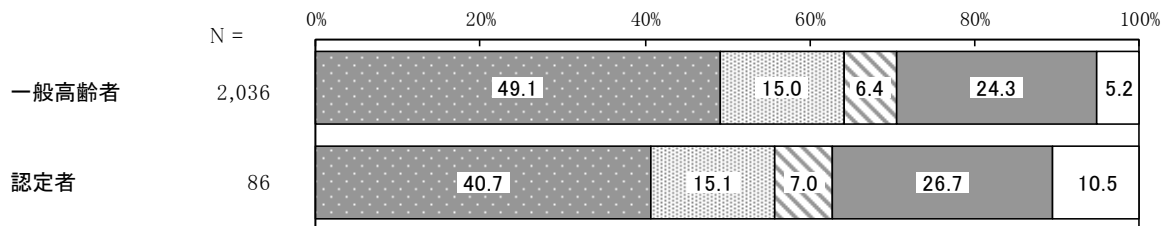
(13) 終末期（人生の最期）についてどのようにお考えですか

「延命治療等を受けずに自宅で迎えたい」の割合が48.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が24.5%、「病院などの医療施設で治療を受けながら迎えたい」の割合が14.9%となっています。



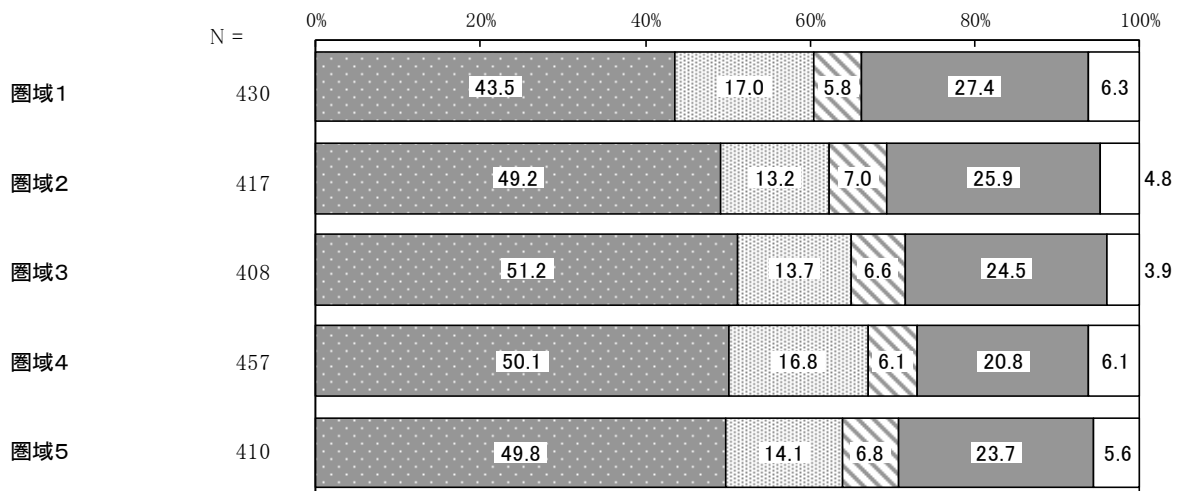
【認定の有無別】

認定の有無別でみると、認定者に比べ、一般高齢者で「延命治療等を受けずに自宅で迎えたい」の割合が高くなっています。



【圏域別】

圏域別でみると、他の圏域に比べ、圏域1で「延命治療等を受けずに自宅で迎えたい」の割合が低くなっています。



Ⅲ 生活機能評価等に関する分析

1 機能別リスク該当者割合の分析

(1) 運動器

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

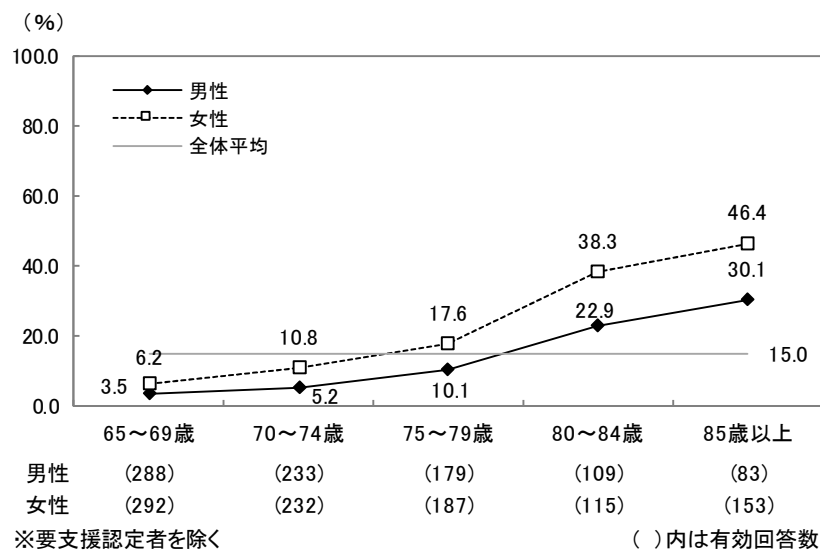
問番号	設問	該当する選択肢
問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3. できない
問2 (3)	15分位続けて歩いていますか。	3. できない
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
問2 (5)	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく運動器の評価結果をみると、全体平均で15.0%が運動器の機能低下該当者となっています。

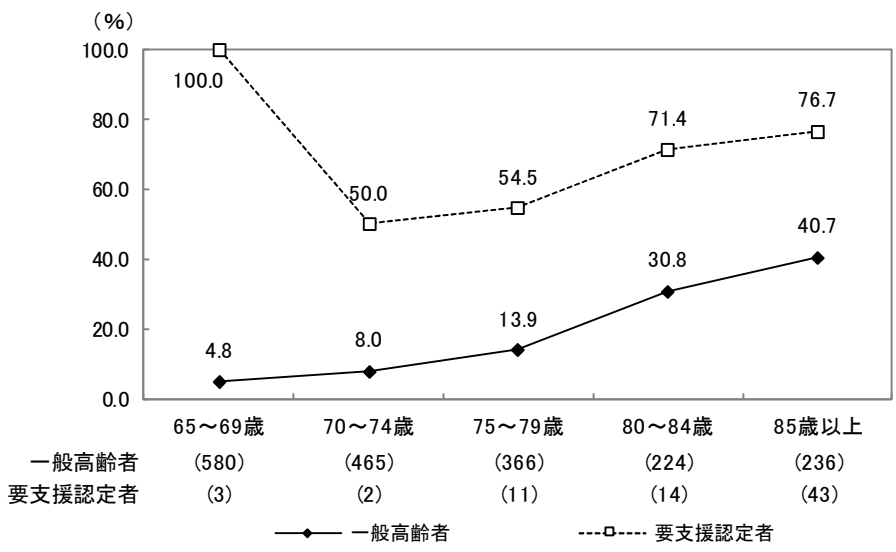
性別・年齢階級別にみると、女性では、すべての年代で男性に比べ該当者割合が高く、85歳以上では46.4%と75～79歳に比べ28.8ポイント上昇しています。一方、男性では、85歳以上では30.1%と75～79歳に比べ20.0ポイント上昇しています。したがって、男性、女性ともに80歳以降で運動器におけるリスクが顕在化し、特に女性でリスクが高くなっています。

【性別・年齢階級別】



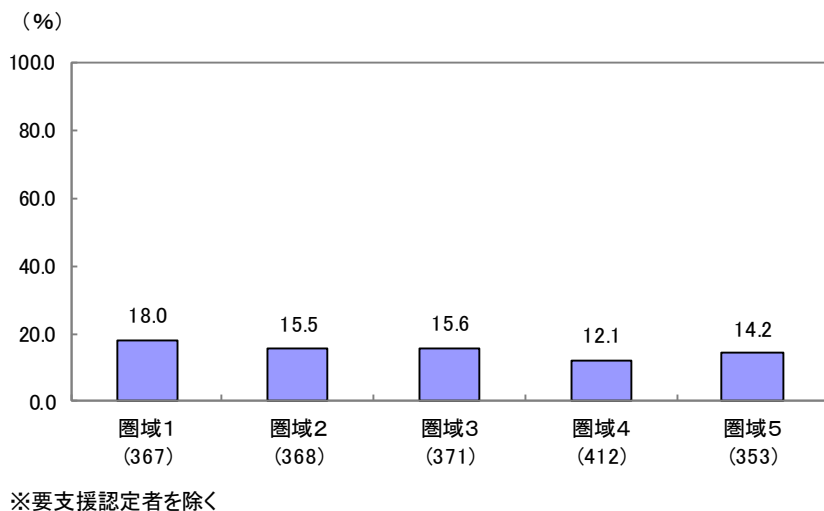
認定・該当状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合がとて高くなっています。要支援認定者をみると、80歳以上で該当者が70%以上となっています。

【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域1、圏域2、圏域3で該当者割合が全体平均の15.0%を超えています。また、最も高い圏域は圏域1で18.0%、最も低い圏域は圏域4で12.1%となっており、5.9ポイントの差となっています。

【圏域別】



(2) 閉じこもり

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

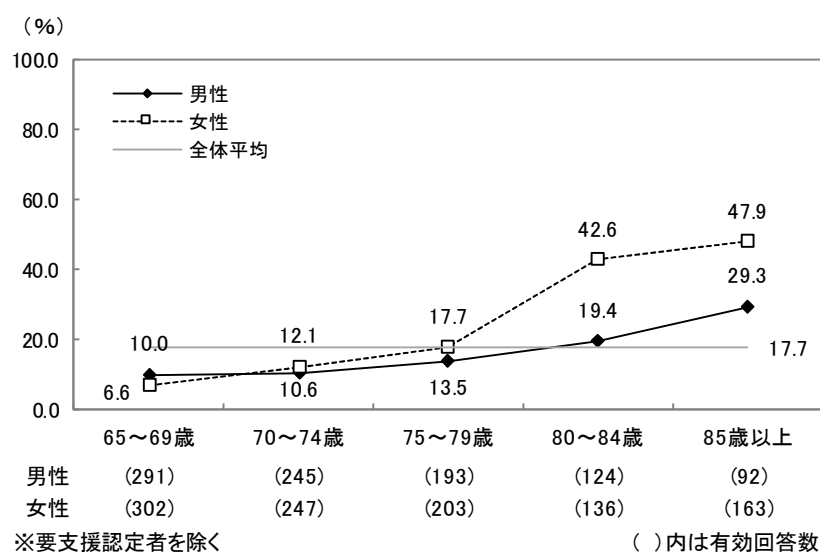
問番号	設問	該当する選択肢
問2 (7)	週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく閉じこもりの評価結果をみると、全体平均で17.7%が閉じこもりのリスク該当者となっています。

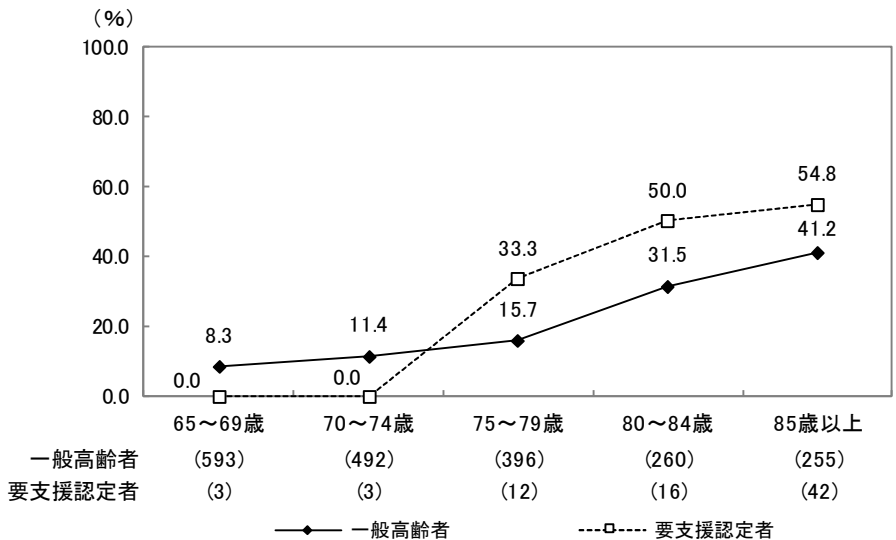
性別・年齢階級別にみると、女性では、80～84歳で42.6%と、75～79歳に比べ24.9ポイント上昇しています。また、70歳以上では、男性に比べて女性で割合が高く、80～84歳で23.2ポイントの差となっています。男性、女性ともに80歳以上で外出の頻度が徐々に減少し、特に女性で急激に外出の頻度が減少しています。

【性別・年齢階級別】



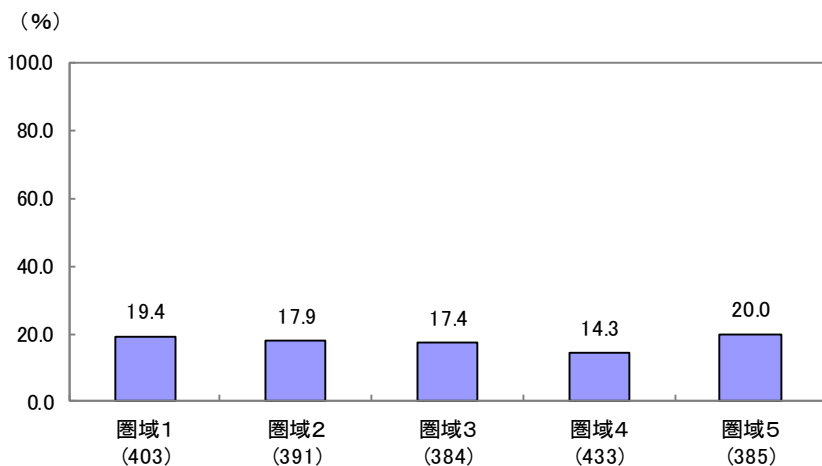
認定・該当状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合が高くなっています。要支援認定者をみると、80歳以上で該当者が50%以上となっています。一般高齢者、要支援認定者ともに、75歳以降で年齢が上がるにつれて割合が上昇しています。

【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域1、圏域2、圏域5で該当者割合が全体平均の17.7%を超えています。また、最も高い圏域は圏域5で20.0%、最も低い圏域は圏域4で14.3%となっており、5.7ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(3) 転倒

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

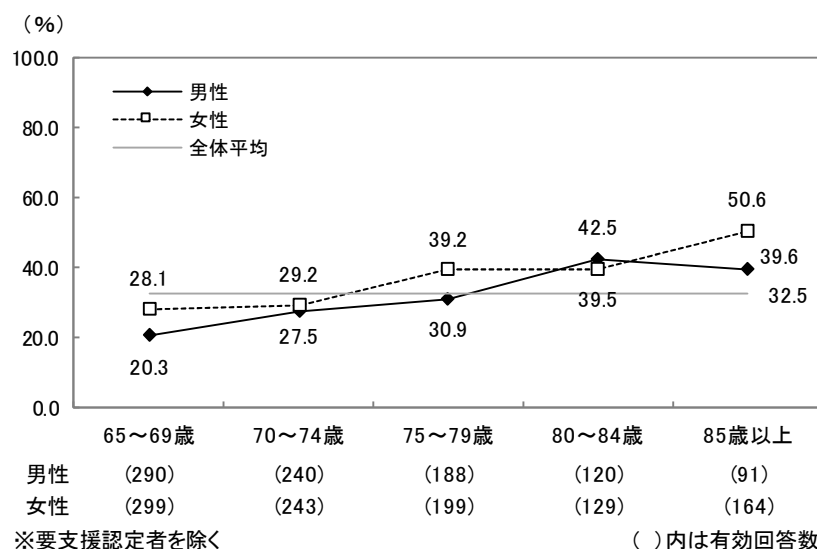
問番号	設問	該当する選択肢
問 2 (4)	過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1 度ある

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく転倒の評価結果をみると、全体平均で 32.5%が転倒リスクの該当者となっています。

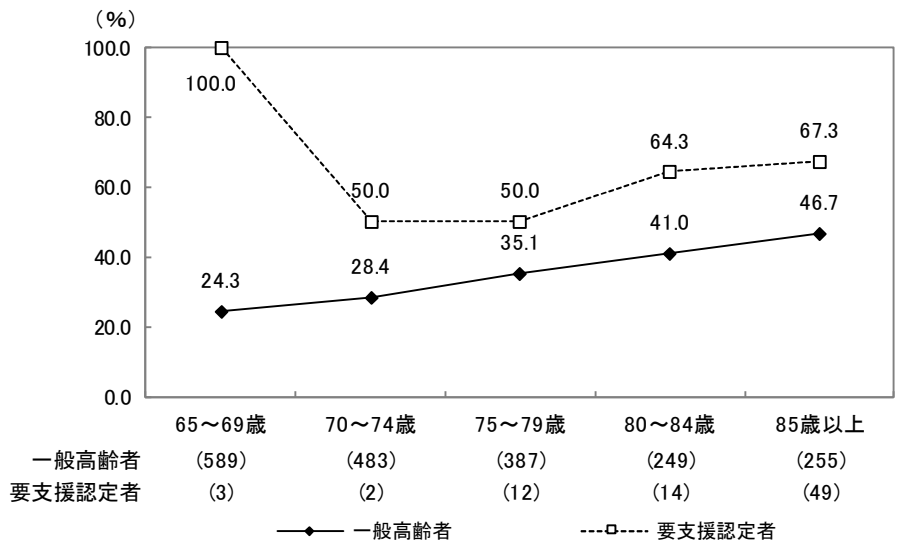
性別・年齢階級別にみると、女性では、80～84 歳を除き男性に比べ転倒リスクが高くなっており、75 歳以上になると全体平均より割合が高くなっています。一方、男性では、80～84 歳で 42.5%と 75～79 歳に比べ 11.6 ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合が高くなっています。要支援認定者をみると、80歳以上で該当者が60%以上となっています。一般高齢者では、年齢が上がるにつれて割合が徐々に上昇しています。

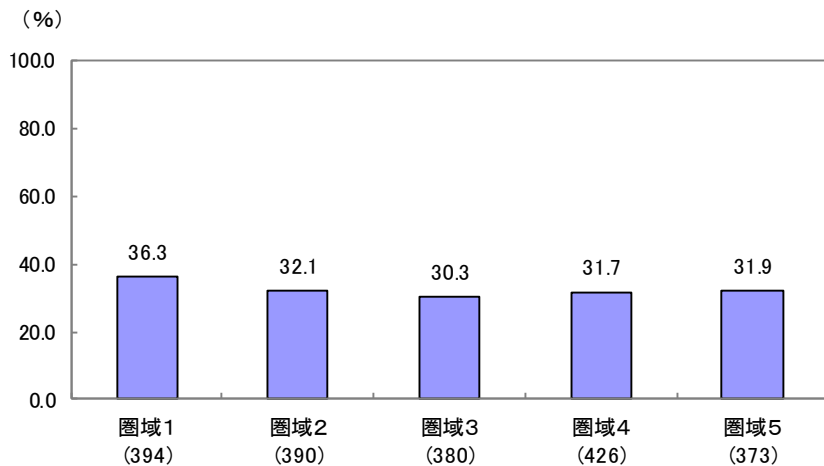
【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域1で該当者割合が全体平均の32.5%を超えています。

また、最も高い圏域は圏域1で36.3%、最も低い圏域は圏域3で30.3%となっており、6.0ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(4) 栄養

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のすべてに該当する人を栄養のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

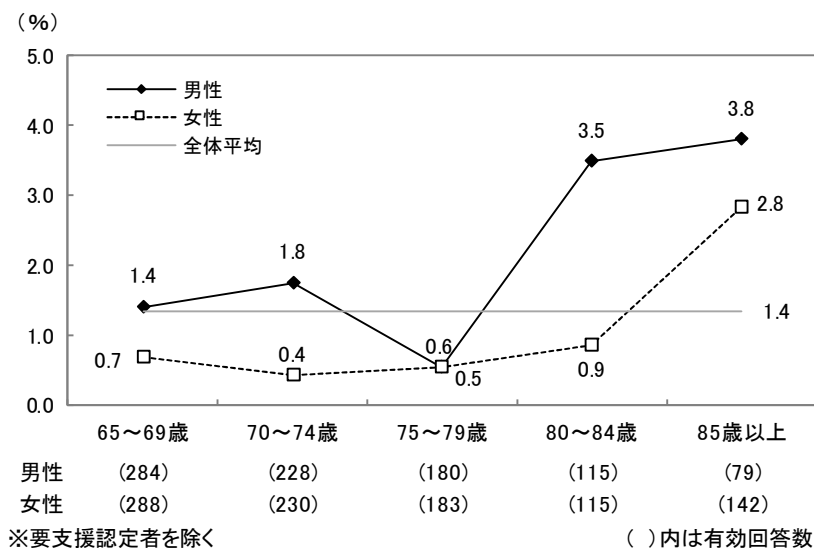
問番号	設問	該当する選択肢
問3(1)	身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5未満
問3(7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく栄養の評価結果をみると、全体平均で1.4%が低栄養リスクの該当者となっています。

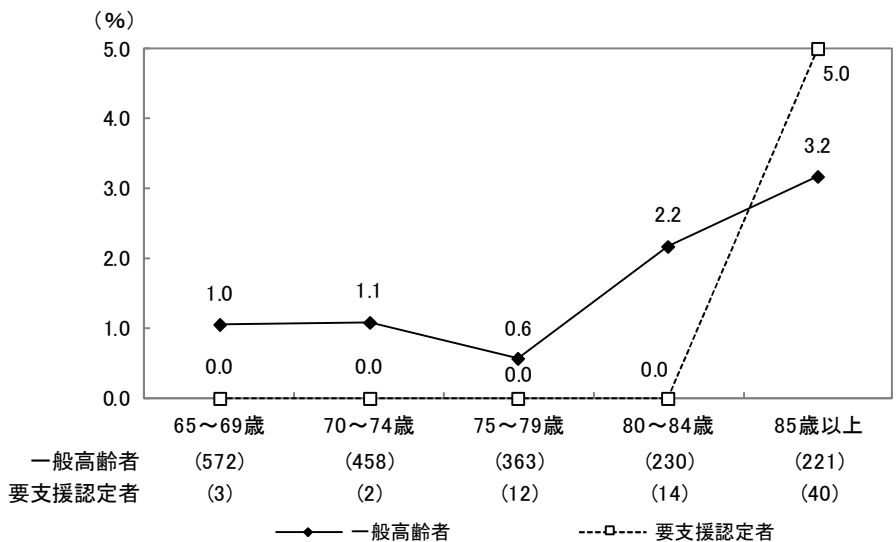
性別・年齢階級別にみると、女性では、すべての年代で男性に比べ該当者割合が高くなっており、80～84歳でも2.6ポイントと大きな差はありません。

【性別・年齢階級別】



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、該当者割合は、要支援認定者の85歳以上で5.0%と最も高くなっていますが、他のリスクに比べ加齢に伴うリスクへの影響は少ないことがうかがえます。

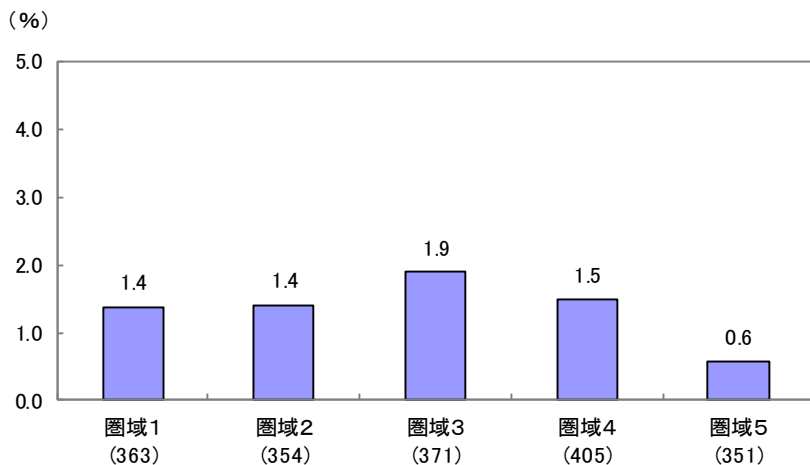
【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域3、圏域4で該当者割合が全体平均の1.4%を超えています。

また、最も高い圏域は圏域3で1.9%、最も低い圏域は圏域5で0.6%となっており、1.3ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(5) 口腔

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

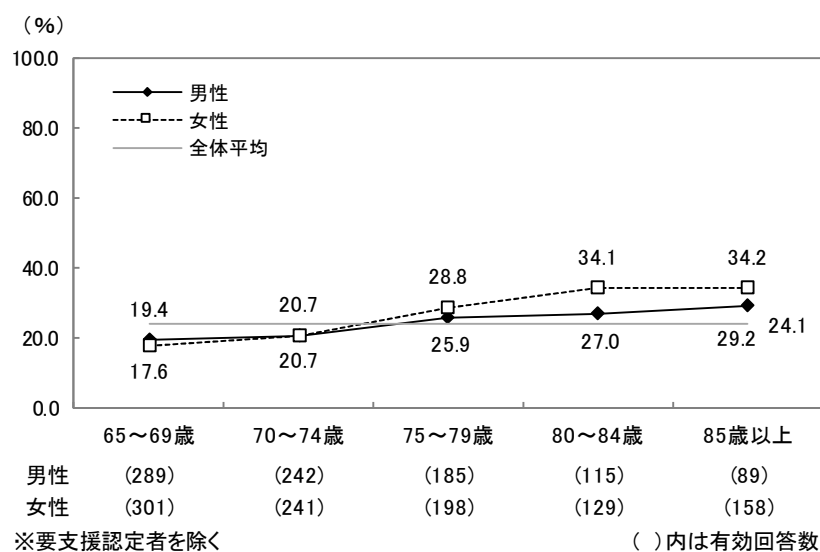
問番号	設問	該当する選択肢
問3(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
問3(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか。	1. はい
問3(4)	口の渇きが気になりますか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく口腔の評価結果をみると、全体平均で24.1%が口腔機能低下のリスク該当者となっています。

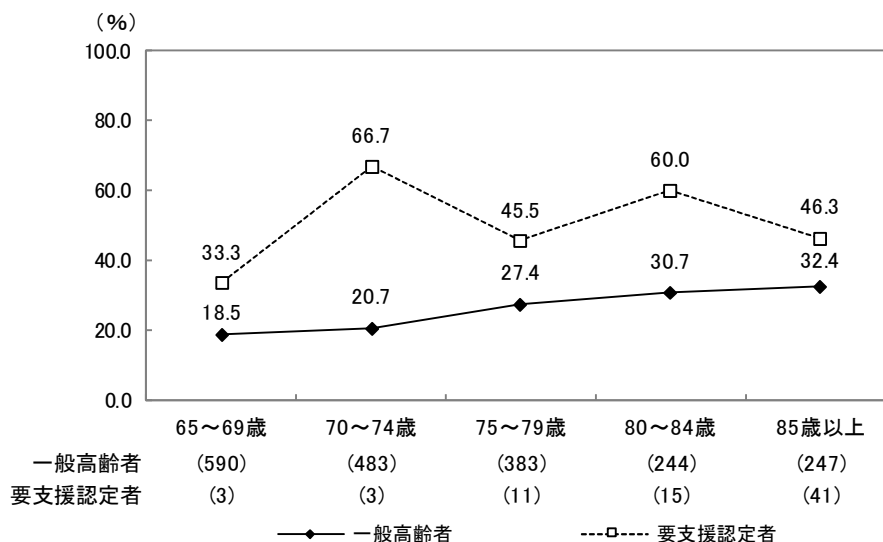
性別・年齢階級別にみると、男性、女性ともに、75～79歳で全体平均を超えています。女性では、75歳以上で男性に比べ該当者割合が高くなっており、80～84歳で7.1ポイントの差となっています。

【性別・年齢階級別】



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合が高くなっています。要支援・事業該当者では、40～60%ですが、加齢に伴う影響はみられません。一般高齢者では、年齢階級が上がるにつれて割合が高くなっています。

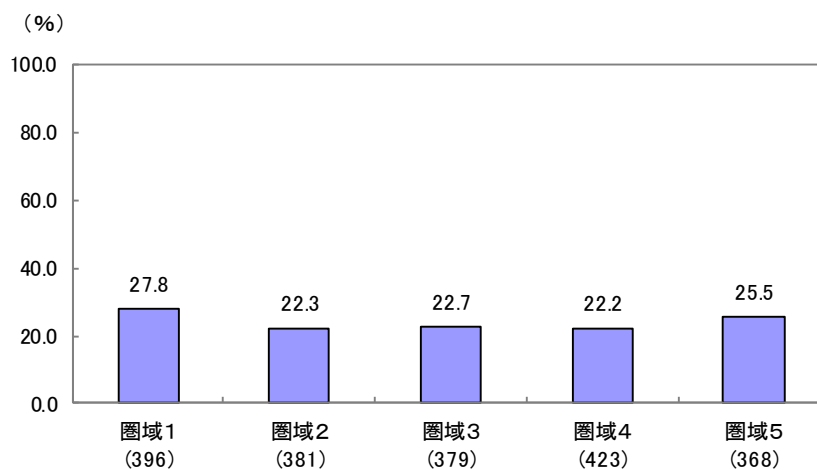
【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域1、圏域5で該当者割合が全体平均の24.1%を超えています。

また、最も高い圏域は圏域1で27.8%、最も低い圏域は圏域4で22.2%となっており、5.6ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(6) 認知

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

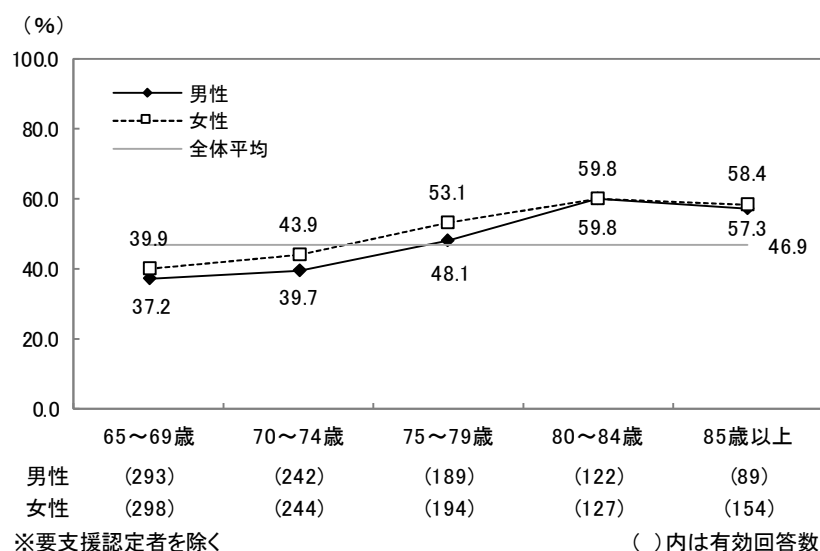
問番号	設問	該当する選択肢
問4(1)	物忘れが多いと感じますか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく認知の評価結果をみると、全体平均で46.9%が該当者となっています。

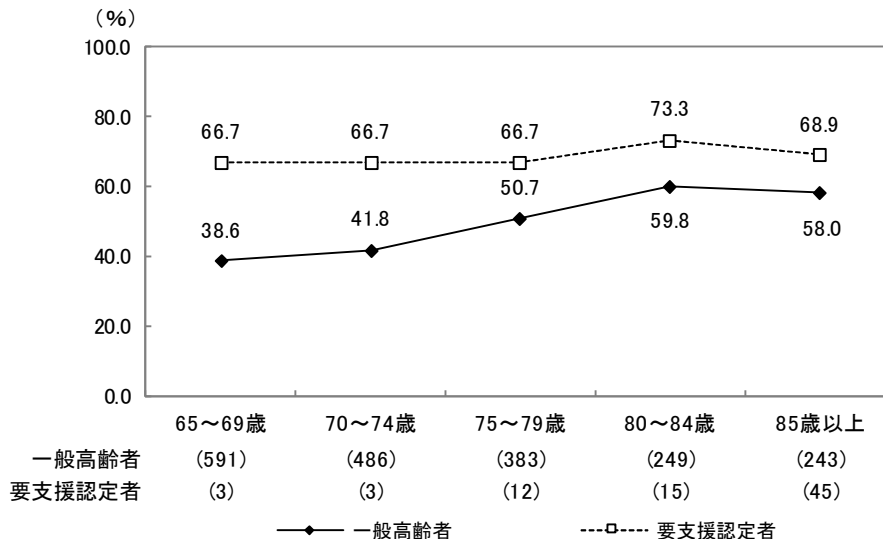
性別・年齢階級別にみると、男性、女性ともに年齢階級が上がるにつれて割合が高くなる傾向にあり、75歳以上で平均を超えています。また、男性に比べ、女性で割合が高くなっています。

【性別・年齢階級別】



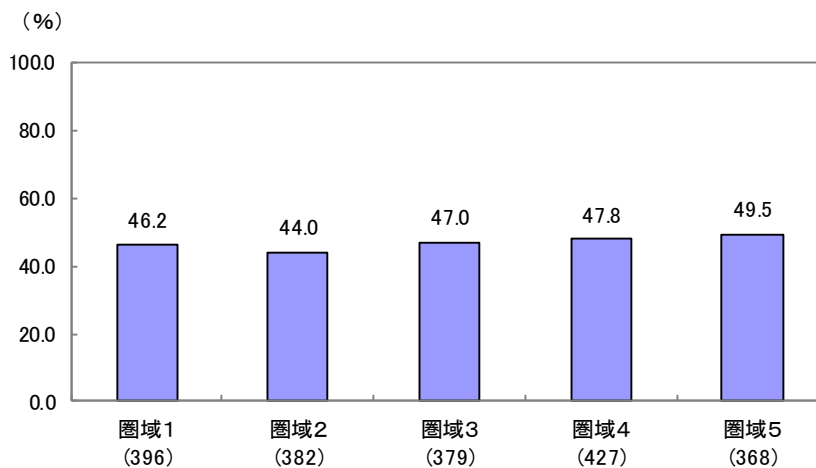
認定・該当状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合が高くなっています。要支援認定者をみると、60～70%台となっています。一般高齢者では年齢階級が上がるにつれて、割合が高くなる傾向にあります。

【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域3、圏域4、圏域5で該当者割合が全体平均の46.9%を超えています。また、最も高い圏域は圏域5で49.5%、最も低い圏域は圏域2で44.0%となっており、5.5ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(7) うつ

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

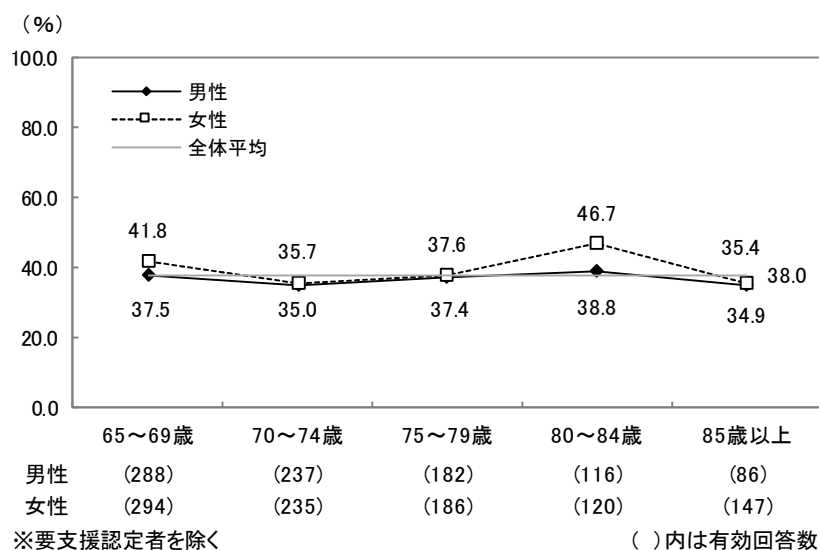
問番号	設問	該当する選択肢
問7(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
問7(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づきうつの評価結果をみると、全体平均で38.0%が該当者となっています。

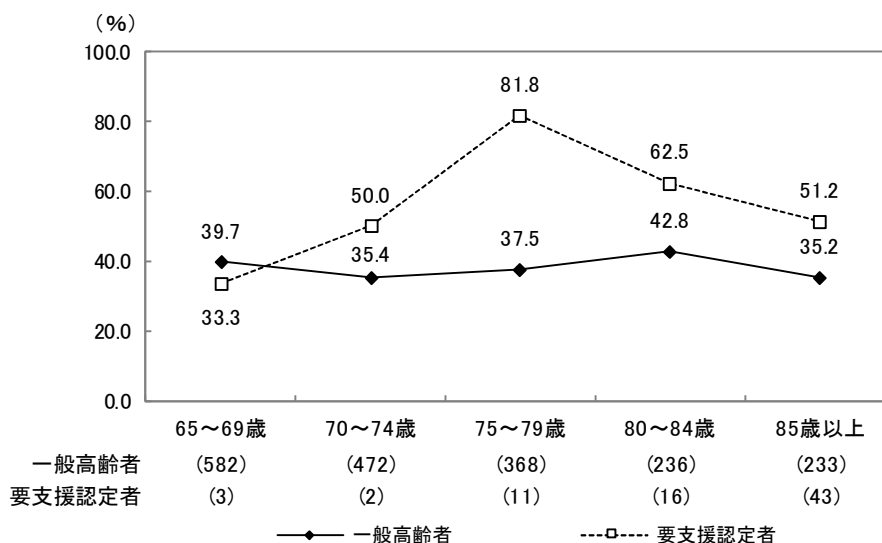
性別・年齢階級別にみると、男性に比べ、女性で若干割合が高くなっていますが、どちらも年齢階級での大きな変化はありません。

【性別・年齢階級別】



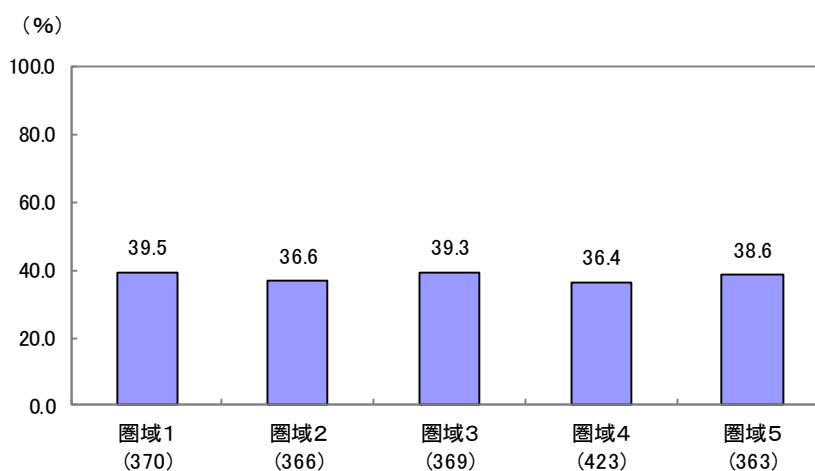
認定・該当状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合が高くなっています。また、要支援認定者では、年齢階級が上がるにつれて、割合は低くなっています。

【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域1、圏域3、圏域5で該当者割合が全体平均の38.0%を超えています。また、最も高い圏域は圏域1で39.5%、最も低い圏域は圏域4で36.4%となっており、3.1ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

2 日常生活

(1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

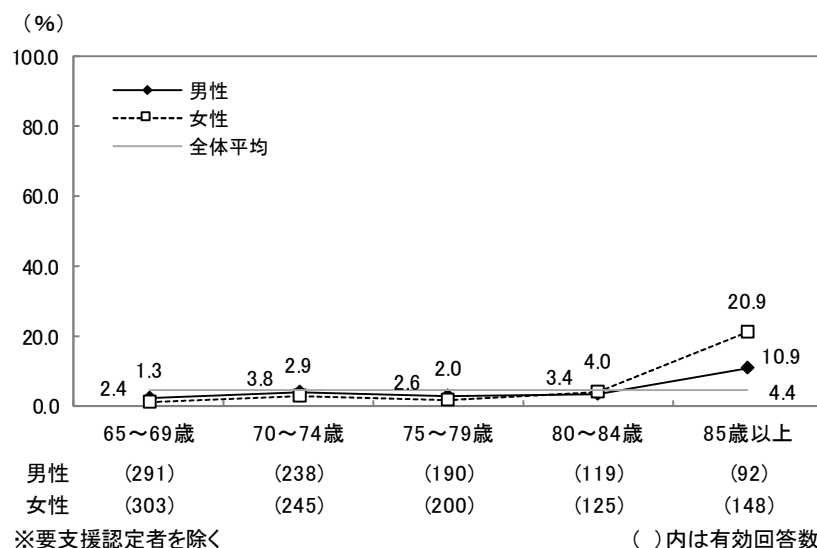
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (4)	バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (6)	自分で食事の用意をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (7)	自分で請求書の支払いをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

【該当状況】

全体平均では5.2%が手段的自立度の低下者となっています。

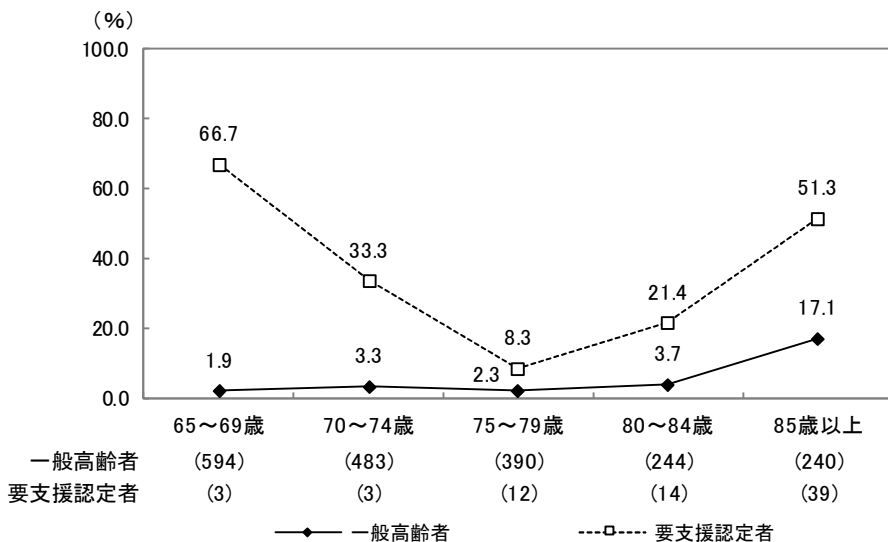
性別・年齢階級別でみると、男性、女性ともに、85歳以上になると急激に上昇しています。男性では、85歳以上で10.9%と80~84歳に比べ7.5ポイント、女性では、85歳以上で20.9%と80~84歳に比べ16.9ポイント増加しています。

【性別・年齢階級別】



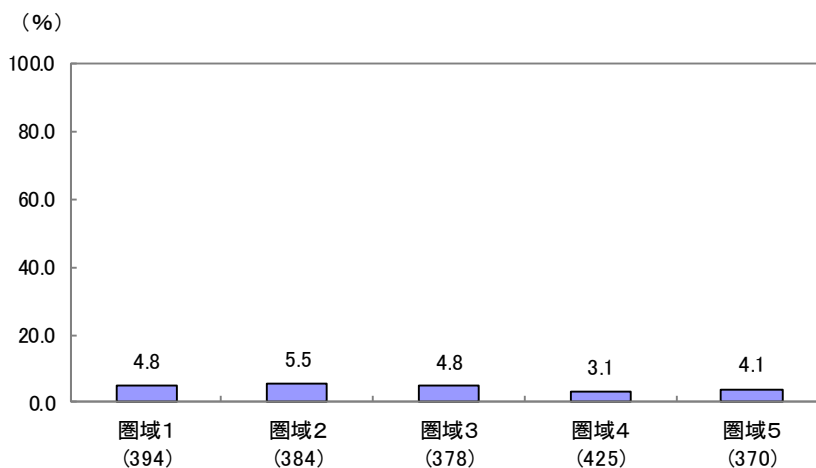
認定・該当状況別・年齢階級別でみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合が高くなっています。要支援認定者では、85歳以上で51.3%と80～84歳に比べ29.9ポイントと急激に増加しています。一般高齢者では、85歳以上で17.1%と80～84歳に比べ13.4ポイントと増加しています。

【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域1、圏域2、圏域3で該当者割合が全体平均の4.4%を超えています。また、最も高い圏域は圏域2で5.5%、最も低い圏域は圏域4で3.1%となっており、2.4ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

3 社会参加

(1) 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

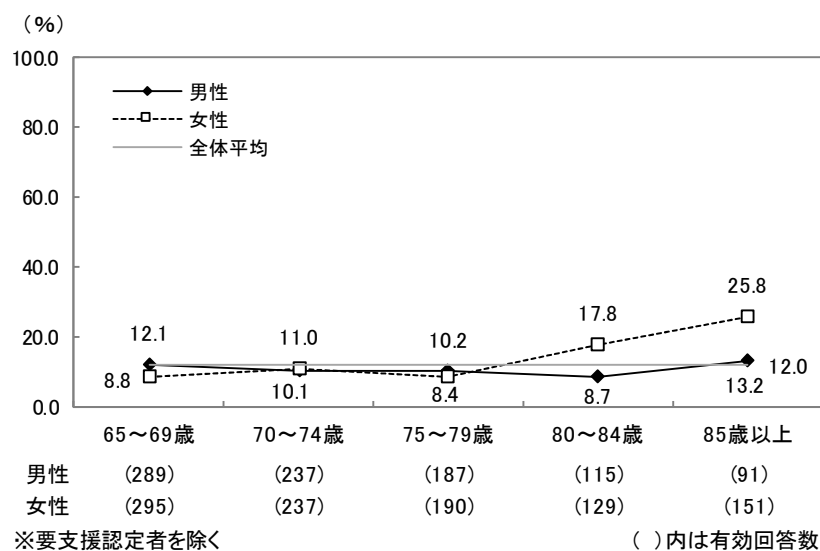
問番号	設問	該当する選択肢
問4(9)	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。	1. はい:1点
問4(10)	新聞を読んでいますか。	1. はい:1点
問4(11)	本や雑誌を読んでいますか。	1. はい:1点
問4(12)	健康についての記事や番組に関心がありますか。	1. はい:1点

【該当状況】

知的能動性の低下者は、全体平均では12.0%となっています。

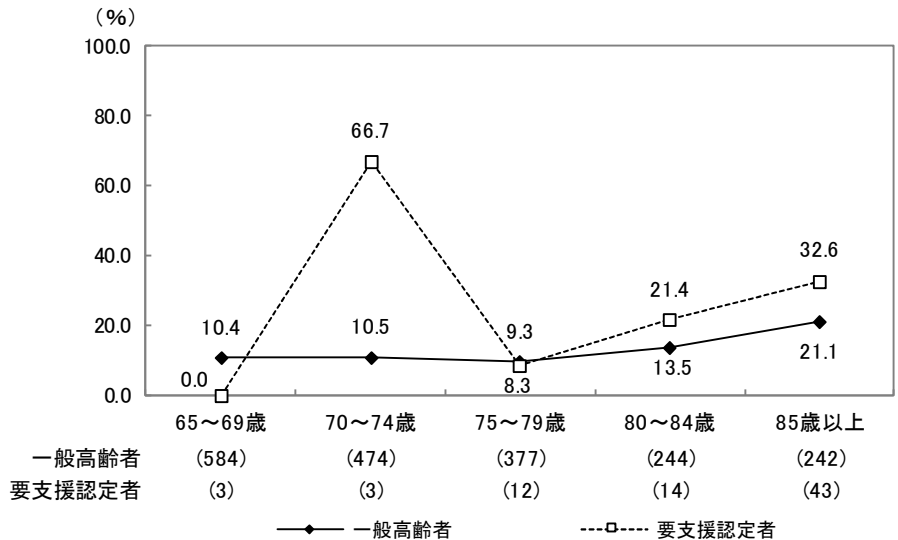
性別・年齢階級別でみると、女性では、85歳以上で25.8%と、75~79歳に比べ17.4ポイント上昇し、80歳以上で平均を超えています。一方、男性では、10%前後となっています。

【性別・年齢階級別】



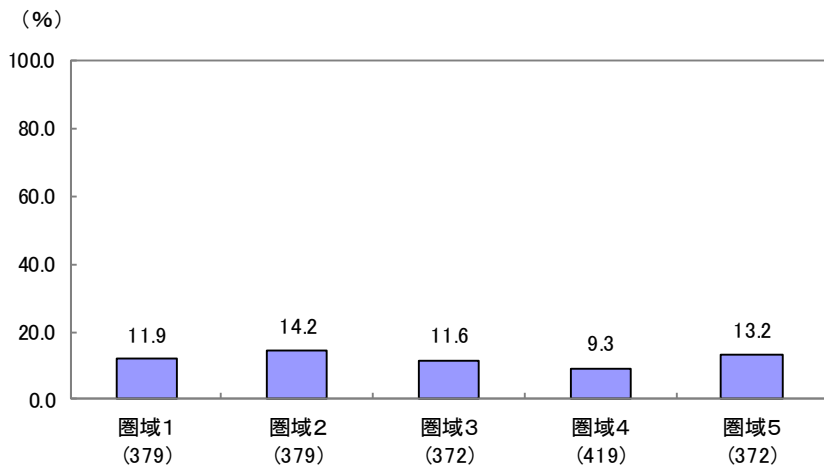
認定・該当状況別・年齢階級別でみると、75～79歳を除き一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合が高くなっています。一般高齢者では、85歳以上で21.1%と75～79歳に比べ11.8ポイント上昇しています。要支援者では、85歳以上が32.6%となっています。

【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域2、圏域5で該当者割合が全体平均の12.0%を超えています。また、最も高い圏域は圏域2で14.2%、最も低い圏域は圏域4で9.3%となっており、4.9ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(2) 社会的役割

老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問あり、「社会的役割」として尺度化されています。

評価は、知的能動性と同様に4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を社会的役割の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

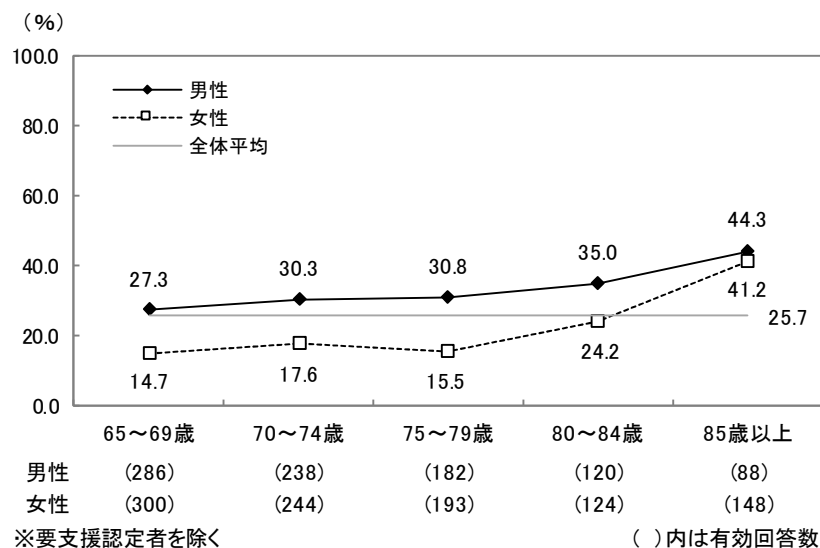
問番号	設問	該当する選択肢
問4(13)	友人の家を訪ねていますか。	1. はい：1点
問4(14)	家族や友人の相談にのっていますか。	1. はい：1点
問4(15)	病人を見舞うことができますか。	1. はい：1点
問4(16)	若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい：1点

【該当状況】

社会的役割の低下者は、全体平均では29.2%となっています。

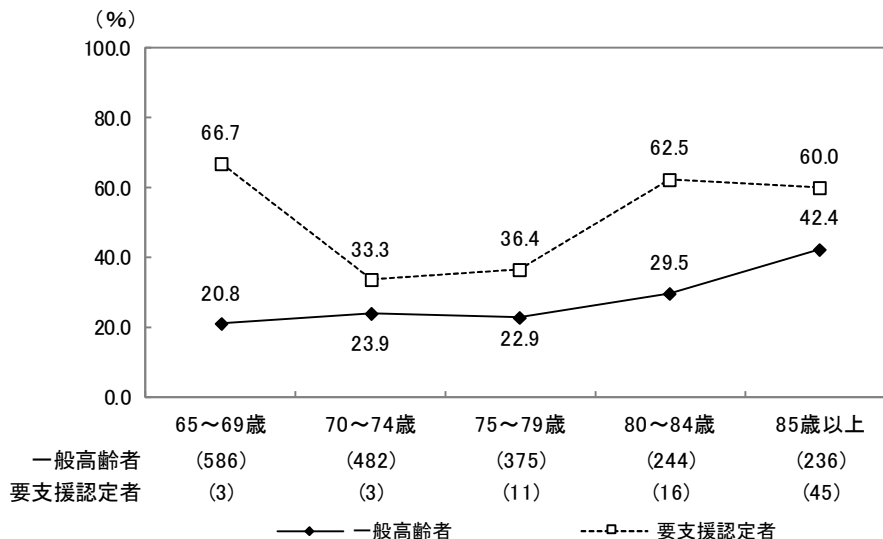
性別・年齢階級別でみると、男性ではすべての年代で女性より高く、全体平均を上回っています。女性では、75歳以降で上昇し、85歳以上で41.2%と75～79歳に比べ25.7ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】



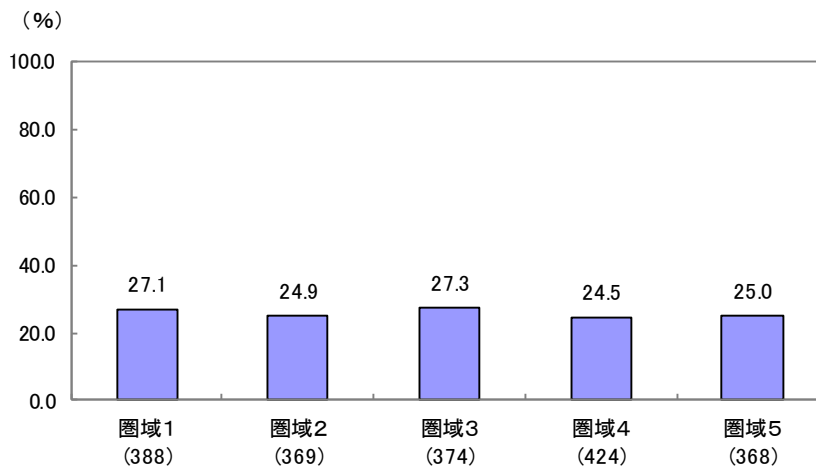
認定・該当状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者で割合が高くなっています。要支援認定者をみると、80歳以降は60%台で推移しています。一般高齢者では、年齢階級が上がるにつれて割合が高くなる傾向にあります。

【認定・該当状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、圏域1、圏域3で該当者割合が全体平均の25.7%を超えています。また、最も高い圏域は圏域3で27.3%、最も低い圏域は圏域4で24.5%となっており、2.8ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く